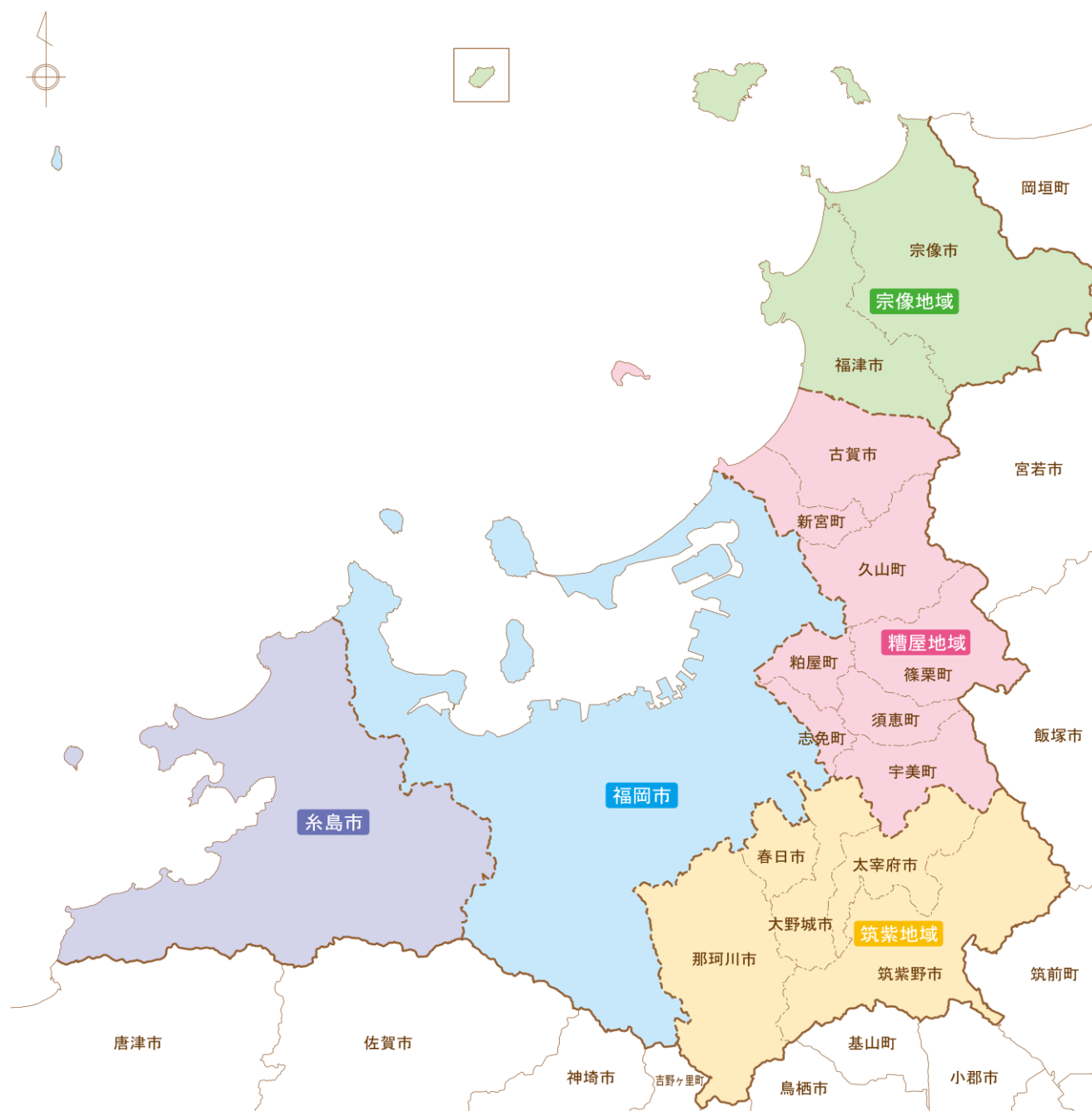


数字でみる福岡都市圏のすがた

福岡都市圏 10市7町のデータ集



福岡都市圏広域行政推進協議会

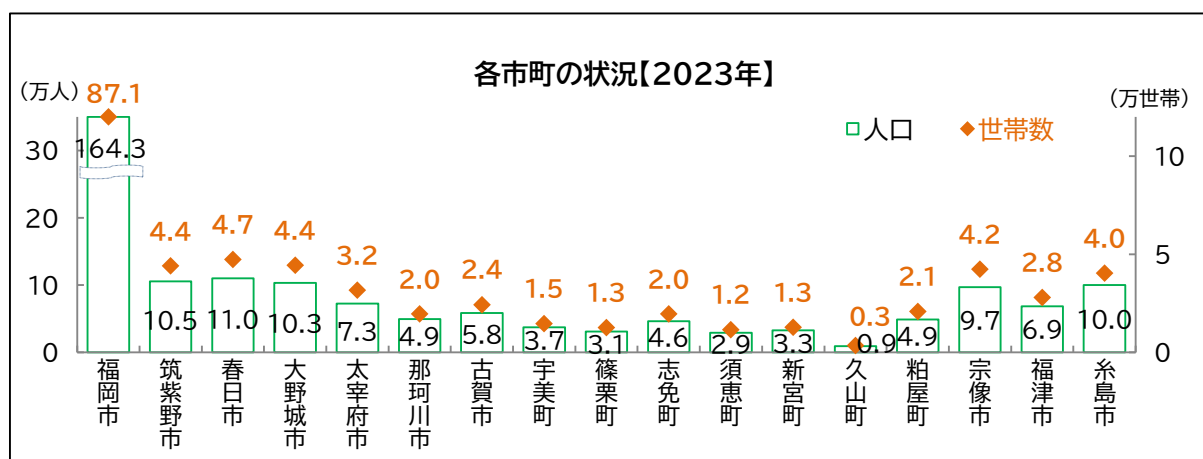
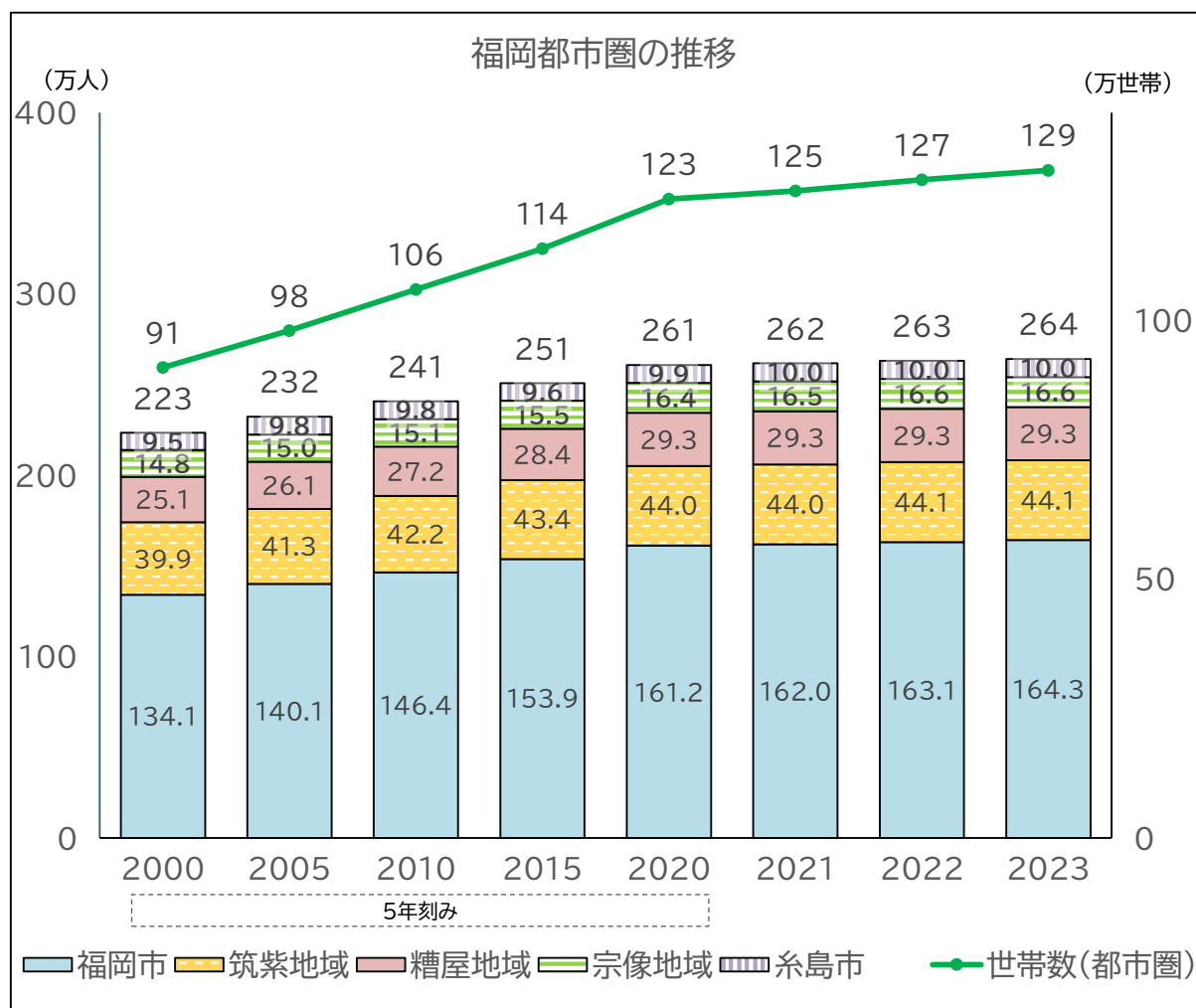
目 次

1. 福岡都市圏の概況		*主に各指標の17市町の実数推移をみています	
(1) 人口の推移と世帯数	<1>	(13) 観光入込客数	<13>
(2) 人口動態	<2>	(14) 主要ターミナル駅1日あたり乗車人員	<14>
(3) 外国人人口	<3>	(15) 博多港・乗降人員数・海上貨物取扱量	<15>
(4) 将来推計人口	<4>	(16) 福岡空港の乗降客数・貨物取扱量	<16>
(5) 小学生児童数	<5>	(17) 博多港・福岡空港貿易額	<17>
(6) 中学生生徒数	<6>	(18) 農業産出額	<18>
(7) 廃棄物処理量	<7>	(19) 漁獲量	<19>
(8) 一人一日あたり給水量	<8>	(20) 製造業出荷額	<20>
(9) 交通事故発生件数	<9>	(21) 卸売業・小売業売上額	<21>
(10) 救急出動件数	<10>	(22) 事業所数・従業者数	<22>
(11) 病床数	<11>	(23) 域内総生産額	<23>
(12) 刑法犯認知件数	<12>		
2. 福岡都市圏の比較		*主に各指標の17市町の比較をみています	
(1) 人口増加率	<24>	(40) ごみのリサイクル率	<63>
(2) 自然増加率	<25>	(41) 林野面積割合(総面積当たり)	<64>
(3) 社会増加率	<26>	(42) 可住地面積割合(総面積当たり)	<65>
(4) 年少人口割合	<27>	(43) 持ち家率	<66>
(5) 生産年齢人口割合	<28>	(44) 空き家率	<67>
(6) 高齢者人口割合	<29>	(45) 都市計画道路整備率	<68>
(7) 従属人口指数	<30>	(46) 水道普及率	<69>
(8) 後期高齢者人口割合	<31>	(47) 污水处理人口普及率	<70>
(9) 外国人人口割合	<32>	(48) 建物火災出火件数(人口10万人当たり)	<71>
(10) 粗出生数(人口千人当たり)	<33>	(49) 交通事故発生件数(人口10万人当たり)	<72>
(11) 合計特殊出生率	<34>	(50) 救急出動件数(人口1万人当たり)	<73>
(12) 粗死亡率(人口千人当たり)	<35>	(51) 救急車の現場到着平均所要時間	<74>
(13) 未婚率	<36>	(52) 病床数(人口10万人当たり)	<75>
(14) 有配偶率	<37>	(53) 刑法犯認知件数(人口千人当たり)	<76>
(15) 3世代世帯割合	<38>	(54) 昼夜間人口比率	<77>
(16) 核家族世帯割合	<39>	(55) 労働力比率	<78>
(17) 単独世帯割合	<40>	(56) 市町内で就業している人の割合	<79>
(18) 65歳以上世帯員のいる世帯割合	<41>	(57) 産業別就業者の割合	<80>
(19) 高齢夫婦のみの世帯割合	<42>	(58) 認定農業者の割合(販売農家に占める割合)	<81>
(20) 高齢単身世帯割合	<43>	(59) 農業産出額(農業従事者一人当たり)	<82>
(21) ひとり親家庭世帯の割合	<44>	(60) 漁獲販売金額(1経営体当たり)	<83>
(22) 0-2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合	<45>	(61) 海面漁業水揚げ量(1経営体当たり)	<84>
(23) 3-6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合	<46>	(62) 製造品出荷額等(従業者一人当たり)	<85>
(24) 幼稚園利用率	<47>	(63) 年間商品販売額(従業者一人当たり)	<86>
(25) 保育所利用率	<48>	(64) 事業所数(生産年齢人口千人当たり)	<87>
(26) 小学校児童数(教員一人当たり)	<49>	(65) 従業者数(生産年齢人口千人当たり)	<88>
(27) 中学校生徒数(教員一人当たり)	<50>	(66) 市町村内総生産額(就業者一人当たり)	<89>
(28) 平均寿命	<51>	(67) 市民所得(人口一人当たり)	<90>
(29) 生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)	<52>	(68) 住宅地 地価(1㎡当たり)	<91>
(30) 国民健康保険医療費(被保険者一人当たり)	<53>	(69) 商業地 地価(1㎡当たり)	<92>
(31) 後期高齢者医療費(被保険者一人当たり)	<54>	(70) 財政力指数	<93>
(32) 介護給付費(第1号被保険者一人当たり)	<55>	(71) 経常収支比率	<94>
(33) 要介護認定率	<56>	(72) 実質公債費比率	<95>
(34) 生活保護費(人口一人当たり)	<57>	(73) 市民一人当たり地方債残高	<96>
(35) 蔵書数(人口一人当たり)	<58>	(74) 将来負担比率	<97>
(36) 図書貸し出し冊数(人口一人当たり)	<59>	(75) 市町村民税の収納率	<98>
(37) 審議会等における女性委員の登用率	<60>	(76) 国民健康保険税(料)の徴収率	<99>
(38) NPO法人認証数(人口10万人当たり)	<61>	(77) 法人市民税収納額(人口一人当たり)	<100>
(39) 生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	<62>		

*各項目の数値は、表示に合わせて四捨五入しており、地域内訳と合計値が合致しないものがある

(1) 人口の推移と世帯数

- ・ 2023年の福岡都市圏の総人口は264.2万人、世帯数は128.9万世帯
- ・ 福岡市が約164.3万人、筑紫地域が44.1万人、糟屋地域が29.3万人、宗像地域が16.6万人、糸島市が10万人
- ・ 都市圏全体では増加しているほか、各地域とも増加傾向が続いている



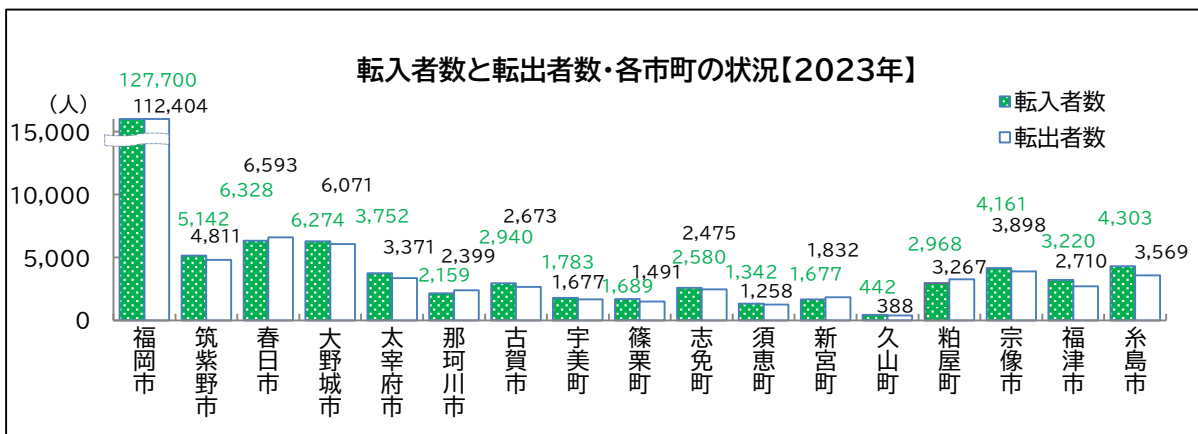
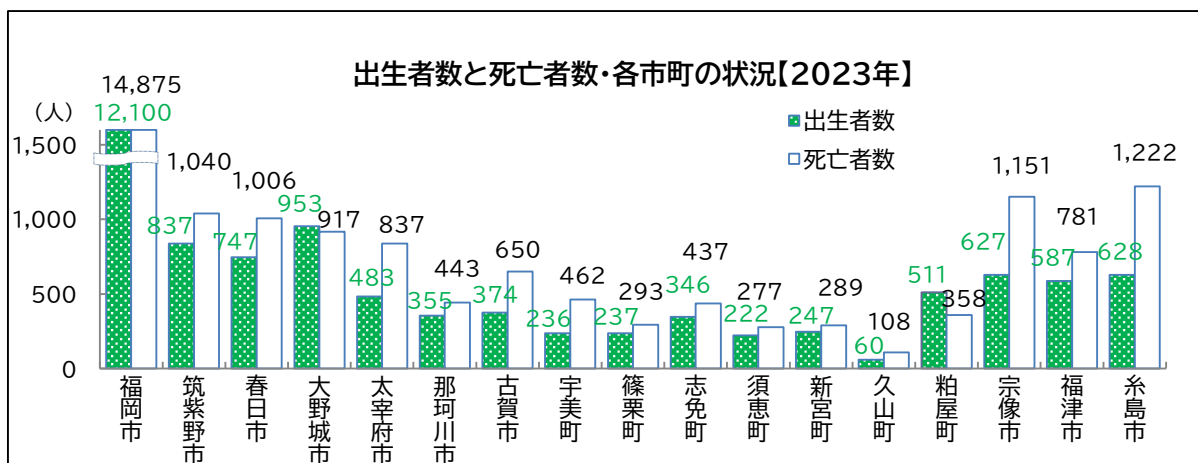
資料:国勢調査(総務省)、福岡県の人口と世帯(推計)
 *合併で市域の変更、新たに市になった市町は現在の市域の旧市町を合わせた数値(以下同様)

(2) 人口動態

- ・ 2023年の福岡都市圏人口の自然増減は-5,596人、社会増減は+17,573人で、増減計は+11,977人
- ・ 人口増減は、福岡市+12,521人、筑紫地域-458人、糟屋地域-281人、宗像地域+55人、糸島市+140人
- ・ 都市圏全体の自然増減は減少幅が拡大傾向、社会増減はプラスを維持しているが、自然減が社会増を上回り人口減となっている地域もある

		2005	2010	2015	2020	2021	2022	2023
福岡都市圏	自然増	6,691	7,492	5,566	704	△ 1,043	△ 4,320	△ 5,596
	社会増	8,915	8,868	12,233	12,594	8,725	18,799	17,573
	人口増	15,606	16,360	17,799	13,298	7,682	14,479	11,977
福岡市	自然増	3,821	4,566	3,852	696	△ 318	△ 2,080	△ 2,775
	社会増	7,146	6,650	9,602	7,847	6,174	15,213	15,296
	人口増	10,967	11,216	13,454	8,543	5,856	13,133	12,521
筑紫地域	自然増	1,868	1,691	1,084	250	△ 49	△ 696	△ 868
	社会増	342	625	221	1,200	660	1,433	410
	人口増	2,210	2,316	1,305	1,450	611	737	△ 458
糟屋地域	自然増	1,031	1,338	851	287	28	△ 374	△ 641
	社会増	718	1,315	1,188	1,229	△ 67	144	360
	人口増	1,749	2,653	2,039	1,516	△ 39	△ 230	△ 281
宗像地域	自然増	△ 70	△ 61	△ 41	△ 135	△ 326	△ 605	△ 718
	社会増	450	327	995	1,258	926	1,338	773
	人口増	380	266	954	1,123	600	733	55
糸島市	自然増	41	△ 42	△ 180	△ 394	△ 378	△ 565	△ 594
	社会増	259	△ 49	227	1,060	1,032	671	734
	人口増	300	△ 91	47	666	654	106	140

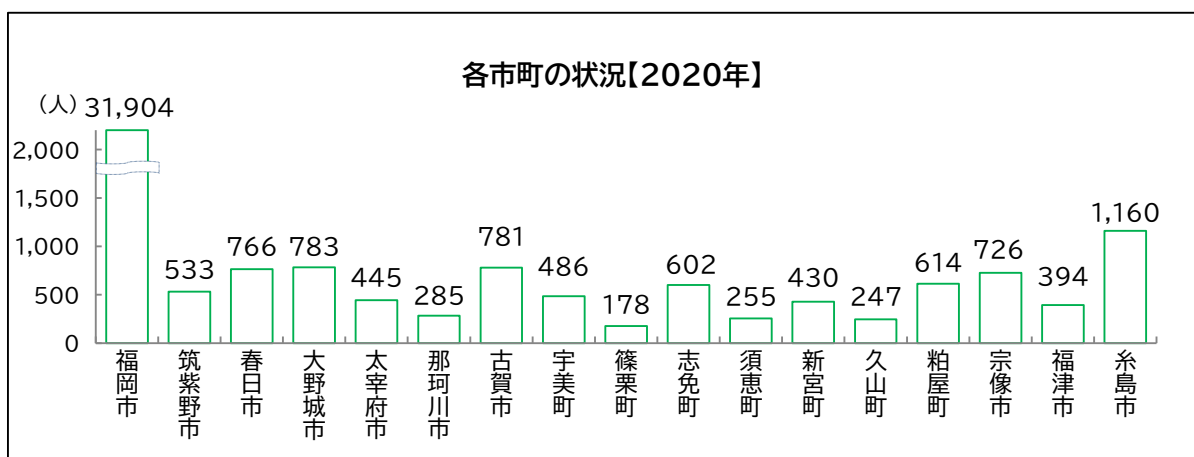
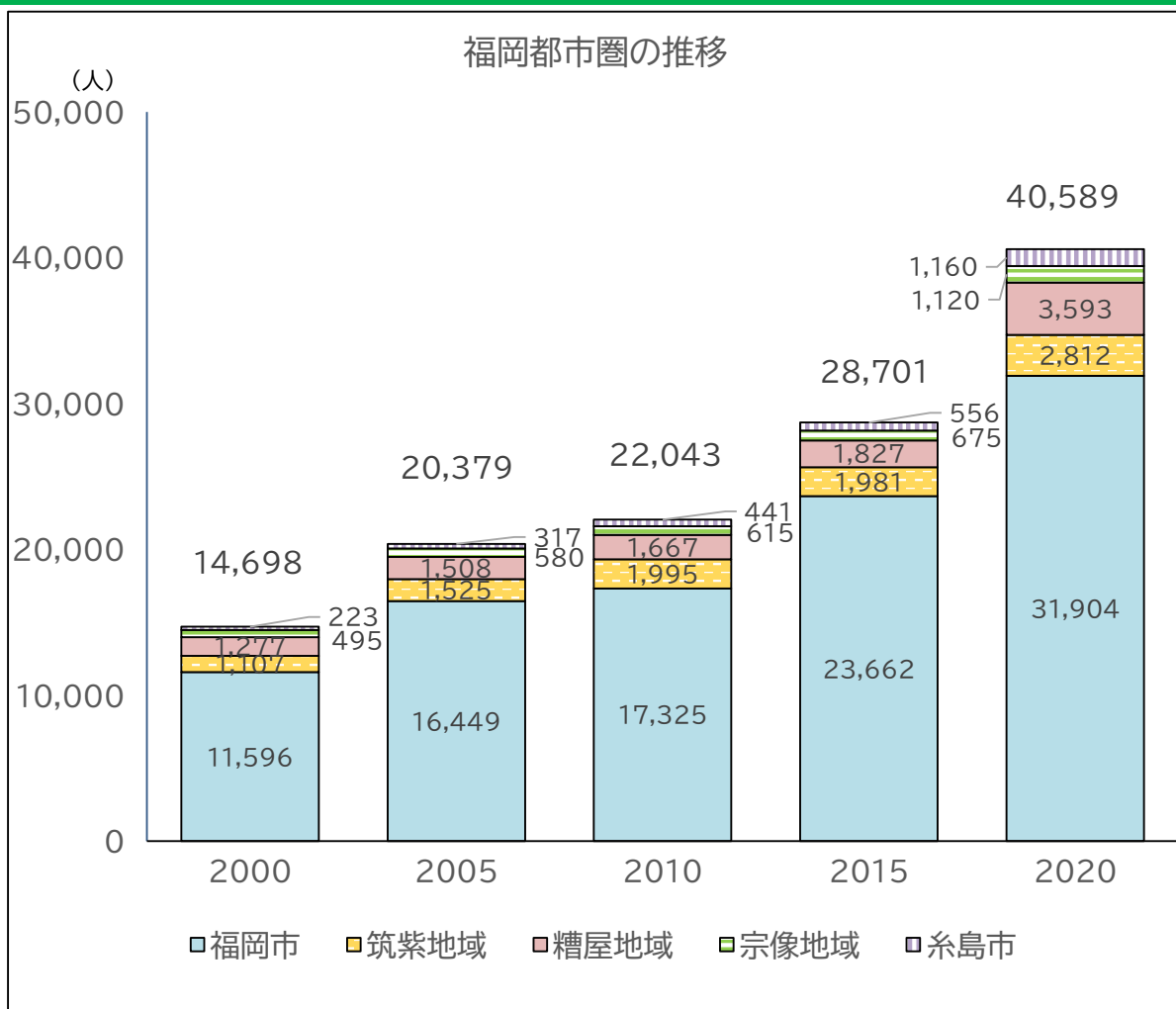
資料:福岡県人口移動調査推計人口(2015年以前は前年10月～当該年9月の値、2020年以降は1月～12月の値)



資料:福岡県人口移動調査

(3) 外国人人口

- ・ 2020年の福岡都市圏の外国人総人口は40,589人
- ・ 福岡市が31,904人、筑紫地域が2,812人、糟屋地域が3,593人、宗像地域が1,120人、糸島市が1,160人
- ・ 都市圏全体では増加しているほか、各市・地域とも増加傾向が続いている

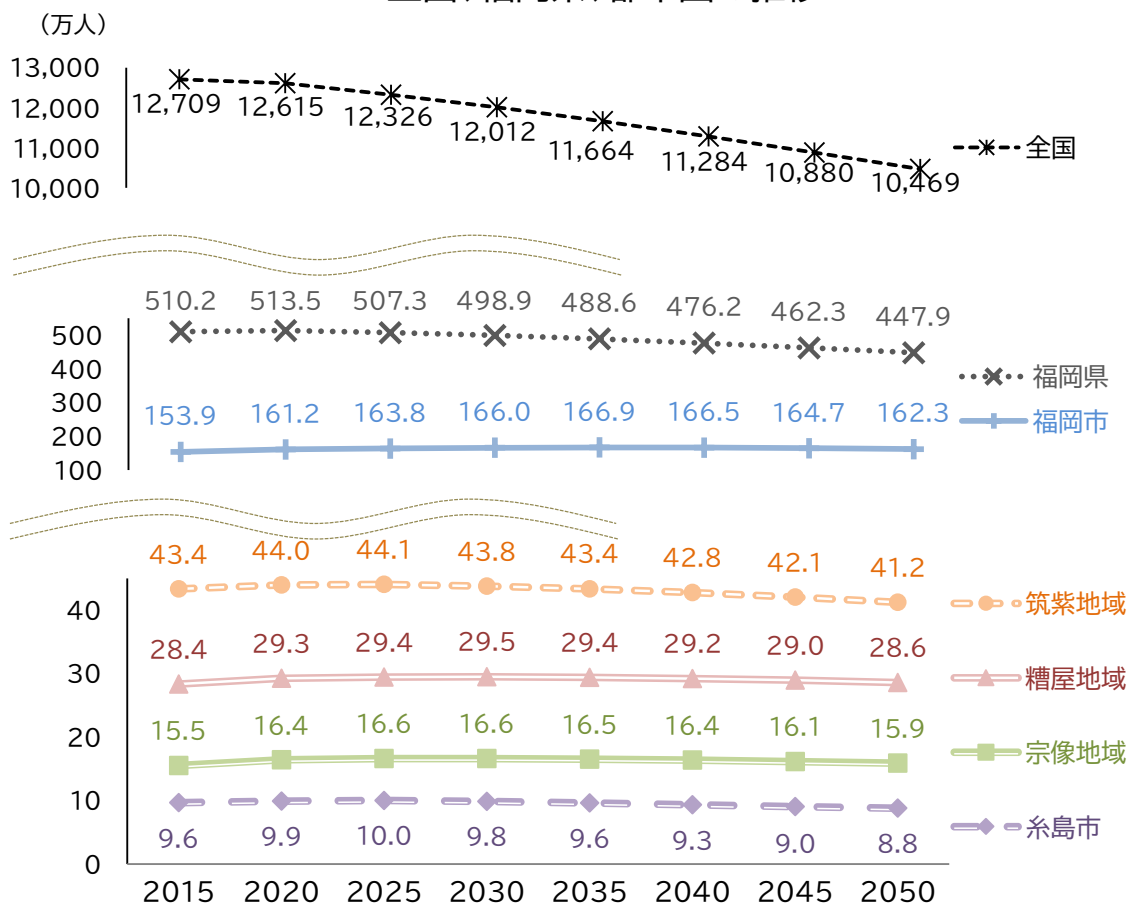


資料:国勢調査(総務省)

(4) 将来推計人口

- 将来推計人口(2050年)は、全国が約1億469万人、福岡県が447.9万人、福岡市が162.3万人、筑紫地域41.2万人、糟屋地域28.6万人、宗像地域15.9万人、糸島市が8.8万人
- 福岡県は全国と比較し緩やかに人口が減少しているが、各市・地域ではほぼ横ばいで推移している

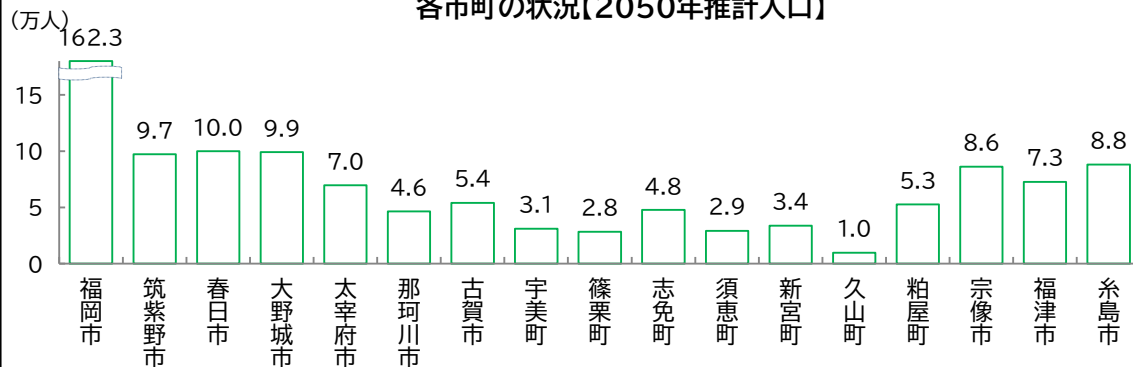
全国、福岡県、都市圏の推移



実績値

「将来推計人口」とは、全国の将来の出生、死亡及び国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて我が国の将来の人口規模並びに年齢構成等の人口構造の推移について推計したもの

各市町の状況【2050年推計人口】

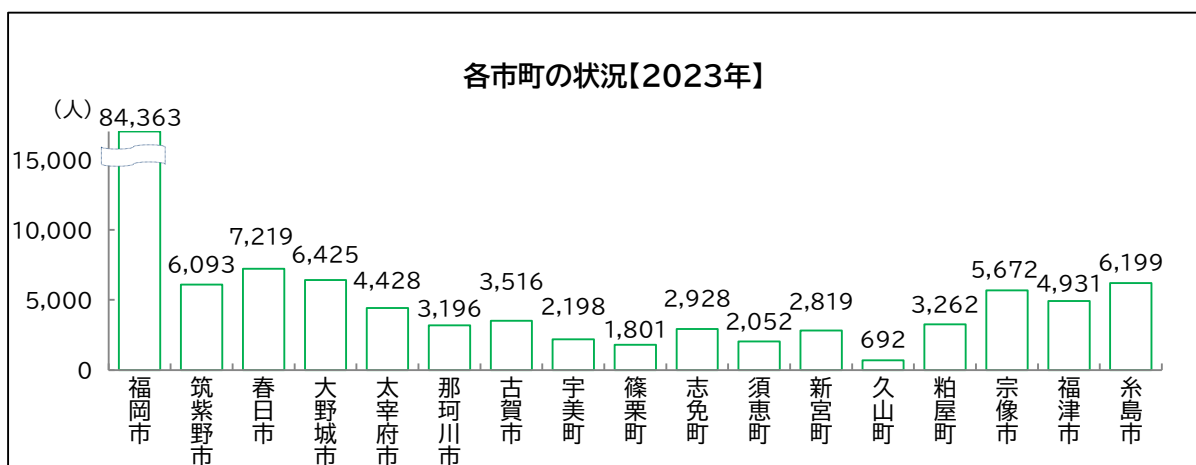
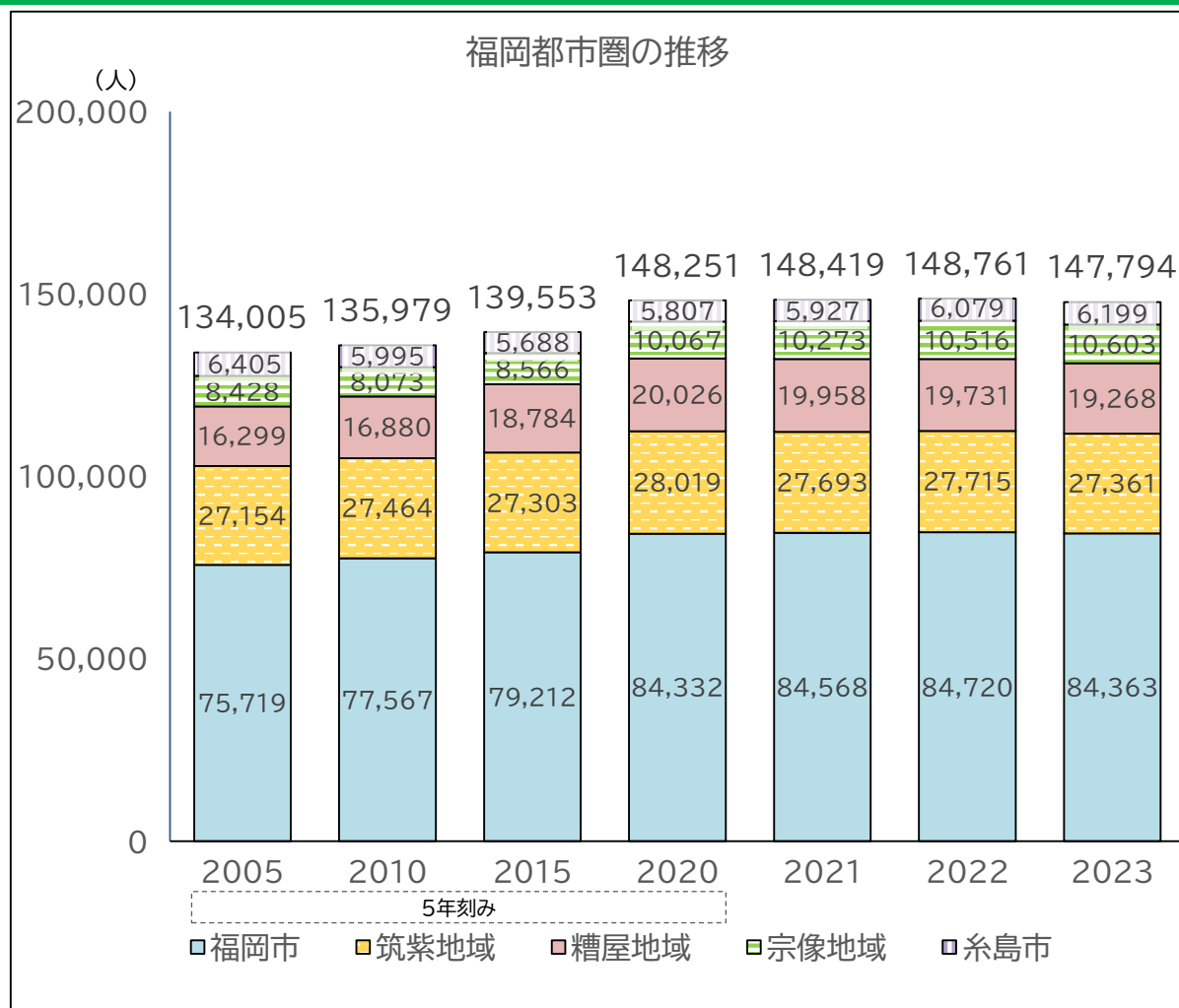


資料: 国勢調査(総務省)

将来推計人口: 国立社会保障・人口問題研究所(令和5年推計)

(5) 小学生児童数

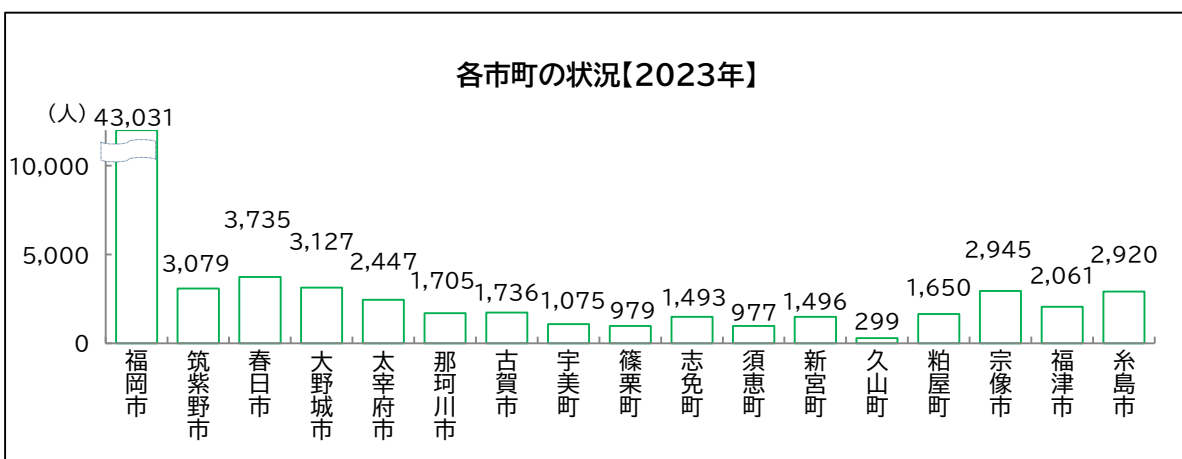
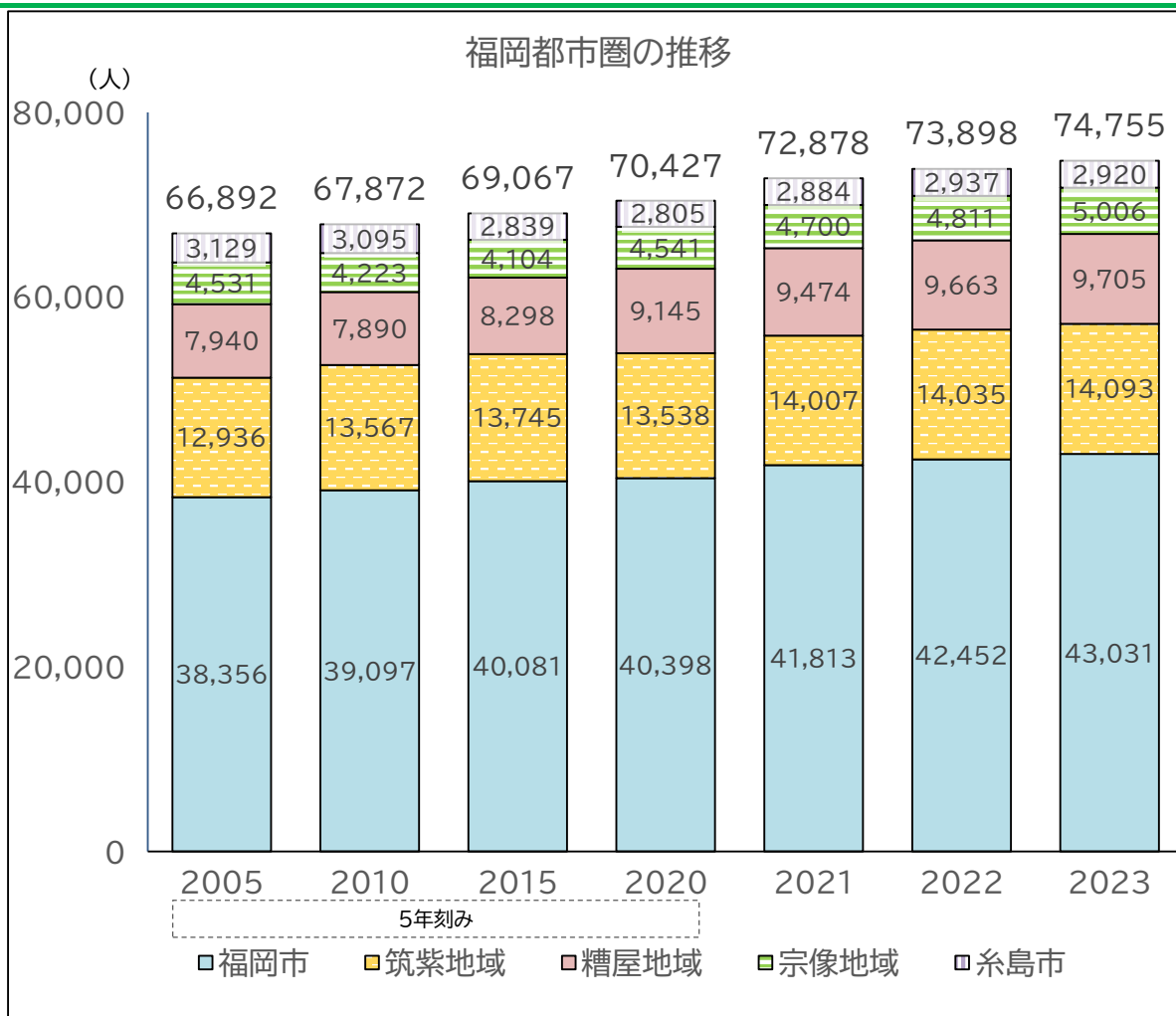
- ・ 2023年の福岡都市圏の小学生児童総数は147,794人
- ・ 福岡市が84,363人、筑紫地域が27,361人、糟屋地域が19,268人、宗像地域が10,603人、糸島市が6,199人
- ・ 都市圏全体、各市・地域ともに増加傾向にあったが、2020年から横ばいで推移している



資料:福岡県教育便覧

(6) 中学生生徒数

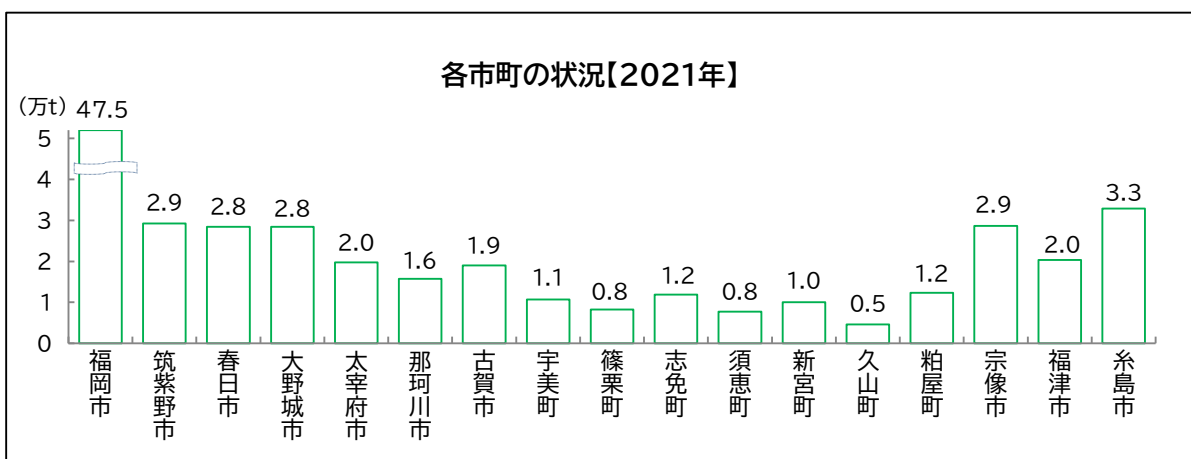
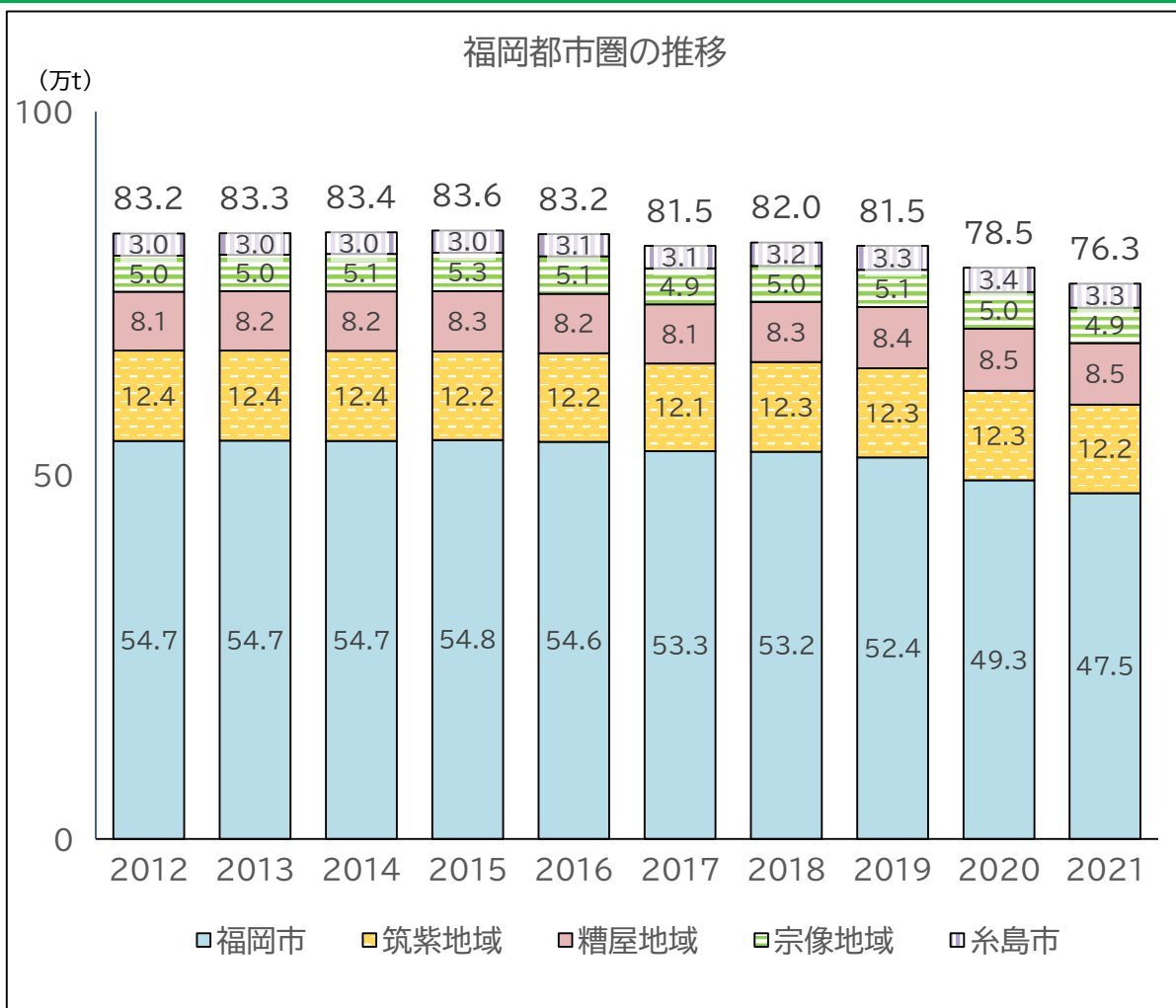
- ・ 2023年の福岡都市圏の中学生生徒総数は74,755人
- ・ 福岡市が43,031人、筑紫地域が14,093人、糟屋地域が9,705人、宗像地域が5,006人、糸島市が2,920人
- ・ 都市圏全体では増加しているほか、糸島市を除き増加傾向が続いている



資料:福岡県教育便覧

(7) 廃棄物処理量

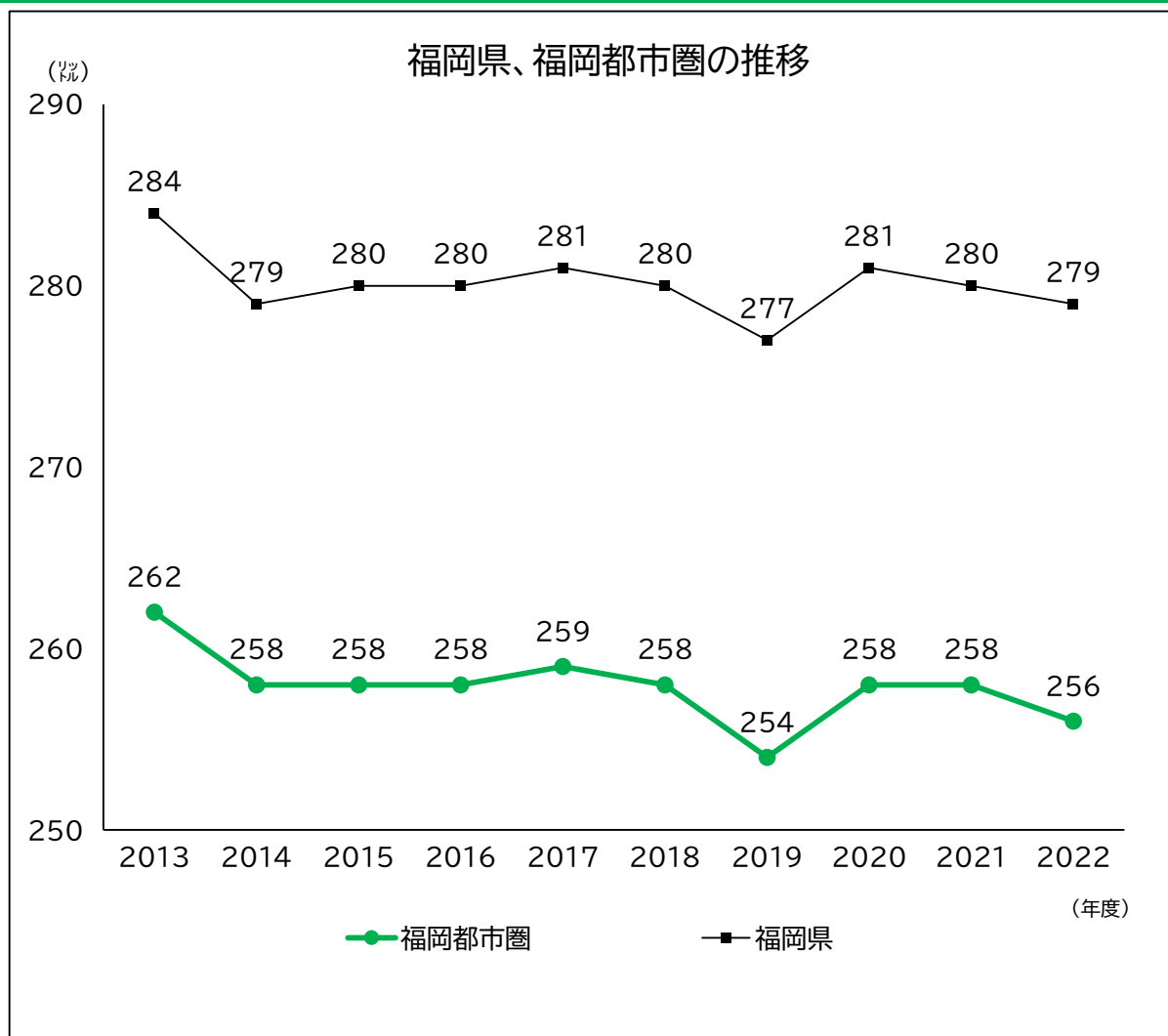
- ・ 2021年の福岡都市圏の廃棄物処理総量は76.3万t
- ・ 福岡市が約47.5万t、筑紫地域が12.2万t、糟屋地域が8.5万t、宗像地域が4.9万t、糸島市が3.3万t
- ・ 福岡市で減少傾向のため、都市圏全体では減少が続いているが、他地域は横ばいで推移している



資料:福岡県における一般廃棄物処理の状況(福岡県)

(8) 一人一日あたり給水量

- ・ 2022年度の福岡都市圏の一人一日あたり給水量は、256リットルで福岡県平均を下回っている

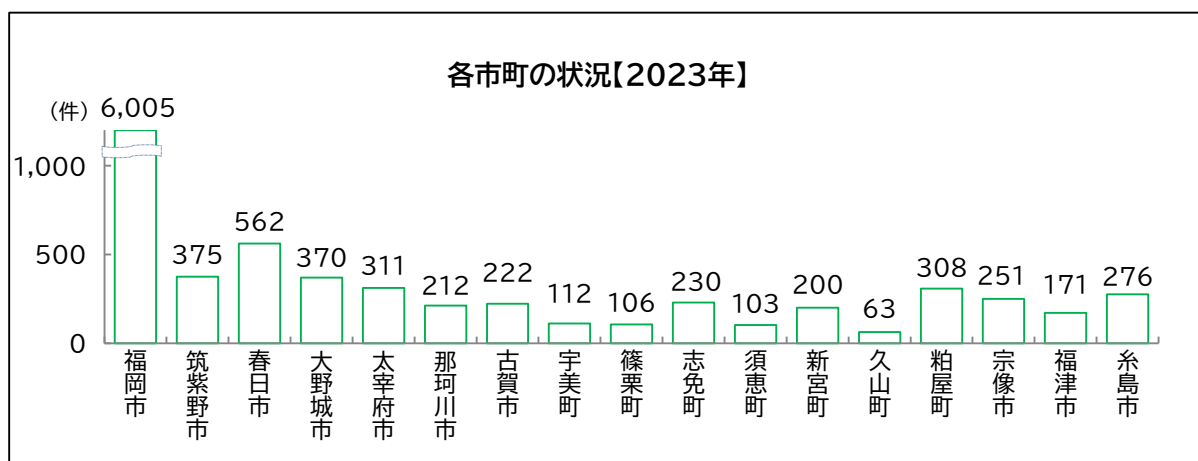
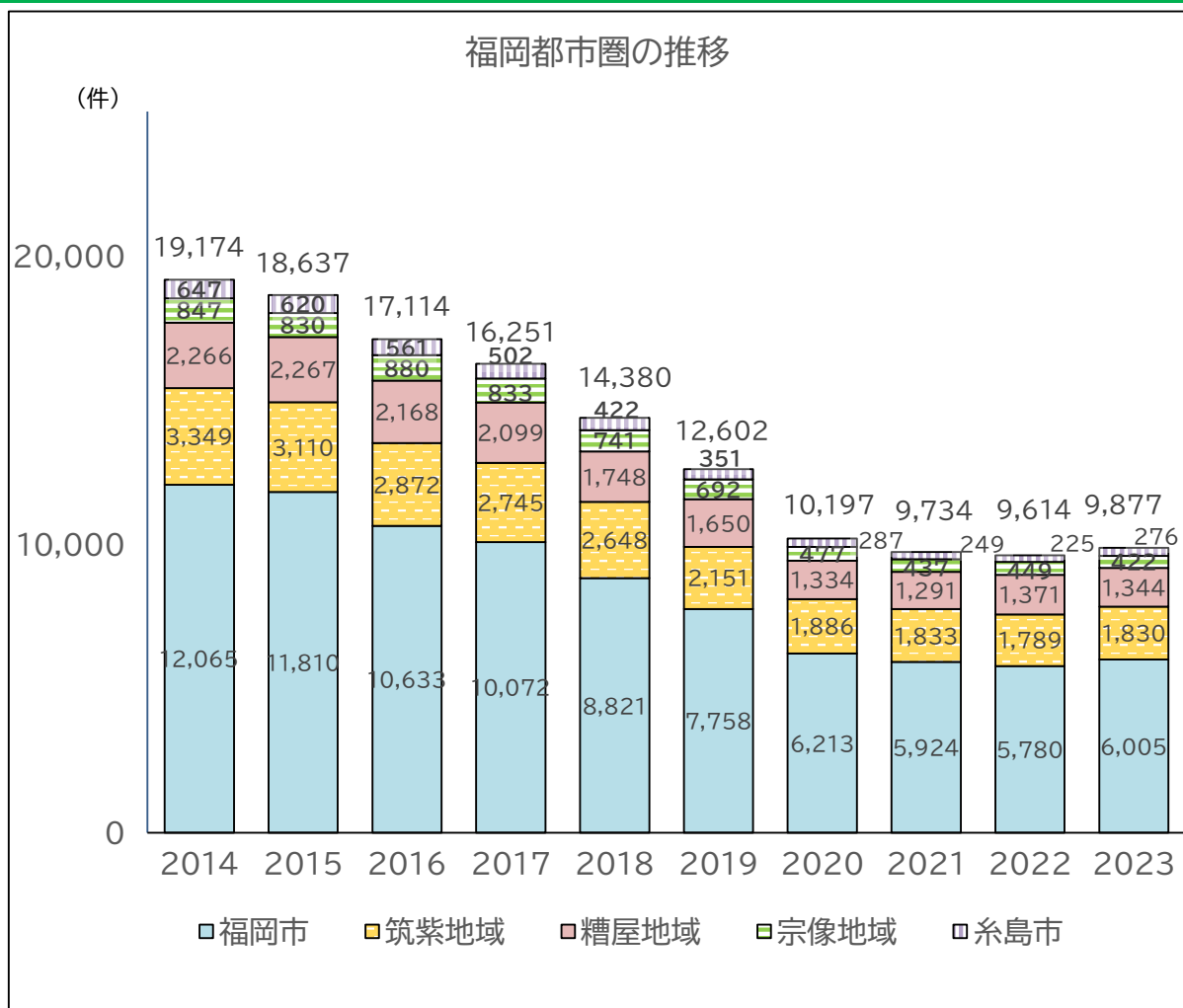


資料:福岡県の水道(福岡県)

市町別データはありません

(9) 交通事故発生件数

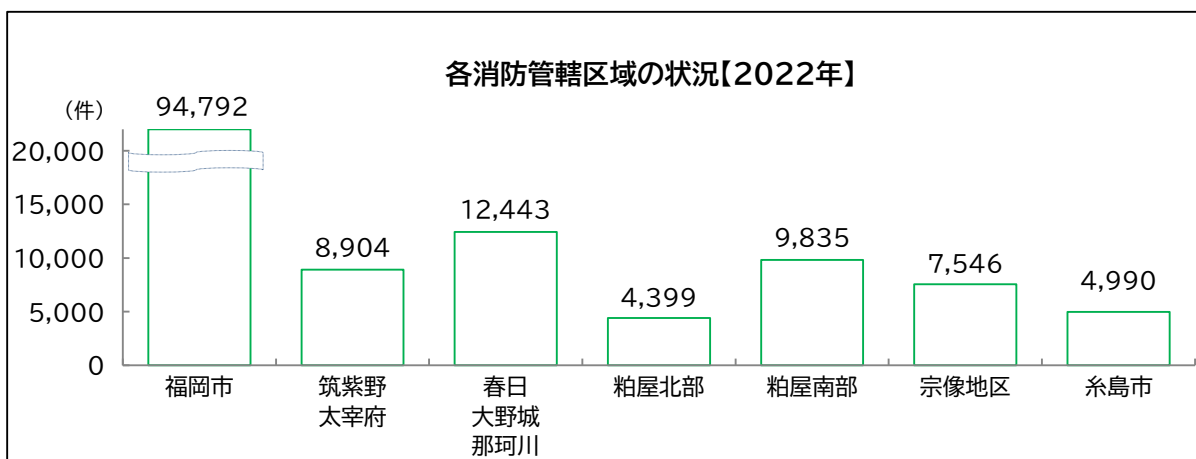
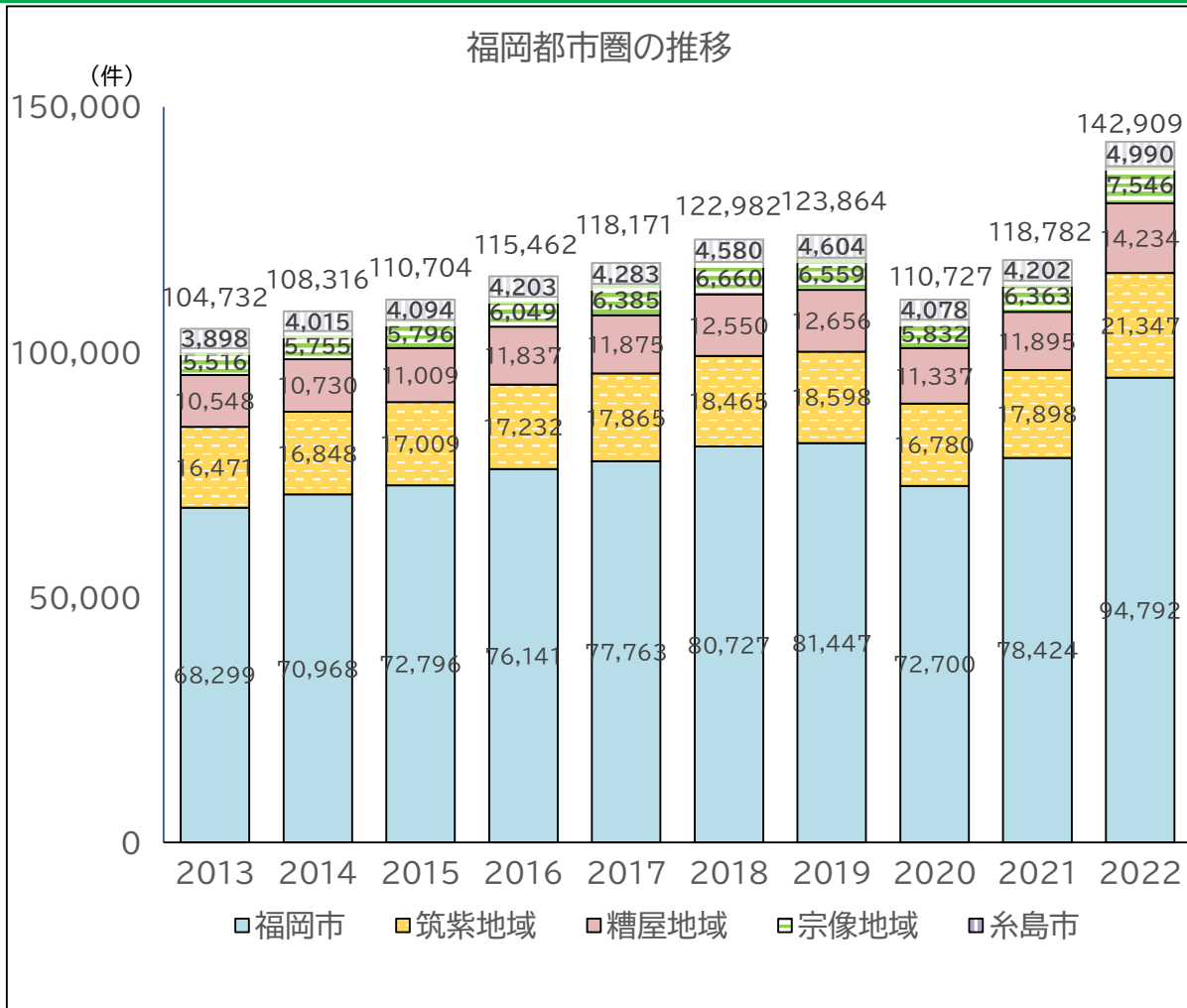
- ・ 2023年の福岡都市圏の交通事故発生総件数は9,877件
- ・ 福岡市が6,005件、筑紫地域が1,830件、糟屋地域が1,344件、宗像地域が422件、糸島市が276件
- ・ 都市圏全体・各市・地域ともに減少が続いていたが、2021年以降は横ばいで推移している



資料:福岡県交通事故統計(福岡県警察本部)

(10) 救急出動件数

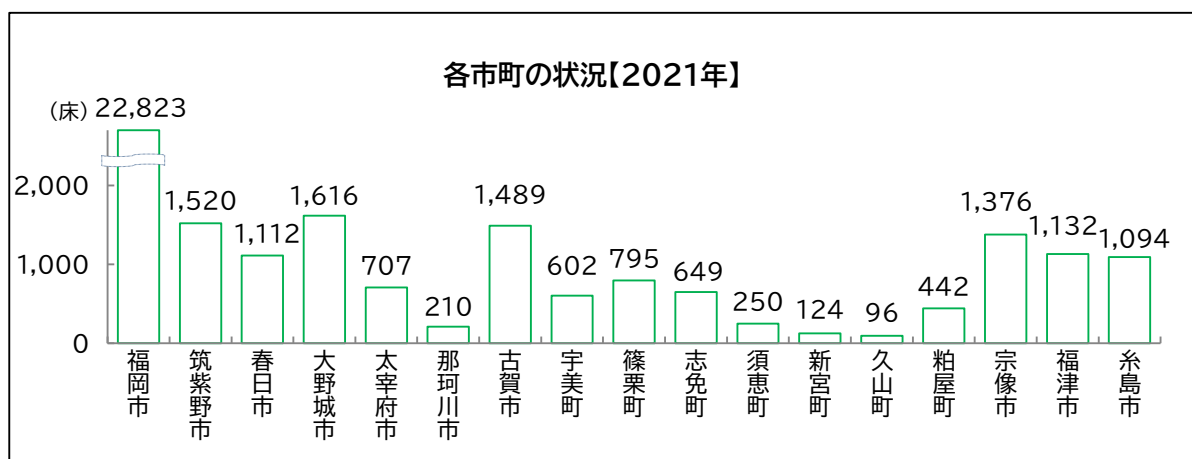
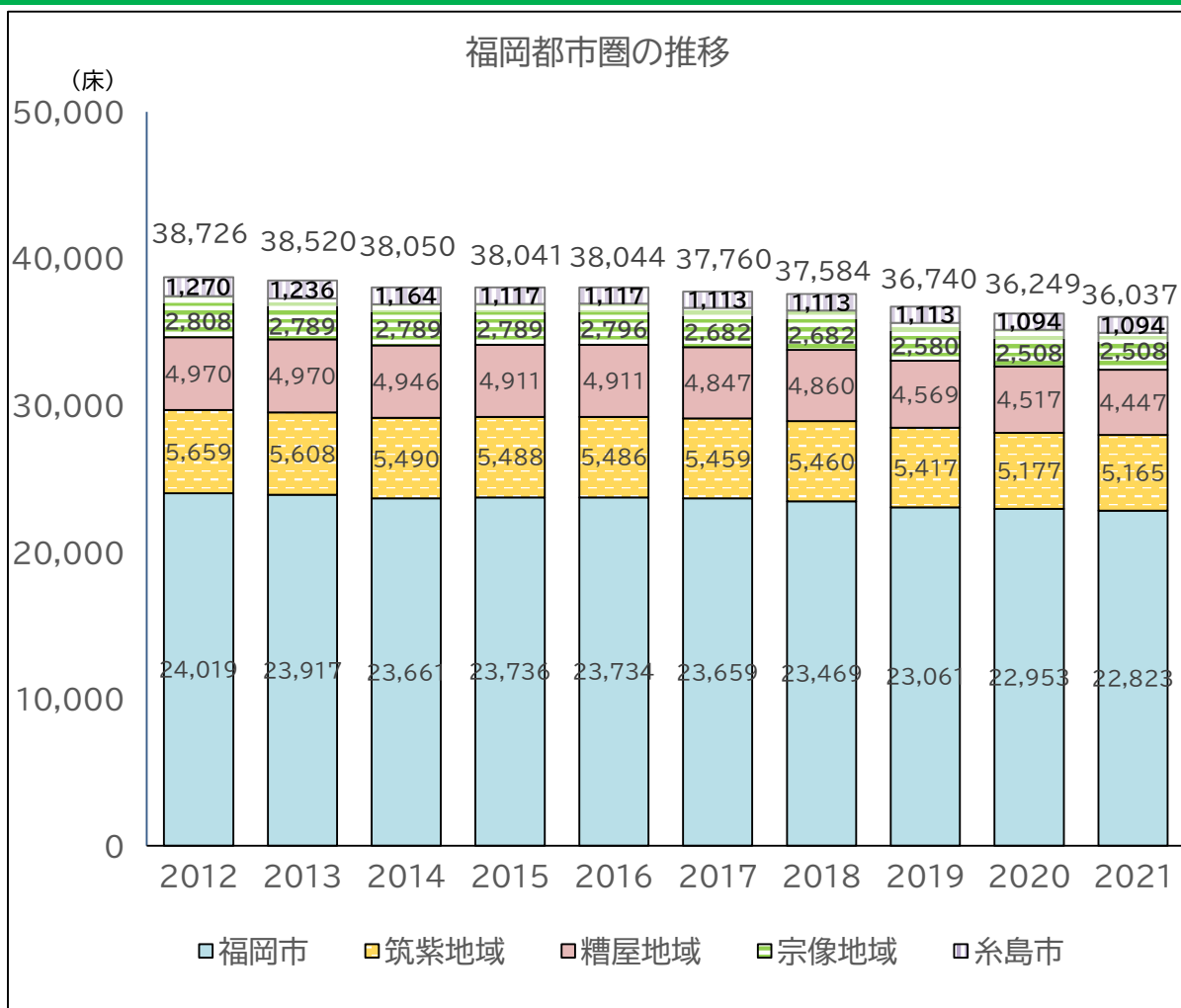
- ・ 2022年の福岡都市圏の救急出動総件数は142,909件
- ・ 福岡市が94,792件、筑紫地域が21,347件、糟屋地域が14,234件、宗像地域が7,546件、糸島市が4,990件
- ・ 都市圏全体、各市・地域とも増加していたが、2020年に減少した後増加が続き、2022年は減少前より増えている



資料:福岡県消防年報(福岡県)
都市圏内各消防局・消防本部「消防年報/火災救急救助統計/火災救急統計」(2022年)

(11) 病床数

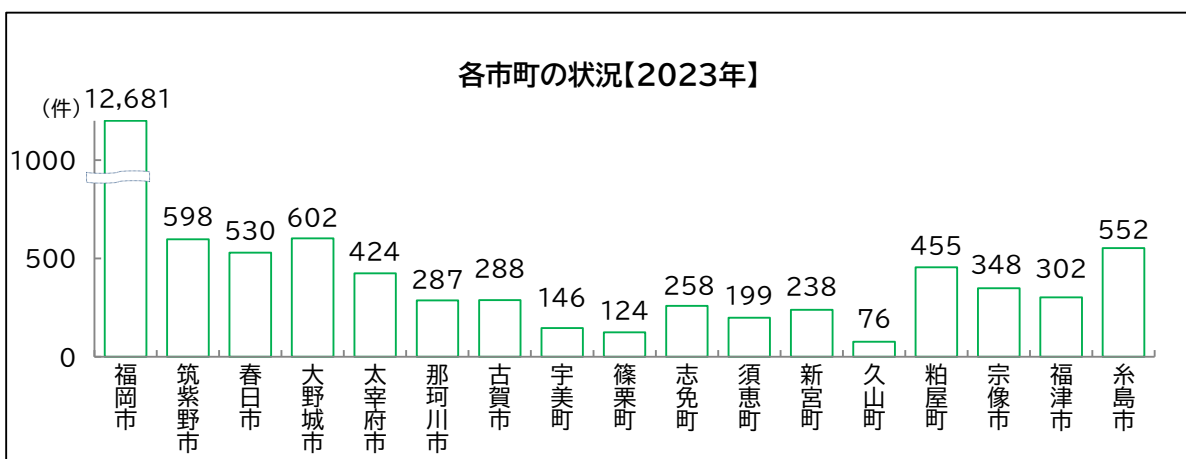
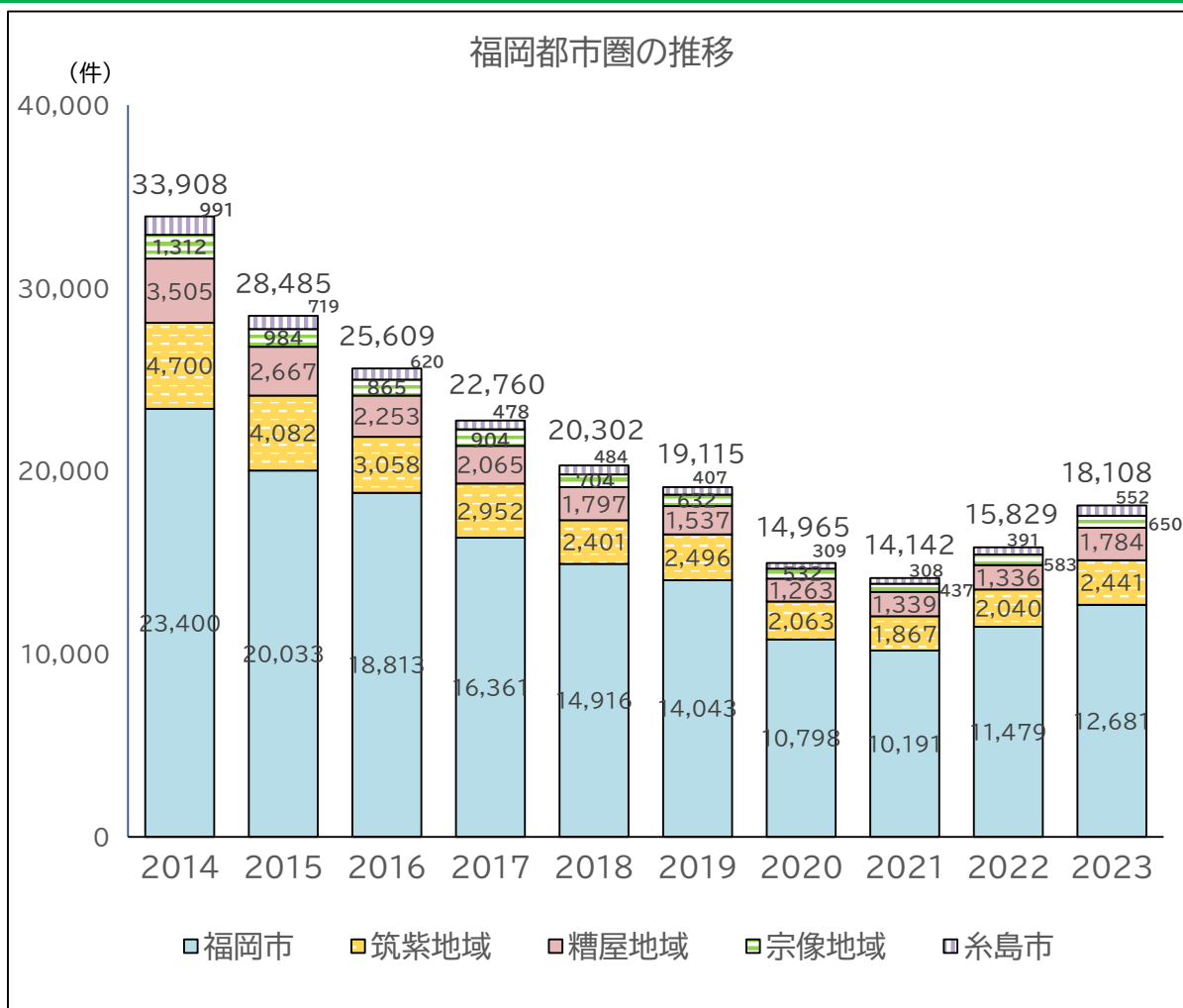
- ・ 2021年の福岡都市圏の病床総数36,037床
- ・ 福岡市が22,823床、筑紫地域が5,165床、糟屋地域が4,447床、宗像地域が2,508床、糸島市が1,094床
- ・ 各市・地域とも緩やかに減少が続き、都市圏全体でも減少している



資料:保健統計年報(福岡県)
*病院、一般診療所、歯科診療所の計

(12) 刑法犯認知件数

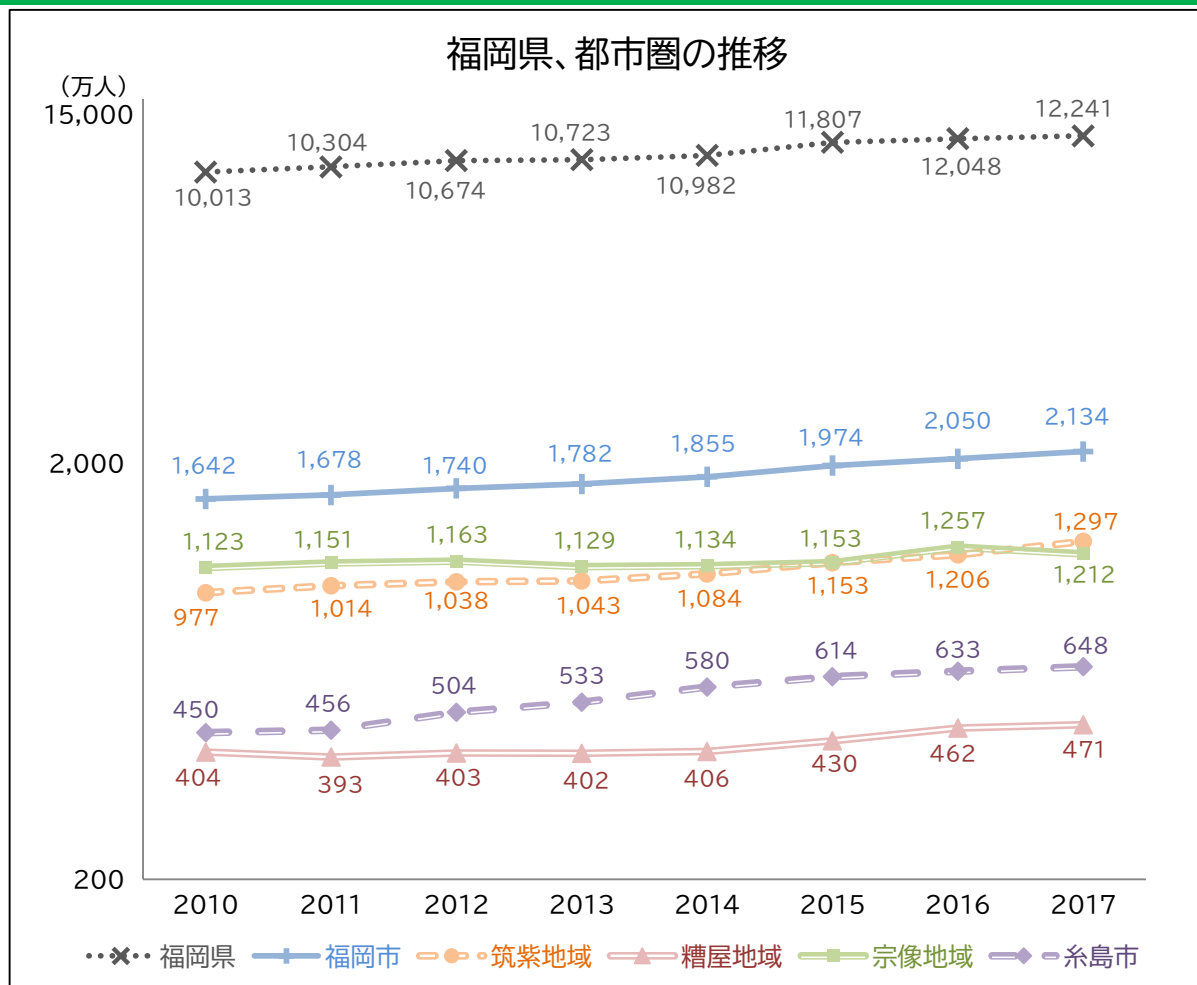
- ・ 2023年の福岡都市圏の刑法犯認知総件数は18,108件
- ・ 福岡市が12,681件、筑紫地域が2,441件、糟屋地域が1,784件、宗像地域が650件、糸島市が552件
- ・ 都市圏全体、各市・地域ともに減少していたが、2022年から増加が続いている



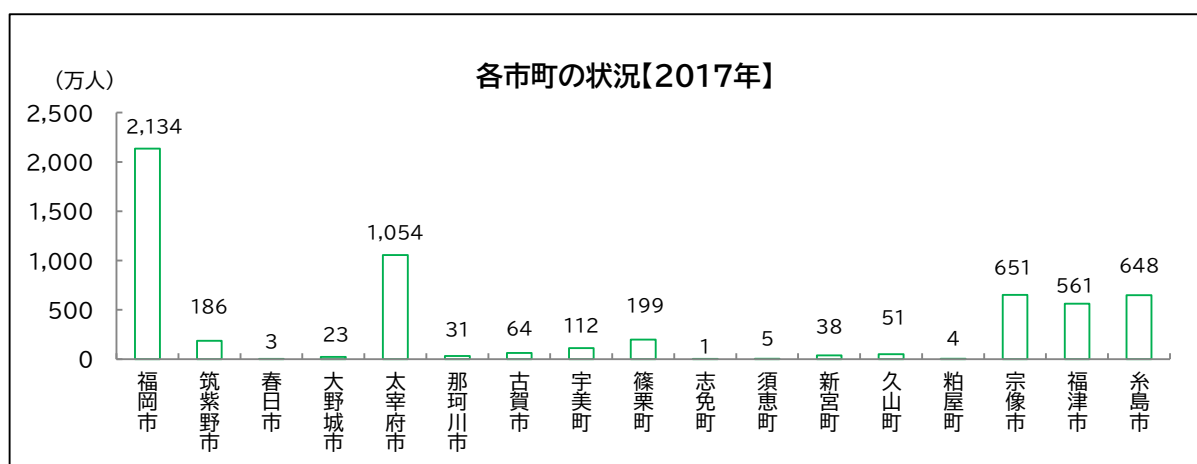
資料:福岡県刑法犯市区町村別認知件数(福岡県警察本部)

(13) 観光入込客数

- ・ 2017年の福岡都市圏の観光入込客数は5,761万人で、福岡県全体の47.0%
- ・ 福岡市が2,134万人、筑紫地域が1,297万人、糟屋地域が471万人、宗像地域が1,212万人、糸島市が648万人



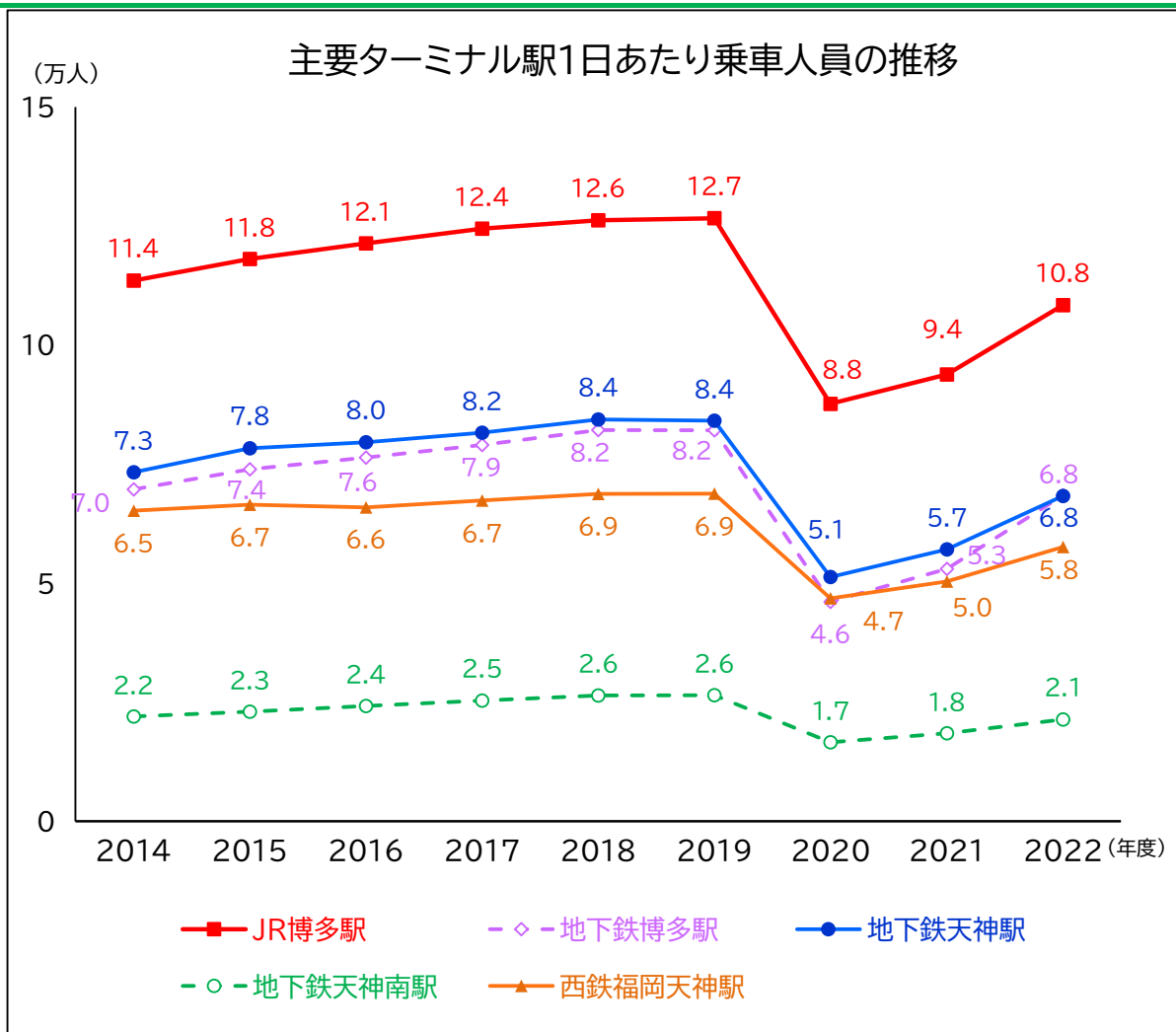
*2017年で福岡県の市町村別統計は廃止



資料: 福岡県観光入込客推計調査(福岡県観光政策課)

(14) 主要ターミナル駅1日あたり乗車人員

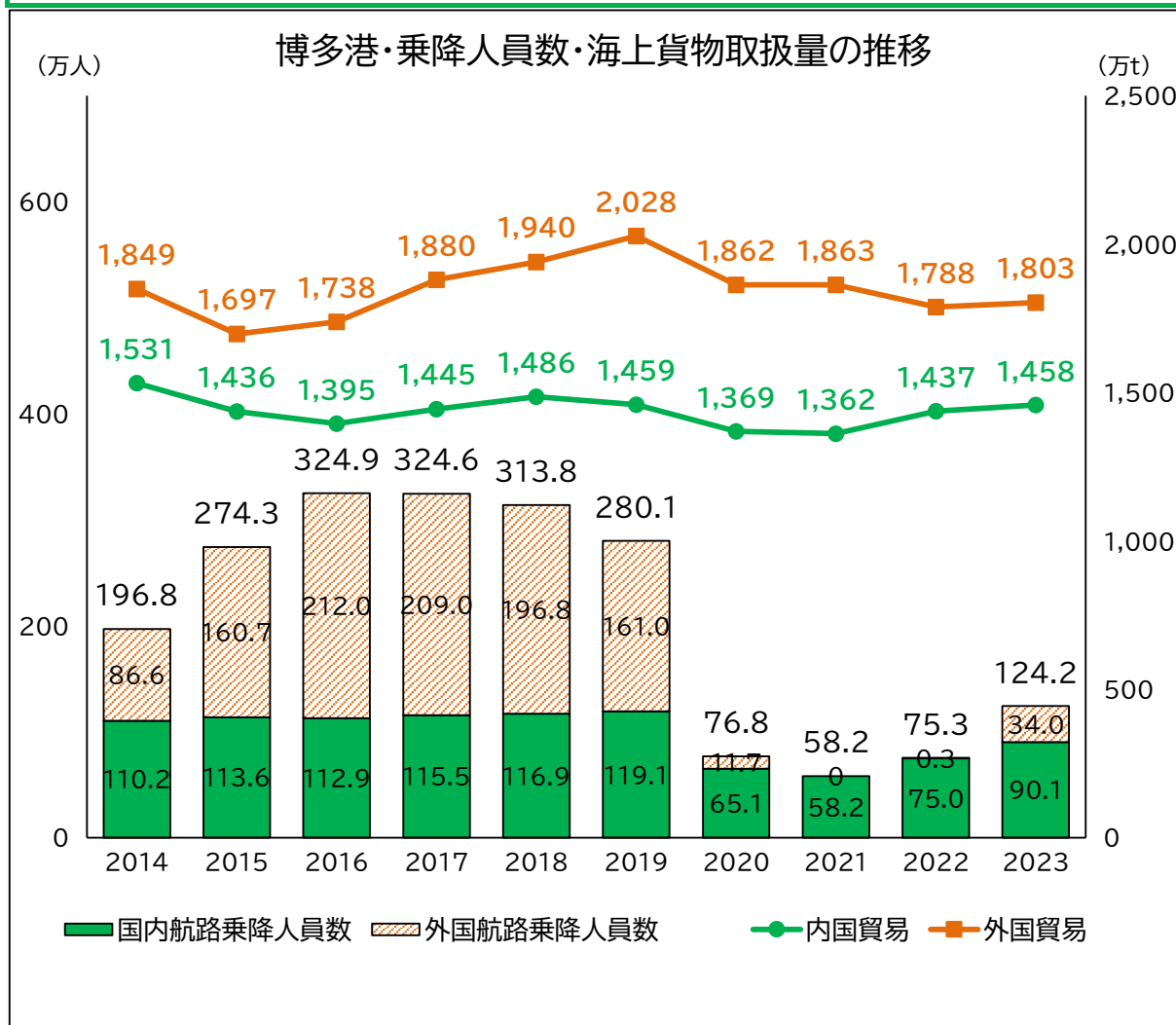
- ・ 2022年度の主要ターミナル駅の1日あたり乗車人員は、JR博多駅が10.8万人、地下鉄博多駅が6.8万人、地下鉄天神駅が6.8万人、西鉄福岡天神駅が5.8万人、地下鉄天神南駅が2.1万人となっている
- ・ 2020年度に各駅とも大きく減少したが、その後回復しつつある



資料:各交通事業者
 *2022年度の西鉄福岡天神駅は速報値

(15) 博多港・乗降人員数・海上貨物取扱量

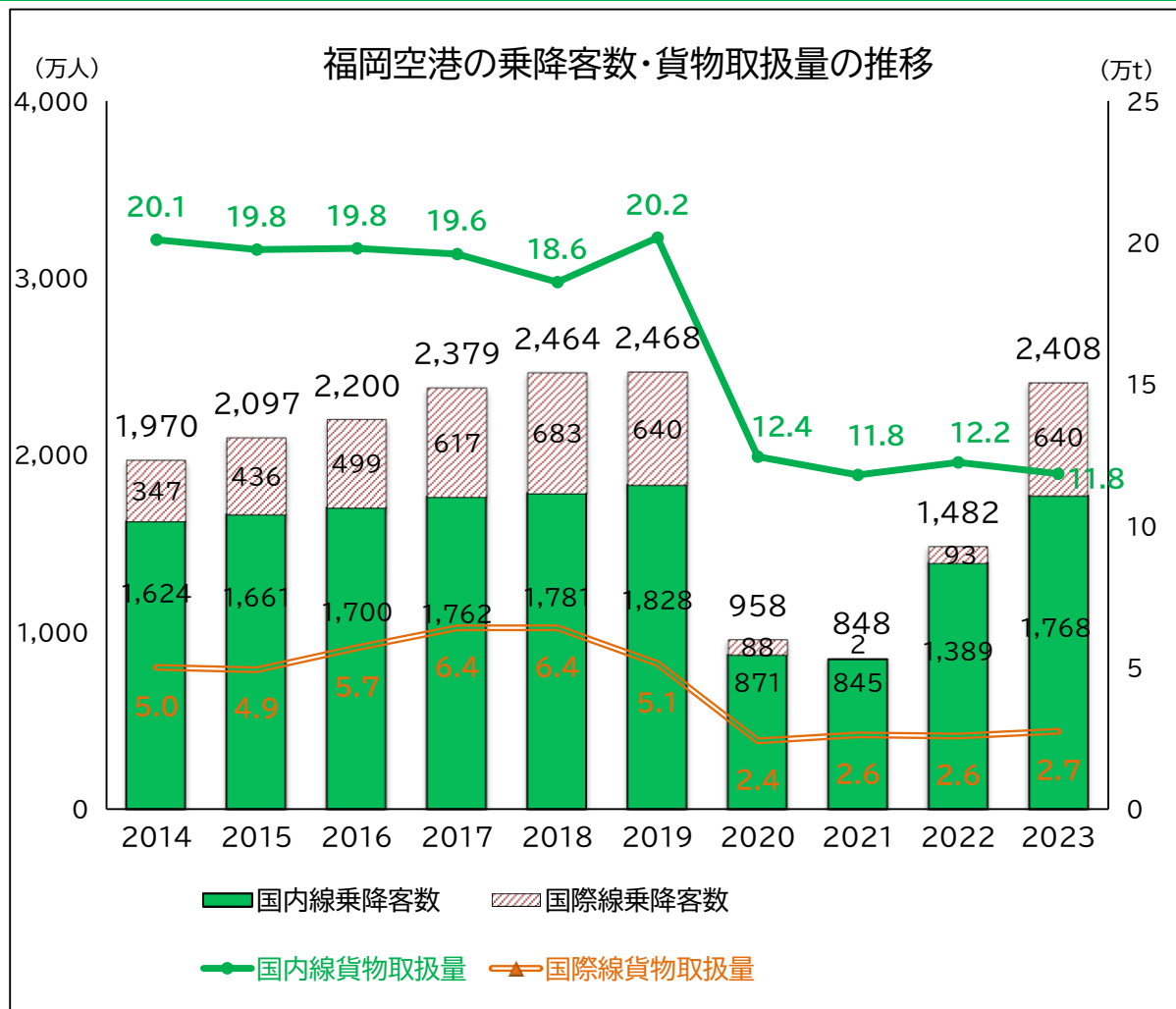
- ・ 2023年の博多港・乗降人員は、外航が34万人、内航が90.1万人で、それぞれ前年から増加している
- ・ 博多港・海上貨物取扱量は、外航が1,803万t、内航が1,458万tとなっている



資料: 博多港統計年報(福岡市)
*2023年は速報値

(16) 福岡空港の乗降客数・貨物取扱量

- ・ 2023年の福岡空港の乗降客数は2,408万人、うち国内線1,768万人、国際線640万人
- ・ 福岡空港の国内線貨物取扱量は11.8万t、国際線貨物取扱量は2.7万t
- ・ 福岡空港の国内・国際線乗降客数は増加傾向から2020年に大幅に減少したが、2023年は2019年以前の水準に戻っている
- ・ 国内・国際線貨物取扱量は2017年頃をピークに2020年には大幅に減少、近年は横ばいで推移している

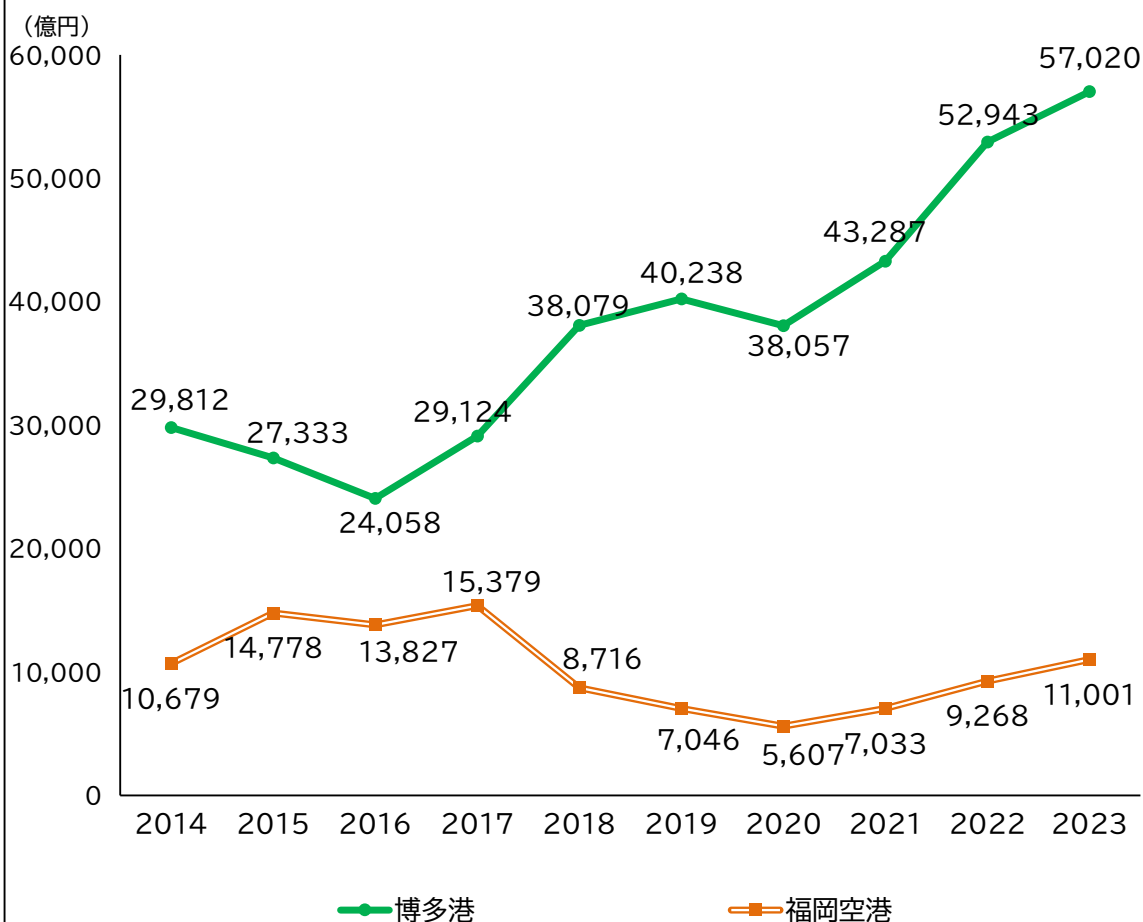


資料:国土交通省大阪航空局
*2023年は速報値

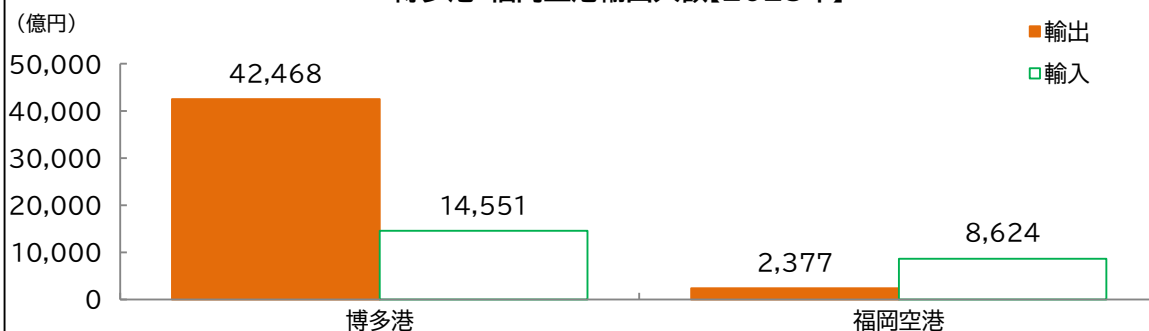
(17) 博多港・福岡空港貿易額

- ・ 2023年の博多港貿易額は5兆7,020億円、福岡空港貿易額は1兆1,001億円
- ・ 博多港輸出額は4兆2,468億円、輸入額は1兆4,551億円、福岡空港輸出額は2,377億円、輸入額は8,624億円
- ・ 博多港貿易額は増加が続いている
福岡空港貿易額は2017年をピークに減少していたが、近年増加傾向にある

博多港・福岡空港貿易額の推移



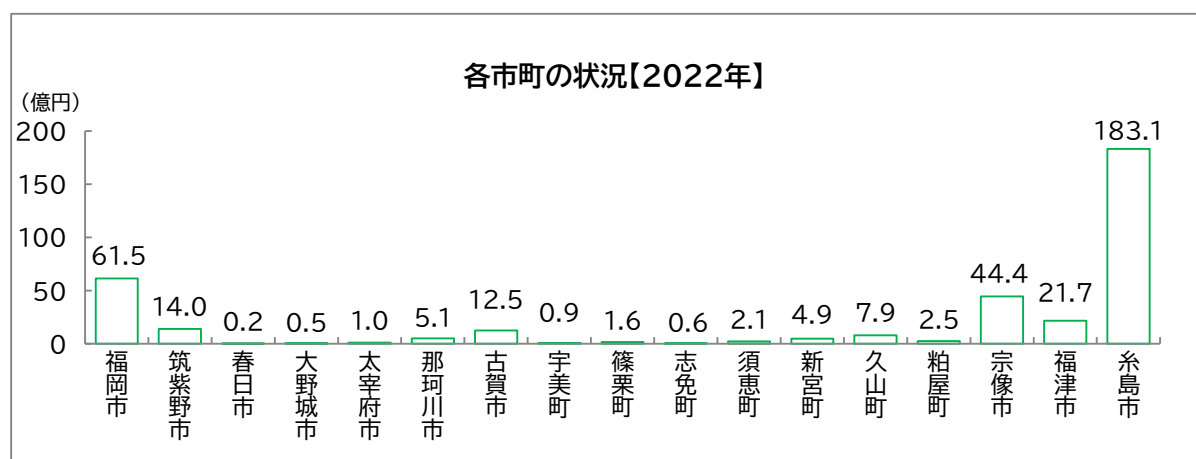
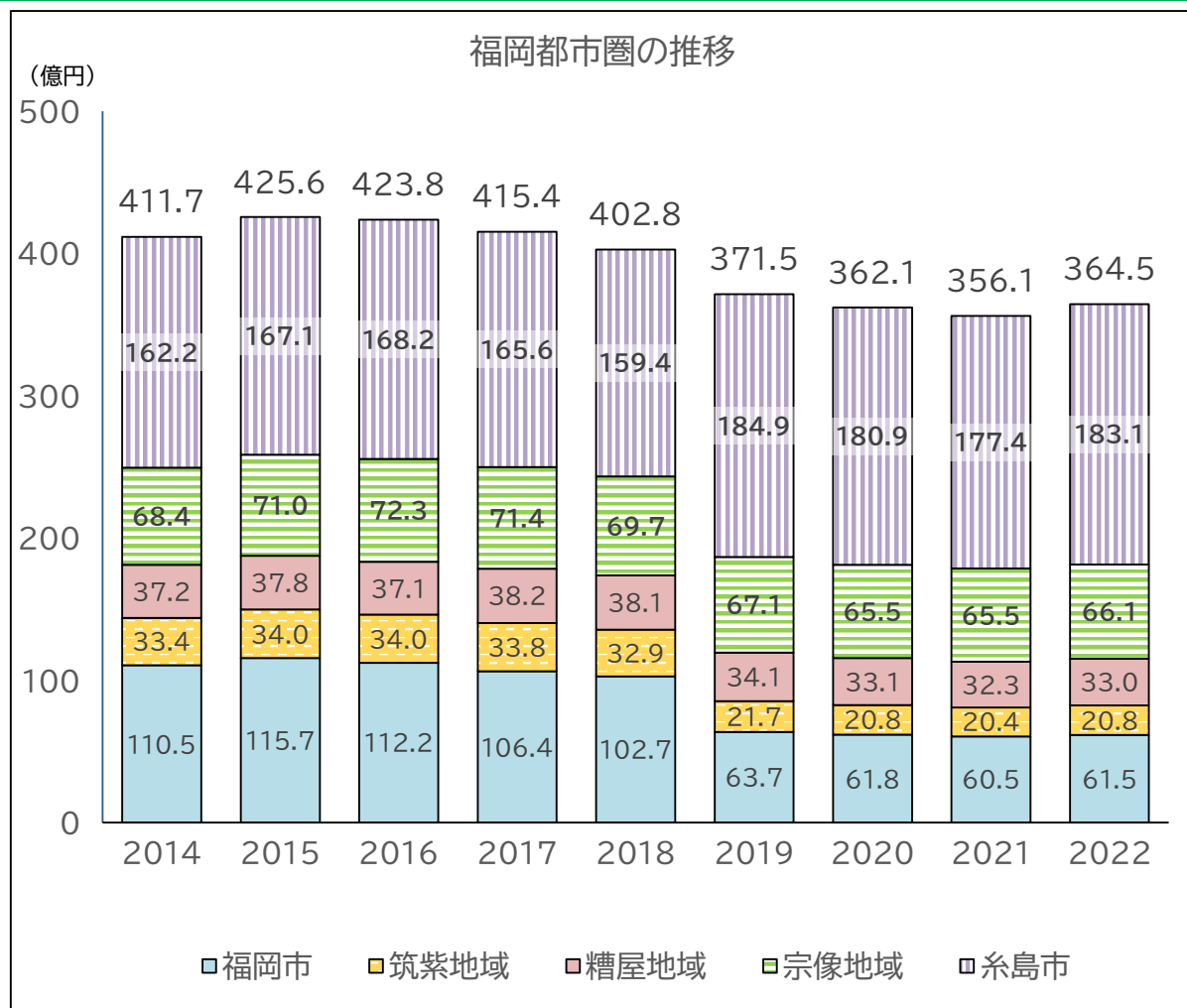
博多港・福岡空港輸出入額【2023年】



資料：外国貿易年表(門司税関)
*2023年は速報値

(18) 農業産出額

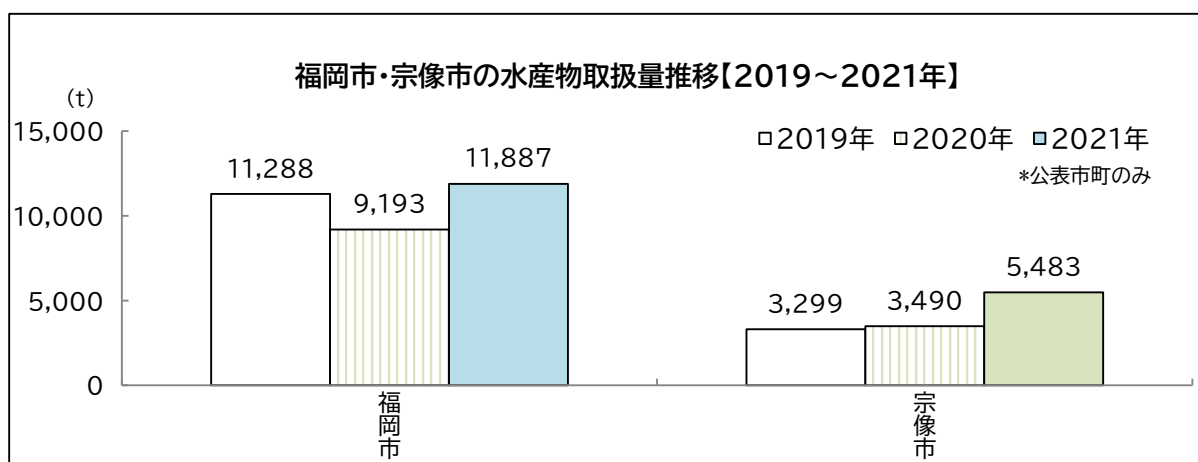
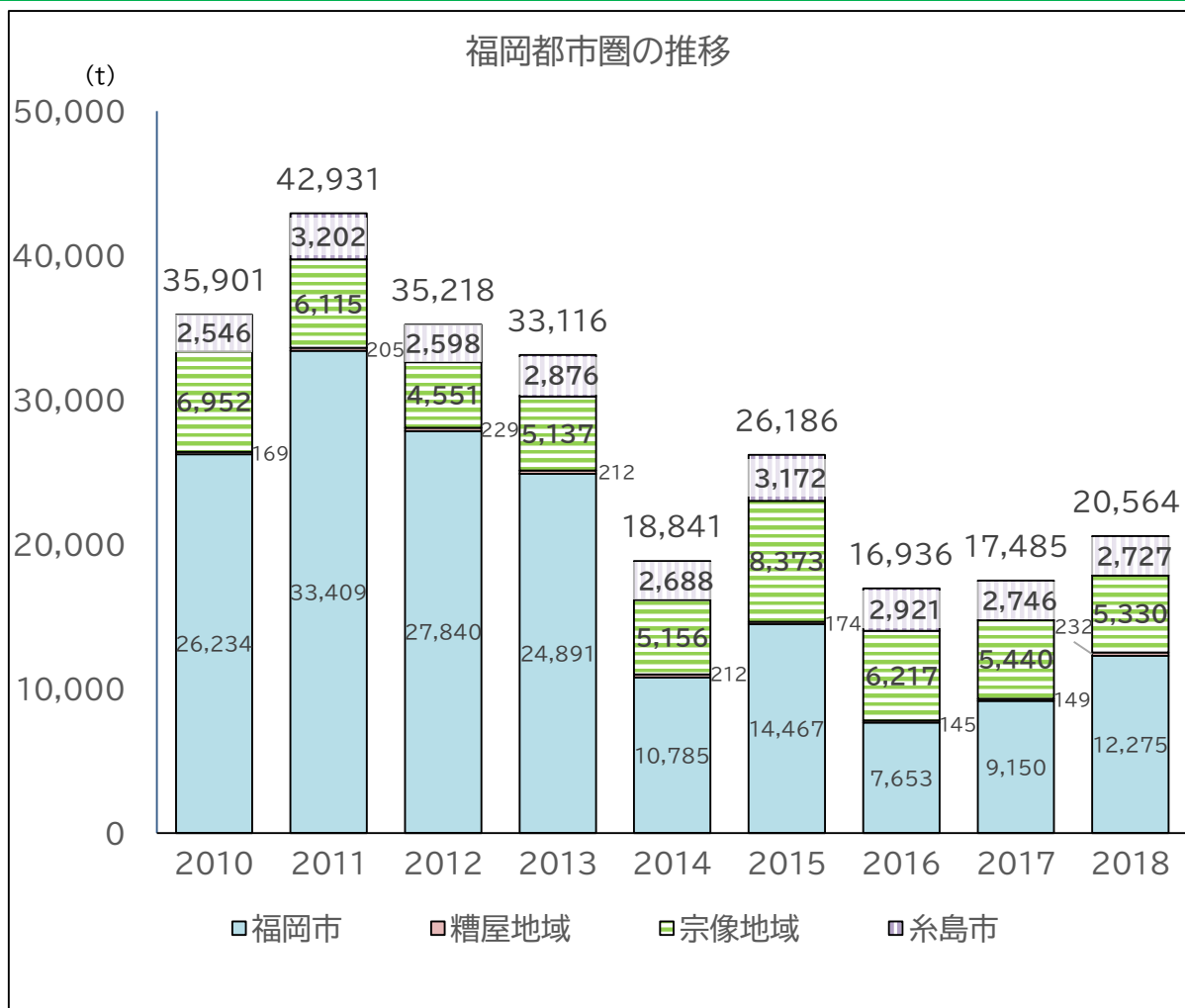
- ・ 2022年の福岡都市圏の農業産出額は364.5億円
- ・ 福岡市が61.5億円、筑紫地域が20.8億円、糟屋地域が33億円、宗像地域が66.1億円、糸島市が183.1億円
- ・ 都市圏全体では近年減少傾向だったが、2022年は、各市・地域ともやや増加した



資料:市町村別農業産出額(推計・農林水産省)

(19) 漁獲量

- ・ 2018年の福岡都市圏全体の漁獲量は20,564t
福岡市が12,275t、糟屋地域が232t、宗像地域が5,330t、糸島市が2,727t
- ・ 2021年の水産物取扱量(公表市町のみ)は、福岡市は約1.2万tで横ばい、宗像市は約5,500tで増加している

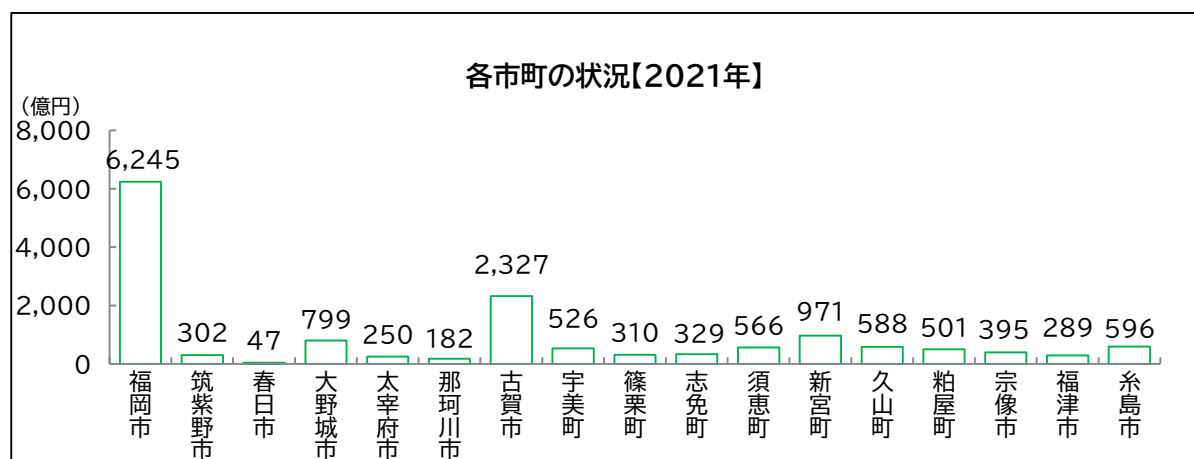
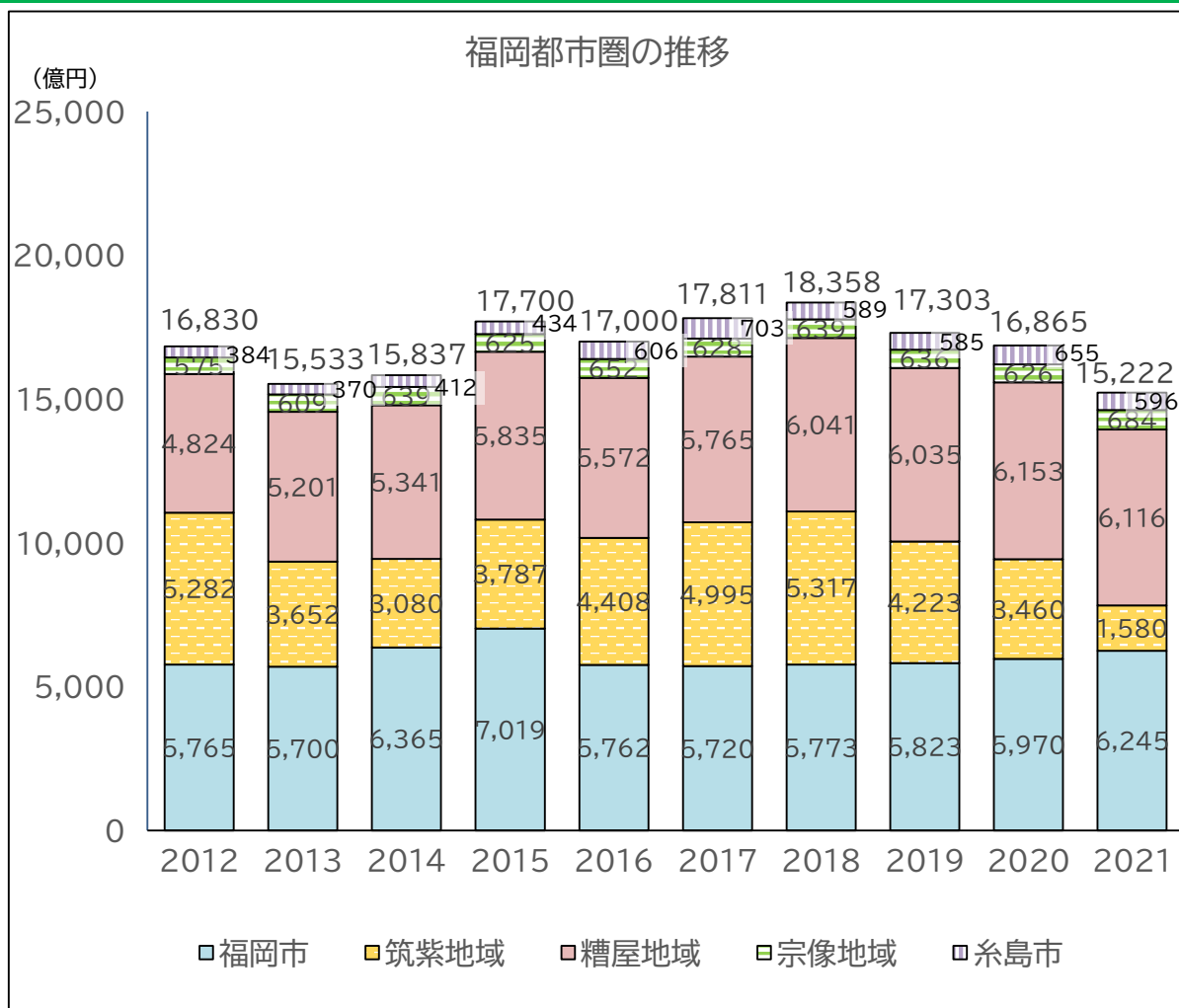


資料:海面漁業生産統計調査(農林水産省)*市町別統計は2018年まで
2019年以降は福岡市、宗像市統計

*福岡市は博多漁港取扱量(沖合漁業、沿岸漁業、輸入搬入の合計)、宗像市は鐘崎・地島・神湊・大島各港漁獲量合計

(20) 製造業出荷額

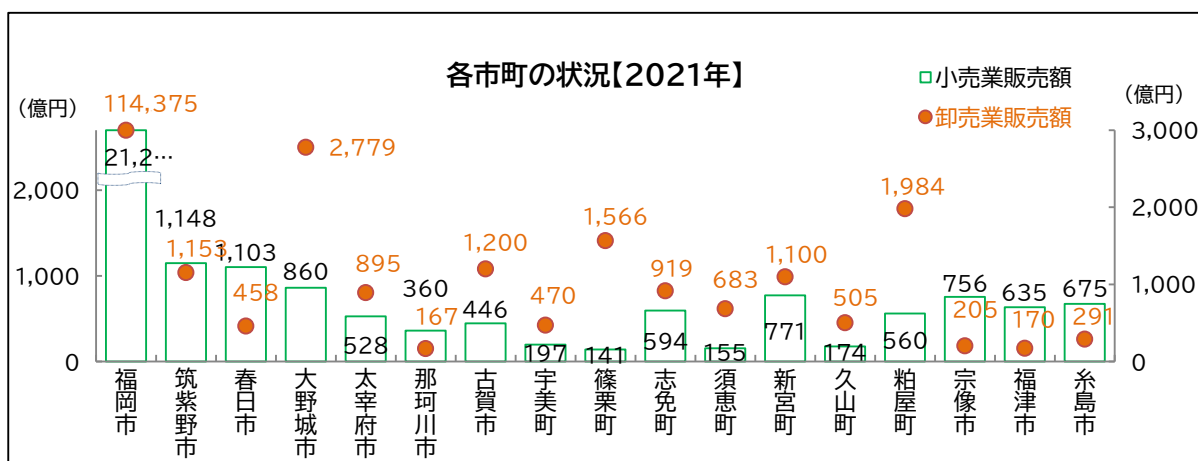
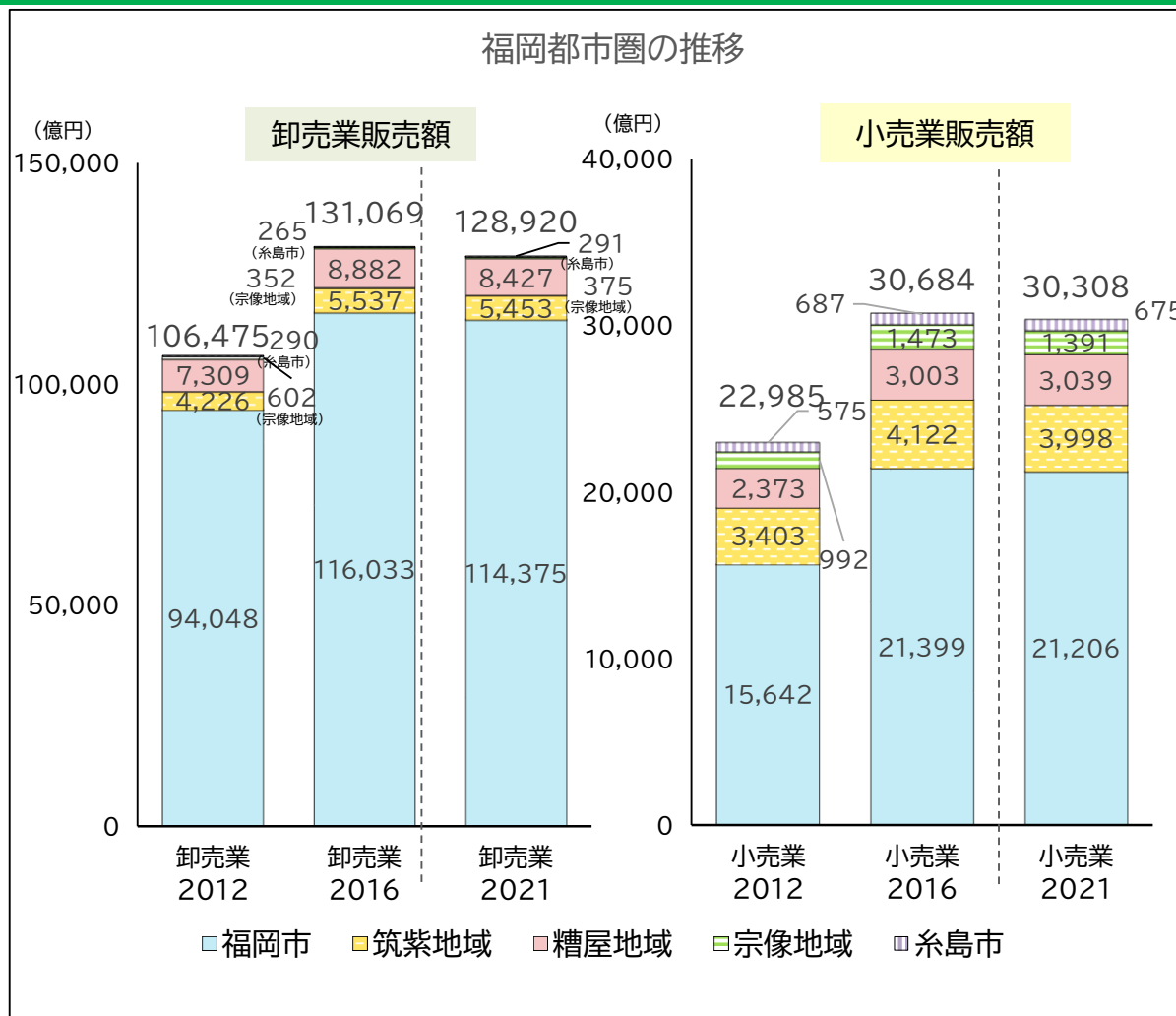
- ・ 2021年の福岡都市圏の製造業出荷総額は、1兆5222億円
- ・ 福岡市が6,245億円、筑紫地域が1,580億円、糟屋地域が6,116億円、宗像地域が684億円、糸島市が596億円
- ・ 筑紫地域の減少により、都市圏全体では2018年をピークに緩やかな減少傾向にある



資料：工業統計調査・経済構造実態調査(経済産業省) 経済センサス活動調査(総務省)
*実績年の値

(21) 卸売業・小売業売上額

- ・ 2021年の福岡都市圏の卸売業販売額は約12兆8,920億円、小売業販売額は3兆308億円
- ・ 卸売業販売額は福岡市が約11兆4,375億、筑紫地域が5,453億、糟屋地域が8,427億、宗像地域が375億、糸島市が291億
小売業販売額は福岡市が約2兆1,206億、筑紫地域が3,998億、糟屋地域が3,039億、宗像地域が1,391億、糸島市が675億

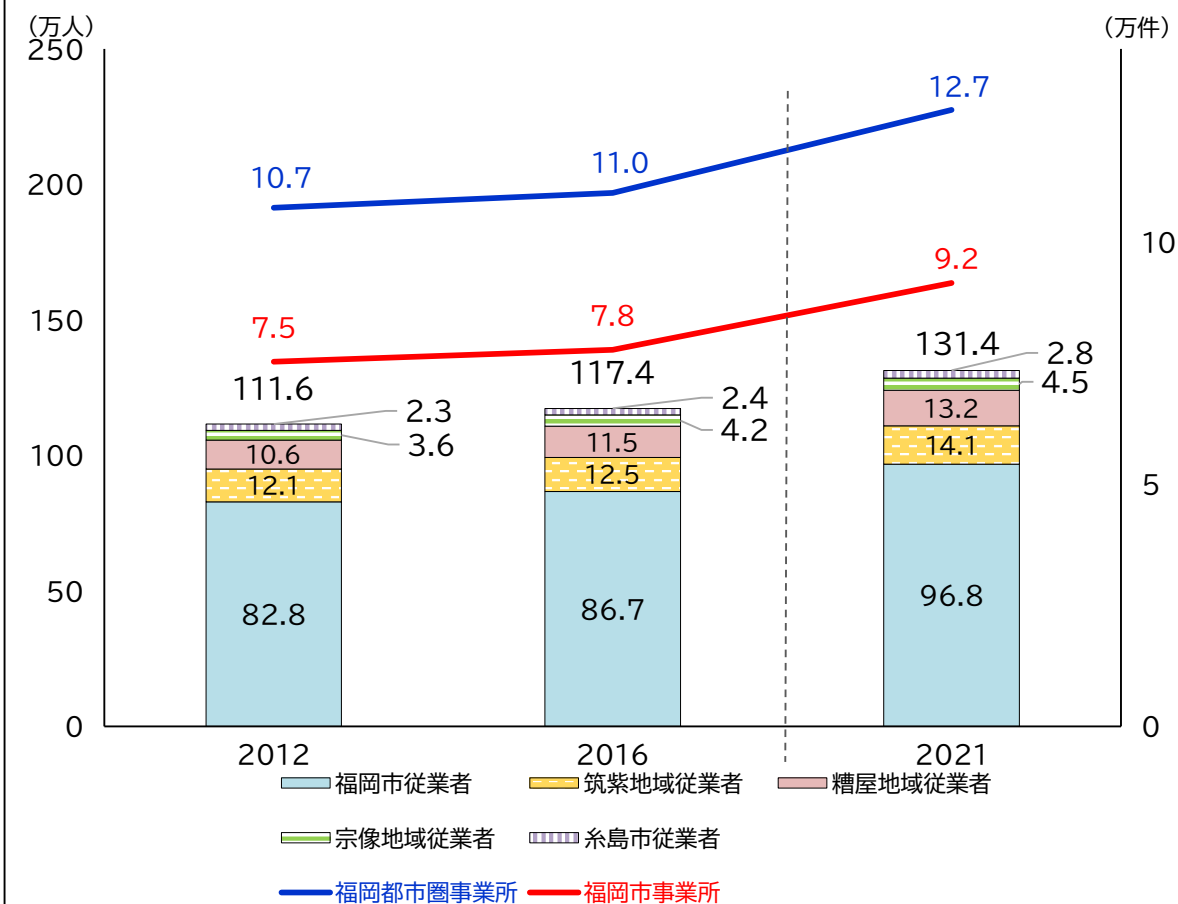


資料：経済センサス活動調査(総務省)
*民営のみ(*2021年は調査方法の変更により以前との比較は参考程度)

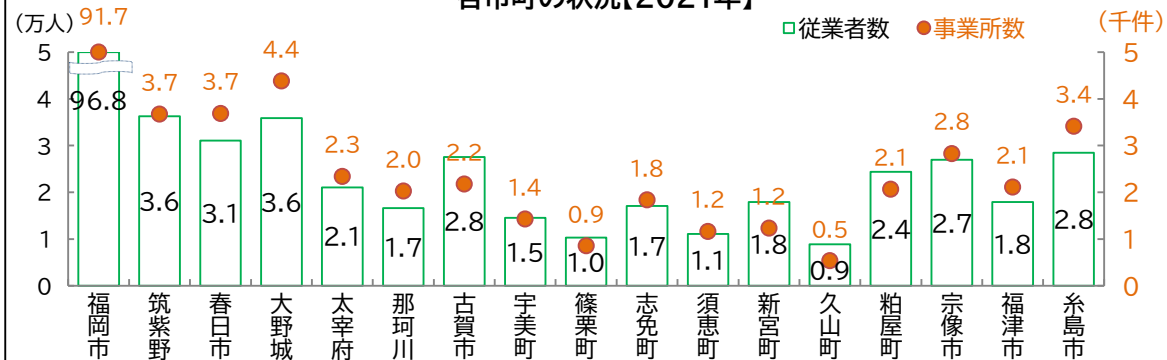
(22) 事業所数・従業者数

- ・ 2021年の福岡都市圏の事業所数は12.7万件、福岡市は9.2万件
- ・ 福岡都市圏の従業者数は131.4万人、福岡市が96.8万人、筑紫地域が14.1万人、糟屋地域が13.2万人、宗像地域が4.5万人、糸島市が2.8万人

福岡都市圏の推移



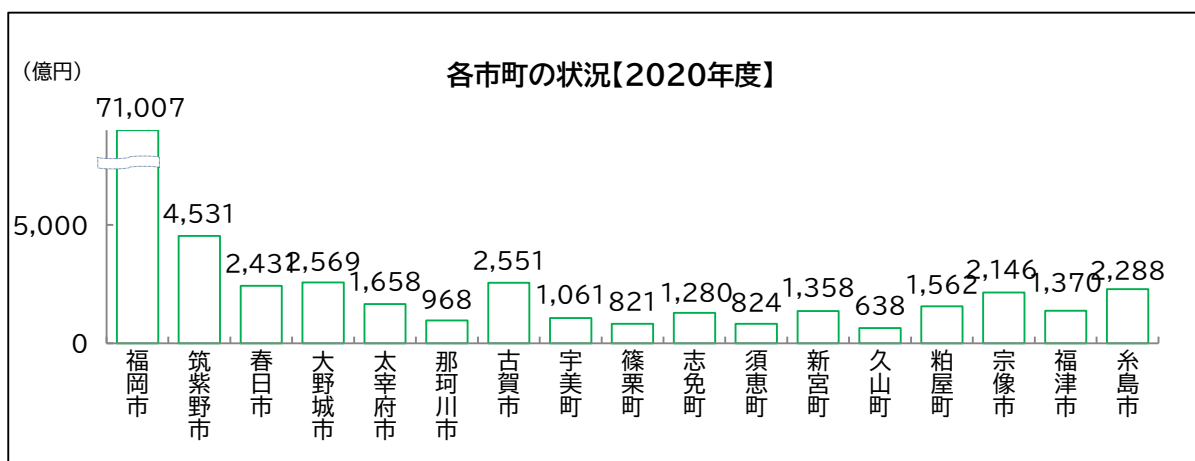
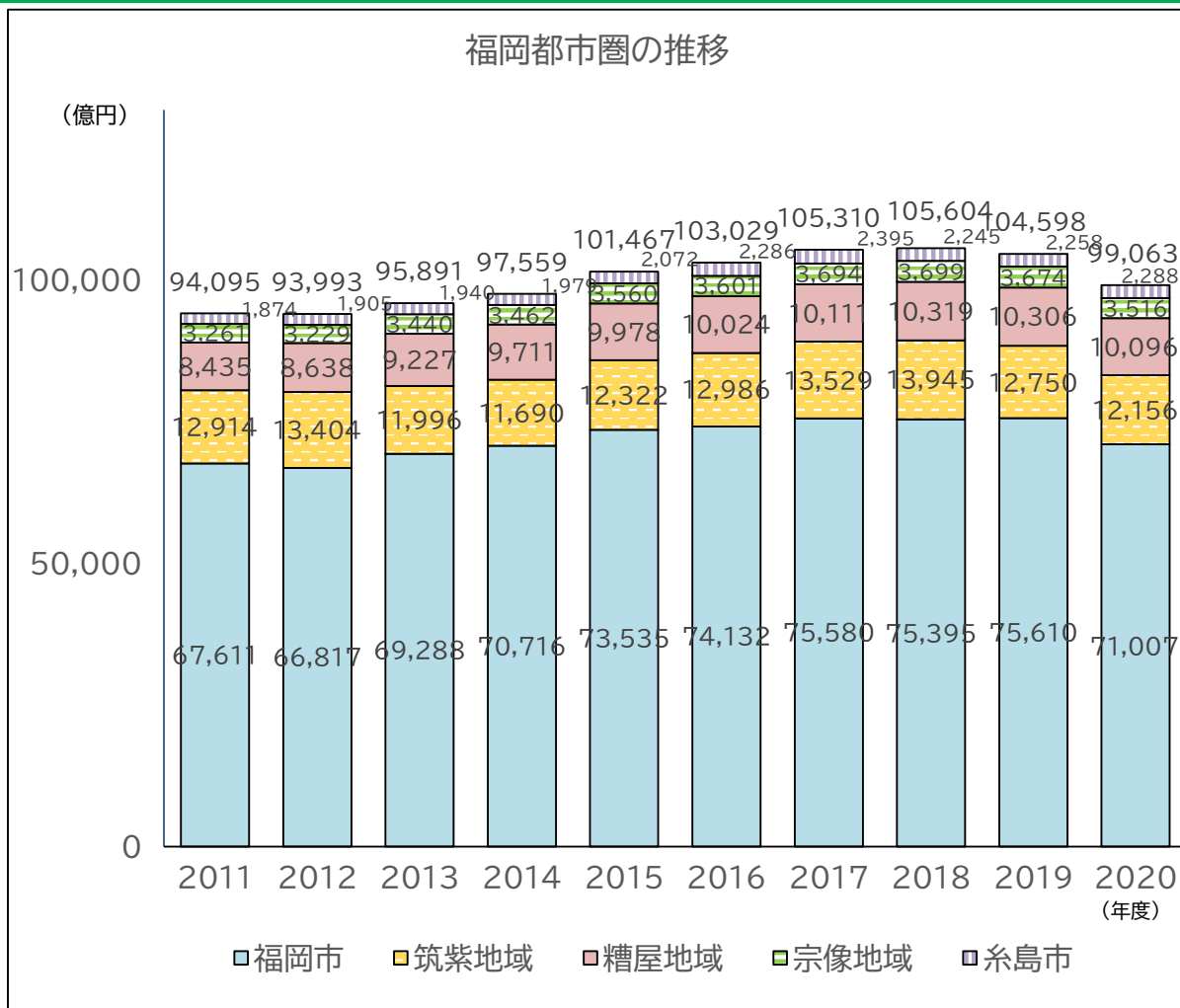
各市町の状況【2021年】



資料：経済センサス活動調査(総務省)
 *民営のみ *調査方法の変更により以前との比較は参考程度)

(23) 域内総生産額

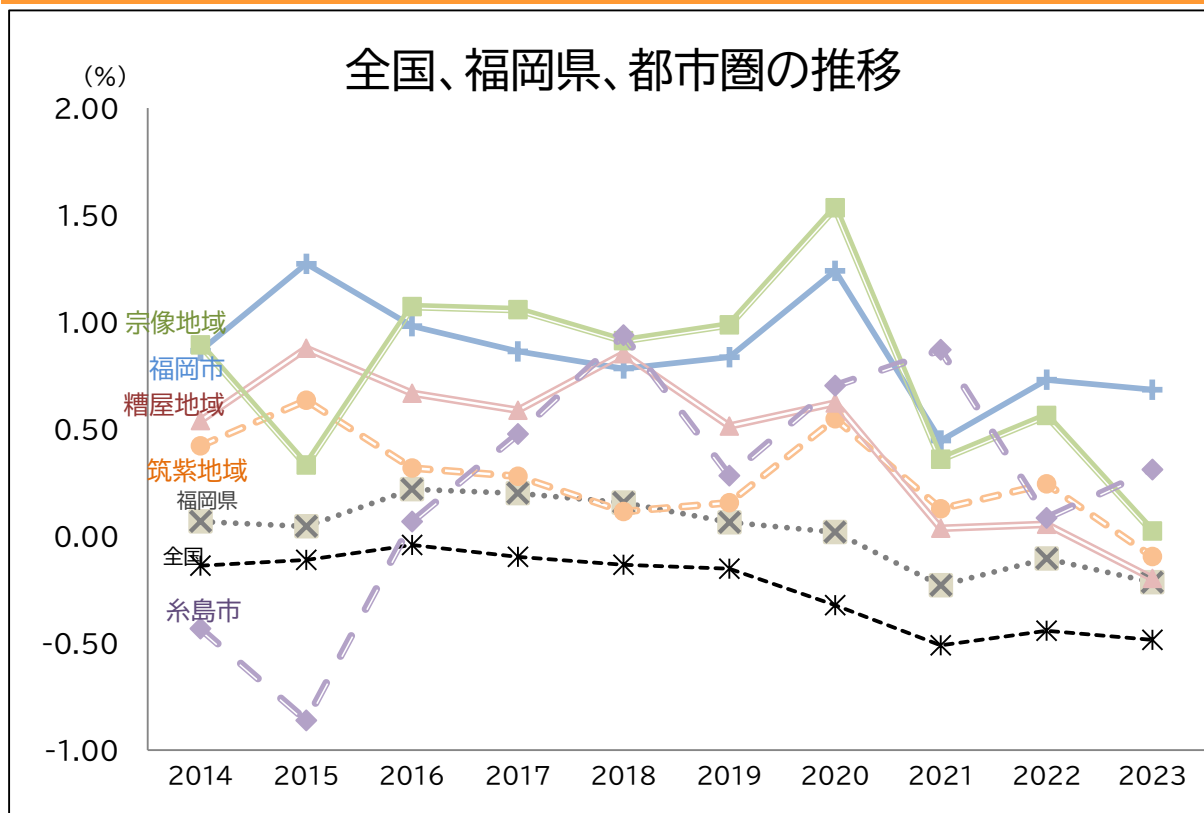
- ・ 2020年度の福岡都市圏の域内総生産額は9兆9063億円
- ・ 福岡市が7兆1007億円、筑紫地域が1兆2156億円、糟屋地域が1兆96億円、宗像地域が3,516億円、糸島市が2,288億円
- ・ 都市圏全体、各市・地域で緩やかに増加していたが、2020年度はコロナ禍の影響によりやや減少した



資料：福岡県市町村民経済計算（福岡県）
*名目値

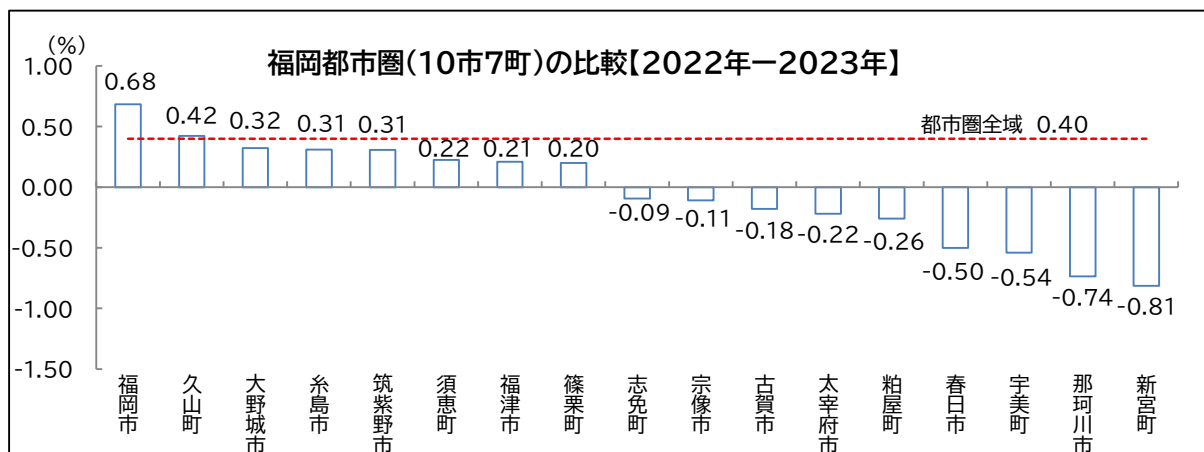
(1) 人口増加率

- ・ 福岡都市圏全体の人口増加率は0.40%で、全国平均の-0.49%を上回っている
- ・ 2023年は、福岡市が0.68%で最も高く、次いで糸島市の0.31%などとなっている



--*-- 全国	-0.14	-0.11	-0.04	-0.10	-0.13	-0.15	-0.32	-0.51	-0.44	-0.49
... 福岡県	0.07	0.05	0.22	0.20	0.16	0.06	0.02	-0.23	-0.11	-0.22
—+— 福岡市	0.87	1.27	0.98	0.86	0.78	0.84	1.24	0.45	0.73	0.68
-○- 筑紫地域	0.42	0.63	0.32	0.28	0.12	0.16	0.55	0.13	0.24	-0.10
-△- 糟屋地域	0.54	0.88	0.67	0.59	0.85	0.51	0.62	0.04	0.05	-0.20
-■- 宗像地域	0.89	0.33	1.07	1.06	0.91	0.99	1.53	0.36	0.56	0.02
-◇- 糸島市	-0.43	-0.86	0.07	0.48	0.94	0.28	0.70	0.87	0.08	0.31

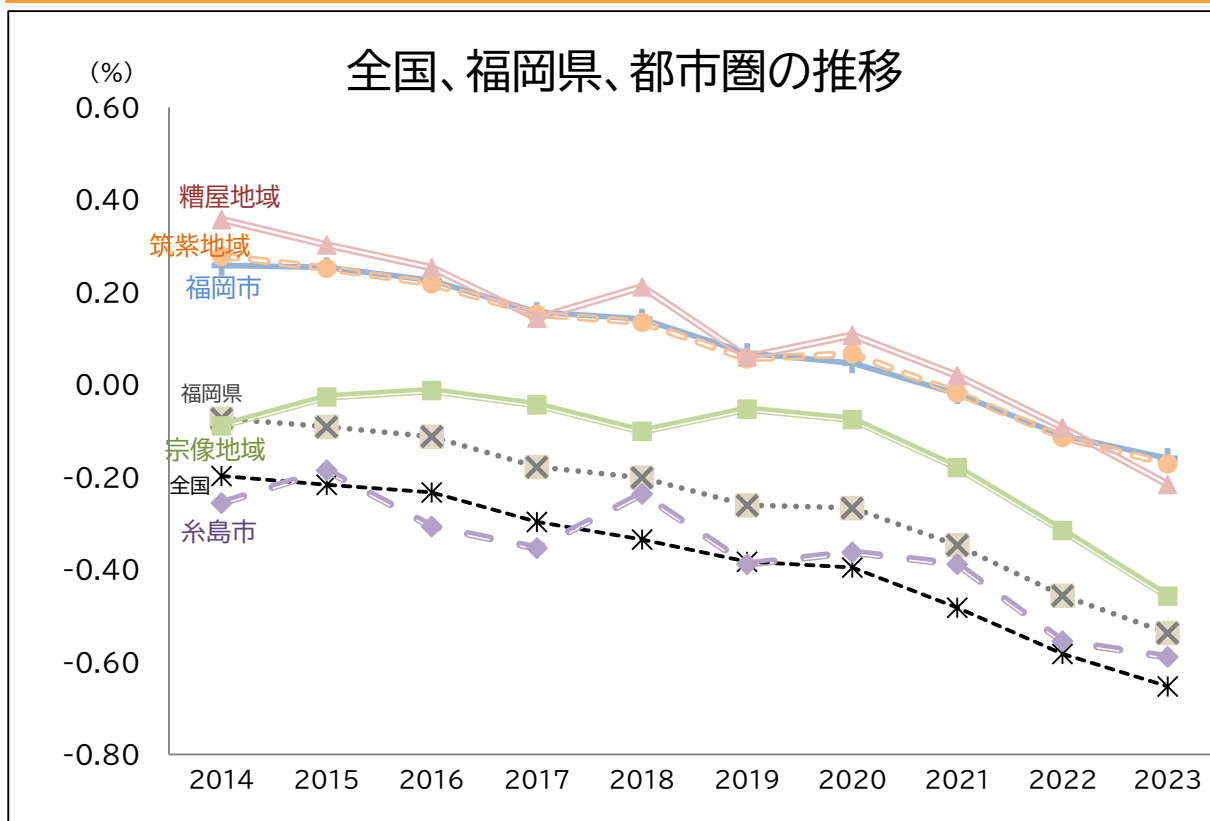
人口増加率:ある期間の始めの時点の人口総数に対する人口増加数の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」
福岡県調査統計課「人口移動調査」

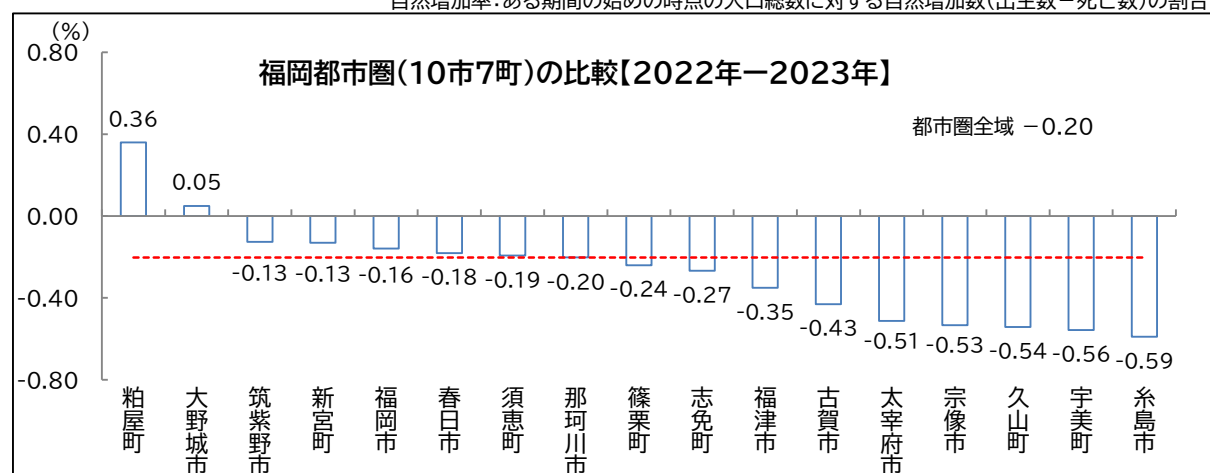
(2) 自然増加率

- ・福岡都市圏全体の自然増加率は-0.20%で、減少傾向ながら全国平均の-0.65%を上回っている
- ・2023年は、福岡市が-0.16%と最も高く、次いで筑紫地域の-0.17%、糟屋地域の-0.22%などとなっている



全国	-0.20	-0.22	-0.23	-0.30	-0.33	-0.38	-0.40	-0.48	-0.58	-0.65
福岡県	-0.07	-0.09	-0.11	-0.18	-0.20	-0.26	-0.27	-0.35	-0.46	-0.54
福岡市	0.26	0.25	0.23	0.16	0.14	0.07	0.05	-0.02	-0.11	-0.16
筑紫地域	0.28	0.25	0.22	0.15	0.13	0.06	0.07	-0.02	-0.11	-0.17
糟屋地域	0.36	0.30	0.25	0.14	0.21	0.06	0.11	0.02	-0.09	-0.22
宗像地域	-0.09	-0.03	-0.01	-0.04	-0.10	-0.05	-0.07	-0.18	-0.32	-0.46
糸島市	-0.26	-0.18	-0.31	-0.35	-0.24	-0.39	-0.36	-0.39	-0.55	-0.59

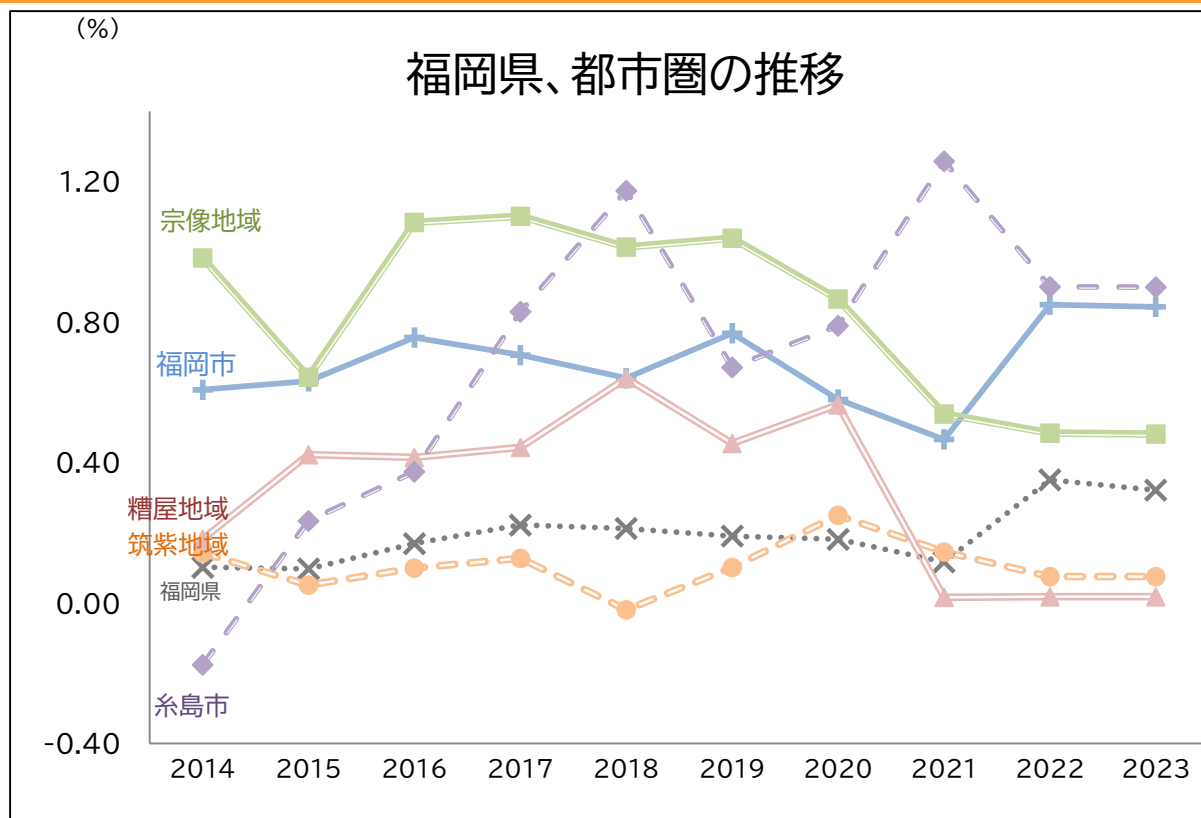
自然増加率：ある期間の始めの時点の人口総数に対する自然増加数(出生数－死亡数)の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」
福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」*前年10月～当該年9月の値

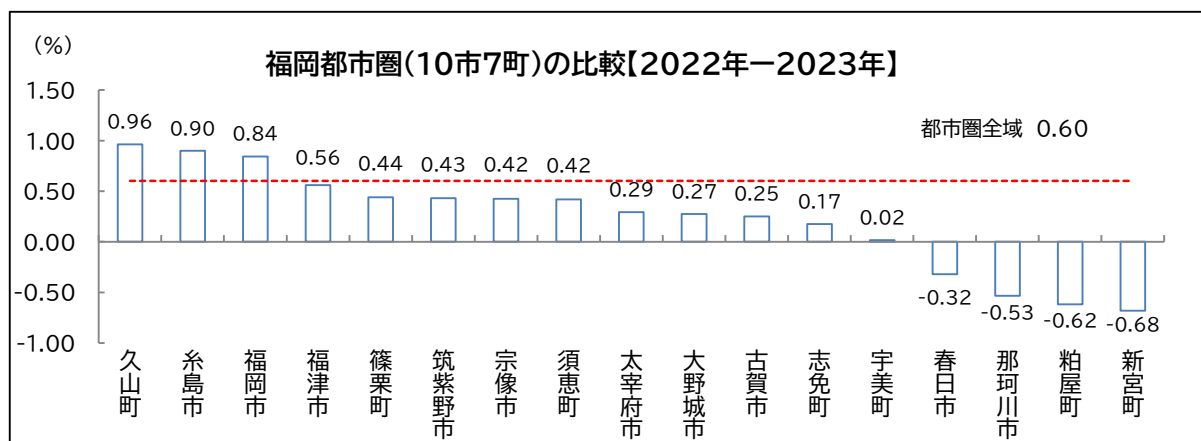
(3) 社会増加率

- ・ 福岡都市圏全体の社会増加率は0.60%で、福岡県平均の0.32%を上回っている
- ・ 2023年は、糸島市が0.90%で最も高く、次いで福岡市の0.84%などとなっている



福岡県	0.10	0.10	0.17	0.22	0.21	0.19	0.18	0.12	0.35	0.32
福岡市	0.61	0.63	0.76	0.71	0.64	0.77	0.58	0.47	0.85	0.84
筑紫地域	0.14	0.05	0.10	0.13	-0.02	0.10	0.25	0.15	0.08	0.08
糟屋地域	0.18	0.42	0.41	0.44	0.64	0.45	0.56	0.02	0.02	0.02
宗像地域	0.98	0.64	1.08	1.10	1.01	1.04	0.87	0.54	0.48	0.48
糸島市	-0.18	0.23	0.37	0.83	1.17	0.67	0.79	1.26	0.90	0.90

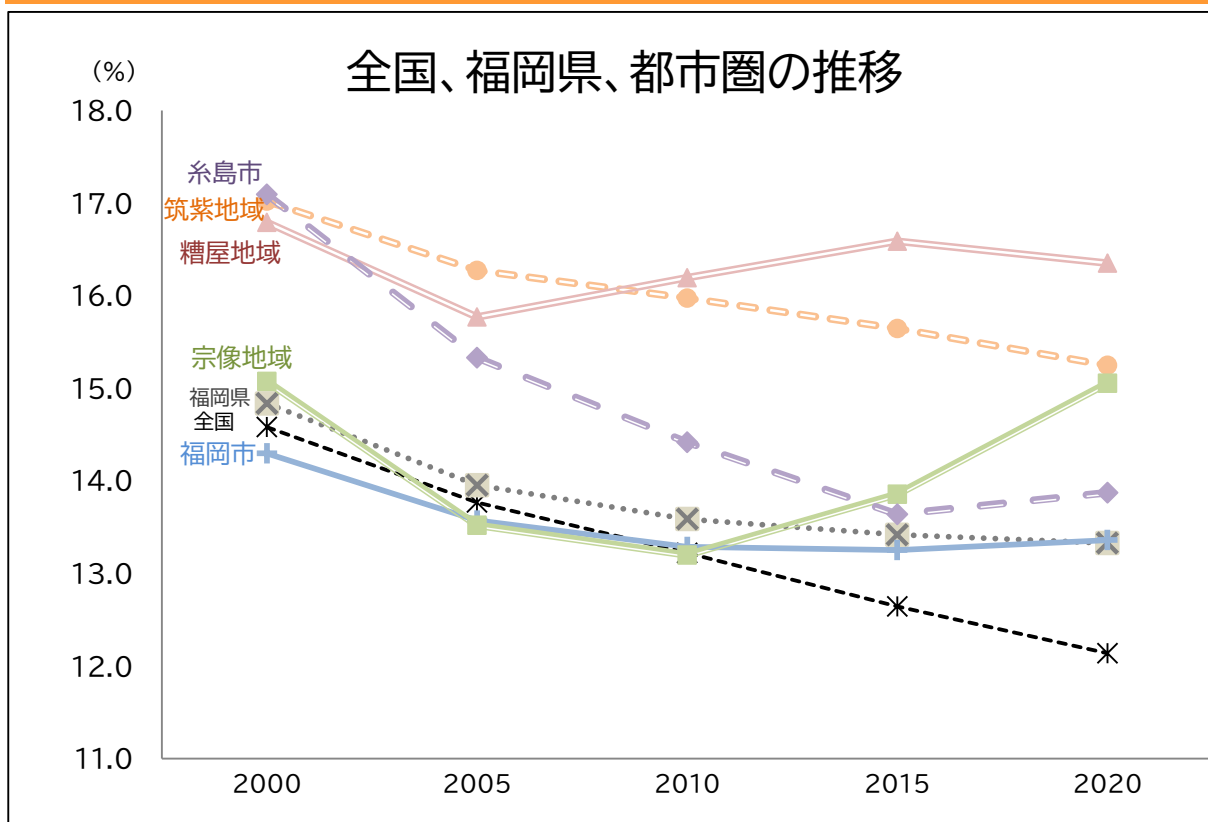
社会増加率:ある期間の始めの時点の人口総数に対する社会増加数(転入者数－転出者数)の割合



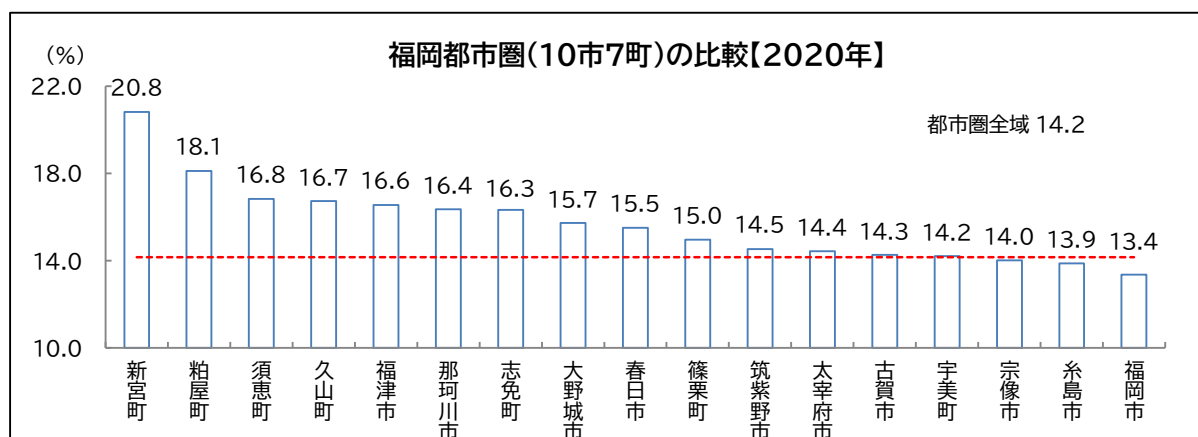
資料：総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」
福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」*前年10月～当該年9月の値

(4) 年少人口割合

- ・ 福岡都市圏全体の年少人口割合は14.2%で、全国平均の12.1%を上回っている
- ・ 2020年は、糟屋地域が16.4%で最も高く、次いで筑紫地域が15.2%、宗像地域の15.1%などとなっている



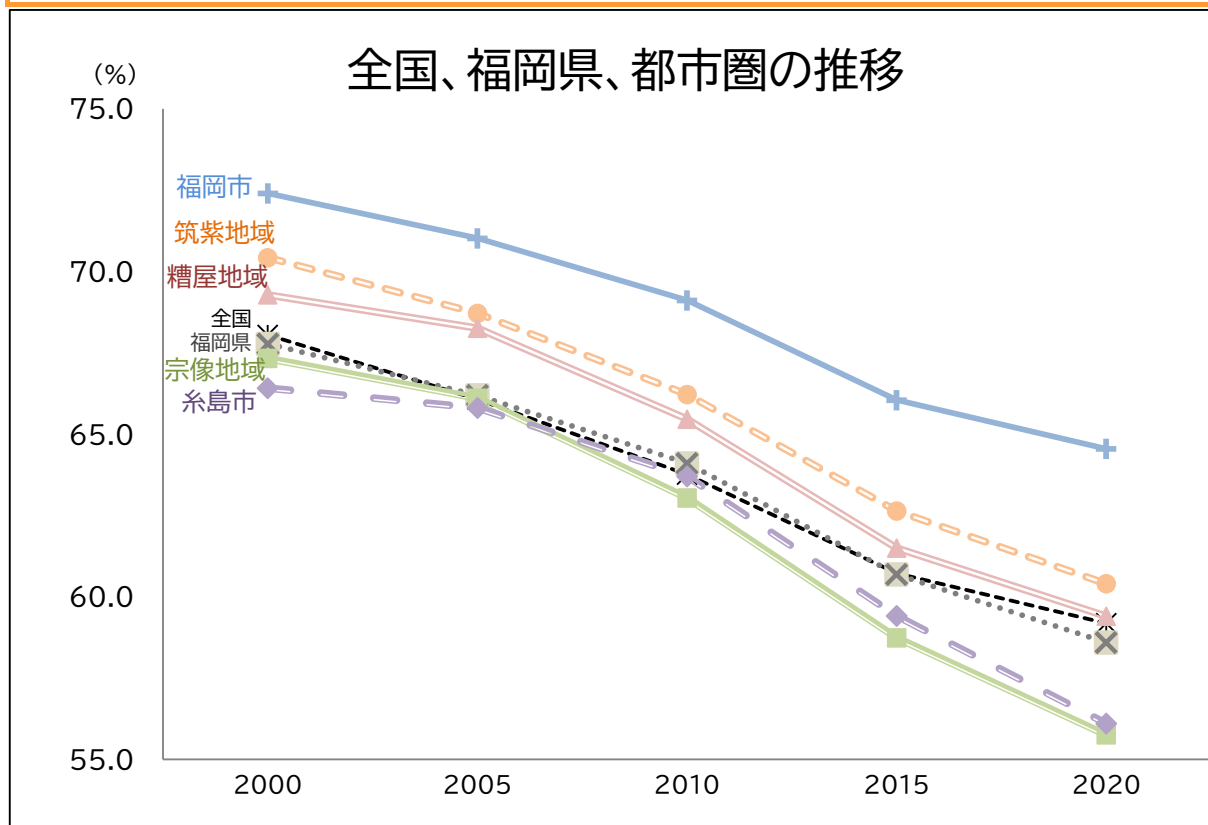
年少人口割合：人口総数に占める年少人口(15歳未満)の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※年齢「不詳」を除いて算出

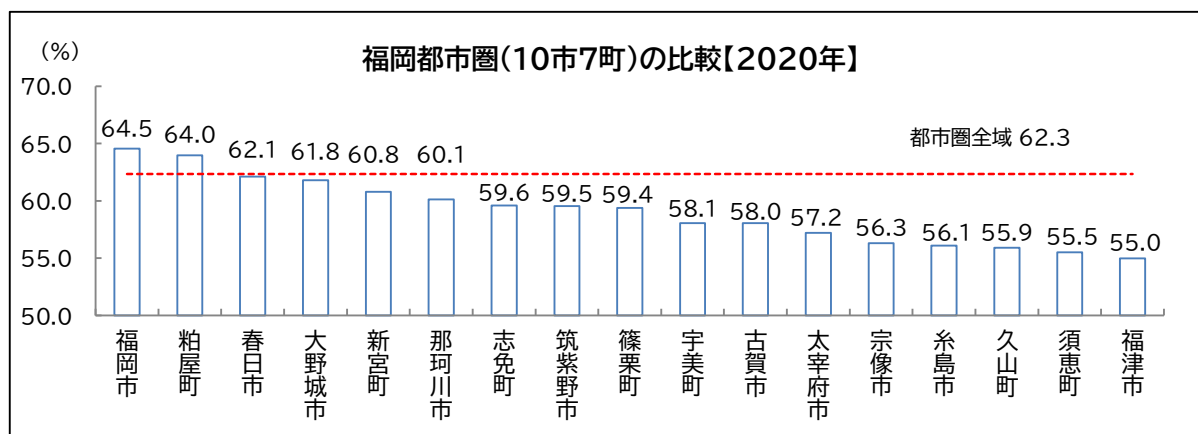
(5) 生産年齢人口割合

- ・福岡都市圏全体の生産年齢人口割合は62.3%で、全国平均の59.2%を上回っている
- ・2020年は、福岡市64.5%で最も高く、次いで筑紫地域の60.4%、糟屋地域の59.4%などとなっている



---x--- 全国	68.1	66.1	63.8	60.7	59.2
...x... 福岡県	67.8	66.2	64.1	60.7	58.6
—+— 福岡市	72.4	71.0	69.1	66.0	64.5
-o-o- 筑紫地域	70.4	68.7	66.2	62.6	60.4
-△- 糟屋地域	69.3	68.3	65.5	61.5	59.4
-■- 宗像地域	67.3	66.1	63.0	58.7	55.8
-◇- 糸島市	66.4	65.8	63.7	59.4	56.1

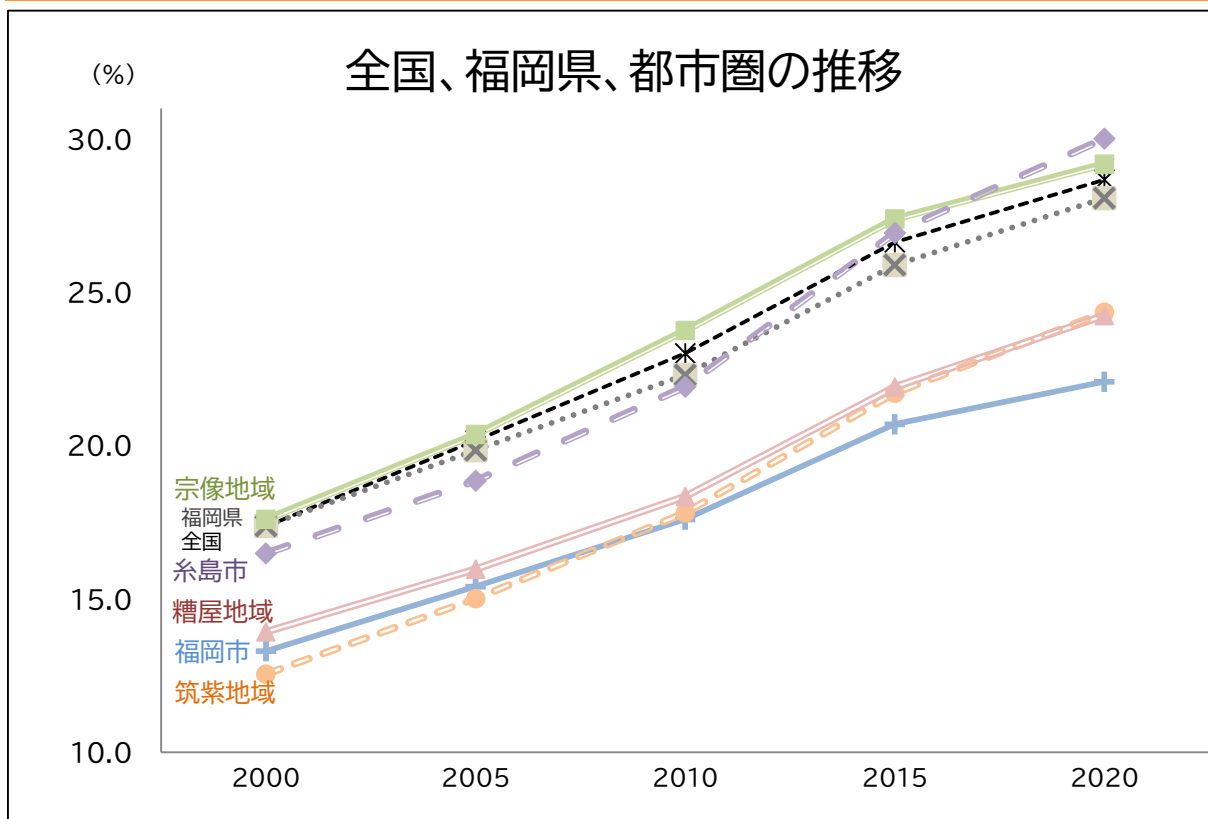
生産年齢人口割合：人口総数に占める生産年齢人口(15歳以上65歳未満)の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※年齢「不詳」を除いて算出

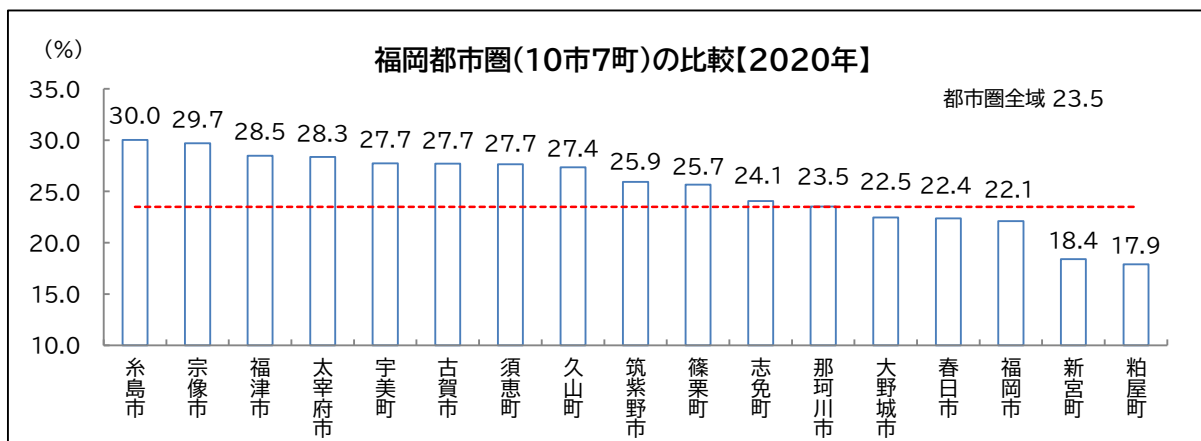
(6) 高齢者人口割合

- ・ 福岡都市圏全体の高齢者人口割合は23.5%で、全国平均の28.7%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が30.0%で最も高く、次いで宗像地域の29.2%などとなっている



--*-- 全国	17.4	20.2	23.0	26.6	28.7
... 福岡県	17.4	19.9	22.3	25.9	28.1
— 福岡市	13.3	15.4	17.6	20.7	22.1
— 筑紫地域	12.6	15.0	17.8	21.7	24.4
— 糟屋地域	13.9	16.0	18.3	21.9	24.2
— 宗像地域	17.6	20.4	23.8	27.4	29.2
— 糸島市	16.5	18.9	21.9	26.9	30.0

高齢者人口割合：人口総数に占める高齢者人口(65歳以上)の割合

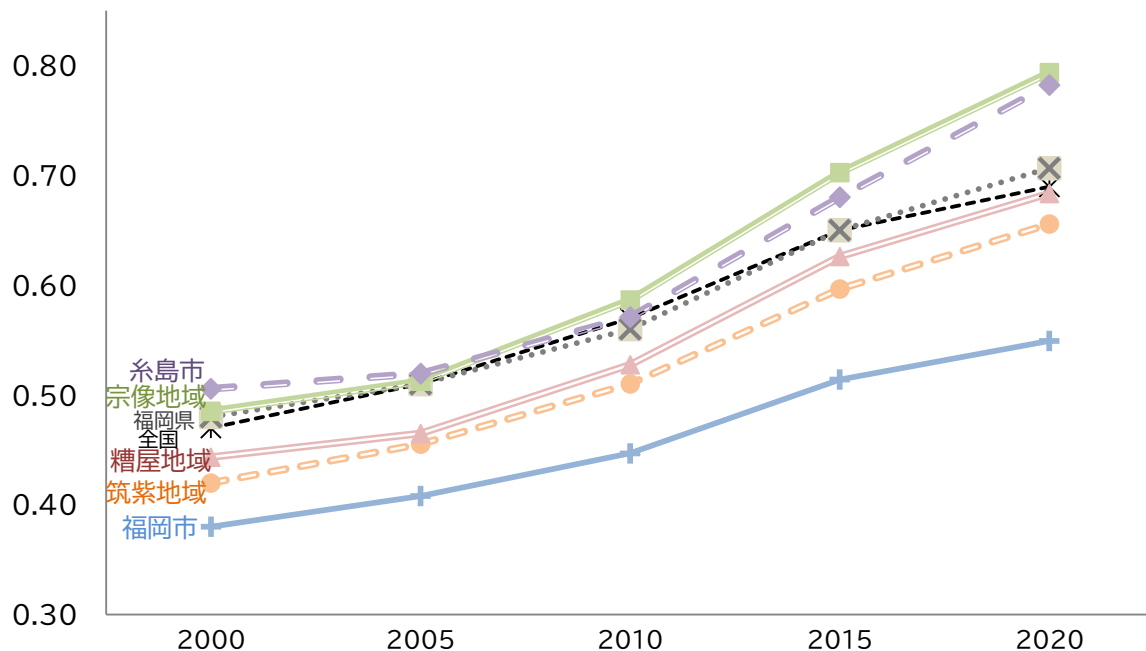


資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※年齢「不詳」を除いて算出

(7) 従属人口指数

- ・ 福岡都市圏全体の従属人口指数は0.60で、全国平均の0.69を下回っている
- ・ 2020年は、福岡市が0.55で最も低く、次いで筑紫地域の0.66などとなっている

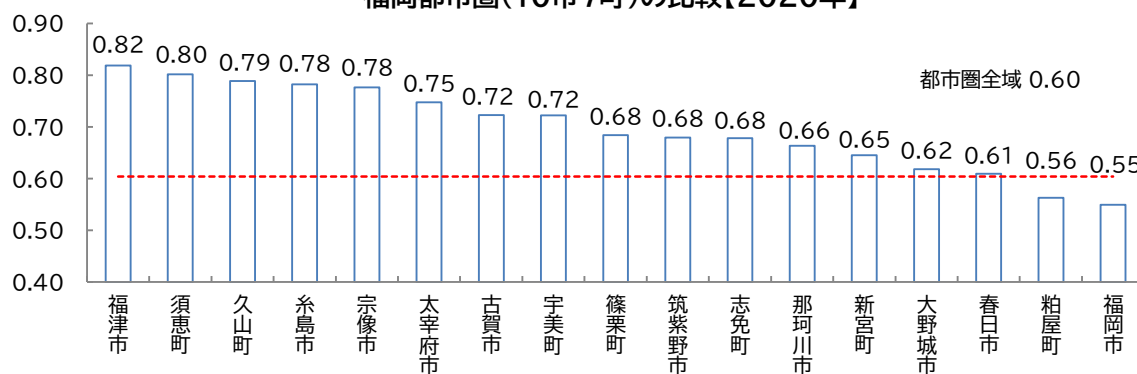
全国、福岡県、都市圏の推移



--*-- 全国	0.47	0.51	0.57	0.65	0.69
... 福岡県	0.48	0.51	0.56	0.65	0.71
—+— 福岡市	0.38	0.41	0.45	0.51	0.55
—○— 筑紫地域	0.42	0.46	0.51	0.60	0.66
—△— 糟屋地域	0.44	0.47	0.53	0.63	0.68
—■— 宗像地域	0.49	0.51	0.59	0.70	0.79
—◇— 糸島市	0.51	0.52	0.57	0.68	0.78

従属人口指数: 働き手である生産年齢人口が年少者と高齢者をどの程度支えているかを示すもの
 $(\text{年少人口} + \text{高齢者人口}) \div \text{生産年齢人口}$

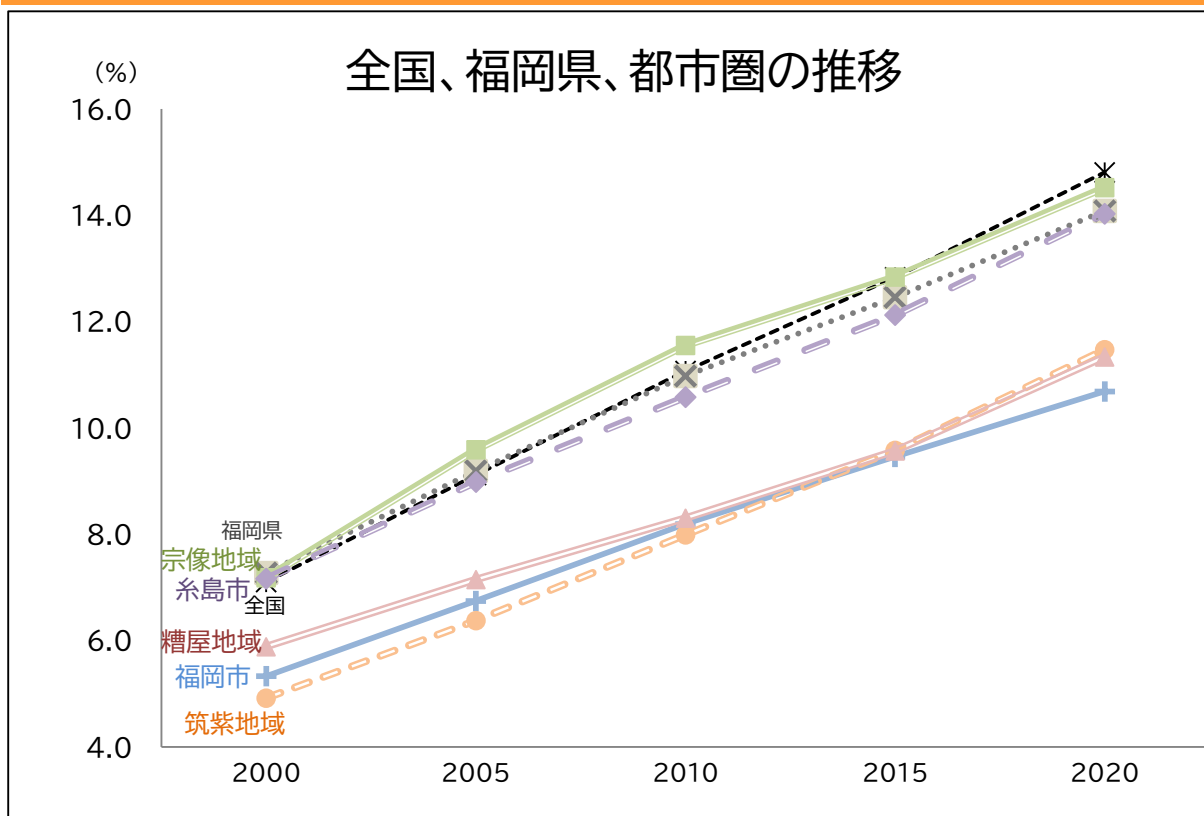
福岡都市圏(10市7町)の比較【2020年】



資料: 総務省統計局「国勢調査報告」
 ※年齢「不詳」を除いて算出

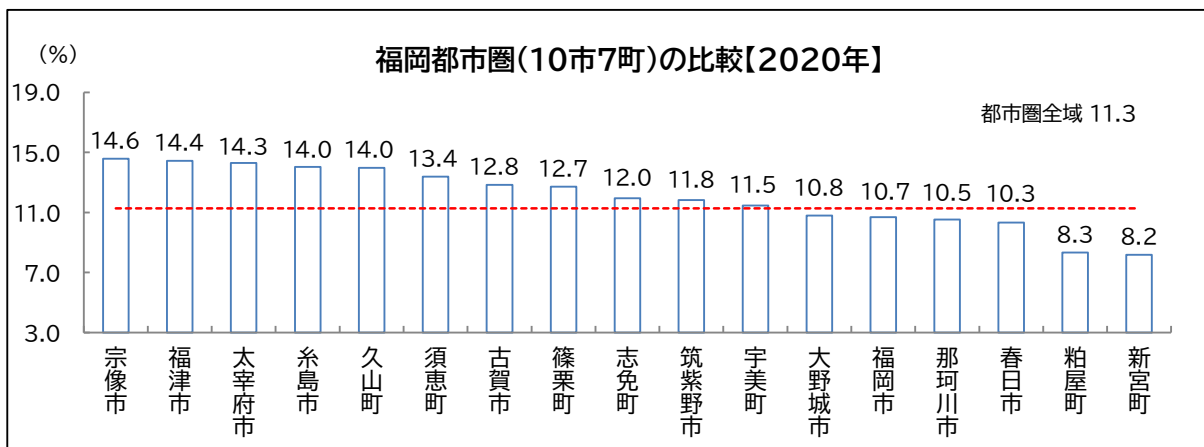
(8) 後期高齢者人口割合

- ・福岡都市圏全体の後期高齢者人口割合は11.3%で、全国平均の14.8%を下回っている
- ・2020年は、宗像地域14.5%で最も高く、次いで糸島市の14.0%などとなっている



--*-- 全国	7.1	9.1	11.1	12.8	14.8
... 福岡県	7.3	9.2	11.0	12.5	14.1
—+— 福岡市	5.3	6.7	8.2	9.5	10.7
-○- 筑紫地域	4.9	6.4	8.0	9.6	11.5
-△- 糟屋地域	5.9	7.2	8.3	9.6	11.3
-■- 宗像地域	7.2	9.6	11.6	12.8	14.5
-◇- 糸島市	7.2	9.0	10.6	12.1	14.0

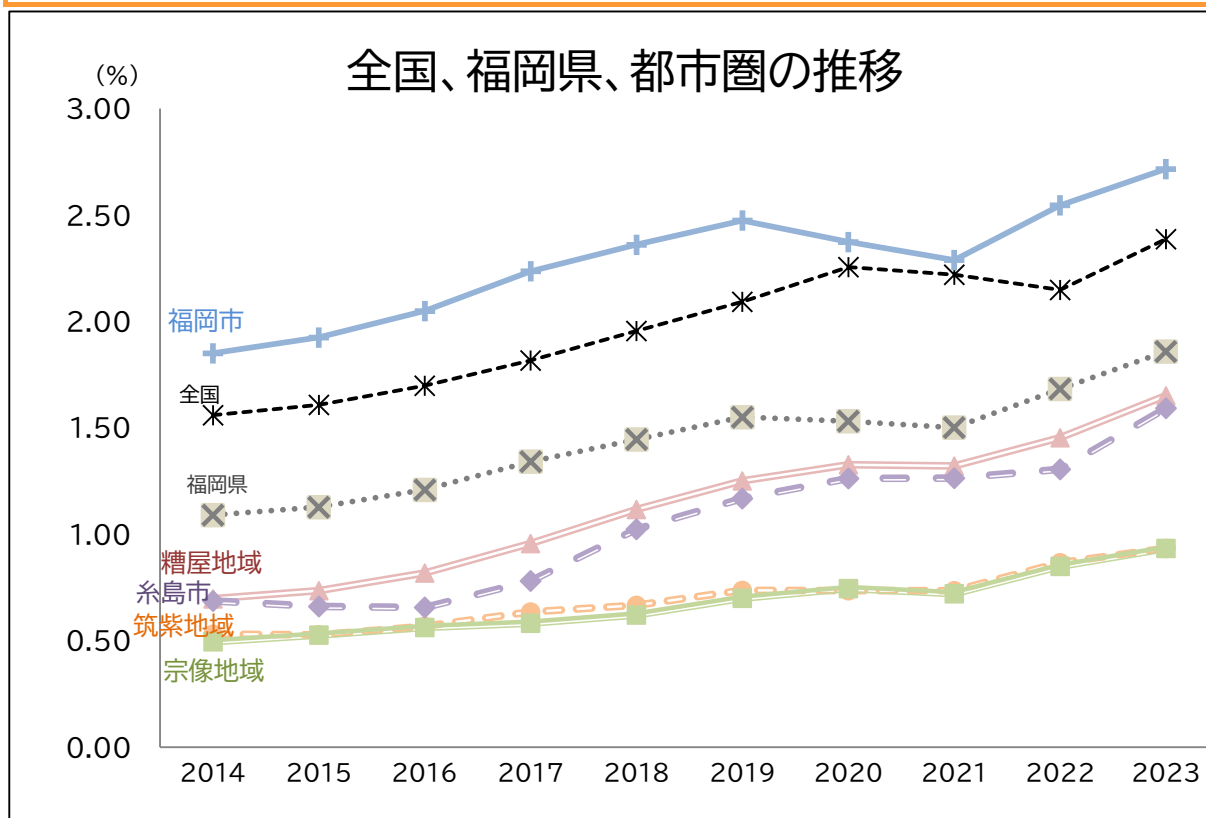
後期高齢者人口割合：人口総数に占める後期高齢者人口(75歳以上)の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※年齢「不詳」を除いて算出

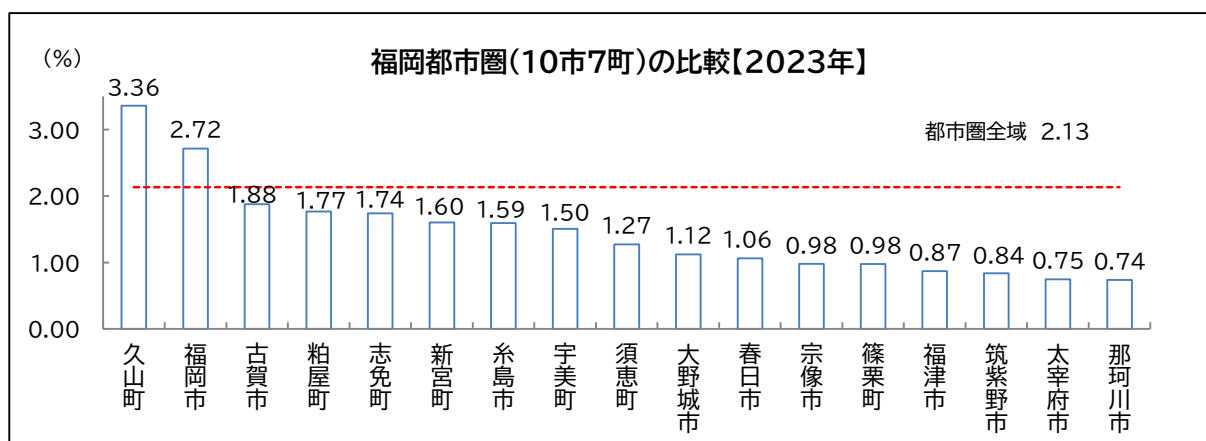
(9) 外国人人口割合

- ・福岡都市圏全体の外国人人口割合は2.13%で、全国平均の2.39%を下回っている
- ・2023年は、福岡市が2.72%で最も高く、次いで糟屋地域の1.65%、糸島市の1.59%などとなっている



--*--全国	1.56	1.61	1.70	1.82	1.96	2.09	2.25	2.22	2.15	2.39
...福岡県	1.09	1.13	1.21	1.34	1.45	1.55	1.53	1.50	1.68	1.86
福岡市	1.85	1.92	2.05	2.24	2.36	2.47	2.37	2.29	2.55	2.72
筑紫地域	0.53	0.53	0.57	0.64	0.67	0.74	0.74	0.74	0.87	0.93
糟屋地域	0.70	0.74	0.82	0.96	1.12	1.25	1.33	1.32	1.45	1.65
宗像地域	0.50	0.53	0.56	0.58	0.62	0.70	0.74	0.72	0.85	0.93
糸島市	0.69	0.66	0.66	0.78	1.02	1.17	1.26	1.26	1.31	1.59

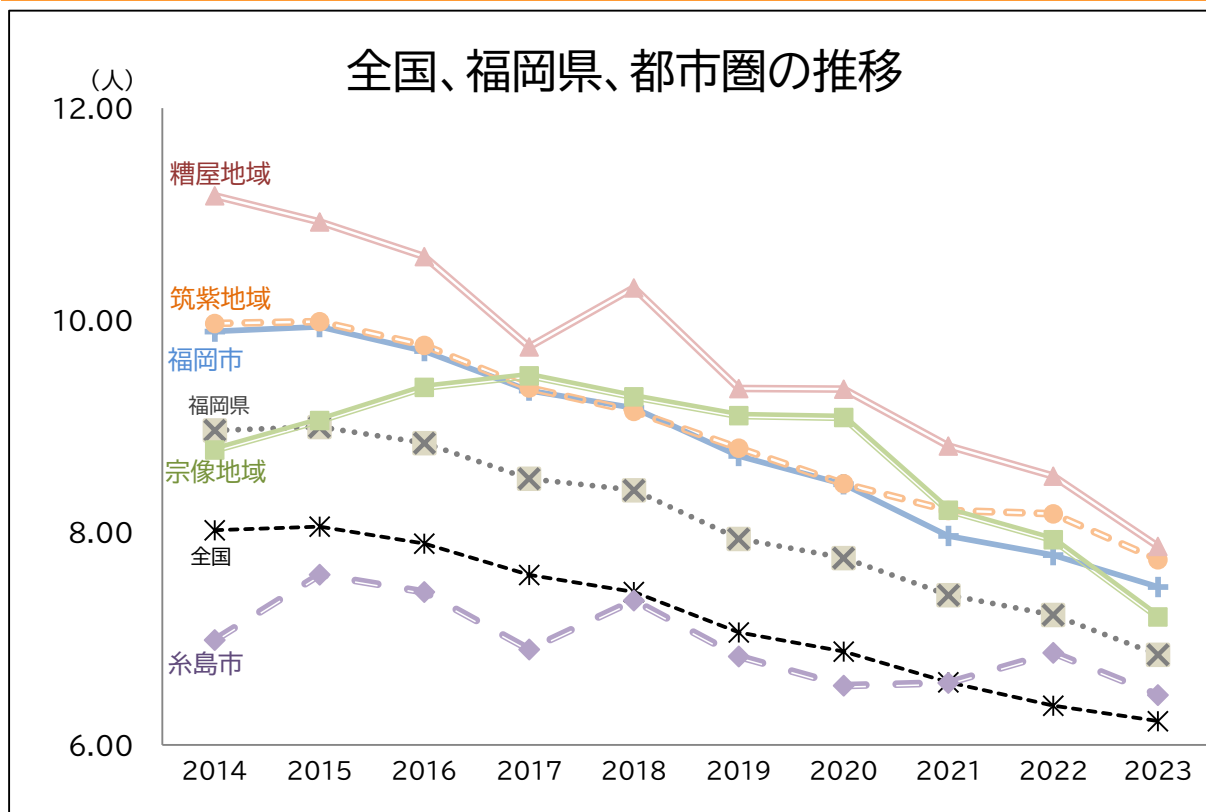
外国人人口割合：人口総数に占める外国人人口の割合



資料：全国…総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口」1月1日現在 福岡県…福岡県「住民基本台帳」9月末現在

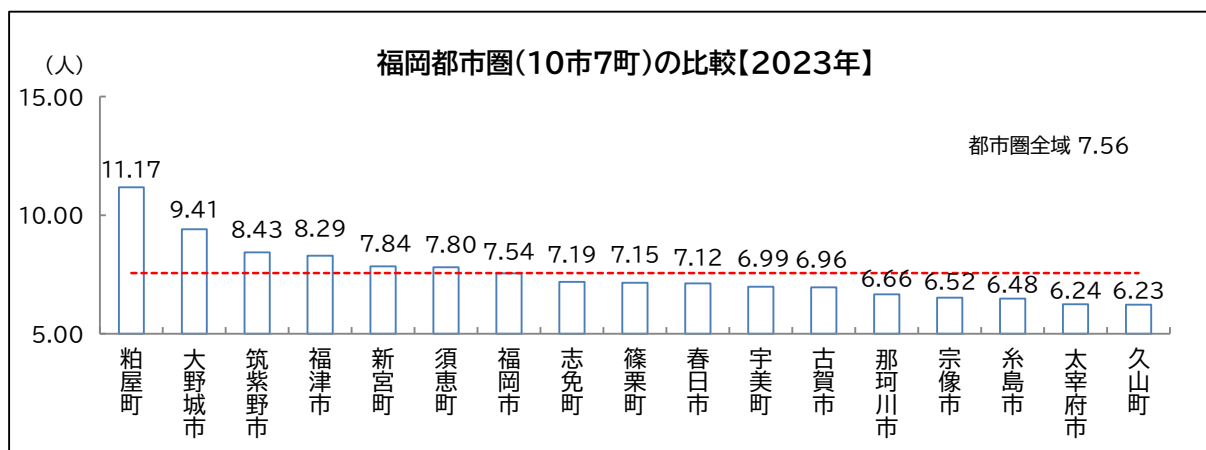
(10) 粗出生数(人口千人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の粗出生数(人口千人当たり)は7.56で、全国の6.22を上回っている
- ・ 2023年は、糟屋地域が7.87人と最も高く、次いで筑紫地域の7.74人、福岡市の7.49人などとなっている



---*--- 全国	8.02	8.06	7.90	7.60	7.44	7.06	6.88	6.59	6.37	6.22
...x... 福岡県	8.96	9.00	8.84	8.51	8.40	7.94	7.76	7.41	7.22	6.85
—+— 福岡市	9.90	9.94	9.71	9.34	9.18	8.72	8.46	7.97	7.79	7.49
—o— 筑紫地域	9.97	9.99	9.76	9.36	9.14	8.80	8.46	8.21	8.18	7.74
—△— 糟屋地域	11.17	10.93	10.60	9.75	10.31	9.36	9.35	8.82	8.53	7.87
—■— 宗像地域	8.78	9.06	9.37	9.48	9.28	9.10	9.09	8.21	7.93	7.21
—◇— 糸島市	6.99	7.60	7.44	6.90	7.36	6.83	6.56	6.58	6.87	6.47

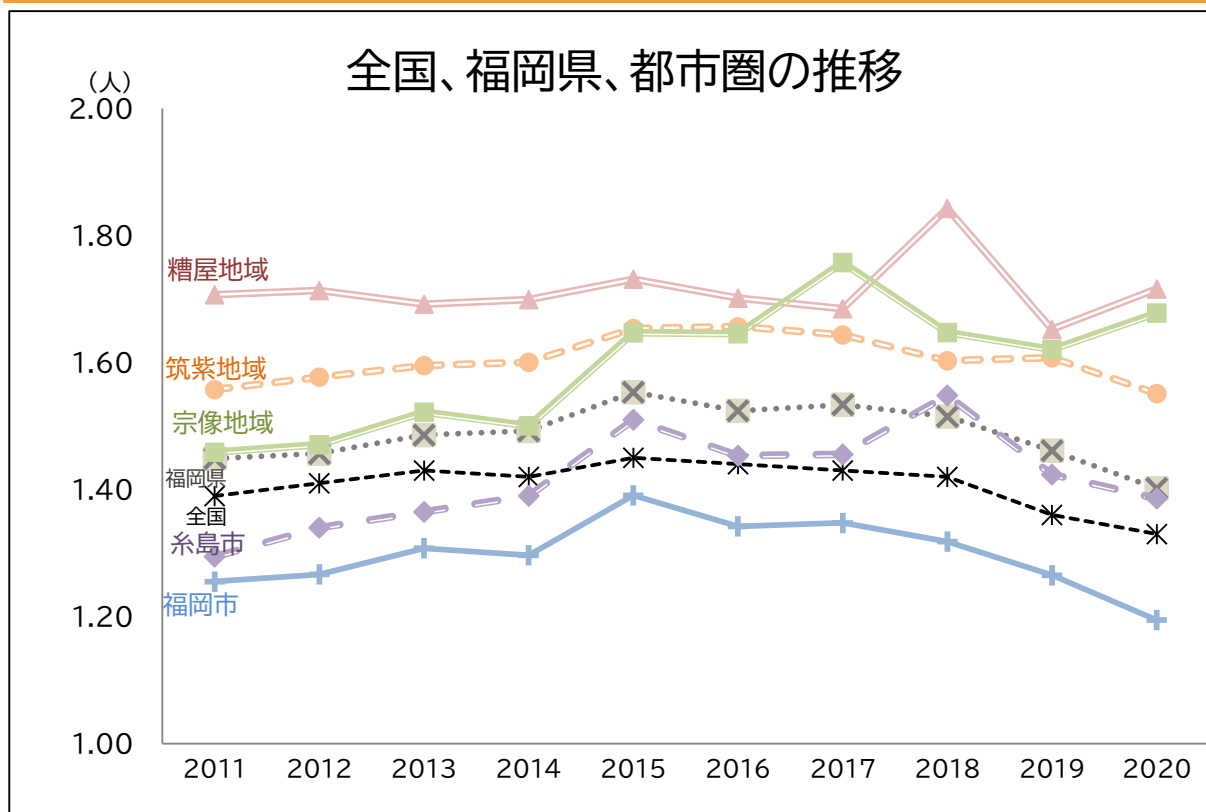
粗出生数:ある期間の始めの時点の人口総数に対する出生者数



資料：総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」
福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

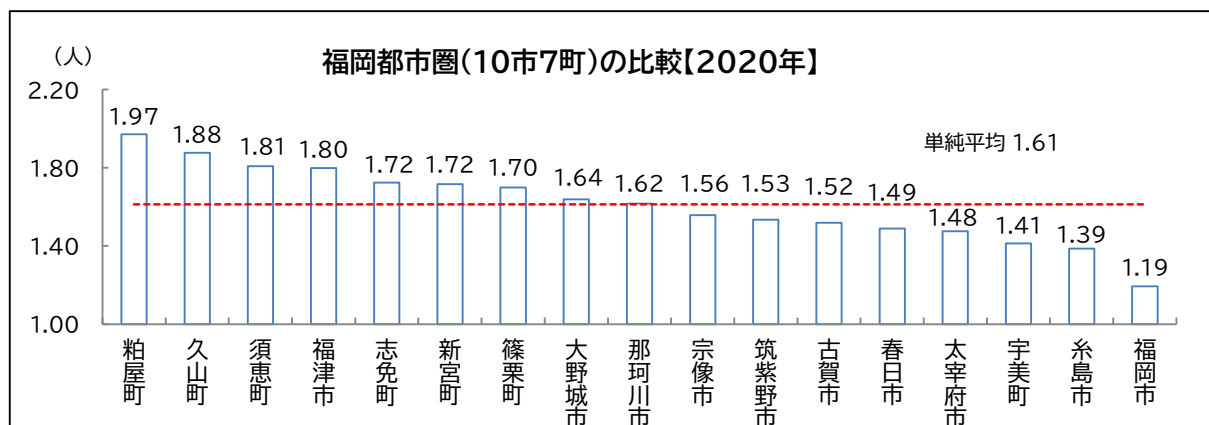
(11) 合計特殊出生率

- ・ 福岡都市圏全体の合計特殊出生率は1.61(単純平均)で、全国の1.33を上回っている
- ・ 2020年は、糟屋地域が1.72人と最も多く、次いで宗像地域の1.68人、筑紫地域の1.55人などとなっている



全国	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33
福岡県	1.45	1.46	1.49	1.49	1.55	1.52	1.53	1.52	1.46	1.40
福岡市	1.26	1.27	1.31	1.30	1.39	1.34	1.35	1.32	1.27	1.19
筑紫地域	1.56	1.58	1.60	1.60	1.65	1.66	1.64	1.60	1.61	1.55
糟屋地域	1.71	1.71	1.69	1.70	1.73	1.70	1.68	1.84	1.65	1.72
宗像地域	1.46	1.47	1.52	1.50	1.65	1.65	1.76	1.65	1.62	1.68
糸島市	1.29	1.34	1.37	1.39	1.51	1.45	1.46	1.55	1.42	1.39

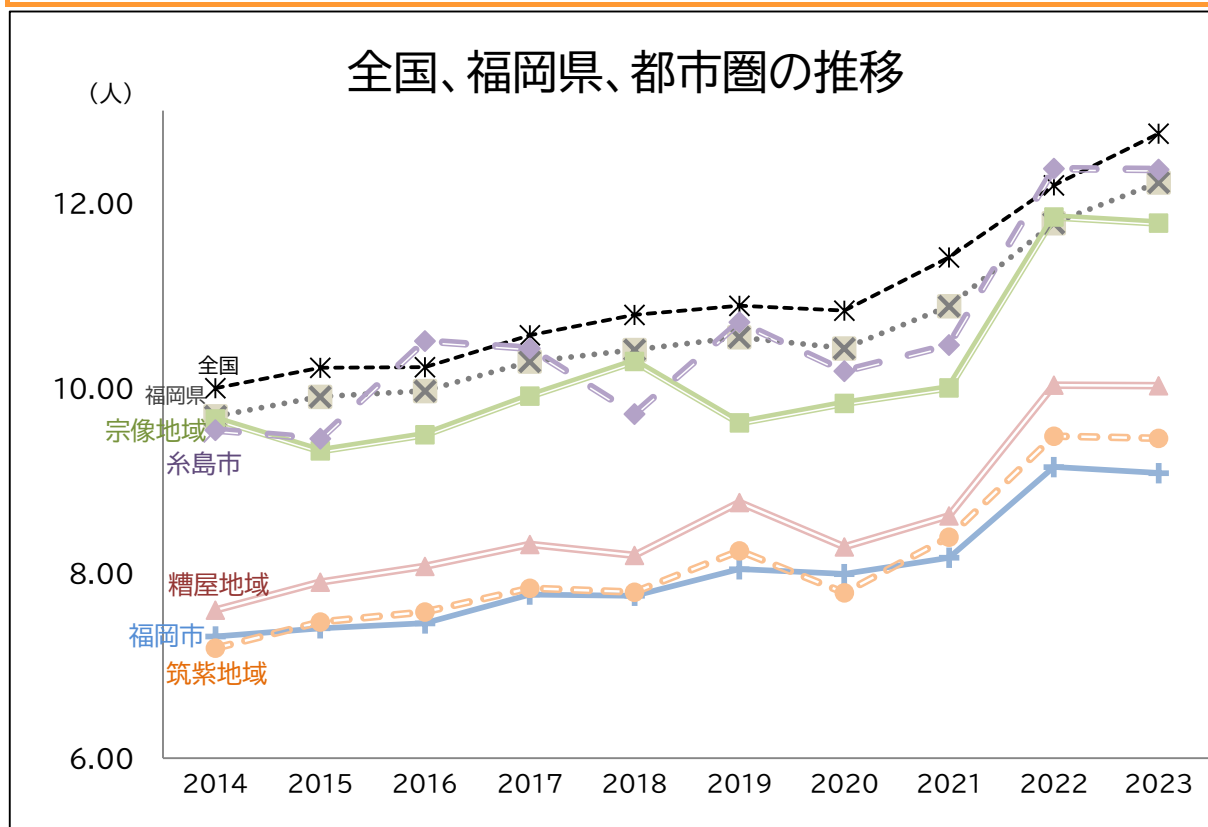
合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢階級別出生率を合計したもの。1人の女性が一生の間に生む子どもの数に相当



資料：厚生労働省「人口動態統計特殊報告」、福岡県保健環境研究所「福岡県地域保健データバンクセンター」
*各地域の値は構成市町の単純平均

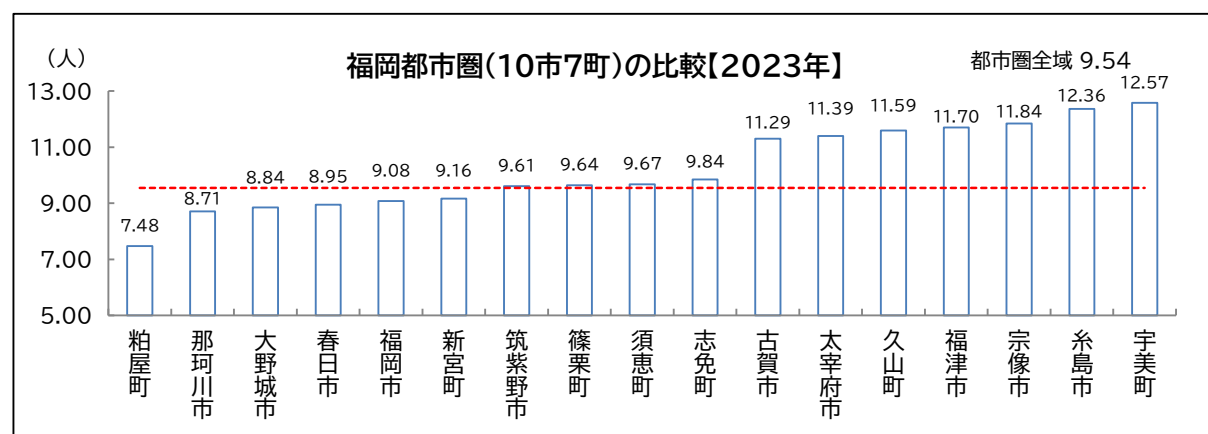
(12) 粗死亡数(人口千人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の粗死亡数(人口千人当たり)は9.54人、全国平均の12.75人を下回っている
- ・ 2023年は、福岡市が9.08人と最も低く、次いで筑紫地域の9.46人などとなっている



粗死亡数	10.00	10.22	10.23	10.57	10.79	10.89	10.84	11.41	12.19	12.75
福岡県	9.70	9.91	9.97	10.29	10.41	10.55	10.43	10.89	11.78	12.22
福岡市	7.32	7.40	7.46	7.77	7.76	8.04	7.99	8.17	8.89	9.08
筑紫地域	7.19	7.47	7.58	7.84	7.80	8.24	7.79	8.39	9.32	9.46
糟屋地域	7.60	7.90	8.07	8.31	8.19	8.77	8.28	8.62	9.47	10.03
宗像地域	9.67	9.32	9.50	9.91	10.29	9.63	9.84	10.00	11.09	11.78
糸島市	9.55	9.45	10.51	10.43	9.72	10.71	10.18	10.47	12.41	12.36

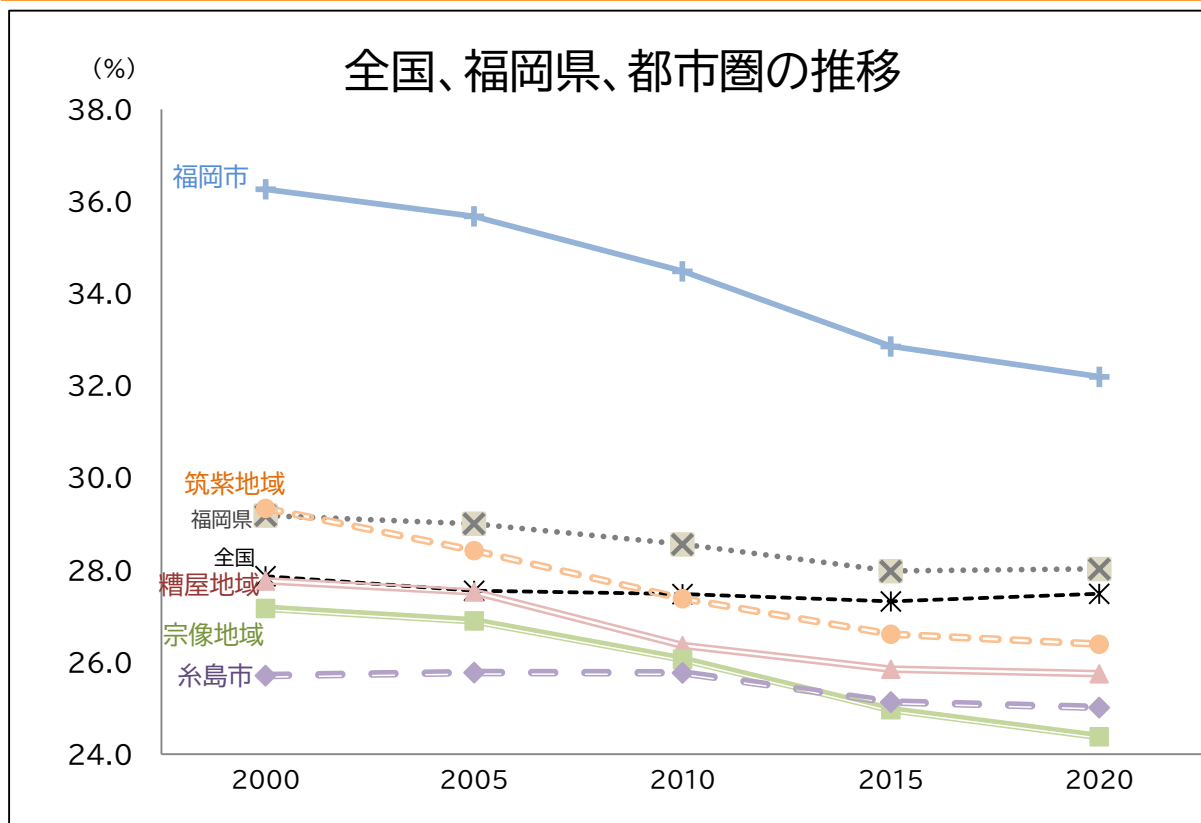
粗死亡数:ある期間の始めの時点の人口総数に対する死亡者数



資料：総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」
福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

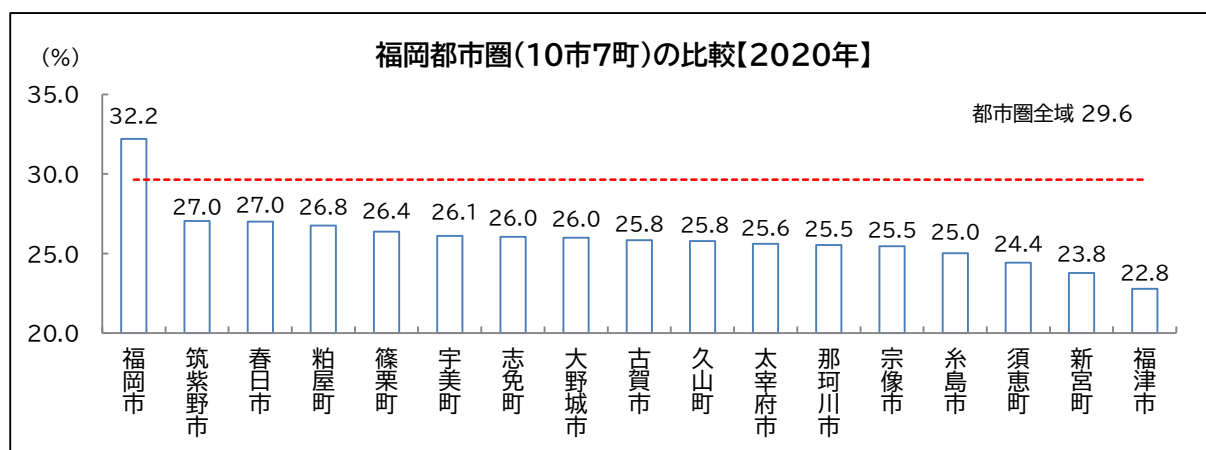
(13) 未婚率

- ・福岡都市圏全体の未婚率は29.6%で、全国平均の27.5%を上回っている
- ・2020年は、福岡市が32.2%で最も高く、次いで筑紫地域26.4%などとなっている



全国	27.9	27.5	27.5	27.3	27.5
福岡県	29.2	29.0	28.6	28.0	28.0
福岡市	36.3	35.7	34.5	32.9	32.2
筑紫地域	29.3	28.4	27.4	26.6	26.4
糟屋地域	27.8	27.5	26.4	25.8	25.7
宗像地域	27.2	26.9	26.1	25.0	24.4
糸島市	25.7	25.8	25.8	25.1	25.0

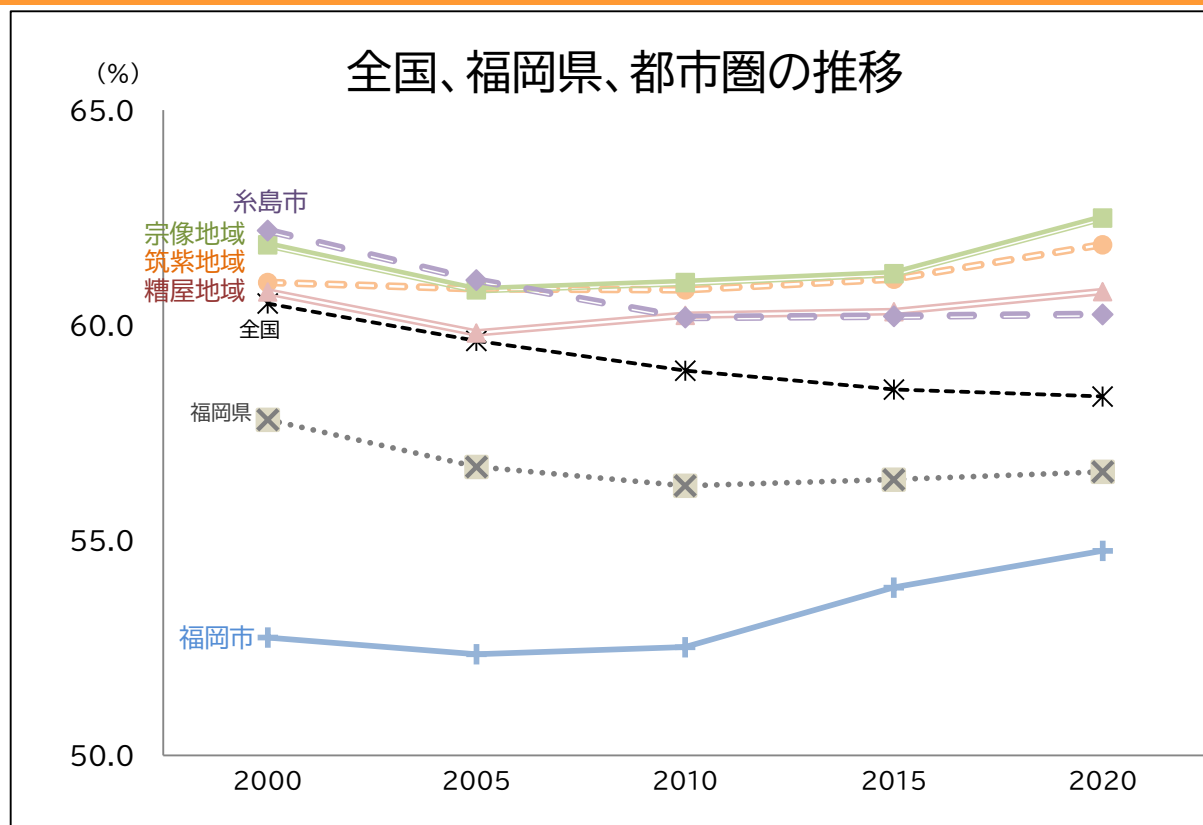
未婚率：15歳以上の人口総数に占める未婚者数の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※配偶関係「不詳」を除いて算出

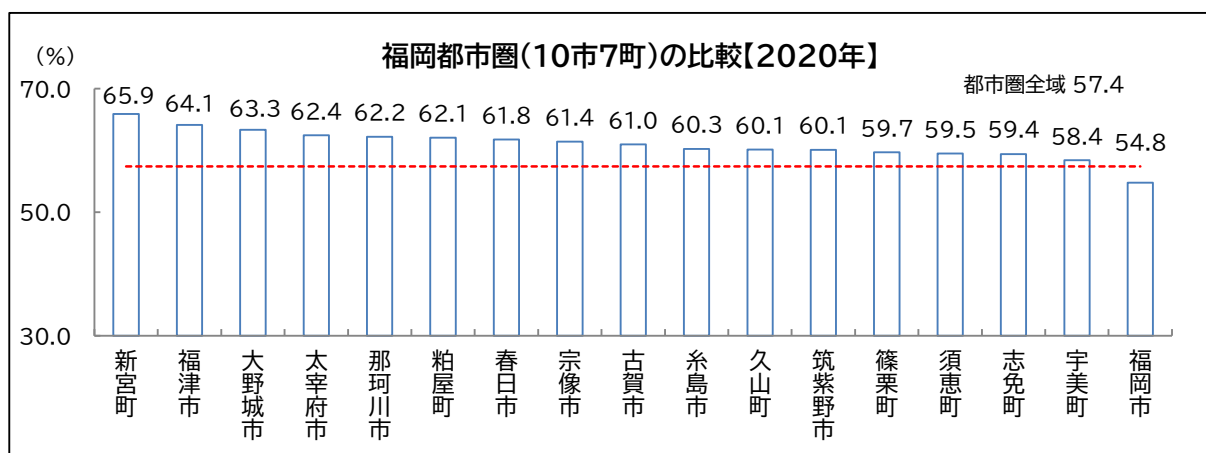
(14) 有配偶率

- ・ 福岡都市圏全体の有配偶率は57.4%で、全国平均の58.3%を下回っている
- ・ 2020年は、宗像地域が62.5%で最も高く、次いで筑紫地域の61.9%、糟屋地域の60.8%、糸島市の60.3%、福岡市の54.8%などとなっている



---*--- 全国	60.5	59.6	58.9	58.5	58.3
...x... 福岡県	57.8	56.7	56.3	56.4	56.6
—+— 福岡市	52.7	52.4	52.5	53.9	54.8
—●— 筑紫地域	61.0	60.8	60.8	61.1	61.9
—▲— 糟屋地域	60.8	59.8	60.2	60.3	60.8
—■— 宗像地域	61.9	60.8	61.0	61.2	62.5
—◆— 糸島市	62.2	61.1	60.2	60.2	60.3

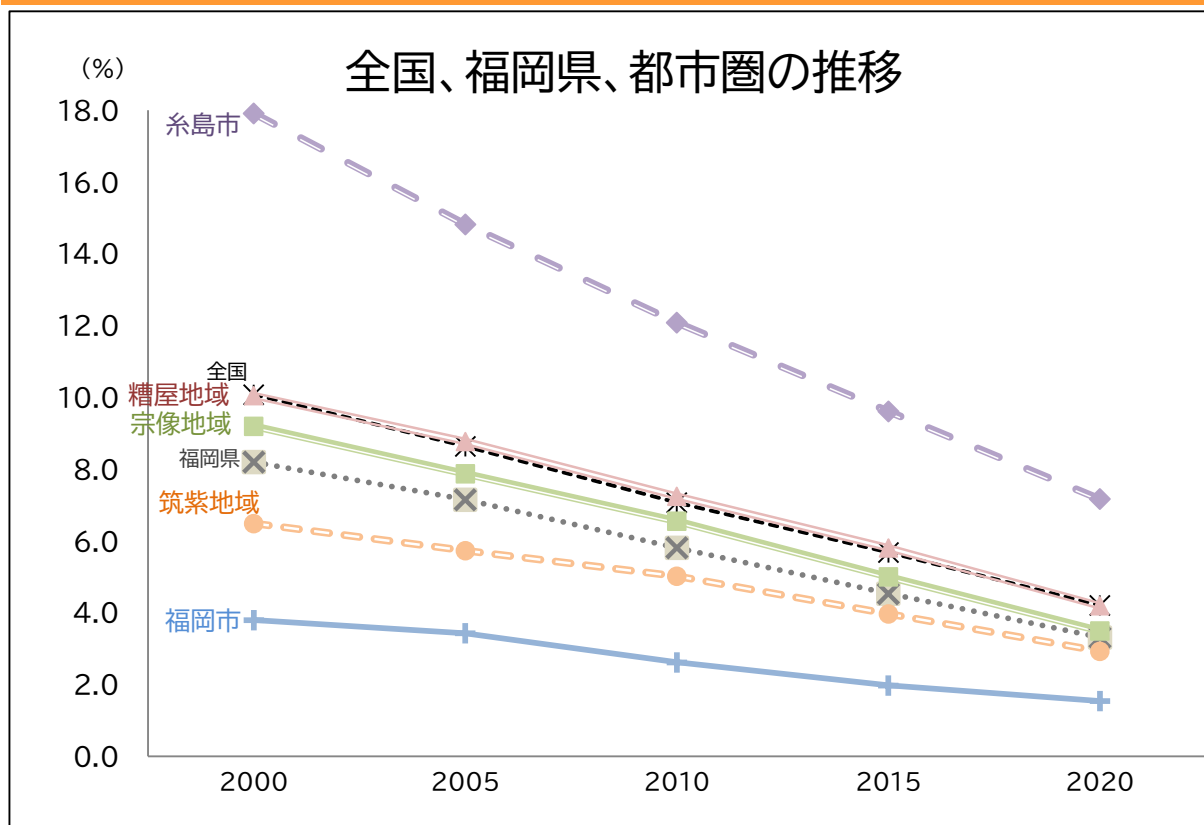
有配偶率: 15歳以上の人口総数に占める有配偶者数の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※配偶関係「不詳」を除いて算出

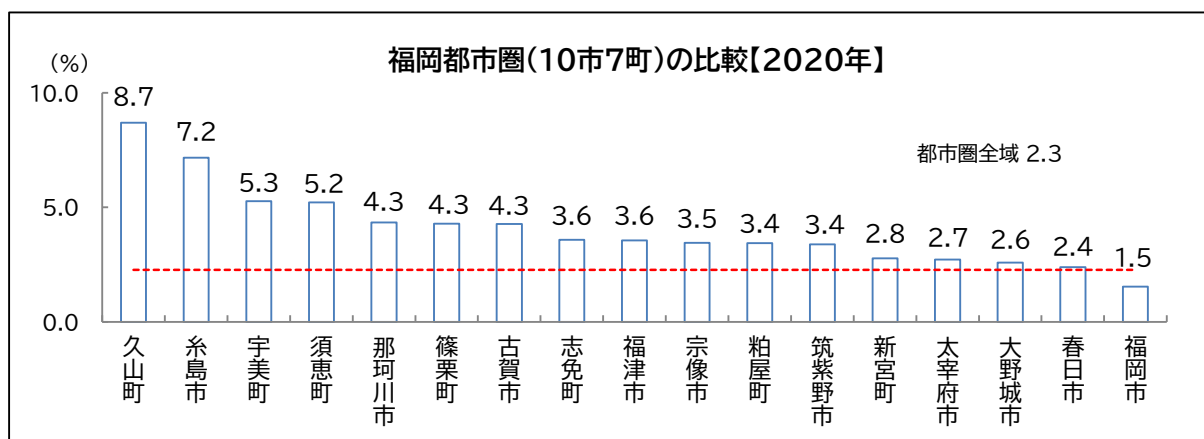
(15) 3世代世帯割合

- ・ 福岡都市圏全体の3世代世帯割合は2.3%で、全国割合の4.2%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が7.2%で最も高く、次いで糟屋地域の4.2%などとなっている



全国	10.1	8.6	7.1	5.7	4.2
福岡県	8.2	7.2	5.8	4.5	3.3
福岡市	3.8	3.4	2.6	2.0	1.5
筑紫地域	6.5	5.7	5.0	4.0	2.9
糟屋地域	10.0	8.8	7.2	5.8	4.2
宗像地域	9.2	7.9	6.5	5.0	3.5
糸島市	17.9	14.8	12.1	9.6	7.2

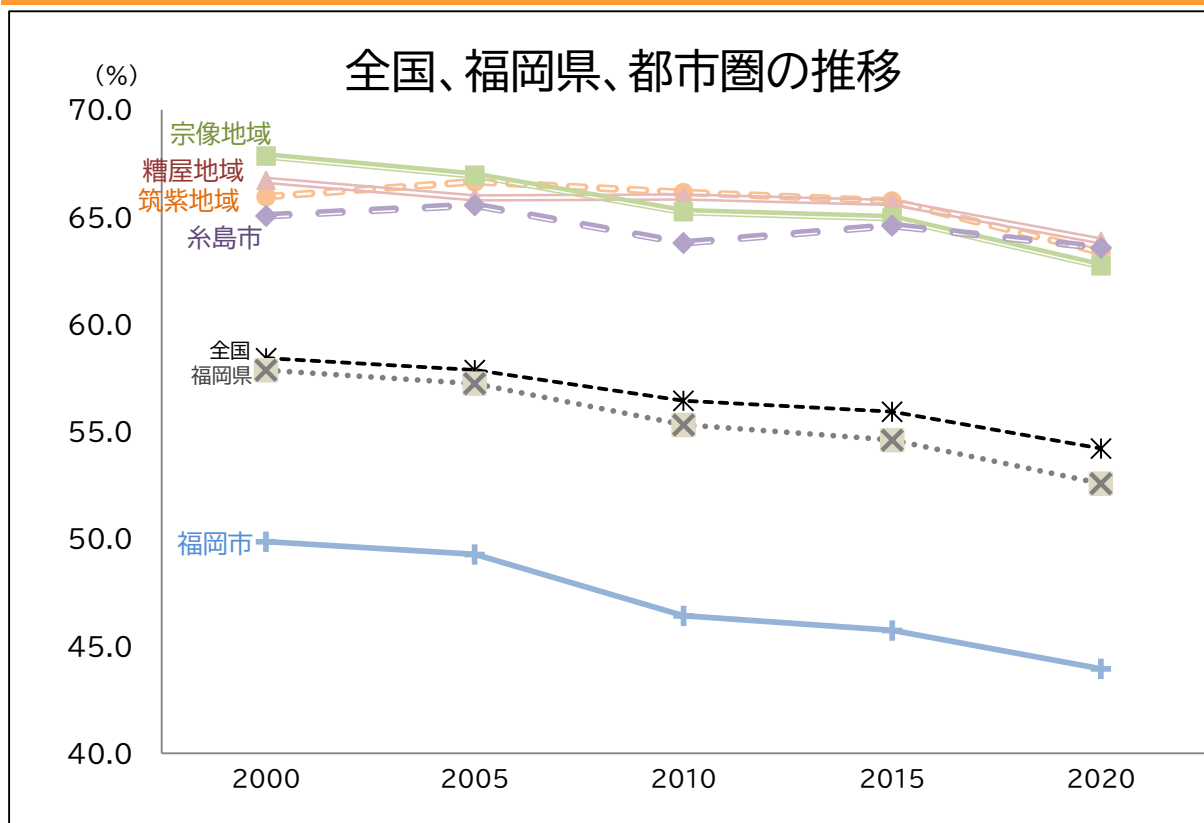
3世代世帯割合：世帯総数(一般世帯)に占める3世代世帯数の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

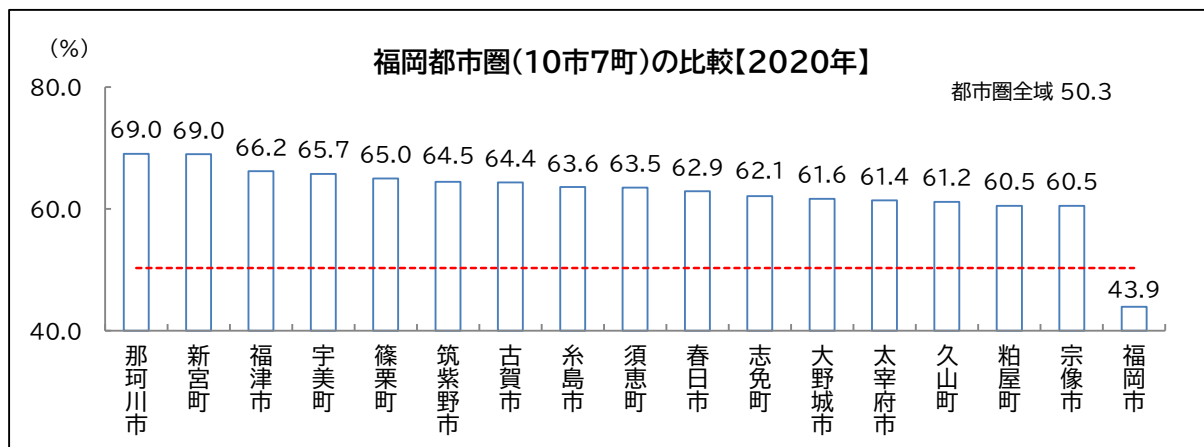
(16) 核家族世帯割合

- ・福岡都市圏全体の核家族世帯割合は50.3%で、全国割合の54.2%を下回っている
- ・2020年は、糟屋地域が63.9%で最も高く、次いで糸島市の63.6%、筑紫地域の63.4%、宗像地域の62.7%、福岡市の43.9%となっている



---*---全国	58.4	57.9	56.4	55.9	54.2
...x...福岡県	57.9	57.2	55.3	54.6	52.6
—+—福岡市	49.9	49.3	46.4	45.7	43.9
—●—筑紫地域	66.0	66.6	66.1	65.7	63.4
—▲—糟屋地域	66.7	65.9	65.9	65.7	63.9
—■—宗像地域	67.9	67.0	65.3	65.0	62.7
—◆—糸島市	65.1	65.6	63.8	64.6	63.6

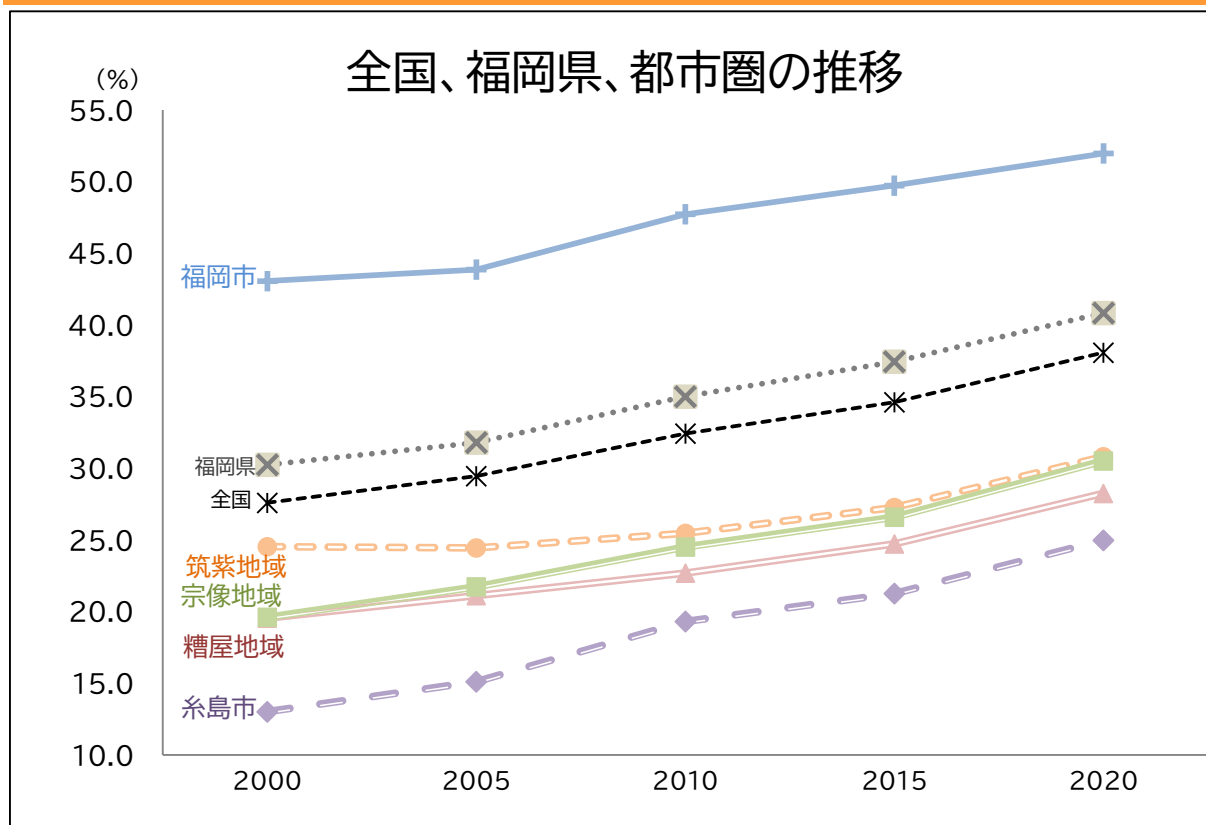
核家族世帯割合：世帯総数(一般世帯)に占める核家族世帯の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

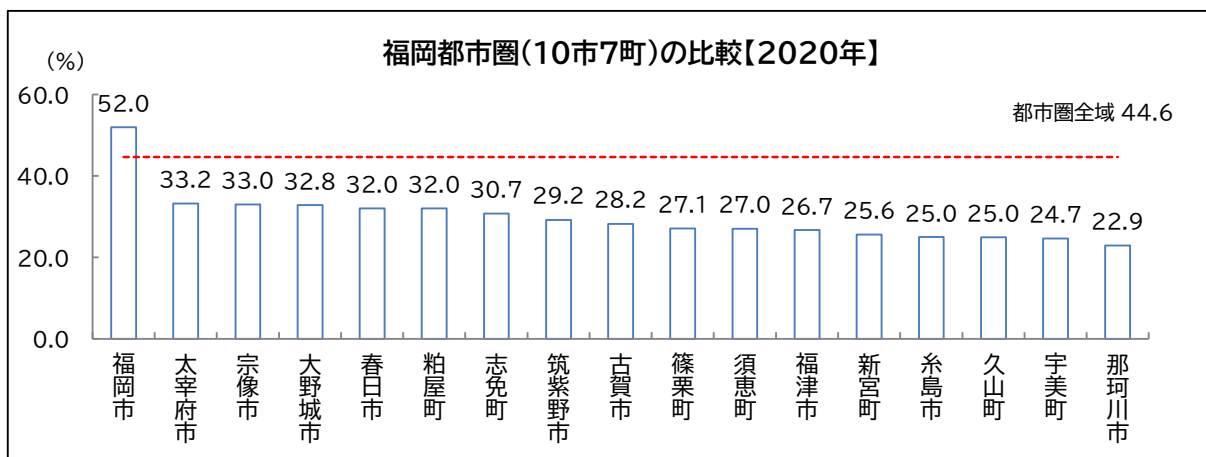
(17) 単独世帯割合

- ・福岡都市圏全体の単独世帯割合は44.6%で、全国割合の38.1%を上回っている
- ・2020年は、福岡市が52.0%で最も高く、次いで筑紫地域の30.8%、宗像地域の30.5%などとなっている



---*---全国	27.6	29.5	32.4	34.6	38.1
...x...福岡県	30.2	31.8	35.0	37.4	40.8
—+—福岡市	43.1	43.9	47.7	49.7	52.0
-o-o-筑紫地域	24.5	24.4	25.5	27.3	30.8
-△-糟屋地域	19.5	21.1	22.7	24.7	28.3
-■-宗像地域	19.6	21.7	24.5	26.6	30.5
-◇-糸島市	13.0	15.1	19.3	21.3	25.0

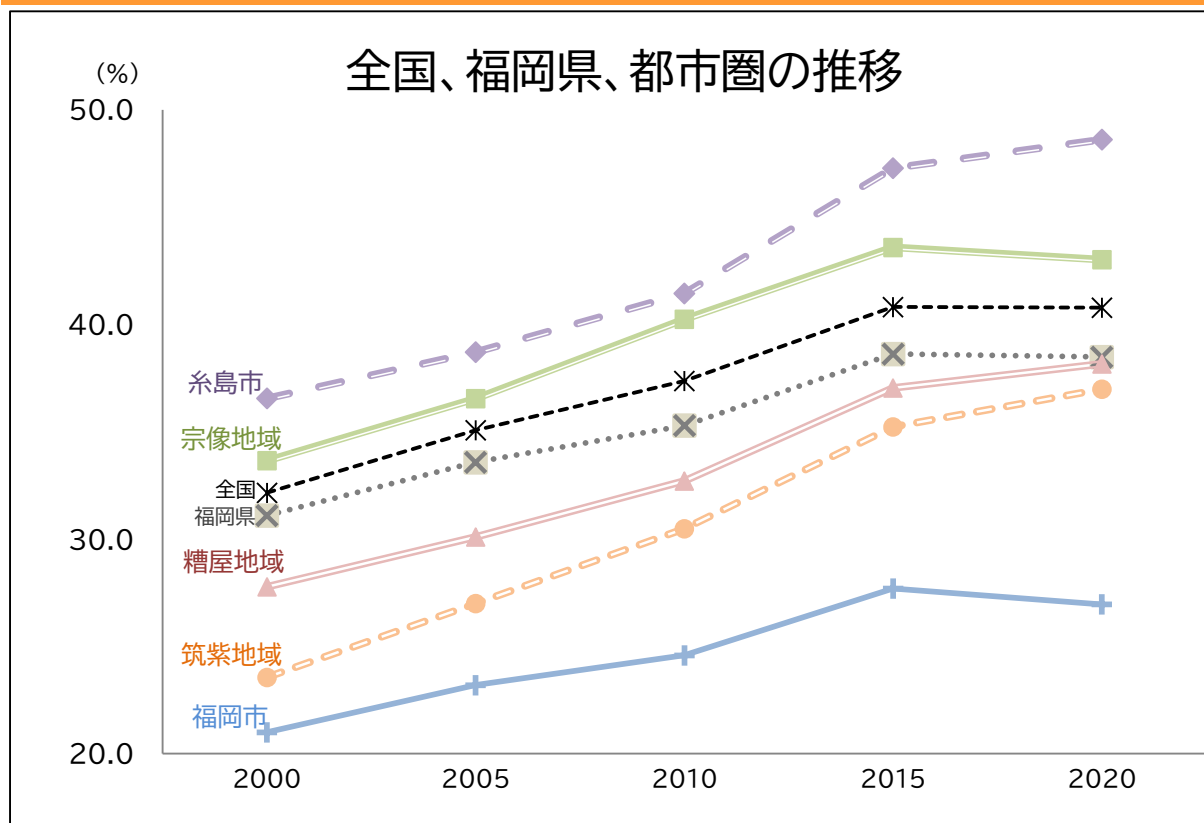
単独世帯割合：世帯総数（一般世帯）に占める単独世帯の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

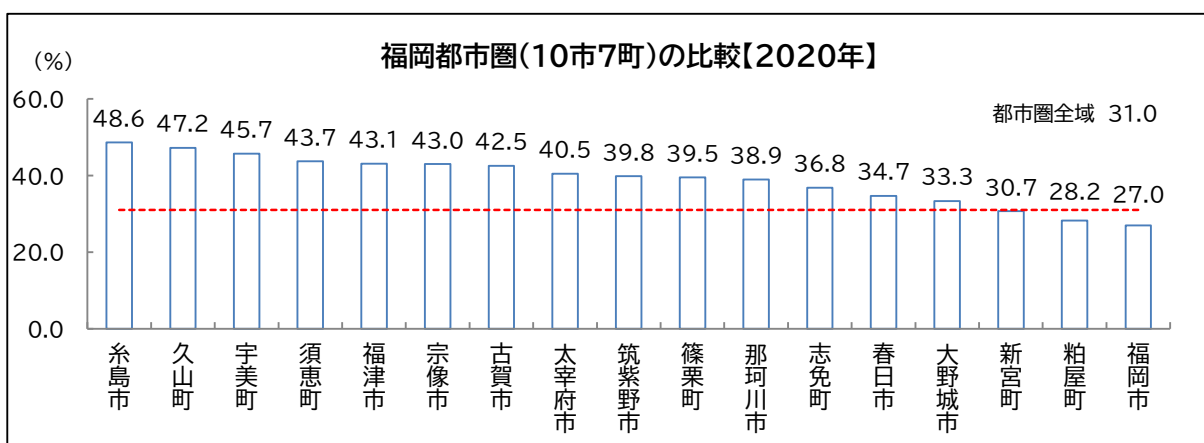
(18) 65歳以上世帯員のいる世帯割合

- ・ 福岡都市圏全体の65歳以上世帯員のいる世帯割合は31.0%で、全国割合の40.8%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が48.6%で最も高く、次いで宗像地域の43.0%などとなっている



全国	32.2	35.1	37.4	40.8	40.8
福岡県	31.1	33.6	35.3	38.6	38.5
福岡市	21.0	23.2	24.6	27.7	27.0
筑紫地域	23.6	27.0	30.5	35.2	37.0
糟屋地域	27.8	30.1	32.7	37.0	38.2
宗像地域	33.6	36.5	40.2	43.6	43.0
糸島市	36.6	38.7	41.5	47.3	48.6

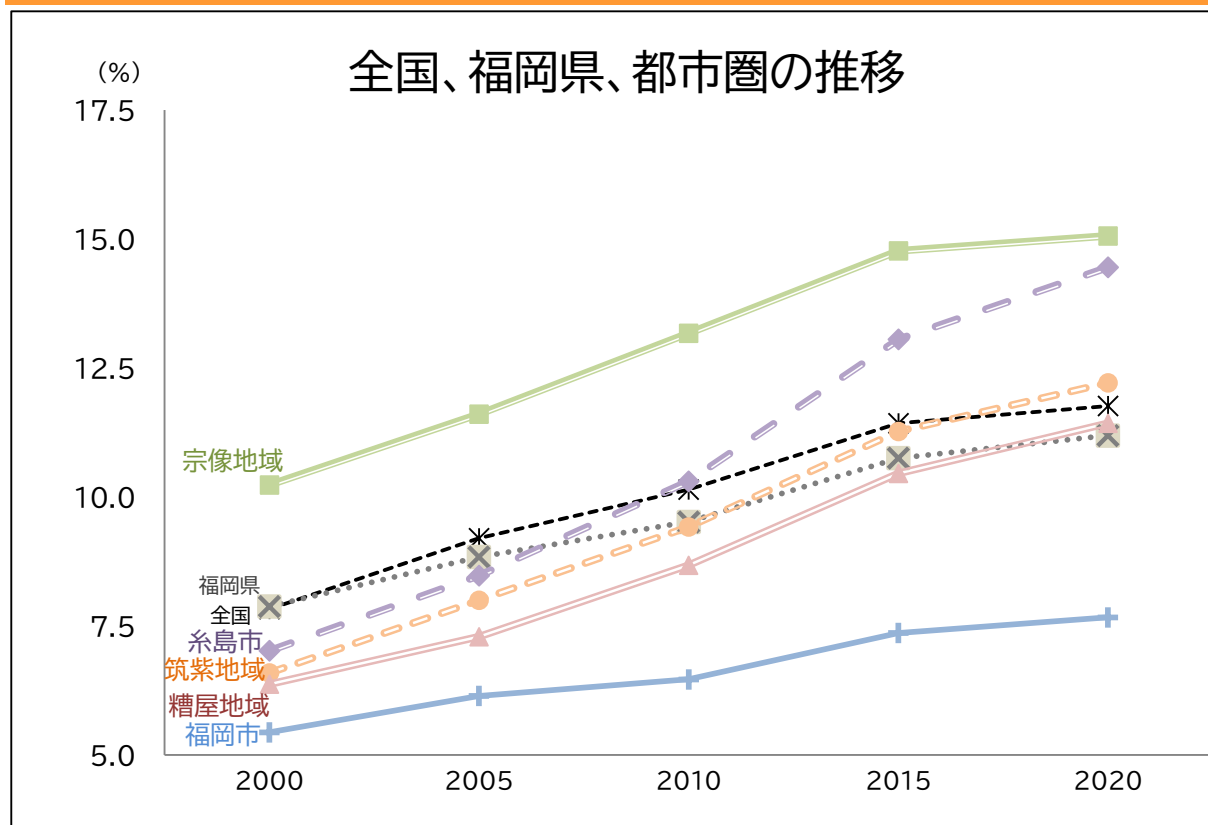
65歳以上世帯員のいる世帯割合: 世帯総数(一般世帯)に占める高齢世帯員のいる世帯数の割合



資料: 総務省統計局「国勢調査報告」
※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

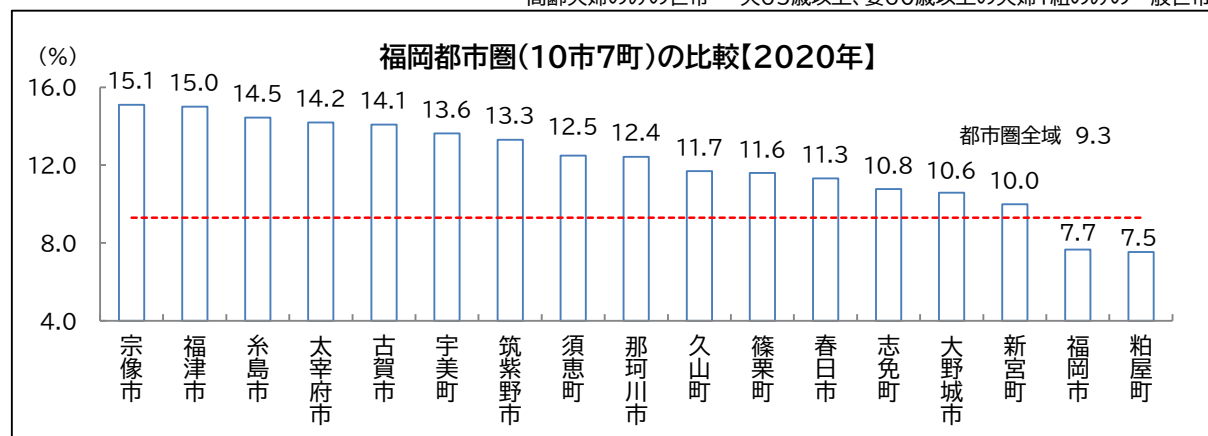
(19) 高齢夫婦のみの世帯割合

- ・ 福岡都市圏全体の高齢夫婦のみの世帯割合は9.3%で、全国割合の11.8%を下回っている
- ・ 2020年は、宗像地域が15.1%と最も高く、次いで糸島市の14.5%などとなっている



---*---全国	7.8	9.2	10.1	11.4	11.8
...福岡県	7.9	8.8	9.5	10.8	11.2
—福岡市	5.4	6.1	6.5	7.4	7.7
—●—筑紫地域	6.6	8.0	9.4	11.3	12.2
—▲—糟屋地域	6.4	7.3	8.7	10.5	11.4
—■—宗像地域	10.2	11.6	13.2	14.8	15.1
—◆—糸島市	7.0	8.5	10.3	13.1	14.5

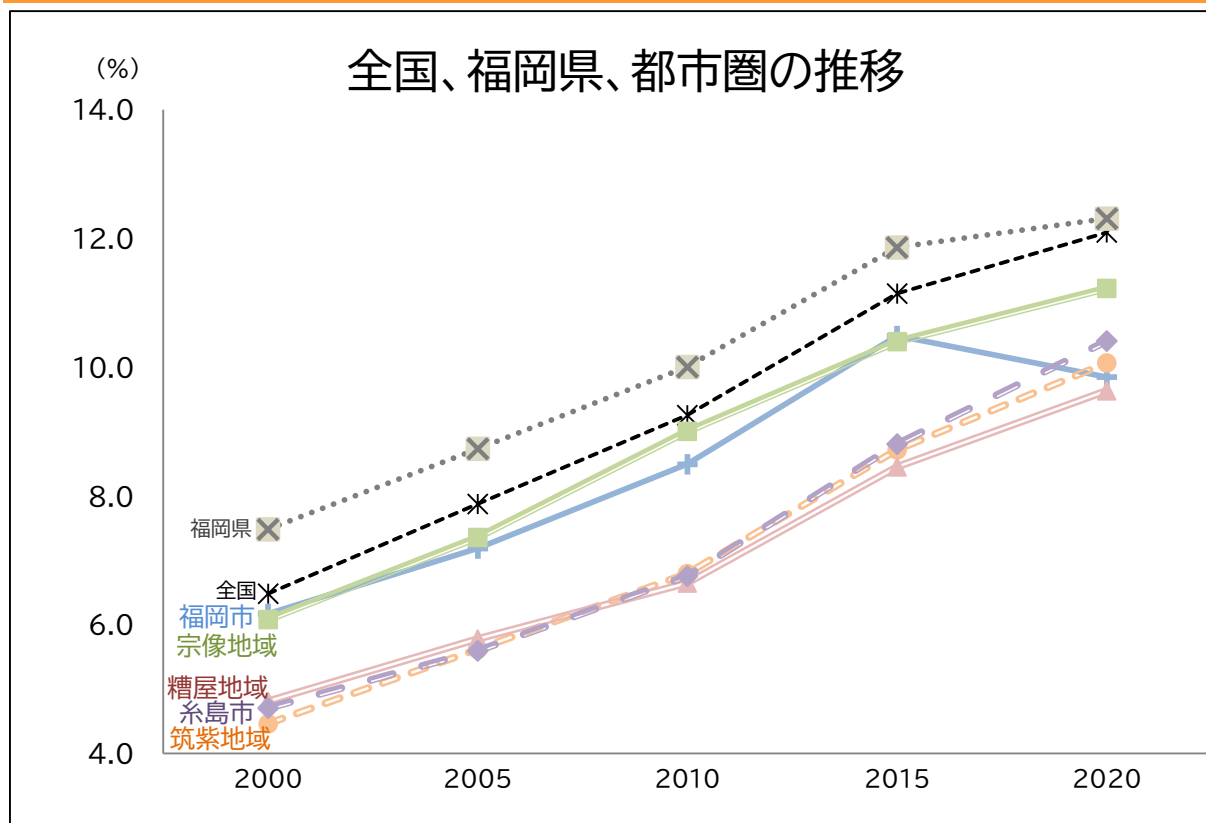
高齢夫婦のみの世帯割合：世帯総数（一般世帯）に占める高齢夫婦のみの世帯数の割合
 高齢夫婦のみの世帯・・・夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
 ※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

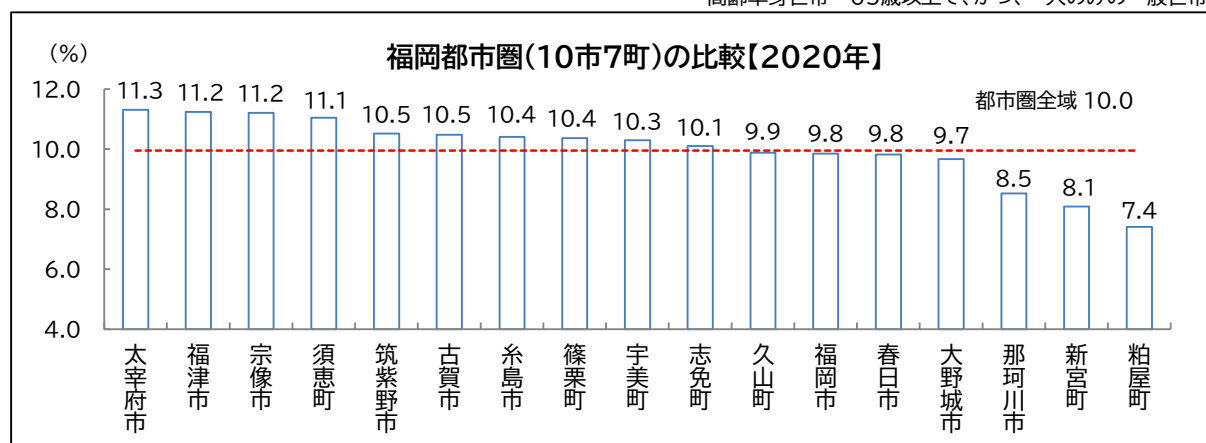
(20) 高齢単身世帯割合

- ・ 福岡都市圏全体の高齢単身世帯割合は10.0%で、全国割合の12.1%を下回っている
- ・ 2020年は、宗像地域が11.2%で最も高く、次いで糸島市の10.4%などとなっている



全国	6.5	7.9	9.3	11.1	12.1
福岡県	7.5	8.7	10.0	11.9	12.3
福岡市	6.2	7.2	8.5	10.5	9.8
筑紫地域	4.5	5.6	6.8	8.7	10.1
糟屋地域	4.8	5.8	6.6	8.5	9.6
宗像地域	6.1	7.4	9.0	10.4	11.2
糸島市	4.7	5.6	6.8	8.8	10.4

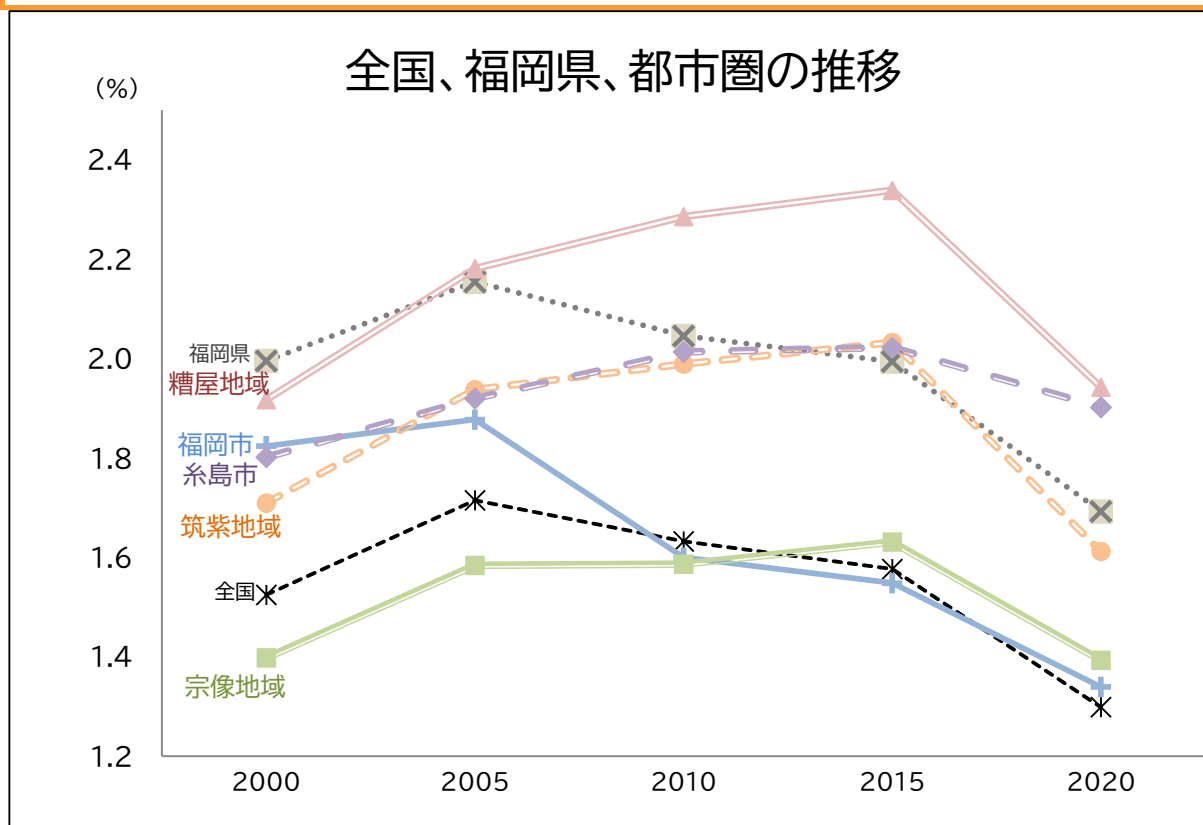
高齢単身世帯割合：世帯総数（一般世帯）に占める高齢単身世帯数の割合
 高齢単身世帯…65歳以上で、かつ、一人のみの一般世帯



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
 ※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

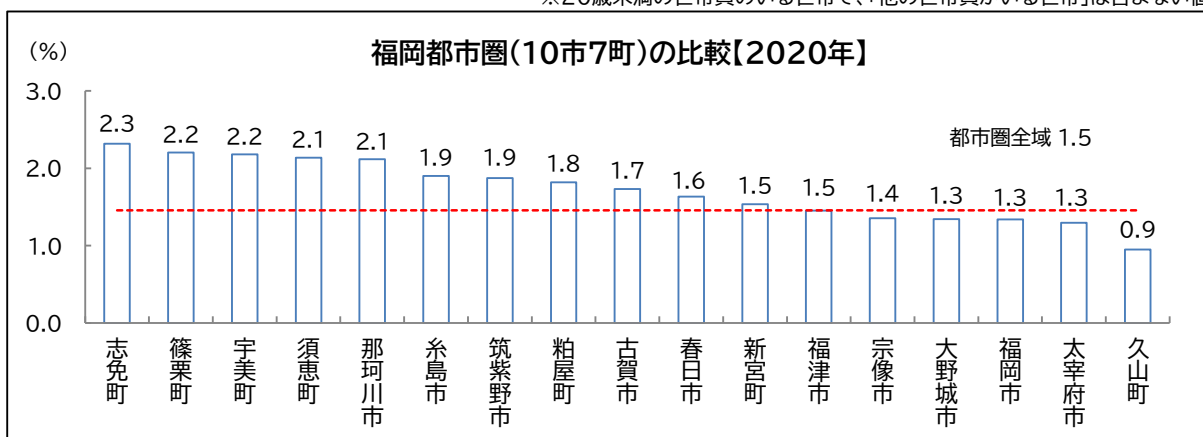
(21) ひとり親家庭世帯の割合

- ・ 福岡都市圏全体のひとり親家庭世帯の割合は1.5%で、全国割合の1.3%を上回っている
- ・ 2020年は、糟屋地域・糸島市がともに1.9%と最も高く、次いで筑紫地域の1.6%などとなっている



---*--- 全国	1.5	1.7	1.6	1.6	1.3
...x... 福岡県	2.0	2.2	2.0	2.0	1.7
—+— 福岡市	1.8	1.9	1.6	1.5	1.3
-○- 筑紫地域	1.7	1.9	2.0	2.0	1.6
-△- 糟屋地域	1.9	2.2	2.3	2.3	1.9
-■- 宗像地域	1.4	1.6	1.6	1.6	1.4
-◇- 糸島市	1.8	1.9	2.0	2.0	1.9

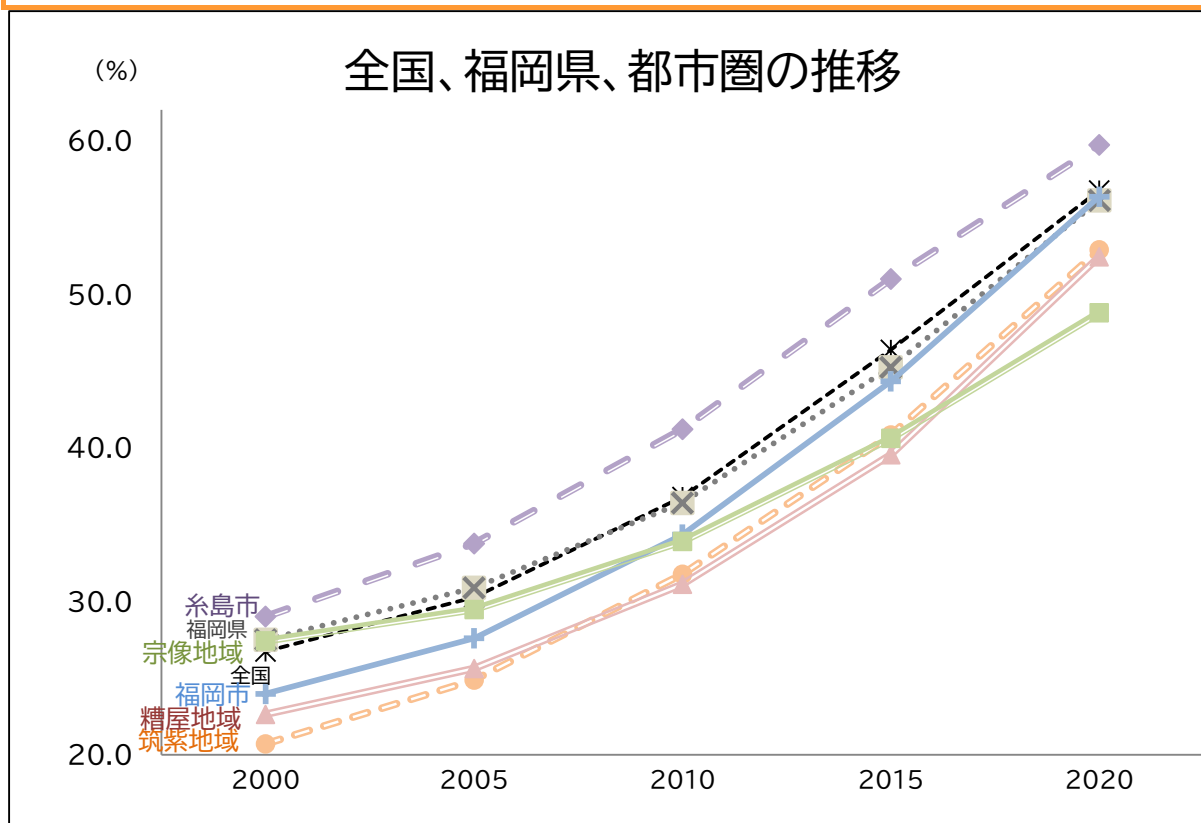
ひとり親家庭世帯の割合: 世帯総数(一般世帯)に占める母子世帯・父子世帯数の合計の割合
 ※20歳未満の世帯員がいる世帯で、「他の世帯員がいる世帯」は含まない値



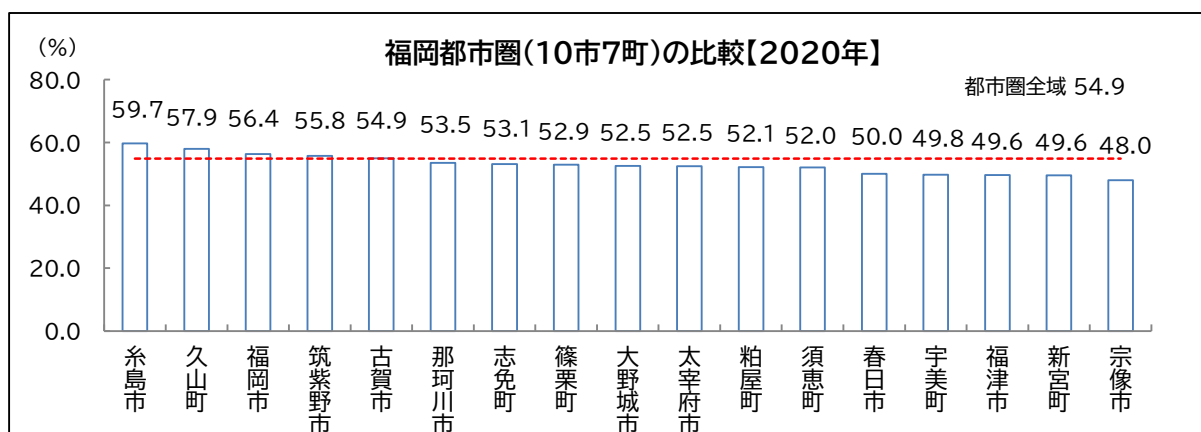
資料: 総務省統計局「国勢調査報告」
 ※世帯の家族類型「不詳」を除いて算出

(22) 0-2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合

- ・ 福岡都市圏全体の0-2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合は54.9%で、全国割合の56.8%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が59.7%で最も高く、次いで福岡市の56.4%などとなっている



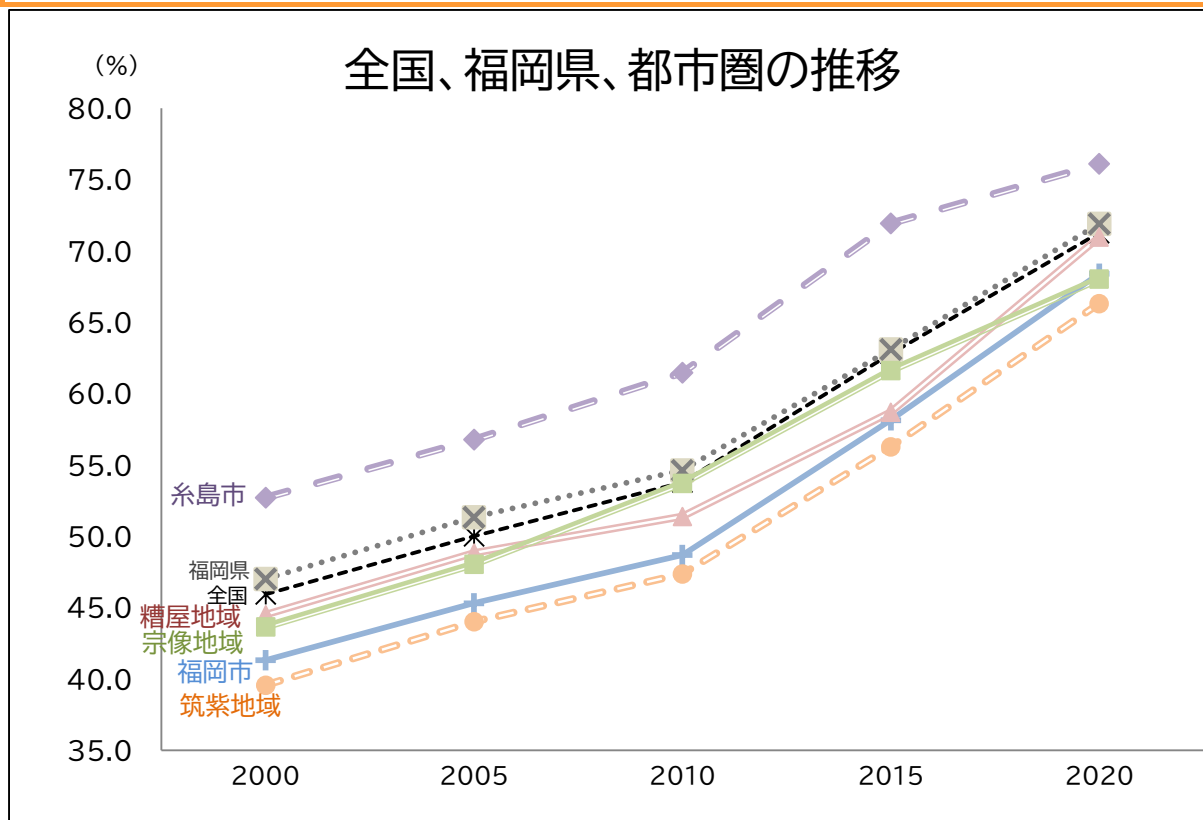
「0～2歳」というのは子どもの数に関わらず最年少の子どもの年齢を指す



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※労働力状態「不詳」を除いて算出

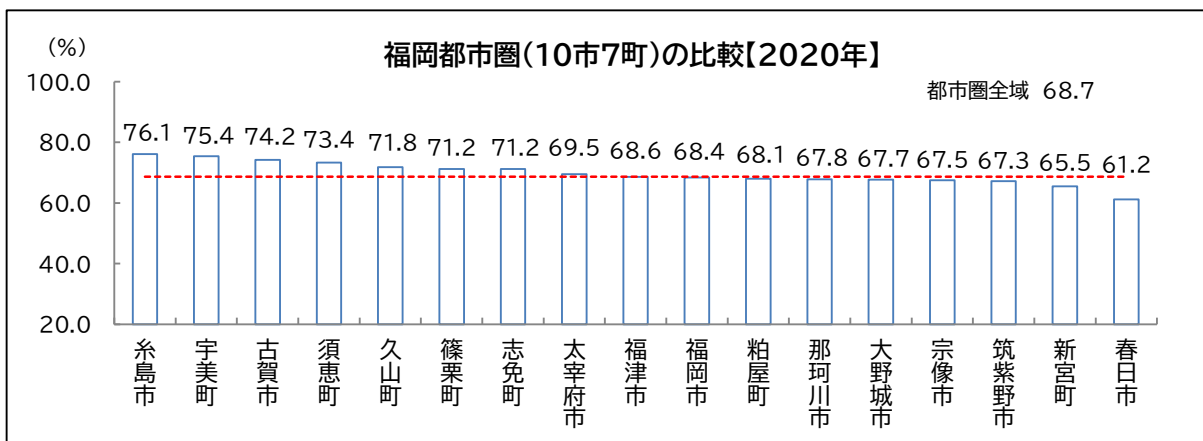
(23) 3-6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合

- 福岡都市圏全体の3-6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯・妻の就業割合は68.7%で、全国平均の71.3%を下回っている
- 2020年は、糸島市が76.1%で最も高く、次いで糟屋地域の71.0%などとなっている



---*---全国	45.9	50.0	53.8	62.8	71.3
...x...福岡県	47.0	51.3	54.6	63.1	71.9
—+—福岡市	41.3	45.3	48.7	58.1	68.4
—●—筑紫地域	39.6	44.0	47.4	56.3	66.3
—▲—糟屋地域	44.5	48.8	51.4	58.7	71.0
—■—宗像地域	43.7	48.0	53.7	61.6	68.0
—◆—糸島市	52.7	56.8	61.5	71.9	76.1

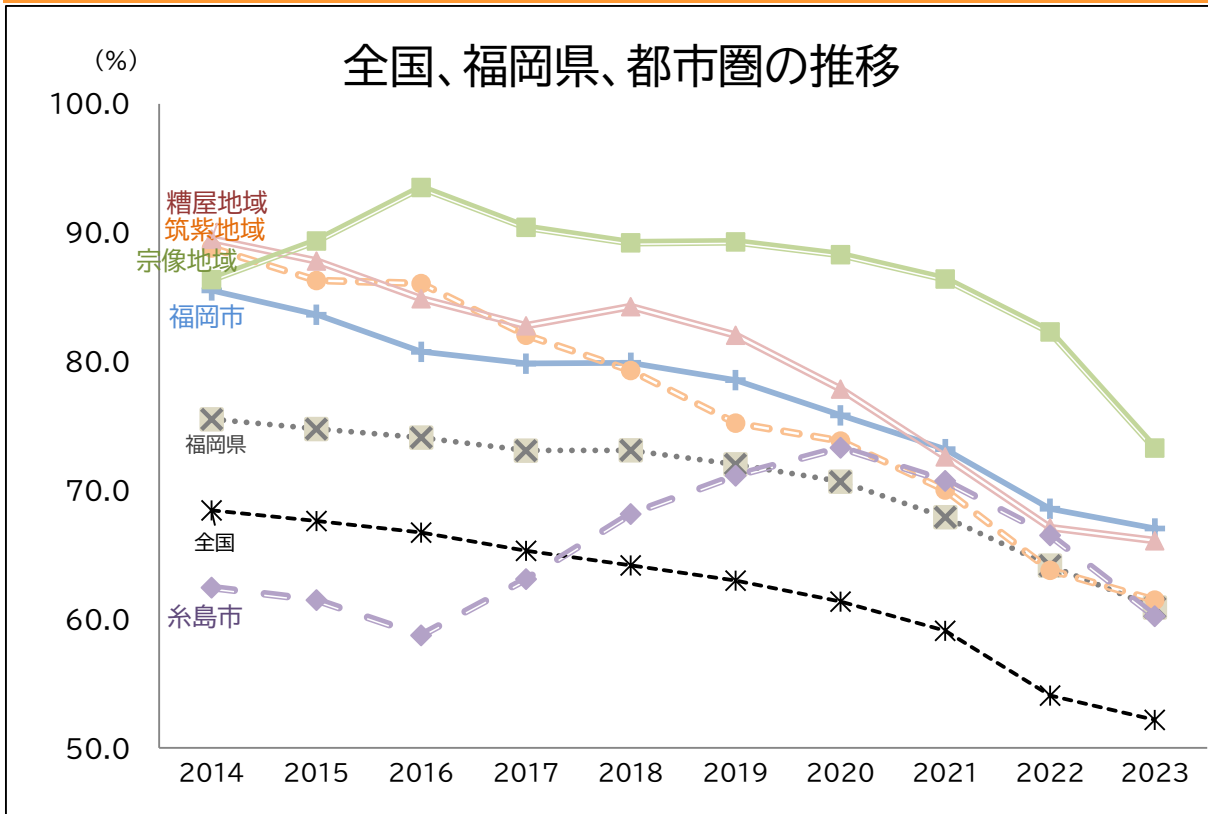
「3～6歳」というのは子どもの数に関わらず最年少の子どもの年齢を指す



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※労働力状態「不詳」を除いて算出

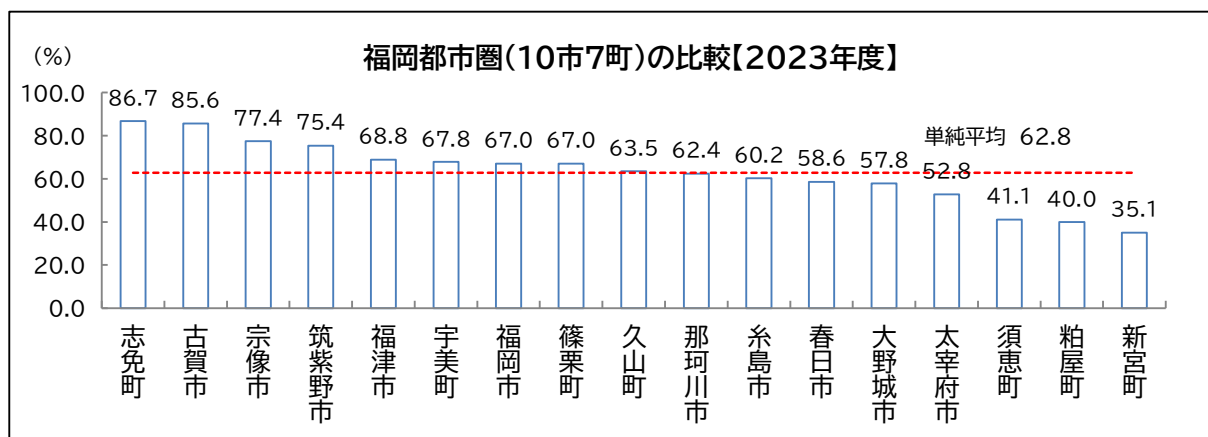
(24) 幼稚園利用率

- ・ 福岡都市圏全体の幼稚園利用率は62.8%(単純平均)で、全国平均の52.2%を上回っている
- ・ 2023年度は、宗像地域が73.3%で最も高く、次いで福岡市の67.0%などとなっている



---*--- 全国	68.4	67.6	66.7	65.3	64.2	63.0	61.4	59.1	54.1	52.2
...x... 福岡県	75.5	74.8	74.1	73.1	73.1	72.0	70.7	67.9	64.1	60.9
—+— 福岡市	85.5	83.6	80.8	79.8	79.9	78.5	75.8	73.2	68.6	67.0
—o— 筑紫地域	88.8	86.3	86.1	82.0	79.3	75.2	73.8	70.0	63.8	61.5
—△— 糟屋地域	89.5	87.8	84.9	82.8	84.3	82.0	77.9	72.6	67.1	66.1
—■— 宗像地域	86.4	89.4	93.5	90.4	89.2	89.3	88.3	86.4	82.3	73.3
—◇— 糸島市	62.4	61.5	58.7	63.1	68.2	71.1	73.3	70.7	66.5	60.2

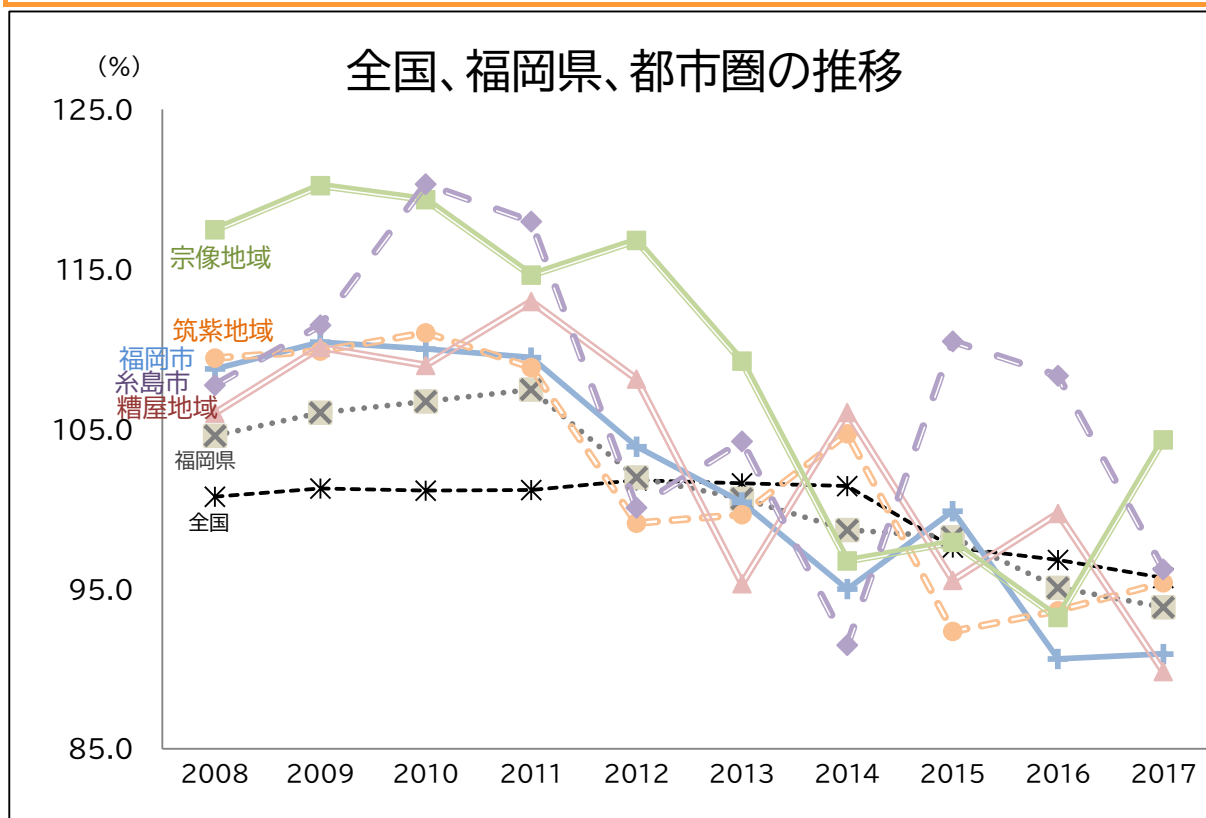
幼稚園利用率：幼稚園の定員に対する在園者数の割合



資料：文部科学省総合教育政策局「学校基本調査報告書」

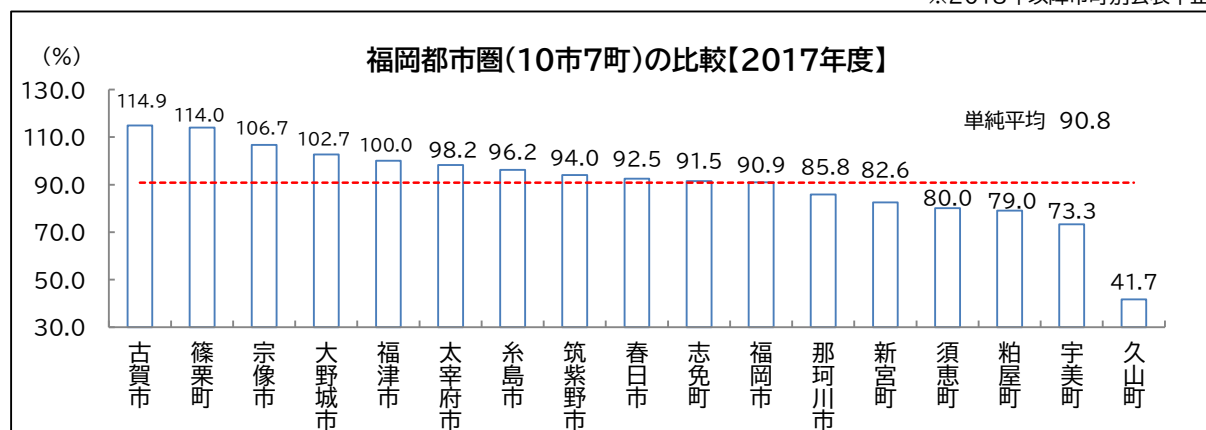
(25) 保育所利用率

- 福岡都市圏全体の保育所利用率は90.8%(単純平均)で、全国平均の95.7%を下回っている
- 2017年は、宗像地域が104.3%で最も高く、次いで糸島市の96.2%などとなっている



--*-- 全国	100.8	101.3	101.2	101.2	101.8	101.6	101.4	97.6	96.8	95.7
..x.. 福岡県	104.6	106.0	106.7	107.5	102.0	100.7	98.7	98.2	95.1	93.9
—●— 福岡市	108.8	110.4	110.0	109.5	103.9	100.4	95.0	99.9	90.6	90.9
—○— 筑紫地域	109.5	109.9	111.0	108.9	99.1	99.6	104.7	92.3	93.6	95.4
—△— 糟屋地域	106.0	110.1	109.0	113.0	108.1	95.3	106.0	95.5	99.7	89.8
—■— 宗像地域	117.5	120.2	119.4	114.6	116.8	109.3	96.8	97.9	93.2	104.3
—◇— 糸島市	107.8	111.5	120.3	118.0	100.1	104.2	91.5	110.5	108.3	96.2

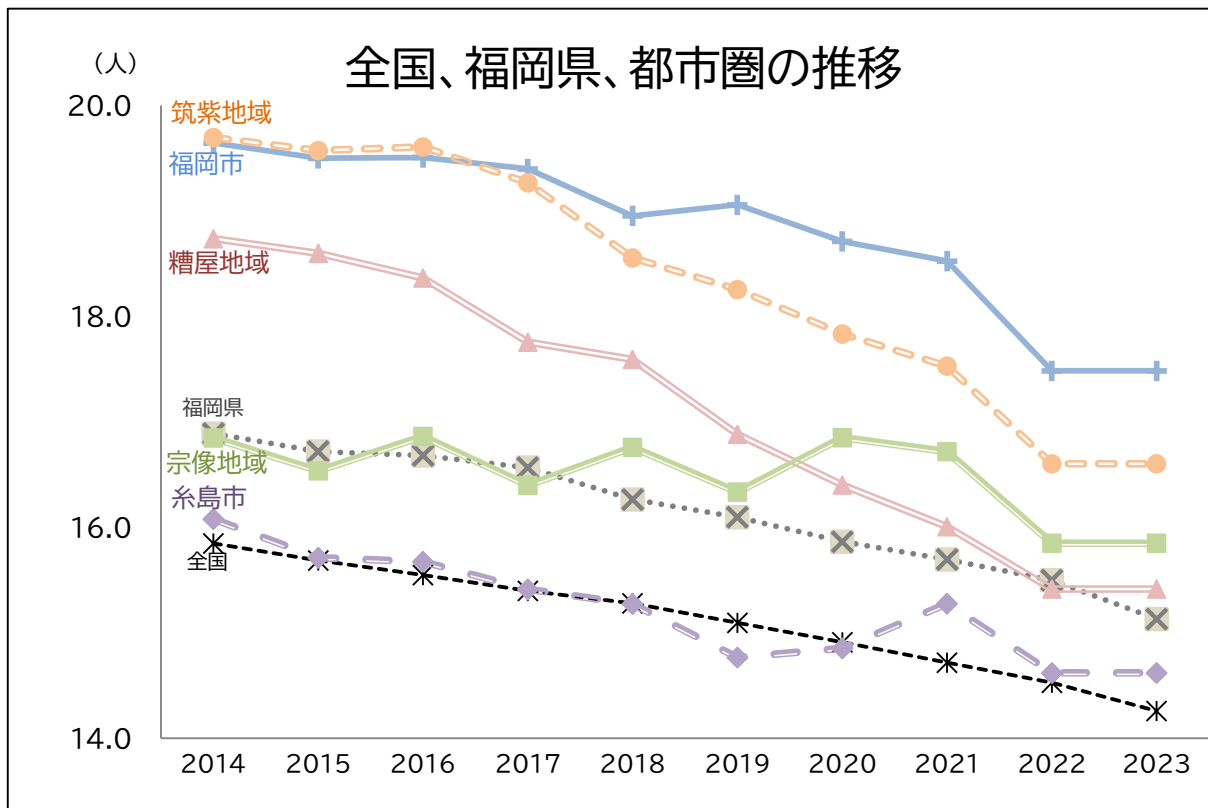
保育所利用率: 保育所の定員に対する在所要者の割合
※2018年以降市町別公表中止



資料: 厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」
※在所者数に関する市町村別統計は2017年で終了

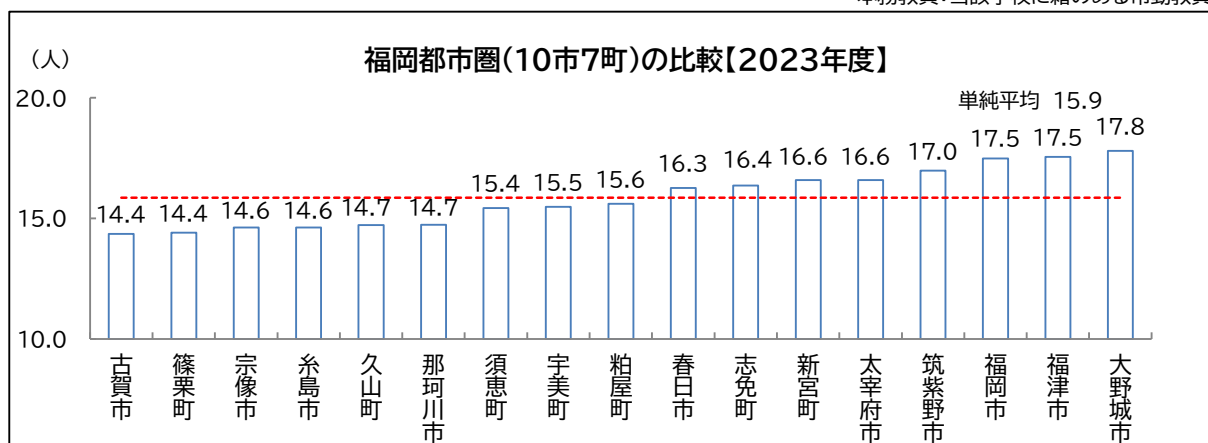
(26) 小学校児童数(教員一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の小学校児童数(教員一人当たり)は15.9人(単純平均)で、全国平均の14.3人を上回っている
- ・ 2023年度は、糸島市が14.6人で最も少なく、次いで糟屋地域の15.4人などとなっている



--*-- 全国	15.8	15.7	15.5	15.4	15.3	15.1	14.9	14.7	14.5	14.3
... 福岡県	16.9	16.7	16.7	16.6	16.3	16.1	15.9	15.7	15.5	15.1
— 福岡市	19.6	19.5	19.5	19.4	19.0	19.1	18.7	18.5	18.1	17.5
-○- 筑紫地域	19.7	19.6	19.6	19.3	18.6	18.3	17.8	17.5	17.1	16.6
-△- 糟屋地域	18.7	18.6	18.4	17.8	17.6	16.9	16.4	16.0	15.7	15.4
-■- 宗像地域	16.8	16.5	16.9	16.4	16.8	16.3	16.9	16.7	15.7	15.8
-◇- 糸島市	16.1	15.7	15.7	15.4	15.3	14.8	14.9	15.3	15.1	14.6

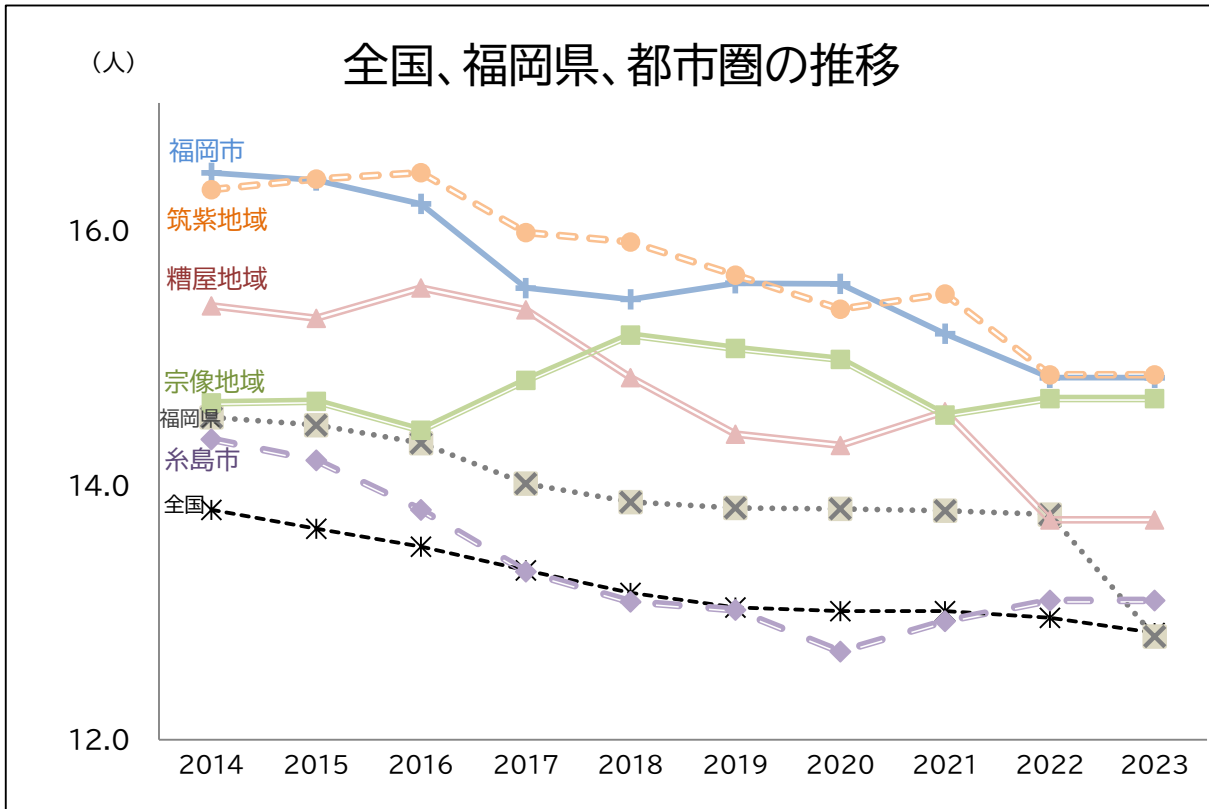
小学校児童数(教員一人当たり): 本務教員総数に対する児童総数の割合
 本務教員: 当該学校に籍のある常勤教員



資料: 文部科学省総合教育政策局「学校基本調査報告書」

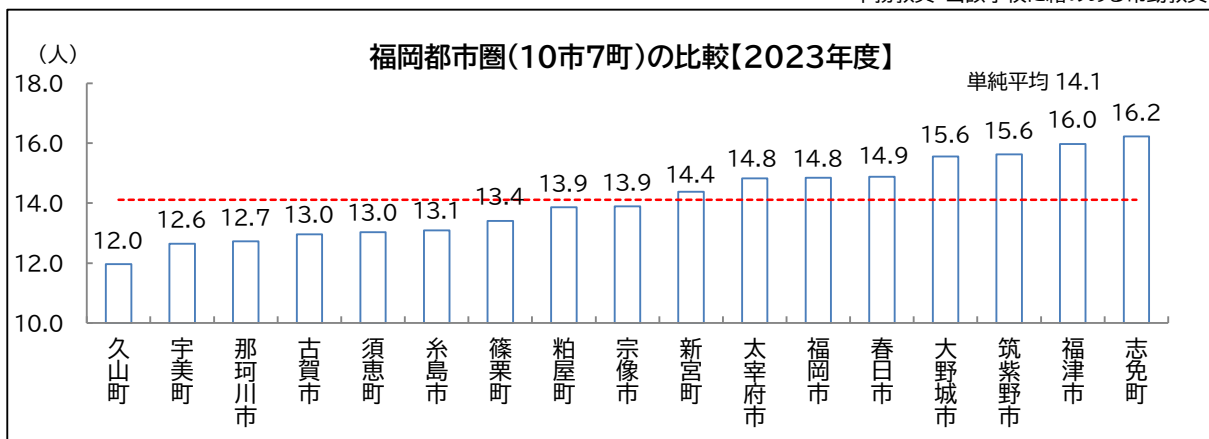
(27) 中学校生徒数(教員一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の中学校生徒数(教員一人当たり)は14.1人(単純平均)で、全国平均の12.8人を上回っている
- ・ 2023年度は、糸島市が13.1人で最も少なく、次いで糟屋地域の13.7人などとなっている



--*-- 全国	13.8	13.7	13.5	13.3	13.2	13.0	13.0	13.0	13.0	12.8
... 福岡県	14.5	14.5	14.3	14.0	13.9	13.8	13.8	13.8	13.8	12.8
—●— 福岡市	16.5	16.4	16.2	15.5	15.5	15.6	15.6	15.2	15.1	14.8
—○— 筑紫地域	16.3	16.4	16.5	16.0	15.9	15.6	15.4	15.5	15.2	14.9
—△— 糟屋地域	15.4	15.3	15.5	15.4	14.8	14.4	14.3	14.6	14.4	13.7
—■— 宗像地域	14.6	14.7	14.4	14.8	15.2	15.1	15.0	14.6	14.8	14.7
—◇— 糸島市	14.4	14.2	13.8	13.3	13.1	13.0	12.7	12.9	13.5	13.1

中学校生徒数(教員一人当たり):本務教員総数に対する生徒総数の割合
本務教員:当該学校に籍のある常勤教員



資料: 文部科学省総合教育政策局「学校基本調査報告書」

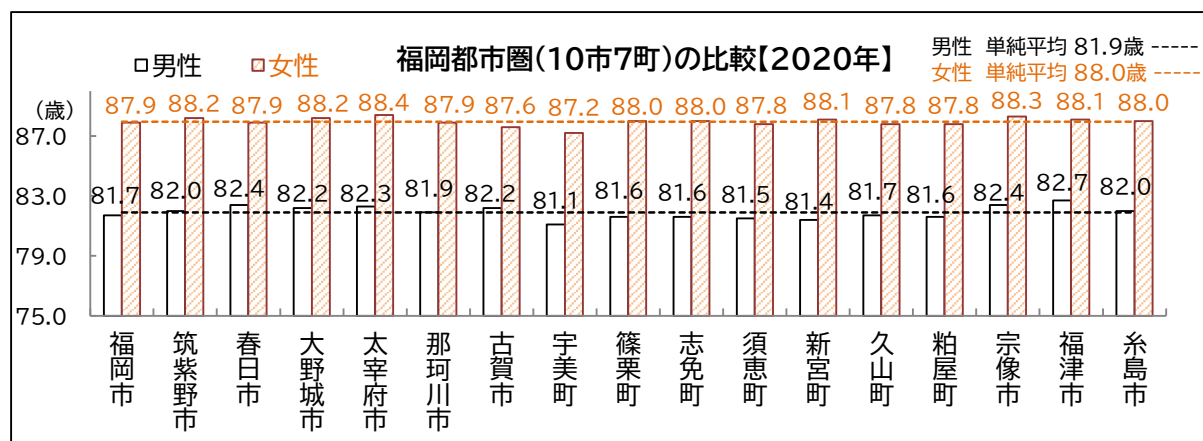
(28) 平均寿命

- 福岡都市圏全体の平均寿命は、男性 81.9歳、女性88.0歳(単純平均)で、全国平均の男性81.5歳、女性 87.6歳をそれぞれ上回っている
- 2020年の男性は、福津市が82.7歳で最も高く、次いで春日市、宗像市の82.4歳などとなっている
女性は、太宰府市の88.4歳で最も高く、次いで宗像市の88.3歳などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移

	男性					女性				
	2000	2005	2010	2015	2020	2000	2005	2010	2015	2020
全 国	77.7	78.6	79.6	80.8	81.5	84.6	85.5	86.3	87.0	87.6
福 岡 県	77.2	78.4	79.3	80.7	81.4	84.6	85.8	86.5	87.1	87.7
福 岡 市	77.7	79.2	79.9	81.1	81.7	84.8	86.3	86.7	87.7	87.9
筑紫野市	78.6	79.7	80.2	81.0	82.0	84.4	86.0	87.3	87.5	88.2
春 日 市	78.5	79.7	80.8	81.4	82.4	84.4	86.3	85.8	87.4	87.9
大野城市	78.9	79.6	80.2	81.3	82.2	85.6	87.0	87.4	87.7	88.2
太宰府市	78.6	79.4	80.6	81.6	82.3	85.3	86.6	88.3	87.6	88.4
那珂川市	77.6	79.4	79.6	80.8	81.9	85.4	86.6	87.4	87.2	87.9
古 賀 市	78.4	79.5	79.3	81.4	82.2	85.7	86.5	87.2	87.8	87.6
宇 美 町	76.8	78.5	79.4	80.5	81.1	84.7	85.7	85.8	86.6	87.2
篠 栗 町	78.4	78.7	79.3	80.4	81.6	85.0	86.5	87.5	87.7	88.0
志 免 町	77.1	79.0	78.8	80.6	81.6	83.8	85.5	86.6	87.4	88.0
須 恵 町	77.5	79.1	79.0	80.7	81.5	86.0	86.5	88.2	87.3	87.8
新 宮 町	78.7	78.9	79.3	81.2	81.4	85.1	85.9	87.0	87.0	88.1
久 山 町	78.2	79.2	79.8	80.7	81.7	85.1	85.6	86.6	87.2	87.8
粕 屋 町	77.7	79.0	78.9	80.8	81.6	84.0	85.3	86.3	87.1	87.8
宗 像 市	77.1	79.3	80.7	81.6	82.4	84.5	86.0	87.9	87.4	88.3
福 津 市	77.1	78.6	80.8	81.2	82.7	85.5	87.0	87.7	87.9	88.1
糸 島 市	77.7	79.0	79.2	80.7	82.0	85.0	86.4	87.4	87.4	88.0
純 平 均	77.9	79.2	79.8	81.0	81.9	85.0	86.2	87.1	87.4	88.0

平均寿命:ある年齢の人がその後何年生きられるかという期待値である平均余命の0歳における年数

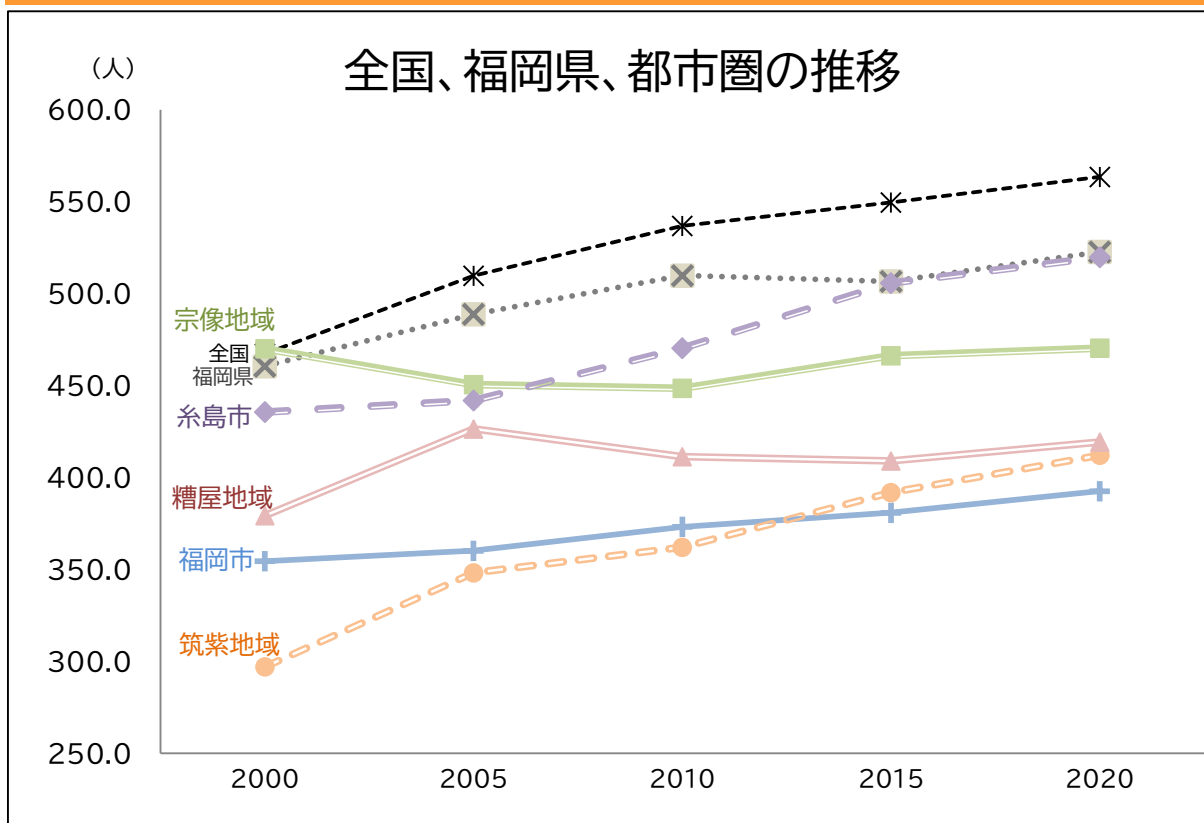


資料：厚生労働省「完全生命表」「都道府県別生命表」「市区町村別生命表」

※2000年の宗像市・福津市、2000年・2005年の糸島市は旧市町村の単純平均、那珂川市は当時は那珂川町

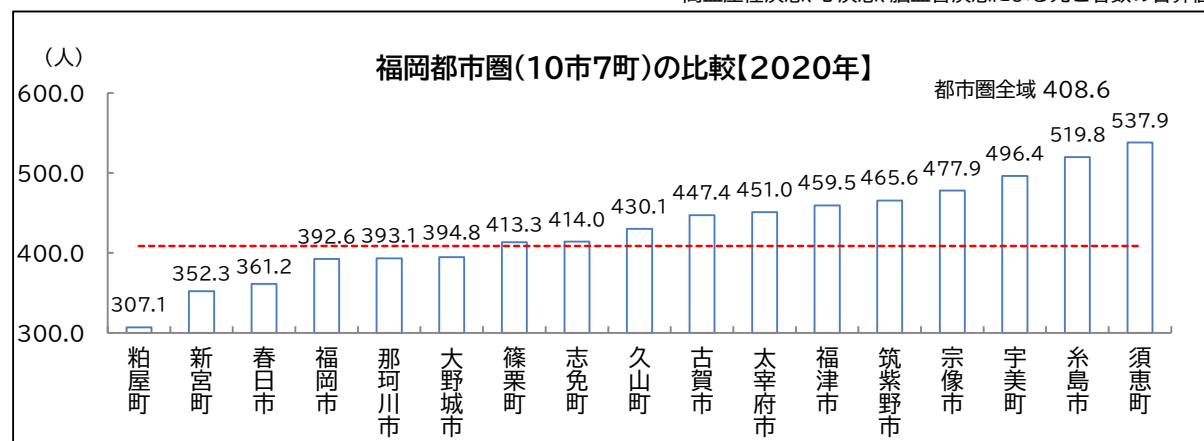
(29) 生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)は408.6人で、全国の563.5人を下回っている
- ・ 2020年は、福岡市が392.6人で最も少なく、次いで筑紫地域の412.1人、糟屋地域の419.3人などとなっている



---*---全国	467.3	509.8	536.9	549.6	563.5
...x...福岡県	460.6	488.8	509.8	506.7	522.7
—■—福岡市	354.5	360.2	373.2	380.9	392.6
-○-筑紫地域	297.0	348.1	362.1	391.9	412.1
-△-糟屋地域	379.3	426.5	411.4	409.1	419.3
-■-宗像地域	470.1	450.5	448.5	466.2	470.4
-◇-糸島市	435.6	442.0	470.4	505.8	519.8

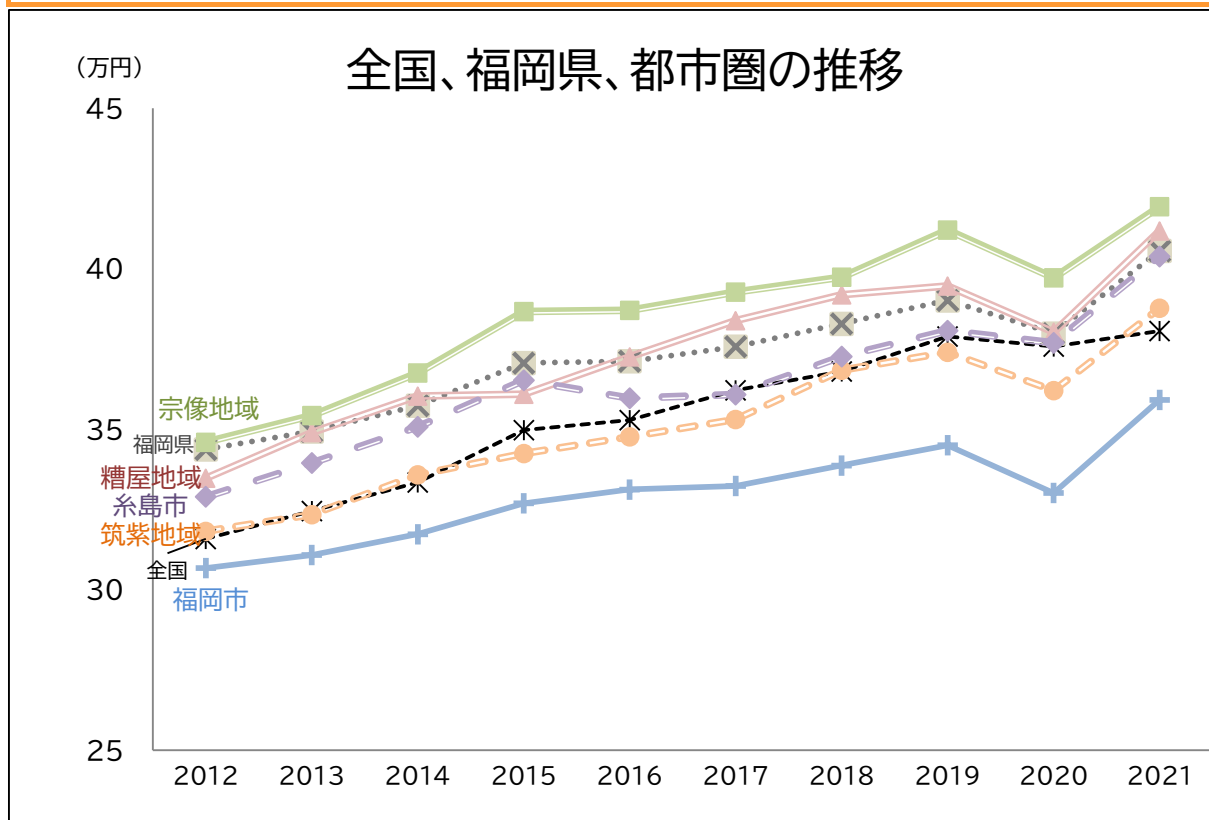
生活習慣病による死亡者数:悪性新生物(がん)、糖尿病、
高血圧性疾患、心疾患、脳血管疾患による死亡者数の合算値



資料：厚生労働省「人口動態統計」
総務省統計局「国勢調査報告」

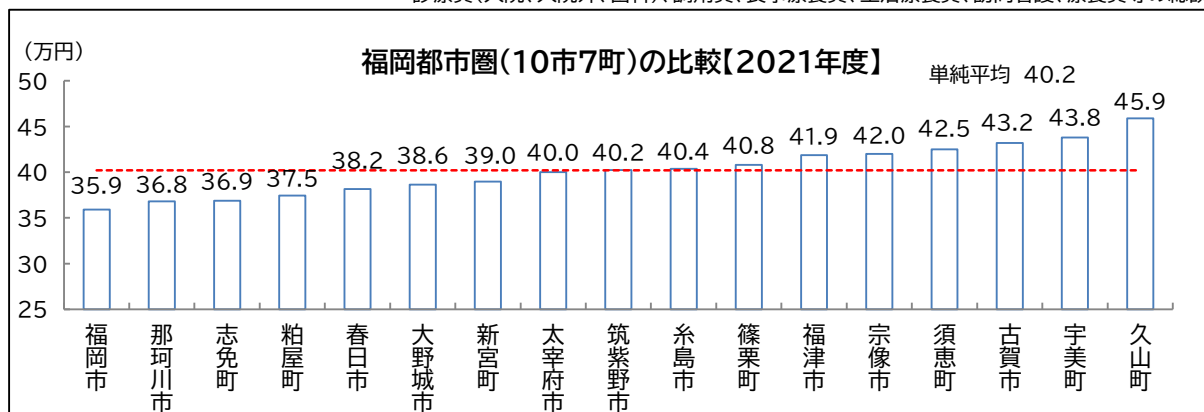
(30) 国民健康保険医療費(被保険者一人当たり)

- 福岡都市圏全体の国民健康保険医療費(被保険者一人当たり)は約40.2万円(単純平均)で、全国平均の38.1万円を上回っている
- 2021年度は、福岡市が35.9万円で最も低く、次いで筑紫地域の38.8万円などとなっている



---*--- 全国	31.6	32.5	33.3	35.0	35.3	36.2	36.8	37.9	37.6	38.1
...x... 福岡県	34.4	34.9	35.7	37.1	37.1	37.6	38.3	39.0	38.0	40.6
—+— 福岡市	30.7	31.1	31.7	32.7	33.1	33.2	33.9	34.5	33.0	35.9
—o— 筑紫地域	31.8	32.3	33.6	34.2	34.8	35.3	36.8	37.4	36.2	38.8
—△— 糟屋地域	33.5	34.9	36.0	36.1	37.3	38.4	39.2	39.5	38.0	41.2
—■— 宗像地域	34.6	35.4	36.8	38.7	38.7	39.3	39.7	41.2	39.7	41.9
—◇— 糸島市	32.9	33.9	35.1	36.5	36.0	36.1	37.3	38.1	37.7	40.4

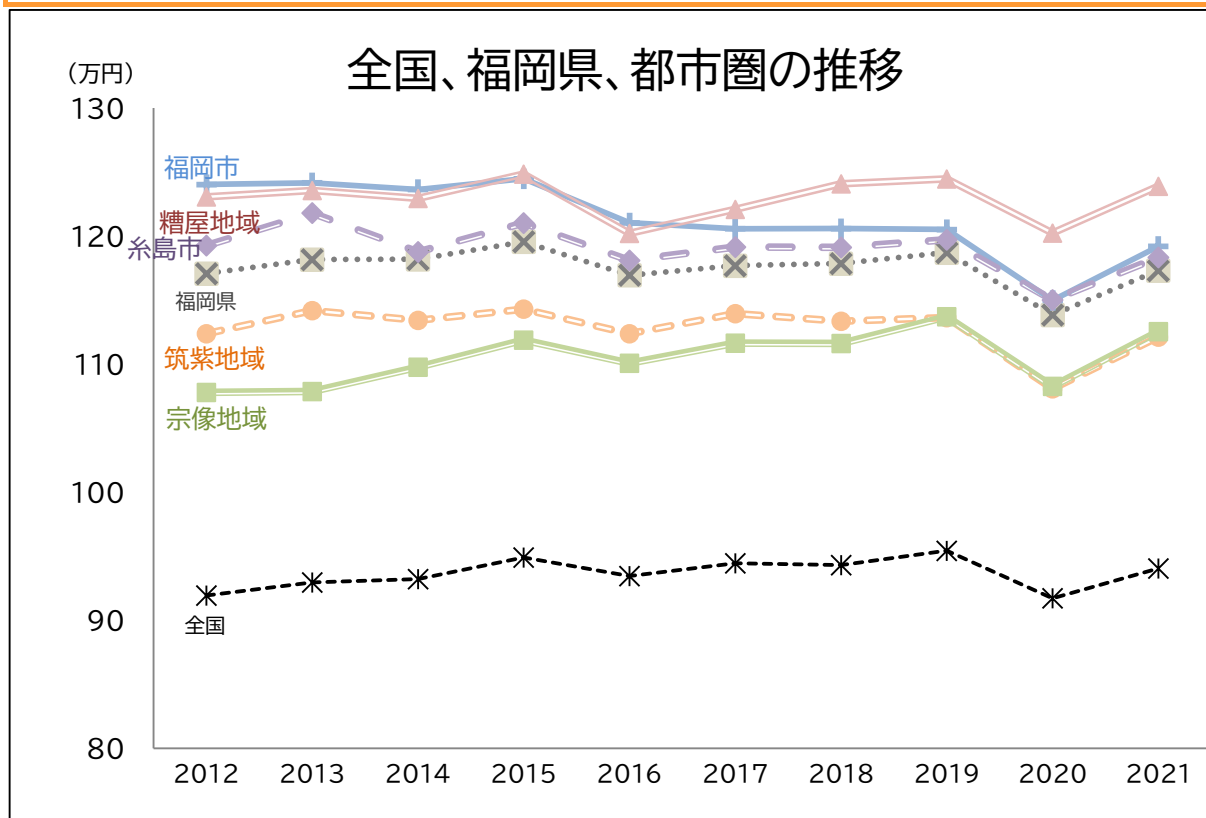
国民健康保険医療費:国民健康保険法に基づく被保険者に係る医療費
診療費(入院、入院外、歯科)、調剤費、食事療養費、生活療養費、訪問看護、療養費等の総額



資料:厚生労働省保険局「国民健康保険事業年報」 福岡県保健医療介護部「国保医療費及び後期高齢者医療費の現状」
※2020年度の、県・市・町の値は速報値 ※筑紫地域、糟屋地域、宗像地域は域内市町の単純平均値
※後期高齢者医療受給対象者に関する分及び保険者が国民健康保険組合であるものは含まない

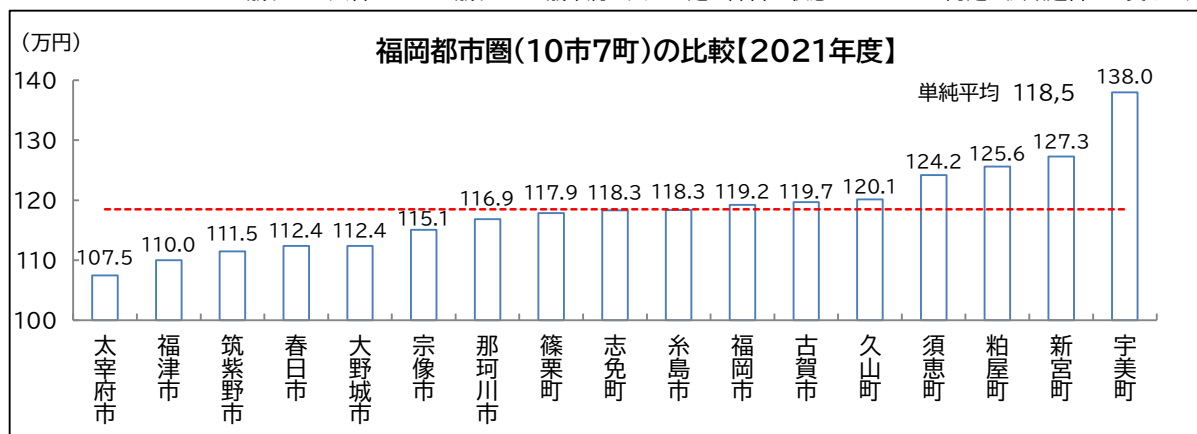
(31) 後期高齢者医療費(被保険者一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の後期高齢者医療費(被保険者一人当たり)は118.5万円(単純平均)で、全国平均の94.1万円を上回っている
- ・ 2021年度は、筑紫地域の112.1万円が最も安く、次いで宗像地域の112.5万円などとなっている



--*-- 全国	91.9	93.0	93.2	94.9	93.5	94.5	94.3	95.4	91.7	94.1
... 福岡県	117.1	118.2	118.2	119.5	116.9	117.7	117.9	118.7	113.8	117.3
福岡市	124.0	124.2	123.6	124.5	121.0	120.6	120.6	120.5	115.0	119.2
筑紫地域	112.4	114.2	113.4	114.3	112.4	113.9	113.3	113.6	108.1	112.1
糟屋地域	123.1	123.6	122.9	124.8	120.2	122.1	124.1	124.5	120.2	123.9
宗像地域	107.8	107.9	109.8	111.9	110.1	111.7	111.6	113.7	108.3	112.5
糸島市	119.3	121.8	118.8	121.0	118.1	119.1	119.1	119.7	115.0	118.3

後期高齢者医療費: 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく被保険者に係る医療費
 ※75歳以上の人若しくは65歳以上75歳未満の人で一定の障害の状態にあるという認定を広域連合から受けた人



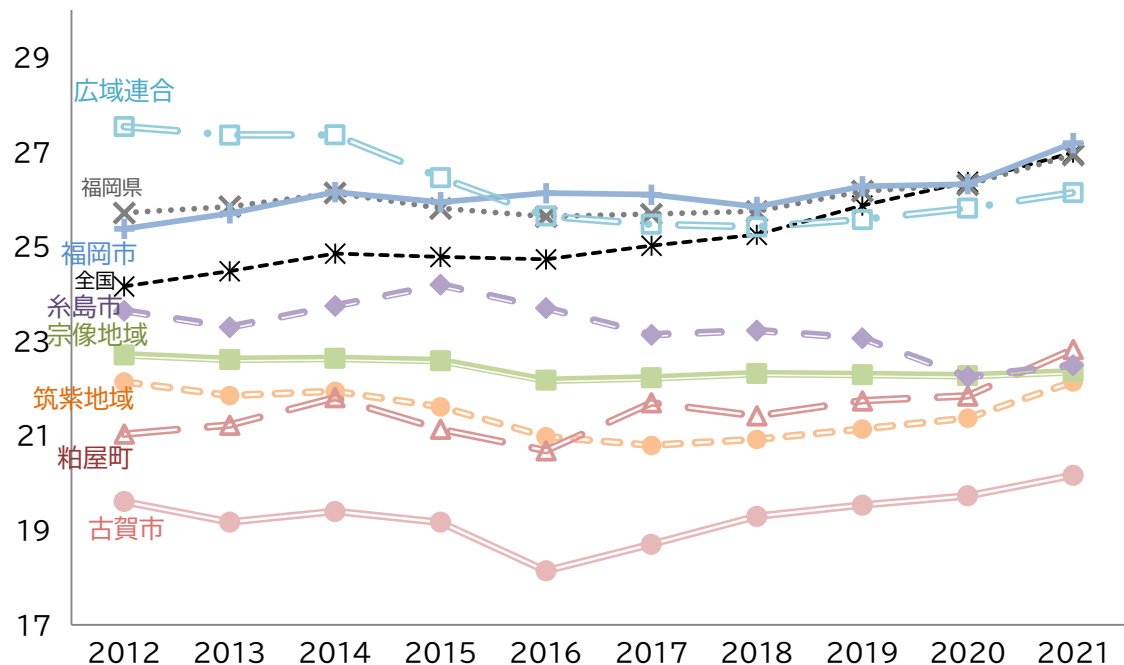
資料: 厚生労働省保険局「後期高齢者医療事業年報」 福岡県後期高齢者医療広域連合「後期高齢者医療費の状況」
 ※筑紫地域、糟屋地域、宗像地域は域内市町の単純平均値

(32) 介護給付費(第1号被保険者一人当たり)

- ・福岡都市圏全体の介護給付費(第1号被保険者一人当たり)は22.9万円(単純平均)で、全国平均27.0万円を下回っている
- ・2021年度は、古賀市が20.2万円で最も低く、次いで筑紫地域の22.1万円などとなっている

(万円)

全国、福岡県、都市圏、広域連合の推移

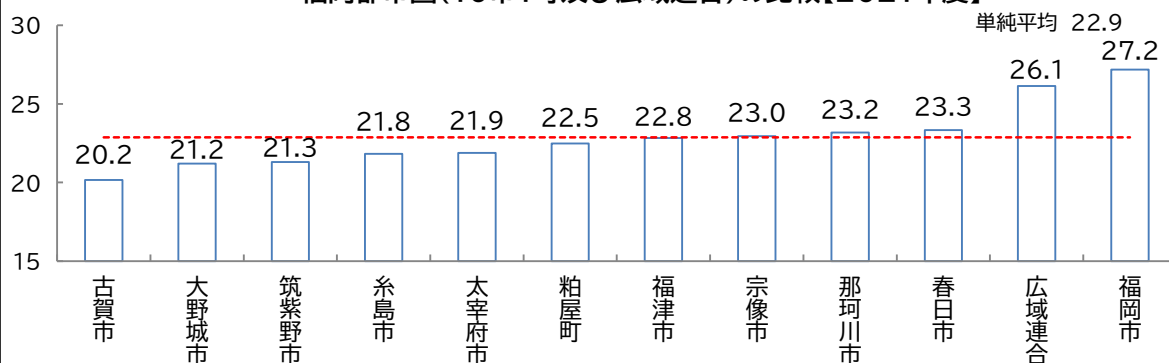


---*--- 全国	24.2	24.5	24.9	24.8	24.7	25.0	25.3	25.9	26.4	27.0
...x... 福岡県	25.7	25.8	26.1	25.8	25.6	25.7	25.7	26.2	26.3	26.9
—■— 福岡市	25.4	25.7	26.2	25.9	26.1	26.1	25.8	26.3	26.3	27.2
—○— 筑紫地域	22.1	21.8	21.9	21.6	21.0	20.8	20.9	21.1	21.4	22.1
—●— 古賀市	19.6	19.2	19.4	19.2	18.1	18.7	19.3	19.5	19.7	20.2
—▲— 粕屋町	21.0	21.2	21.8	21.1	20.7	21.7	21.4	21.7	21.8	22.8
—■— 宗像地域	22.7	22.6	22.6	22.6	22.2	22.2	22.3	22.3	22.3	22.4
—◆— 糸島市	23.6	23.3	23.7	24.2	23.7	23.1	23.2	23.1	22.2	22.5
—□— 広域連合	27.5	27.4	27.4	26.5	25.6	25.5	25.4	25.6	25.8	26.1

介護給付費:介護保険法に基づく各種介護サービスに係る介護給付費(居宅介護サービスや施設介護サービスなど)の総額
※高額サービス費、高額医療合算サービス費、特定入所者サービス費、審査支払手数料は含まない

(万円)

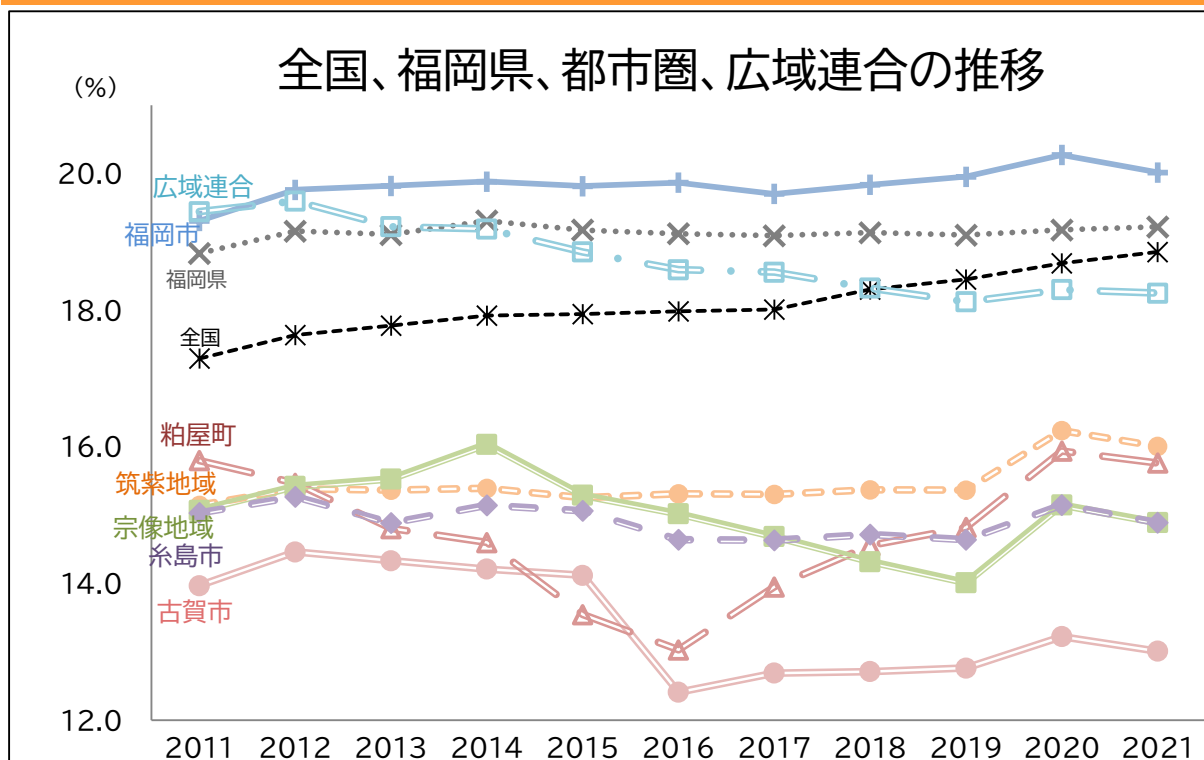
福岡都市圏(10市1町及び広域連合)の比較【2021年度】



資料：厚生労働省老健局「介護保険事業状況報告」 ※第1号被保険者数は年度末現在、介護給付費年度区分は3月～翌年2月
※宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町は福岡県介護保険広域連合に含まれる

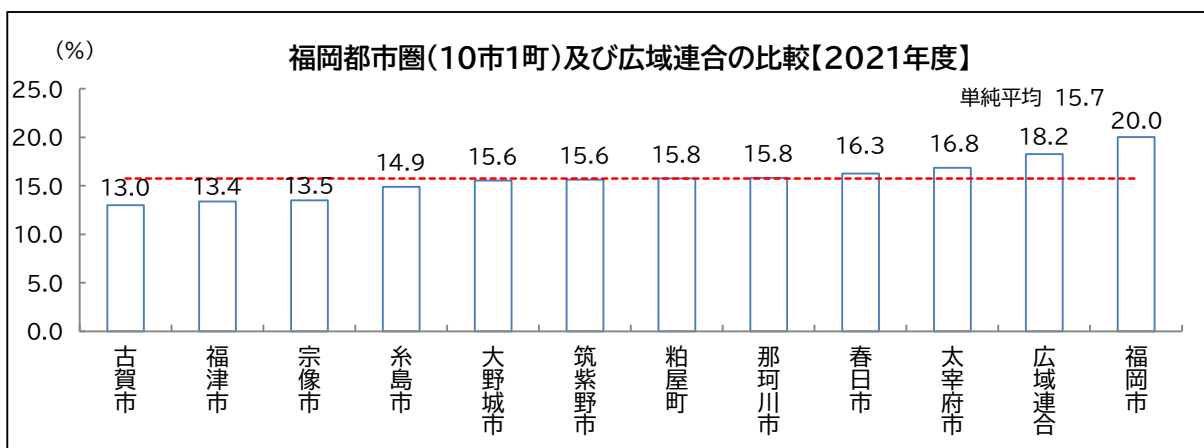
(33) 要介護認定率

- ・福岡都市圏全体の要介護認定率は15.7%(単純平均)で、全国の18.9%を下回っている
- ・2021年度は、古賀市が13.0%で最も低く、次いで宗像地域・糸島市の14.9%などとなっている



全国	17.6	17.8	17.9	17.9	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	19.2	18.9
福岡県	19.2	19.1	19.3	19.2	19.1	19.1	19.1	19.1	19.1	19.2	19.2
福岡市	19.8	19.8	19.9	19.8	19.9	19.7	19.8	20.0	20.3	20.0	20.0
筑紫地域	15.4	15.4	15.4	15.3	15.3	15.3	15.4	15.4	16.2	16.0	16.0
古賀市	14.5	14.3	14.2	14.1	12.4	12.7	12.7	12.8	13.2	13.0	13.0
粕屋町	15.5	14.8	14.6	13.5	13.0	14.0	14.6	14.8	15.9	15.8	15.8
宗像地域	15.4	15.5	16.0	15.3	15.0	14.7	14.3	14.0	15.1	14.9	14.9
糸島市	15.3	14.9	15.1	15.1	14.6	14.6	14.7	14.6	15.1	14.9	14.9
広域連合	19.6	19.2	19.2	18.9	18.6	18.6	18.3	18.1	18.3	18.2	18.2

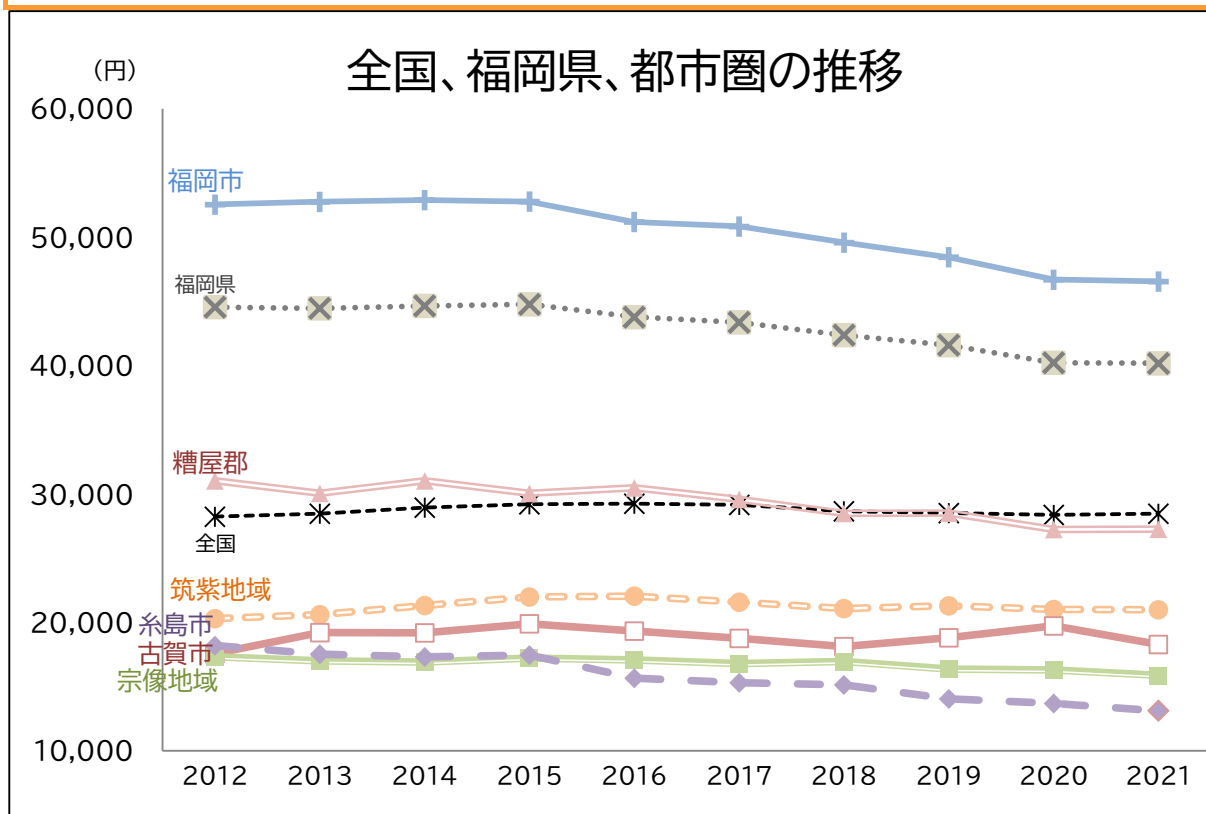
要介護認定率：第1号被保険者(65歳以上)に占める要介護・要支援認定者数の割合



資料：厚生労働省老健局「介護保険事業状況報告」
※宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町は福岡県介護保険広域連合に含まれる

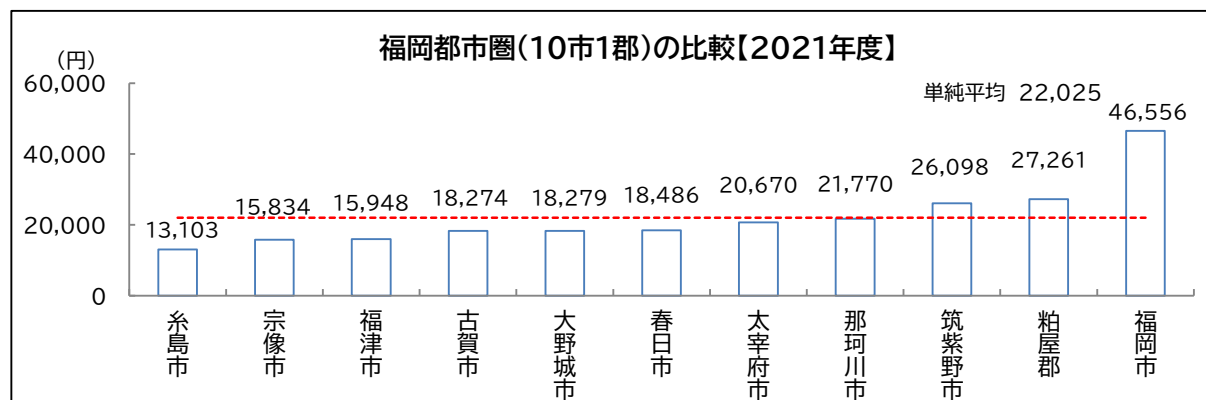
(34) 生活保護費(人口一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の生活保護費(人口一人当たり)は約22,025円(単純平均)で、全国平均の28,461円を下回っている
- ・ 2021年度は、糸島市が13,103円で最も低く、次いで宗像地域の15,881円などとなっている



--*--全国	28,237	28,478	28,930	29,212	29,245	29,159	28,652	28,509	28,381	28,461
...福岡県	44,551	44,458	44,651	44,772	43,780	43,367	42,370	41,589	40,220	40,186
福岡市	52,541	52,751	52,891	52,768	51,185	50,833	49,584	48,435	46,692	46,556
筑紫地域	20,295	20,606	21,324	21,984	22,041	21,573	21,082	21,281	21,001	20,974
古賀市	17,569	19,217	19,190	19,886	19,315	18,748	18,124	18,799	19,718	18,274
糟屋郡	31,029	30,054	31,029	30,054	30,470	29,571	28,500	28,522	27,234	27,261
宗像地域	17,323	17,004	16,918	17,221	17,073	16,785	16,970	16,366	16,287	15,881
糸島市	18,200	17,533	17,316	17,466	15,652	15,312	15,128	14,036	13,699	13,103

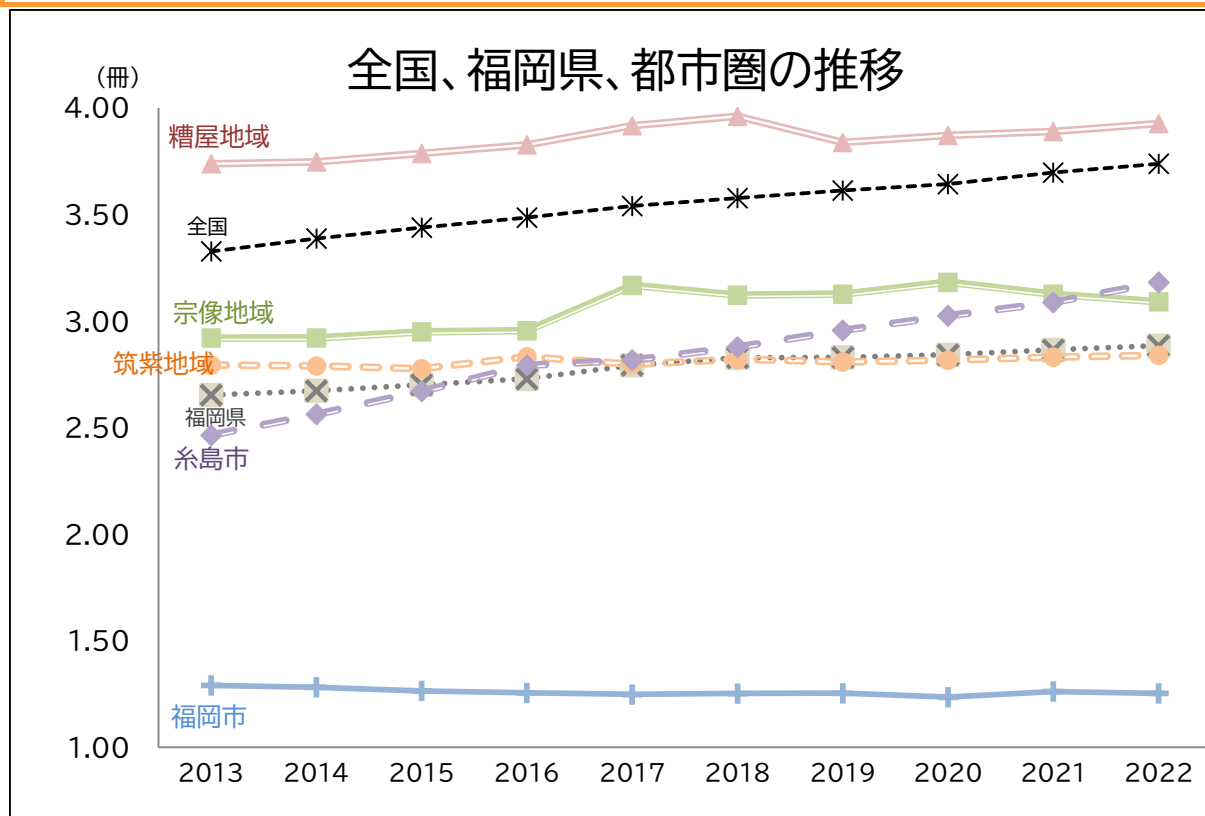
生活保護費:生活保護法に基づき保護を要する者へ給付される扶助費(生活扶助や医療扶助など)の総額



資料: 厚生労働省社会・援護課/国立社会保障・人口問題研究所「社会保障費用統計」 福岡県保護・援護課「福岡県の生活保護」 総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県「福岡県の人口と世帯年報」 ※糟屋郡は全町単位

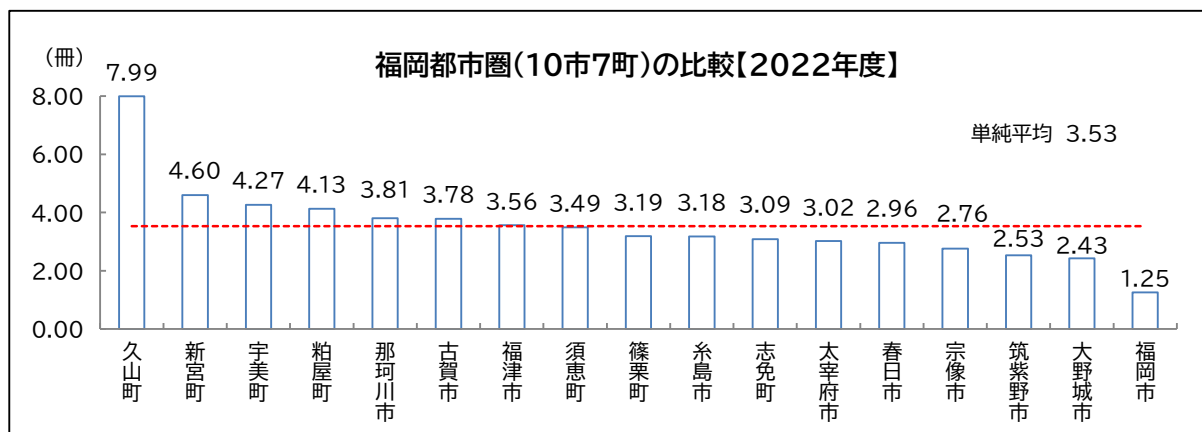
(35) 蔵書数(人口一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の図書館蔵書数(人口一人当たり)は3.53冊(単純平均)で、全国平均の3.74冊を下回っている
- ・ 2022年度は、糟屋地域が3.93冊で最も多く、次いで糸島市の3.18冊などとなっている



--*--全国	3.33	3.39	3.44	3.49	3.54	3.58	3.61	3.64	3.70	3.74
...福岡県	2.65	2.67	2.70	2.73	2.79	2.83	2.83	2.84	2.86	2.88
—福岡市	1.29	1.28	1.26	1.26	1.25	1.25	1.25	1.24	1.26	1.25
—筑紫地域	2.79	2.79	2.78	2.83	2.80	2.82	2.81	2.82	2.83	2.84
—糟屋地域	3.74	3.75	3.79	3.83	3.92	3.96	3.84	3.87	3.89	3.93
—宗像地域	2.92	2.92	2.95	2.95	3.17	3.12	3.13	3.18	3.13	3.09
—糸島市	2.46	2.56	2.67	2.79	2.82	2.88	2.96	3.02	3.09	3.18

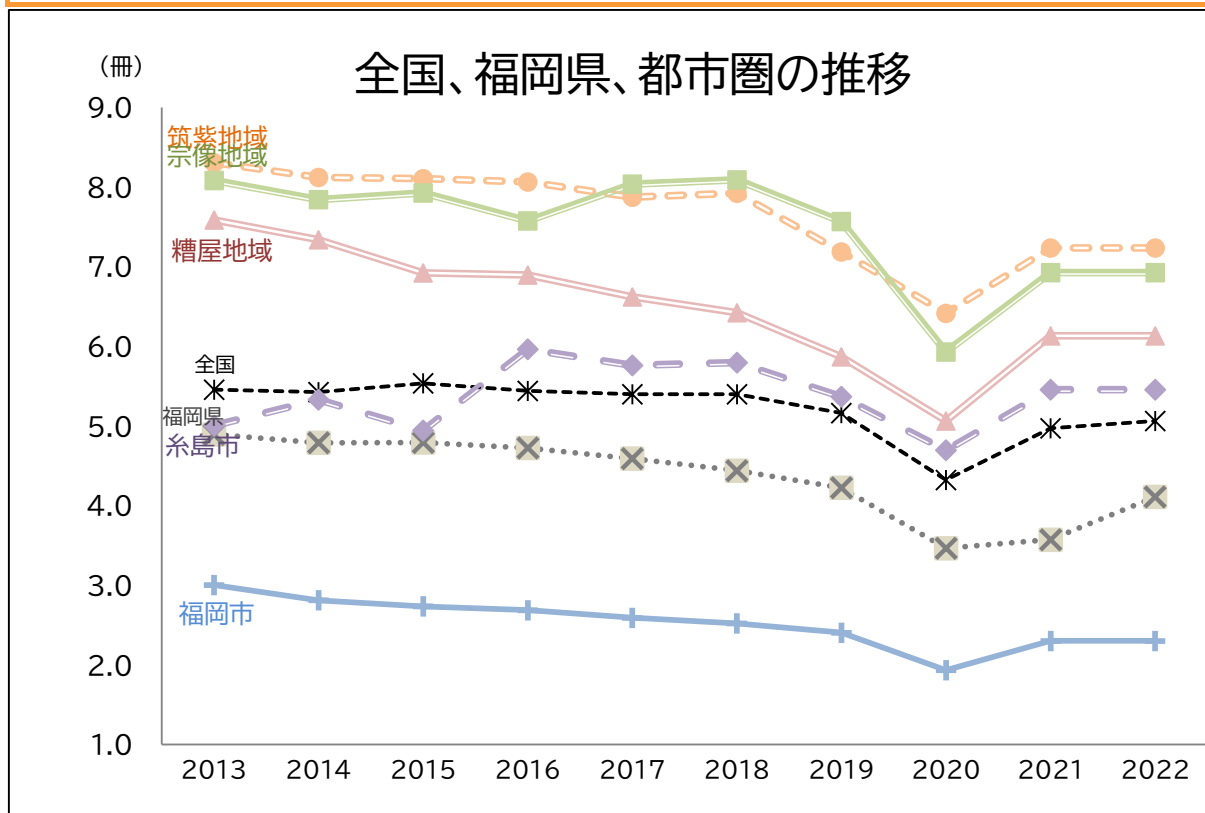
蔵書数: 図書館が利用者に提供するすべての図書館資料の数
 ※公立公民館は含まない ※全国は私立図書館を含む



資料: (社)日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿」 福岡県公共図書館等協議会「福岡県公共図書館等概況」
 総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

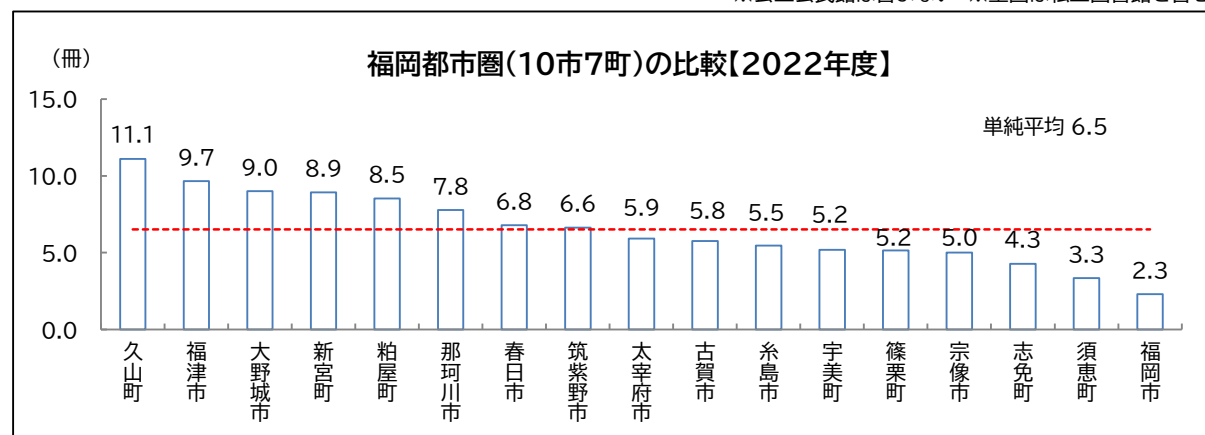
(36) 図書貸し出し冊数(人口一人当たり)

- 福岡都市圏全体の図書館貸し出し冊数(人口一人当たり)は6.5冊(単純平均)で、全国平均の5.1冊を上回っている
- 2022年度は、筑紫地域が7.2冊で最も多く、次いで宗像地域の6.9冊などとなっている



--*-- 全国	5.5	5.4	5.5	5.4	5.4	5.4	5.2	4.3	5.0	5.1
... 福岡県	4.9	4.8	4.8	4.7	4.6	4.4	4.2	3.5	3.6	4.1
福岡市	3.0	2.8	2.7	2.7	2.6	2.5	2.4	1.9	2.3	2.3
筑紫地域	8.3	8.1	8.1	8.1	7.9	7.9	7.2	6.4	7.2	7.2
糟屋地域	7.6	7.3	6.9	6.9	6.6	6.4	5.9	5.1	6.1	6.1
宗像地域	8.1	7.8	7.9	7.6	8.0	8.1	7.6	5.9	6.9	6.9
糸島市	5.0	5.3	4.9	6.0	5.8	5.8	5.4	4.7	5.5	5.5

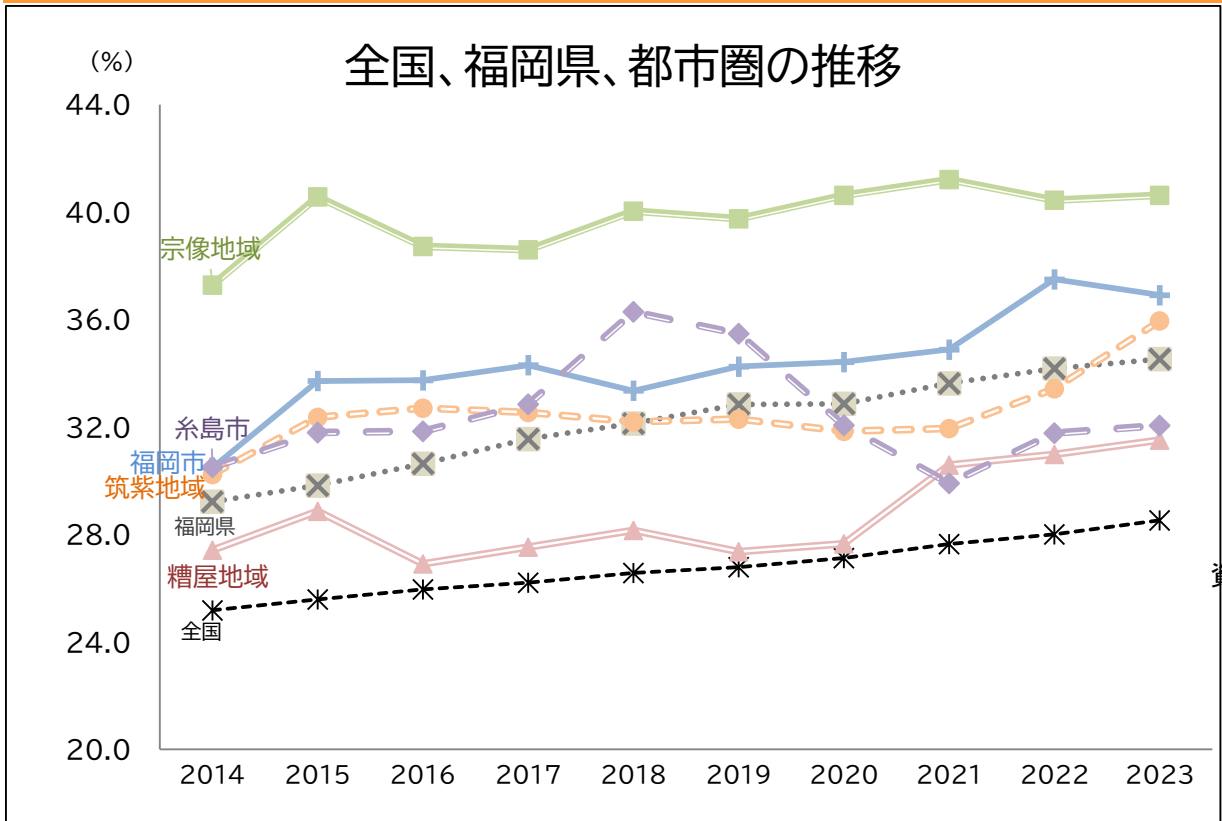
図書貸し出し冊数: 図書館が利用者に対して貸し出した図書館資料の数
 ※公立公民館は含まない ※全国は私立図書館を含む



資料: (社)日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿」 福岡県公共図書館等協議会「福岡県公共図書館等概況」
 総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

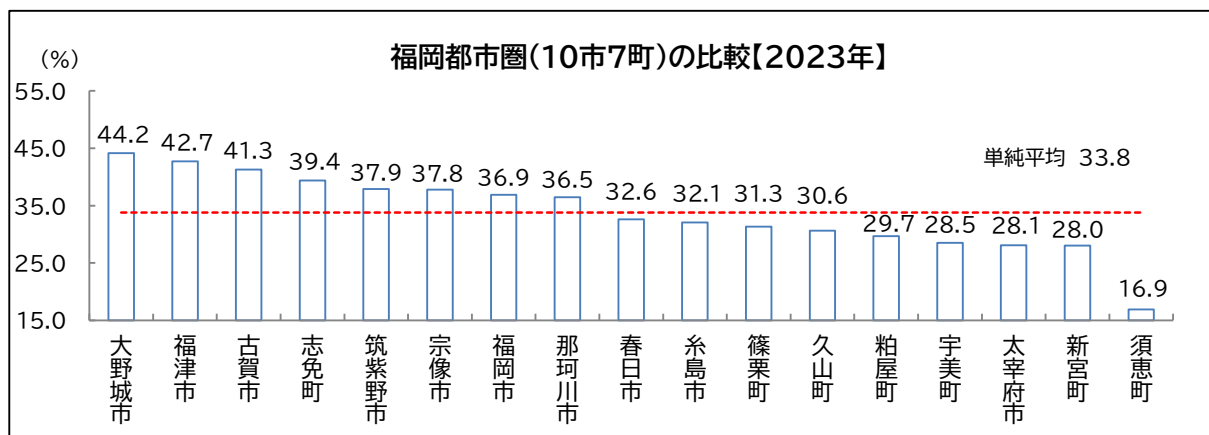
(37) 審議会等における女性委員の登用率

- ・ 福岡都市圏全体の審議会等における女性委員の登用率は33.8%(単純平均)で、全国平均の28.5%を上回っている
- ・ 2023年は、宗像地域が40.6%で最も高く、次いで福岡市の36.9%、筑紫地域の35.9%などとなっている



全国	25.2	25.6	26.0	26.2	26.6	26.8	27.1	27.6	28.0	28.5
福岡県	29.2	29.8	30.6	31.6	32.1	32.8	32.9	33.6	34.2	34.5
福岡市	30.5	33.7	33.7	34.3	33.4	34.3	34.4	34.9	37.5	36.9
筑紫地域	30.2	32.4	32.7	32.5	32.2	32.3	31.8	31.9	33.4	35.9
糟屋地域	27.4	28.9	26.9	27.5	28.2	27.4	27.7	30.6	31.0	31.5
宗像地域	37.3	40.6	38.7	38.6	40.0	39.7	40.6	41.2	40.5	40.6
糸島市	30.5	31.8	31.8	32.8	36.3	35.5	32.1	29.9	31.8	32.1

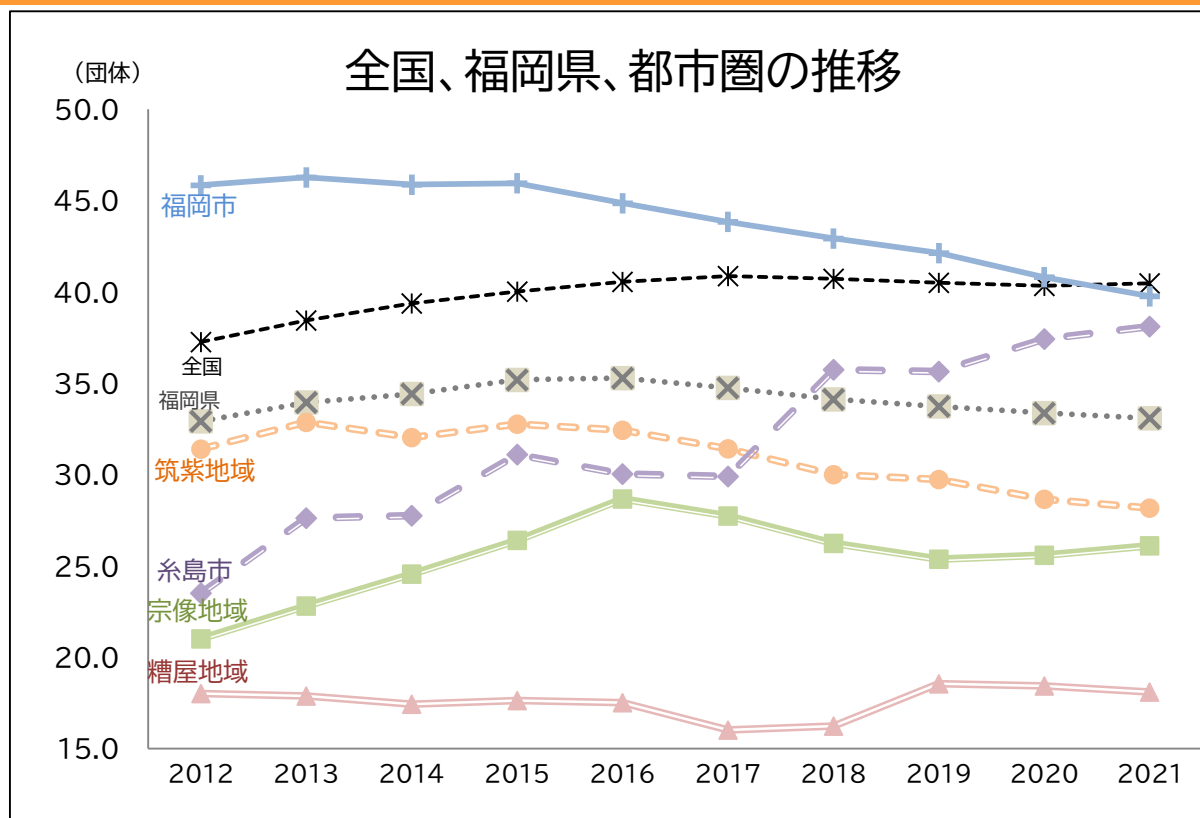
審議会等における女性委員の登用率: 法律や条例に基づいて設置された審議会等の委員総数に対する女性委員の割合



資料: 内閣府男女共同参画局「男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」福岡県男女共同参画推進課「男女共同参画白書」※調査時点は4月1日(一部除く) ※全国及び福岡県の数値は広域圏で設置している審議会を含む

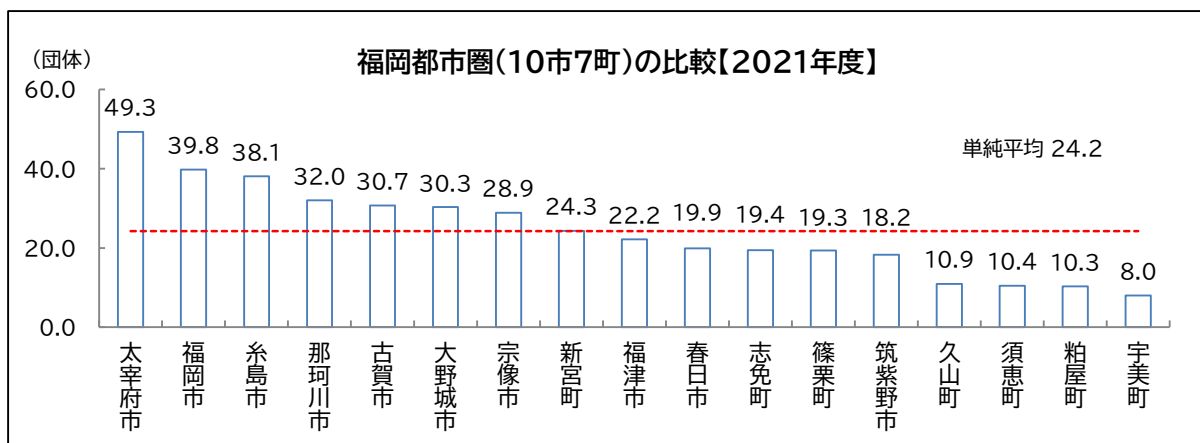
(38) NPO法人認証数(人口10万人当たり)

- 福岡都市圏全体のNPO法人認証数(人口10万人当たり)は24.2団体(単純平均)で、全国平均の40.5団体を下回っている
- 2021年度は、福岡市が39.8団体で最も多く、次いで糸島市の38.1団体などとなっている



---*--- 全国	37.3	38.4	39.4	40.0	40.5	40.9	40.7	40.5	40.3	40.5
...x... 福岡県	32.9	33.9	34.4	35.2	35.3	34.7	34.1	33.7	33.4	33.1
—■— 福岡市	45.8	46.3	45.9	45.9	44.9	43.8	42.9	42.1	40.8	39.8
-○- 筑紫地域	31.4	32.9	32.0	32.8	32.4	31.4	30.0	29.7	28.7	28.2
-△- 糟屋地域	18.0	17.9	17.4	17.6	17.5	16.0	16.2	18.6	18.4	18.1
-■- 宗像地域	21.0	22.8	24.6	26.4	28.7	27.7	26.2	25.4	25.6	26.1
-◇- 糸島市	23.5	27.6	27.7	31.1	30.0	29.9	35.7	35.6	37.4	38.1

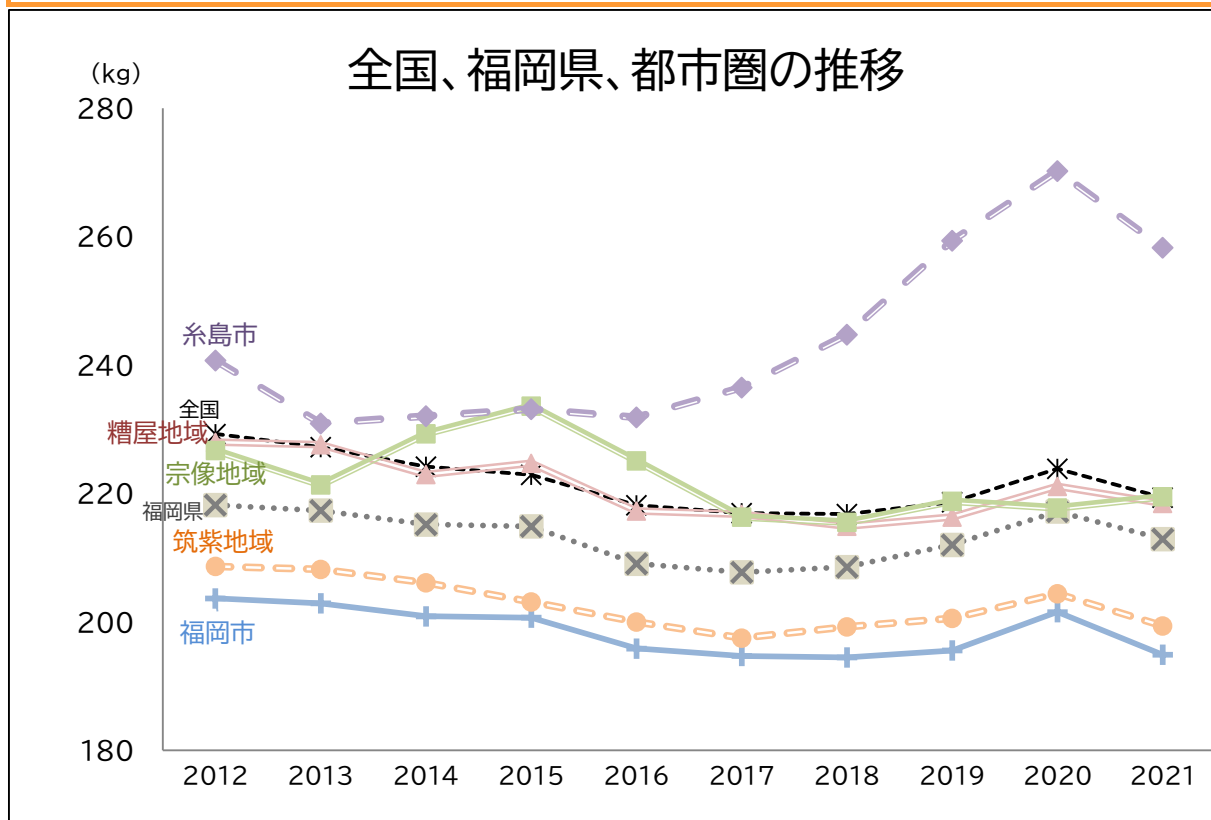
NPO法人認証数: 特定非営利活動促進法に基づき設立の認証を受けたNPO法人数



資料: 内閣府「NPO統計情報」 福岡県社会活動推進課「NPO・ボランティア団体と行政との協働事業実績調査」
3月末現在 総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

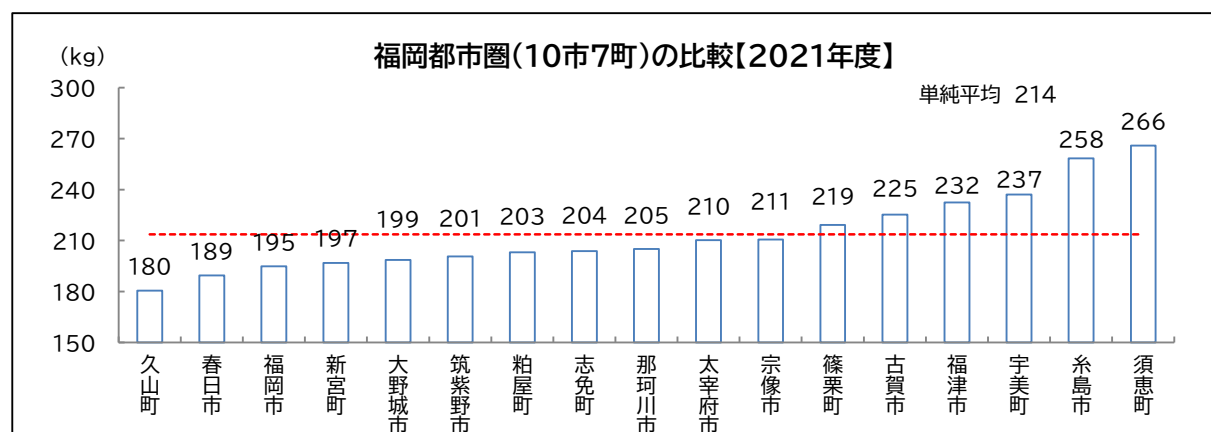
(39) 生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)

- ・福岡都市圏全体の生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)は214kg(単純平均)で、全国平均の219kgを下回っている
- ・2021年度は、福岡市が195kgで最も少なく、次いで筑紫地域の199kgなどとなっている



--*--全国	229	227	224	223	218	217	217	219	224	219
...福岡県	218	217	215	215	209	208	209	212	217	213
—福岡市	204	203	201	201	196	195	194	196	202	195
—筑紫地域	209	208	206	203	200	197	199	201	204	199
—糟屋地域	228	228	223	225	217	217	215	216	221	218
—宗像地域	227	221	229	234	225	216	216	219	218	220
—糸島市	241	231	232	233	232	237	245	259	270	258

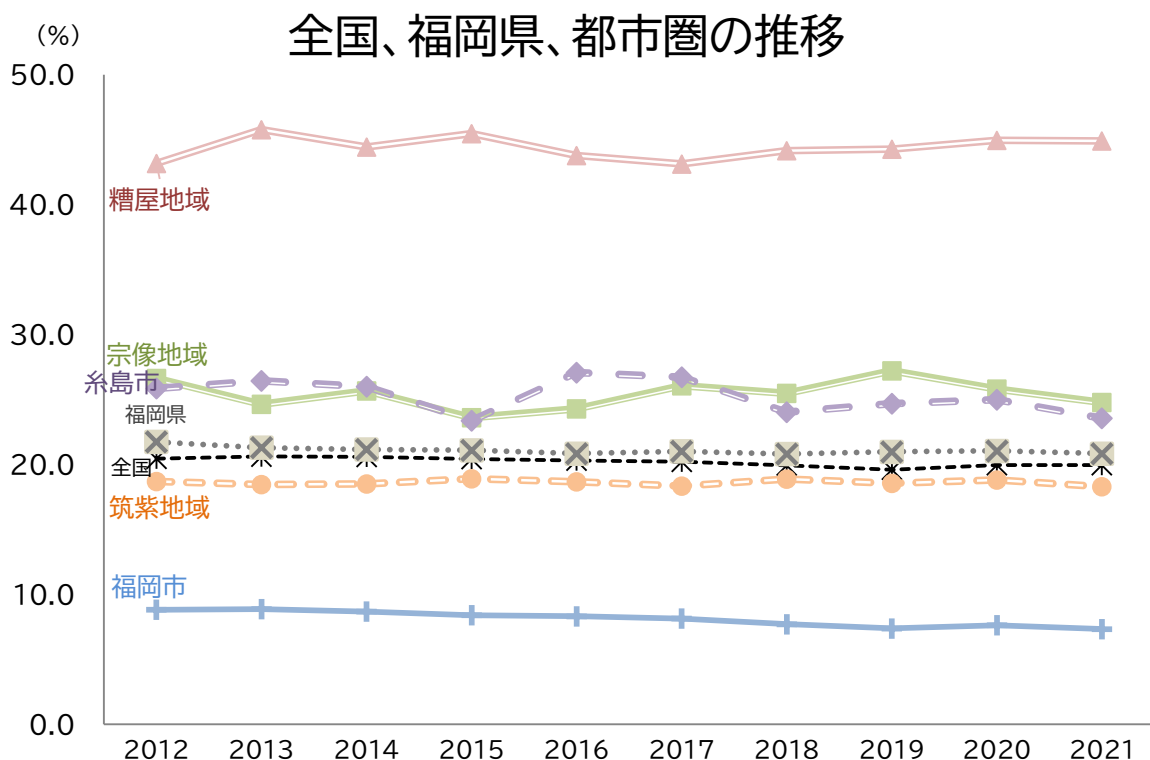
生活系ごみ搬入量:生活系ごみ(一般の家庭生活から出されるごみ)の収集量及び処理施設への直接搬入量の合算値



資料: 環境省環境再生・資源循環局「一般廃棄物処理実態調査結果」
総務省自治行政局「住民基本台帳人口」

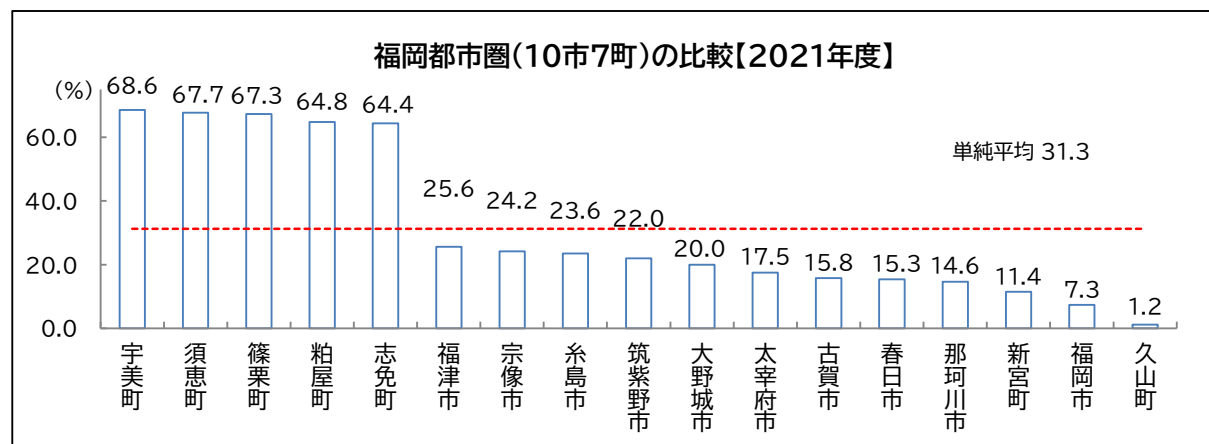
(40) ごみのリサイクル率

- ・ 福岡都市圏全体のごみのリサイクル率は31.3%(単純平均)で、全国平均の20.0%を上回っている
- ・ 2021年度は、糟屋地域が44.9%で最も高く、次いで宗像地域の24.8%などとなっている



---*---全国	20.4	20.6	20.6	20.4	20.3	20.2	19.9	19.6	20.0	20.0
...x...福岡県	21.7	21.3	21.1	21.1	20.8	21.0	20.8	21.0	21.0	20.8
—+—福岡市	8.8	8.9	8.7	8.4	8.3	8.1	7.7	7.4	7.6	7.3
—○—筑紫地域	18.7	18.5	18.5	18.9	18.7	18.3	18.9	18.6	18.8	18.3
—△—糟屋地域	43.2	45.8	44.4	45.5	43.8	43.1	44.2	44.3	44.9	44.9
—■—宗像地域	26.6	24.6	25.7	23.6	24.3	26.1	25.5	27.2	25.8	24.8
—◇—糸島市	25.9	26.4	26.0	23.4	27.1	26.7	24.0	24.7	25.0	23.6

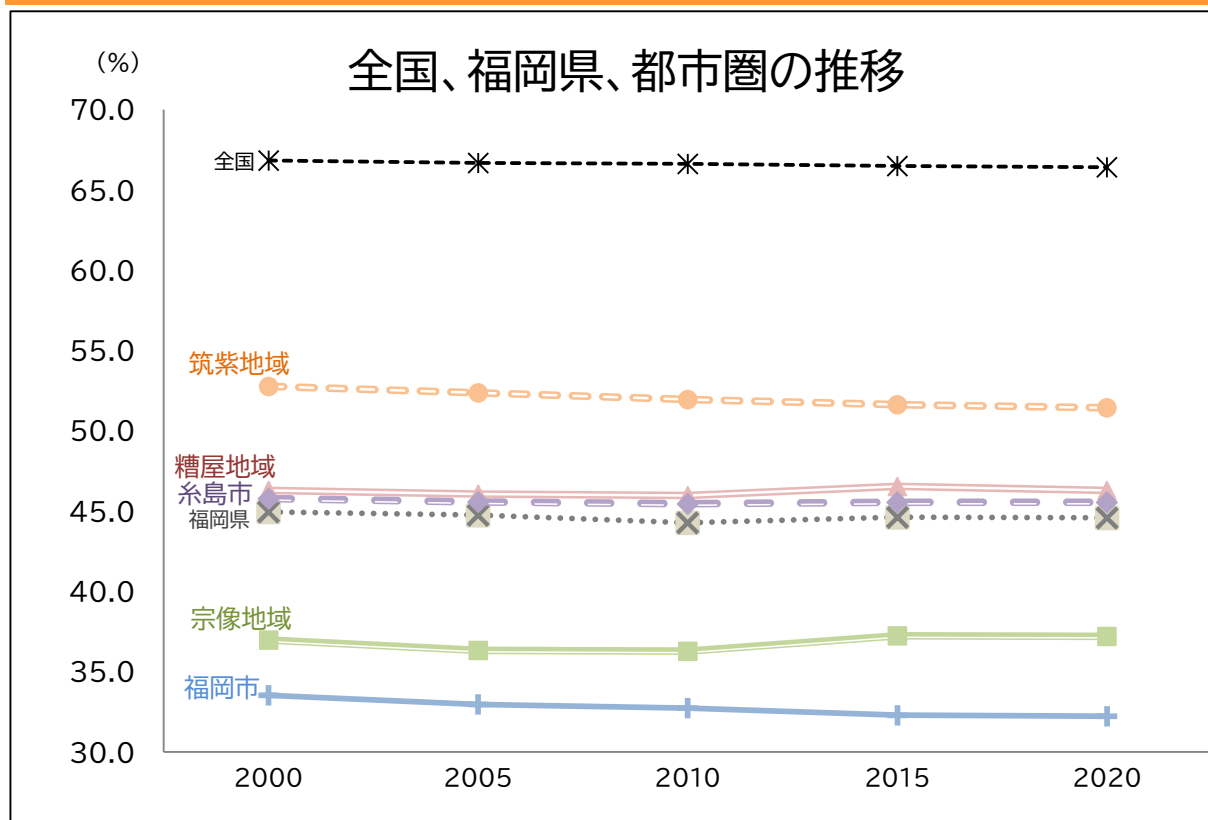
ごみのリサイクル率:ごみ処理量及び集団回収量の合計に対する
直接資源化量、中間処理後再生利用量、集団回収量の合計が占める割合



資料：環境省環境再生・資源循環局「一般廃棄物処理実態調査結果」

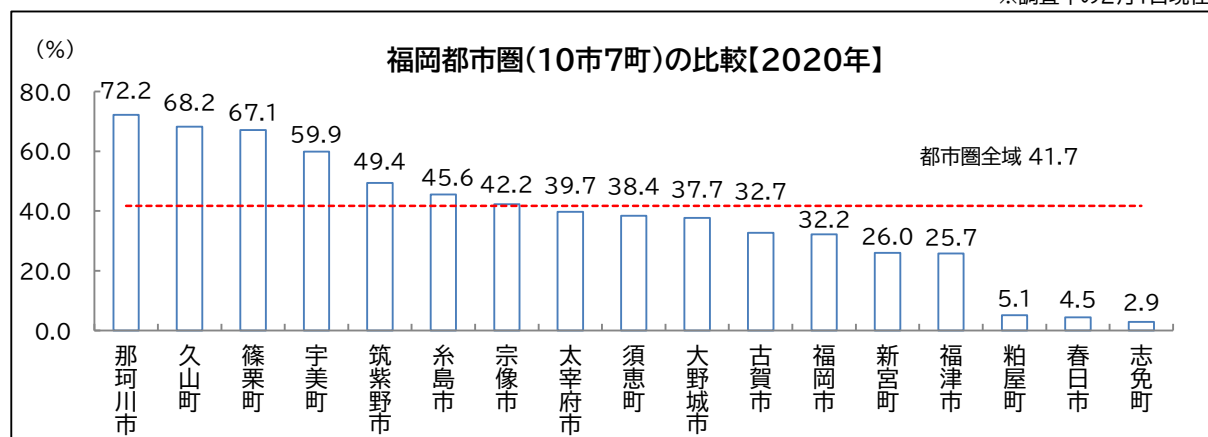
(41) 林野面積割合(総面積当たり)

- ・福岡都市圏全体の林野面積割合(総面積当たり)は41.7%で、全国平均の66.4%を下回っている
- ・2020年は、筑紫地域が51.4%で最も高く、次いで糟屋地域の46.3%などとなっている



---*---全国	66.8	66.7	66.6	66.5	66.4
...福岡県	44.9	44.8	44.3	44.6	44.6
—福岡市	33.5	33.0	32.7	32.3	32.2
—●—筑紫地域	52.8	52.4	51.9	51.6	51.4
—▲—糟屋地域	46.3	46.1	46.0	46.5	46.3
—■—宗像地域	37.0	36.3	36.3	37.2	37.2
—◆—糸島市	45.8	45.6	45.5	45.6	45.6

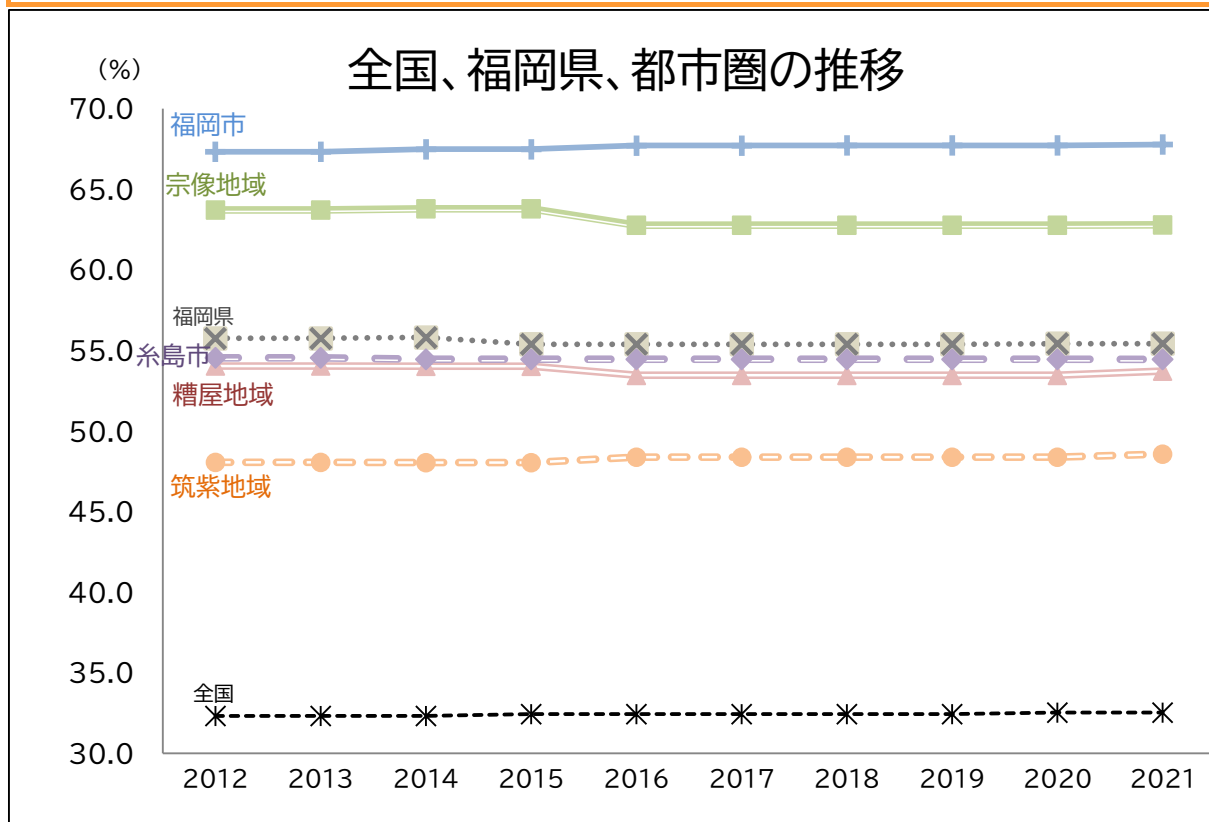
林野面積割合: 総面積に対する林野面積(森林面積と森林以外の草生地面積の合計)の割合
※調査年の2月1日現在



資料: 農林水産省大臣官房統計部「(世界)農林業センサス報告書」

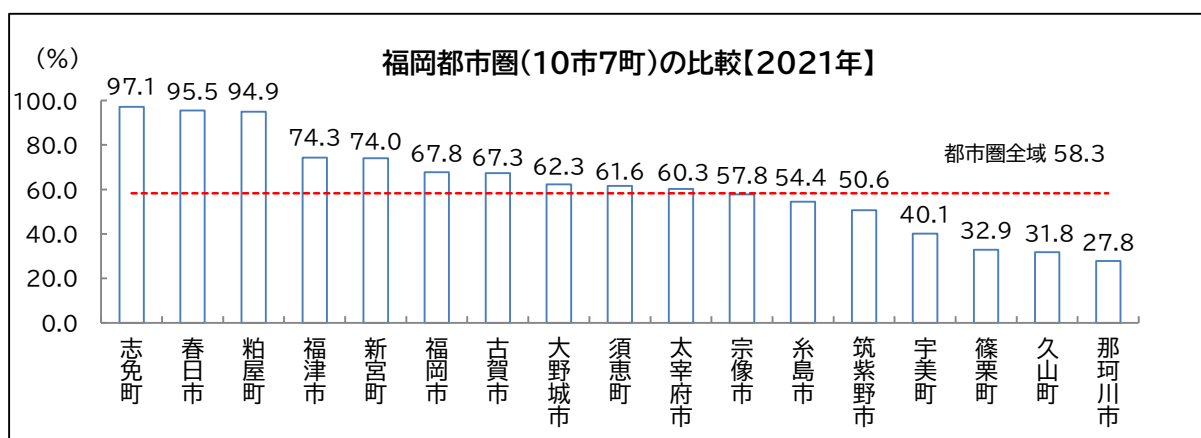
(42) 可住地面積割合(総面積当たり)

- 福岡都市圏全体の可住地面積割合(総面積当たり)は58.3%で、全国平均の32.5%を上回っている
- 2021年は、福岡市が67.8%で最も高く、次いで宗像地域の62.8%などとなっている



--*-- 全国	32.3	32.3	32.3	32.4	32.4	32.4	32.4	32.4	32.5	32.5
... 福岡県	55.7	55.7	55.8	55.4	55.4	55.4	55.4	55.4	55.4	55.4
—+— 福岡市	67.3	67.3	67.5	67.5	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.8
—○— 筑紫地域	48.1	48.1	48.0	48.0	48.4	48.4	48.4	48.4	48.4	48.6
—△— 糟屋地域	54.0	54.0	54.0	54.0	53.5	53.5	53.5	53.5	53.5	53.7
—■— 宗像地域	63.7	63.7	63.8	63.8	62.8	62.8	62.8	62.8	62.8	62.8
—◇— 糸島市	54.5	54.5	54.4	54.4	54.4	54.4	54.4	54.4	54.4	54.4

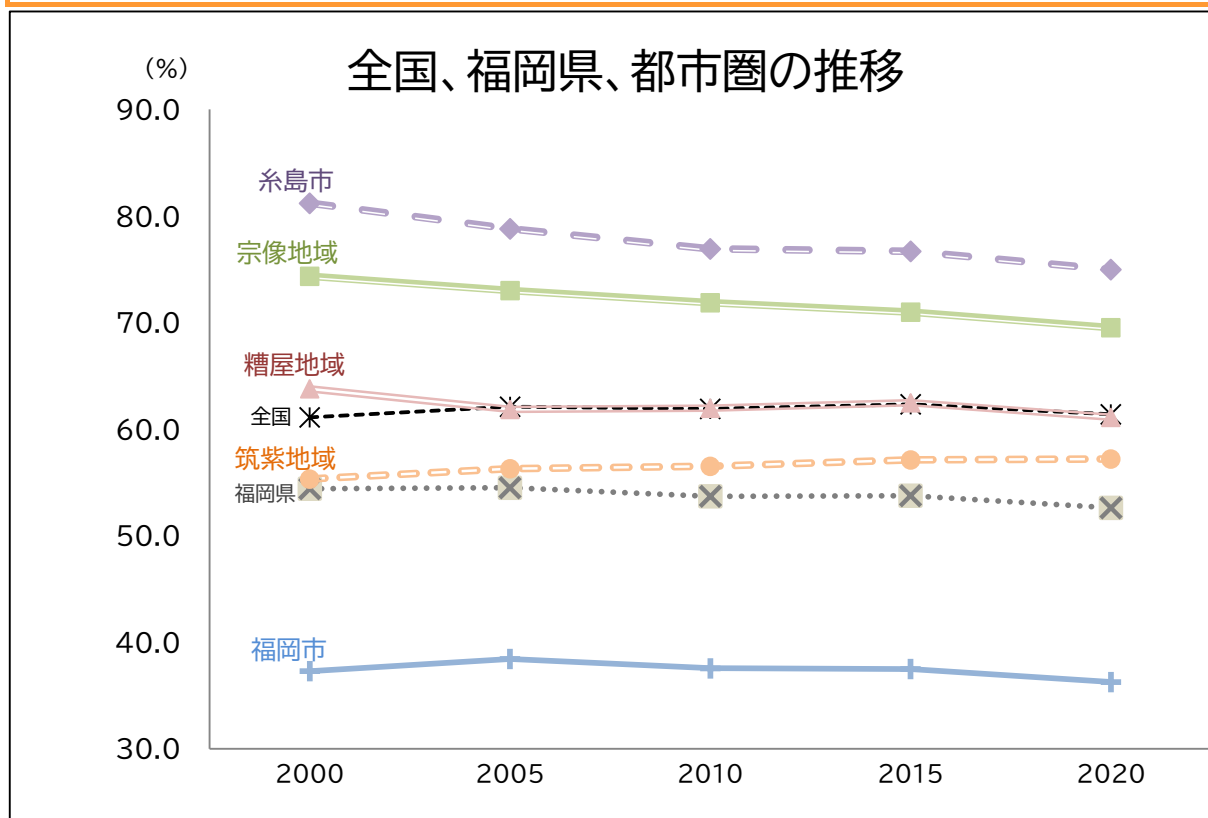
可住地面積割合: 総面積に対する可住地面積の割合



資料：国土交通省国土地理院測図部「全国都道府県市区町村別面積調」
総務省統計局「統計で見る都道府県(市区町村)のすがた」

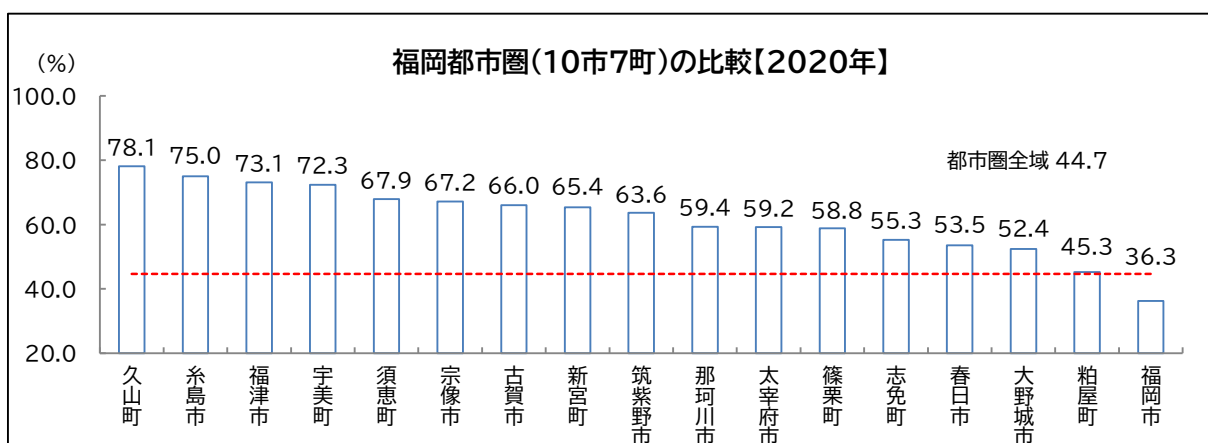
(43) 持ち家率

- ・ 福岡都市圏全体の持ち家率は44.7%で、全国平均の61.4%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が75.0%で最も高く、次いで宗像地域の69.5%などとなっている



---*---全国	61.1	62.1	61.9	62.3	61.4
...福岡県	54.4	54.5	53.7	53.8	52.6
—福岡市	37.3	38.4	37.6	37.5	36.3
—●—筑紫地域	55.3	56.3	56.5	57.1	57.2
—▲—糟屋地域	63.8	61.9	62.0	62.5	61.1
—■—宗像地域	74.3	73.0	71.9	71.0	69.5
—◆—糸島市	81.2	78.8	76.9	76.7	75.0

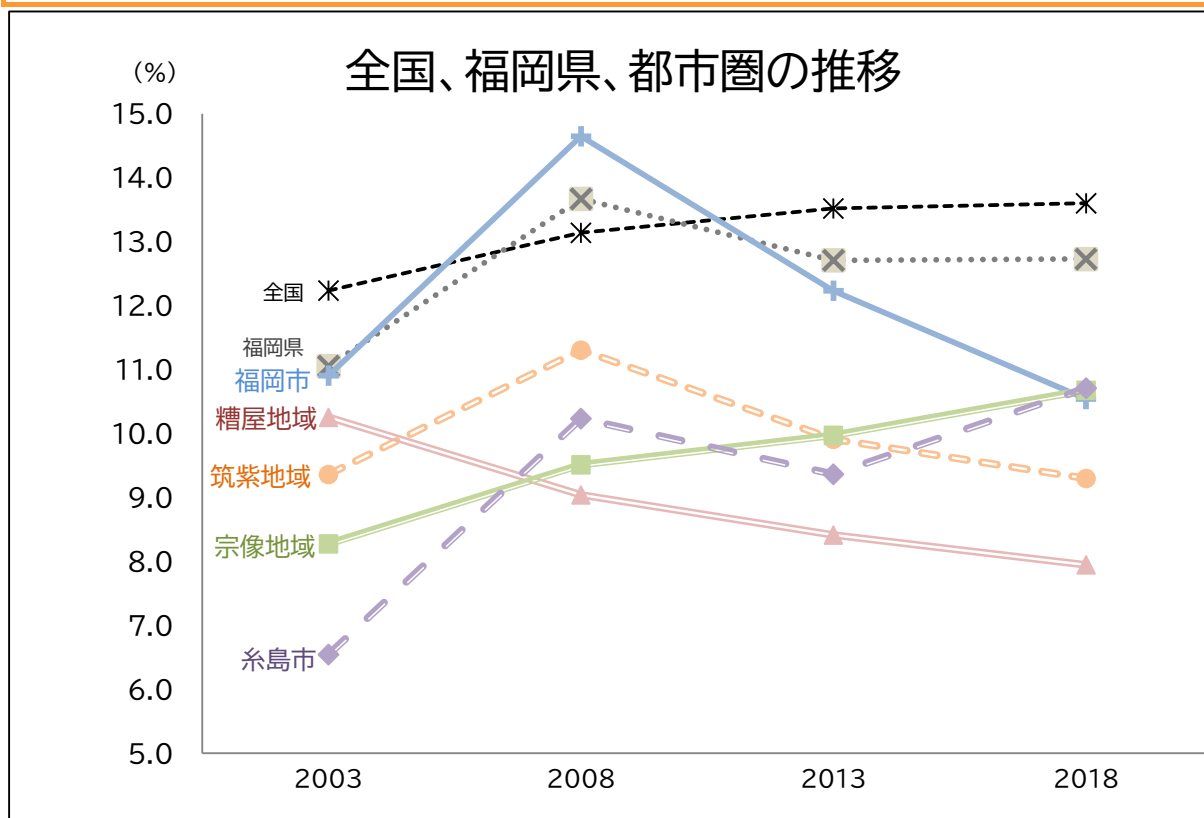
持ち家率：住宅に住む一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」

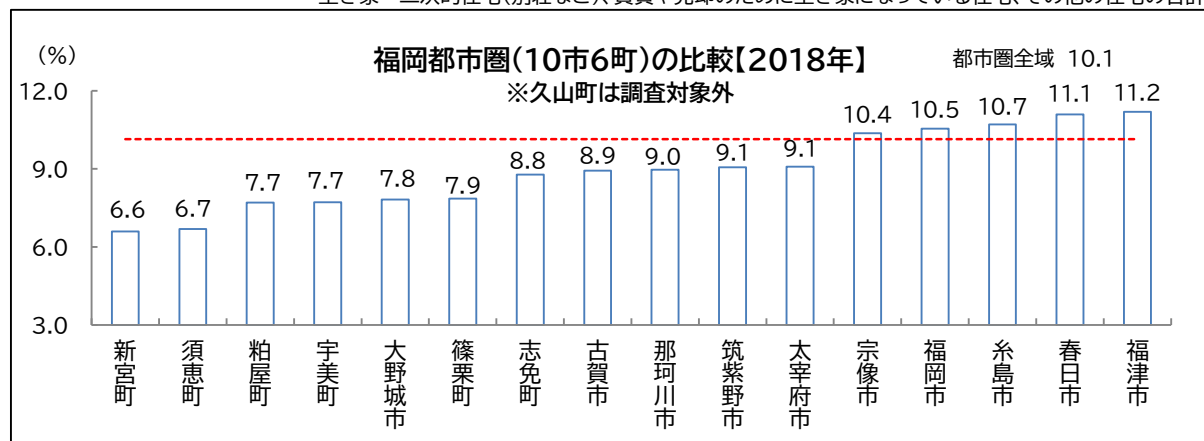
(44) 空き家率

- ・ 福岡都市圏全体の空き家率は10.1%で、全国平均の13.6%を下回っている
- ・ 2018年は、糟屋地域が7.9%で最も低く、次いで筑紫地域の9.3%などとなっている



---*--- 全国	12.2	13.1	13.5	13.6
...x... 福岡県	11.1	13.7	12.7	12.7
—+— 福岡市	10.9	14.6	12.2	10.5
-o-o- 筑紫地域	9.4	11.3	9.9	9.3
-△- 糟屋地域	10.3	9.0	8.4	7.9
-■- 宗像地域	8.3	9.5	10.0	10.7
-◇- 糸島市	6.5	10.2	9.4	10.7

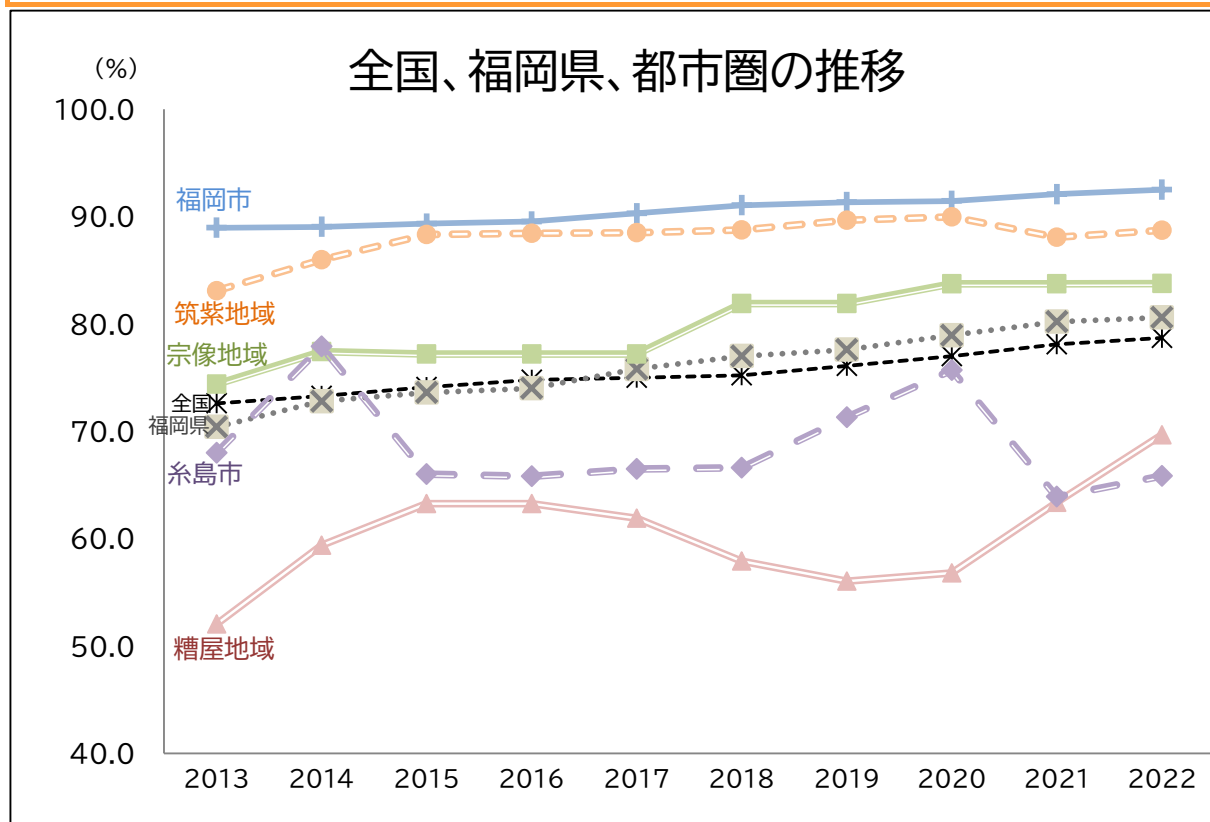
空き家率：総住宅数に占める空き家の割合
 空き家…二次的住宅(別荘など)、賃貸や売却のために空き家になっている住宅、その他の住宅の合計



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」

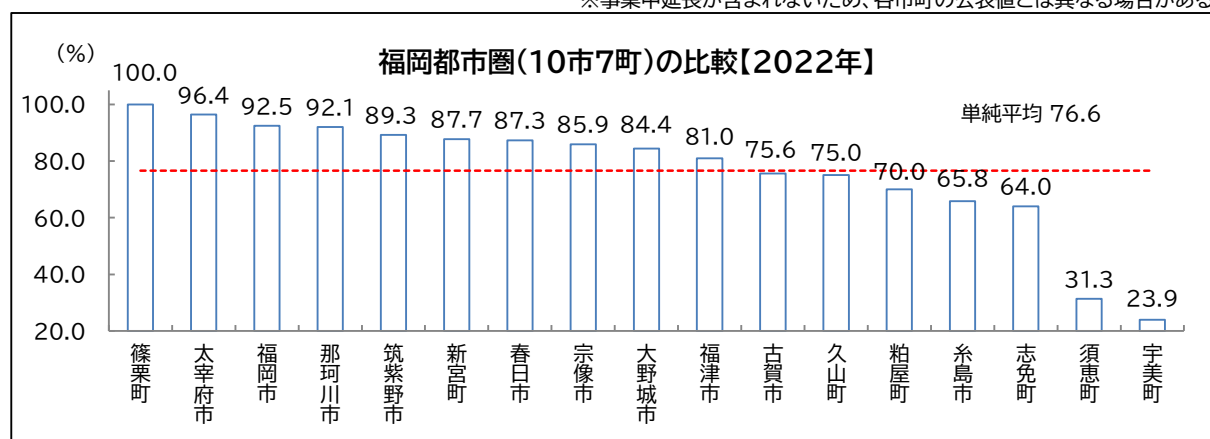
(45) 都市計画道路整備率

- ・ 福岡都市圏全体の都市計画道路整備率は76.6%(単純平均)で、全国平均の78.7%を下回っている
- ・ 2022年は、福岡市が92.5%で最も高く、次いで筑紫地域の88.7%、宗像地域の83.8%などとなっている



---x--- 全国	72.6	73.3	74.1	74.8	75.0	75.2	76.1	77.0	78.1	78.7
...x... 福岡県	70.4	72.8	73.6	74.0	75.8	77.0	77.6	79.0	80.2	80.6
—+— 福岡市	89.0	89.0	89.3	89.5	90.3	91.1	91.3	91.5	92.1	92.5
-o- 筑紫地域	83.1	86.0	88.3	88.4	88.5	88.8	89.7	90.0	88.1	88.7
-△- 糟屋地域	52.0	59.4	63.3	63.3	61.9	57.9	56.1	56.8	63.4	69.7
-■- 宗像地域	74.4	77.4	77.2	77.2	77.2	81.9	81.9	83.7	83.7	83.8
-◇- 糸島市	68.0	77.9	66.0	65.8	66.5	66.6	71.3	75.7	63.9	65.8

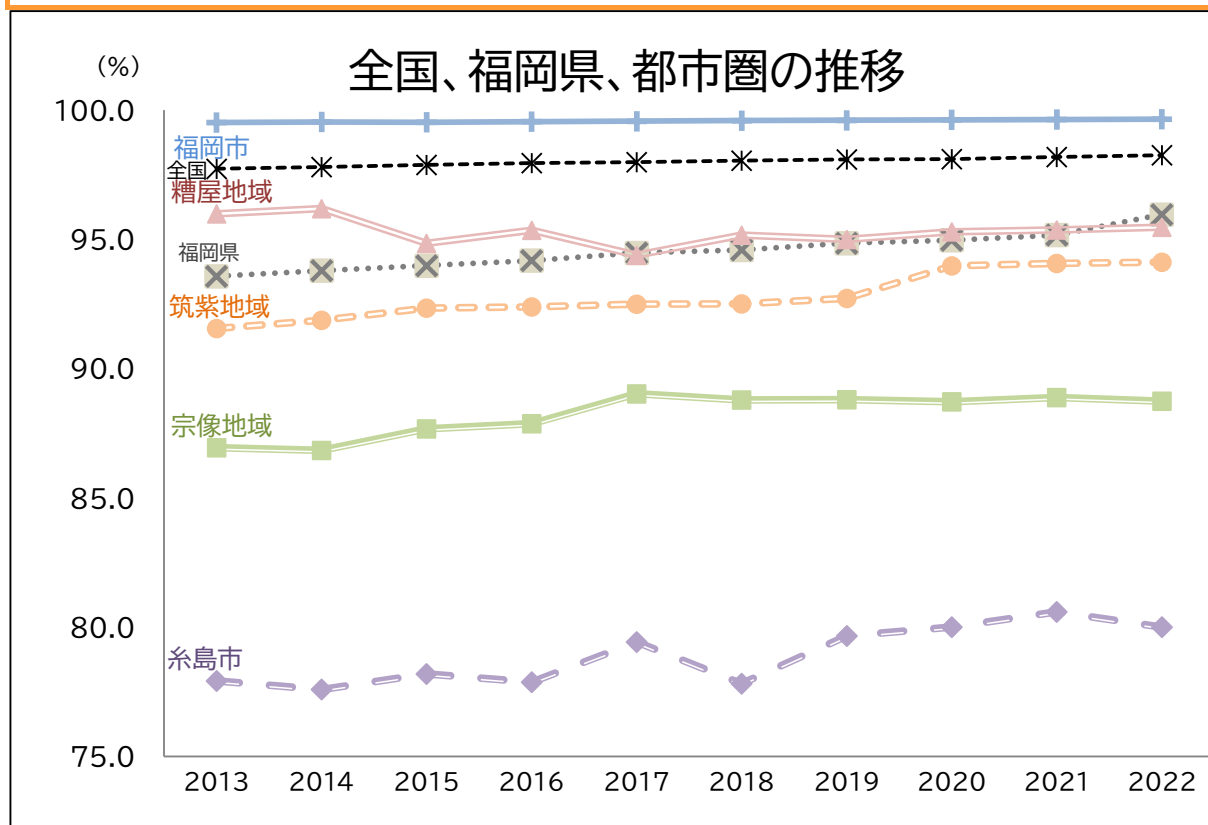
都市計画道路整備率：計画延長に対する改良済延長及び概成済延長の割合
 ※事業中延長が含まれないため、各市町の公表値とは異なる場合がある



資料：国土交通省「都市計画現況調査」

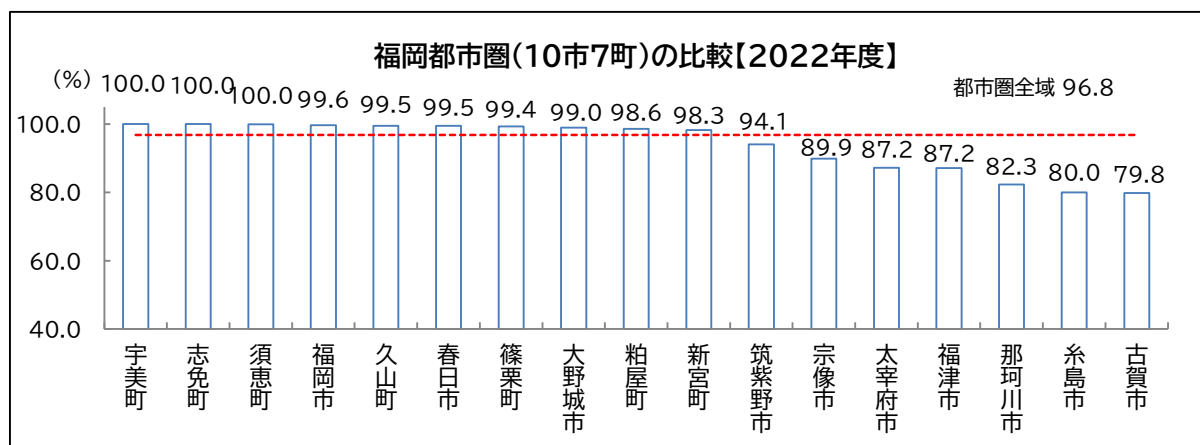
(46) 水道普及率

- ・ 福岡都市圏全体の水道普及率は96.8%で、全国平均の98.2%を下回っている
- ・ 2022年度は、福岡市が99.6%で最も高く、次いで糟屋地域の95.5%などとなっている



全国	97.7	97.8	97.9	97.9	98.0	98.0	98.1	98.1	98.2	98.3
福岡県	93.6	93.8	94.0	94.2	94.5	94.6	94.9	95.0	95.2	96.0
福岡市	99.5	99.5	99.5	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6
筑紫地域	91.6	91.9	92.3	92.4	92.5	92.5	92.7	94.0	94.1	94.1
糟屋地域	96.0	96.2	94.8	95.4	94.4	95.2	95.0	95.3	95.4	95.5
宗像地域	86.9	86.8	87.7	87.9	89.0	88.8	88.8	88.7	88.9	88.7
糸島市	77.9	77.6	78.2	77.9	79.4	77.8	79.7	80.0	80.6	80.0

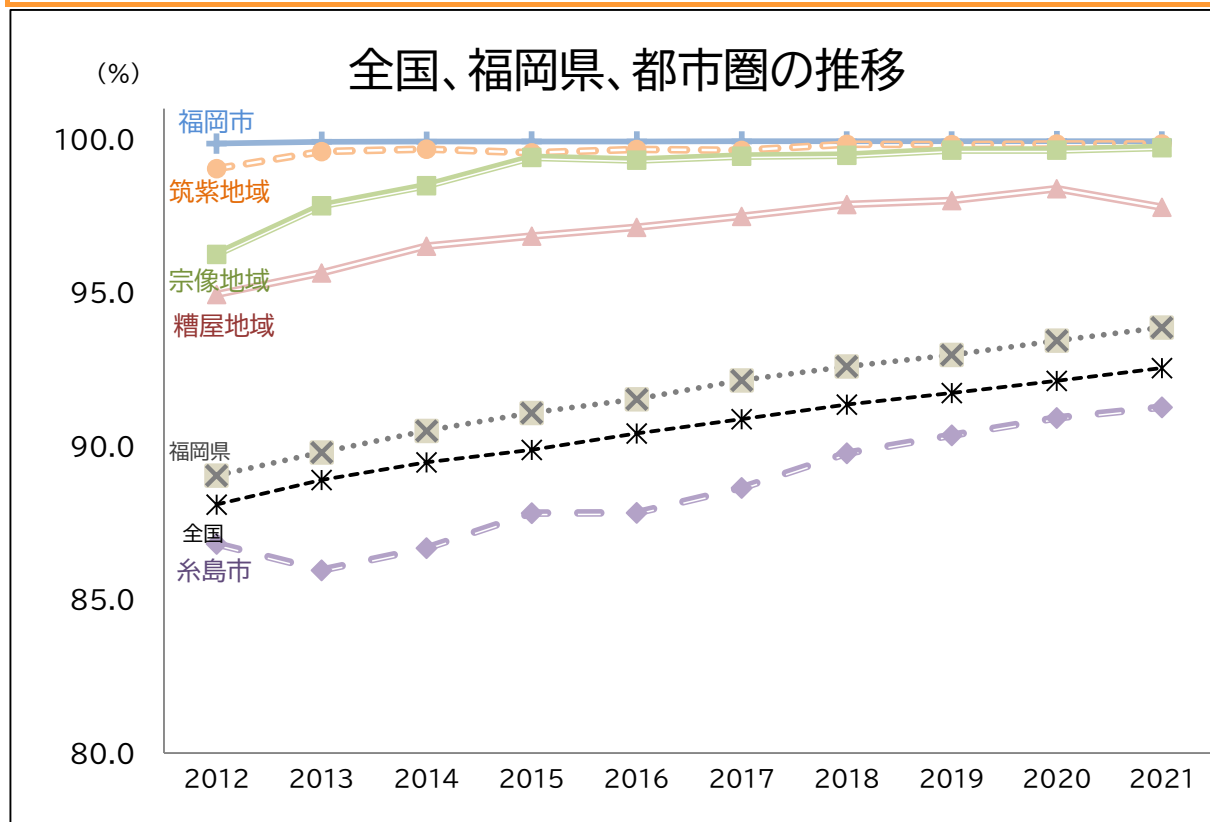
水道普及率：人口総数に対する給水人口総数(上水道、簡易水道及び専用水道による給水人口の総数)の割合



資料：厚生労働省「水道の基本統計」
福岡県水資源対策課「福岡県の水道」

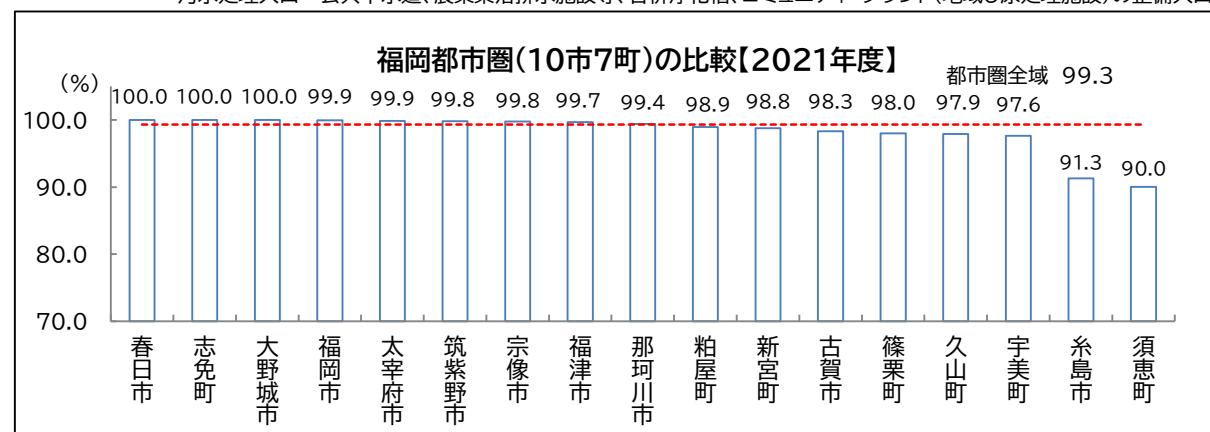
(47) 汚水処理人口普及率

- ・福岡都市圏全体の汚水処理人口普及率は99.3%で、全国平均の92.5%を上回っている
- ・2021年度は、福岡市・筑紫地域が99.9%で最も高く、次いで宗像地域の99.7%などとなっている



--*--全国	88.1	88.9	89.5	89.9	90.4	90.9	91.4	91.7	92.1	92.5
..*..福岡県	89.0	89.8	90.5	91.1	91.5	92.1	92.6	93.0	93.4	93.9
—●—福岡市	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
—○—筑紫地域	99.0	99.6	99.7	99.6	99.7	99.6	99.8	99.8	99.8	99.9
—△—糟屋地域	94.9	95.6	96.5	96.8	97.1	97.5	97.9	98.0	98.4	97.8
—■—宗像地域	96.3	97.8	98.5	99.4	99.3	99.5	99.5	99.6	99.6	99.7
—◇—糸島市	86.8	86.0	86.7	87.8	87.8	88.6	89.8	90.4	90.9	91.3

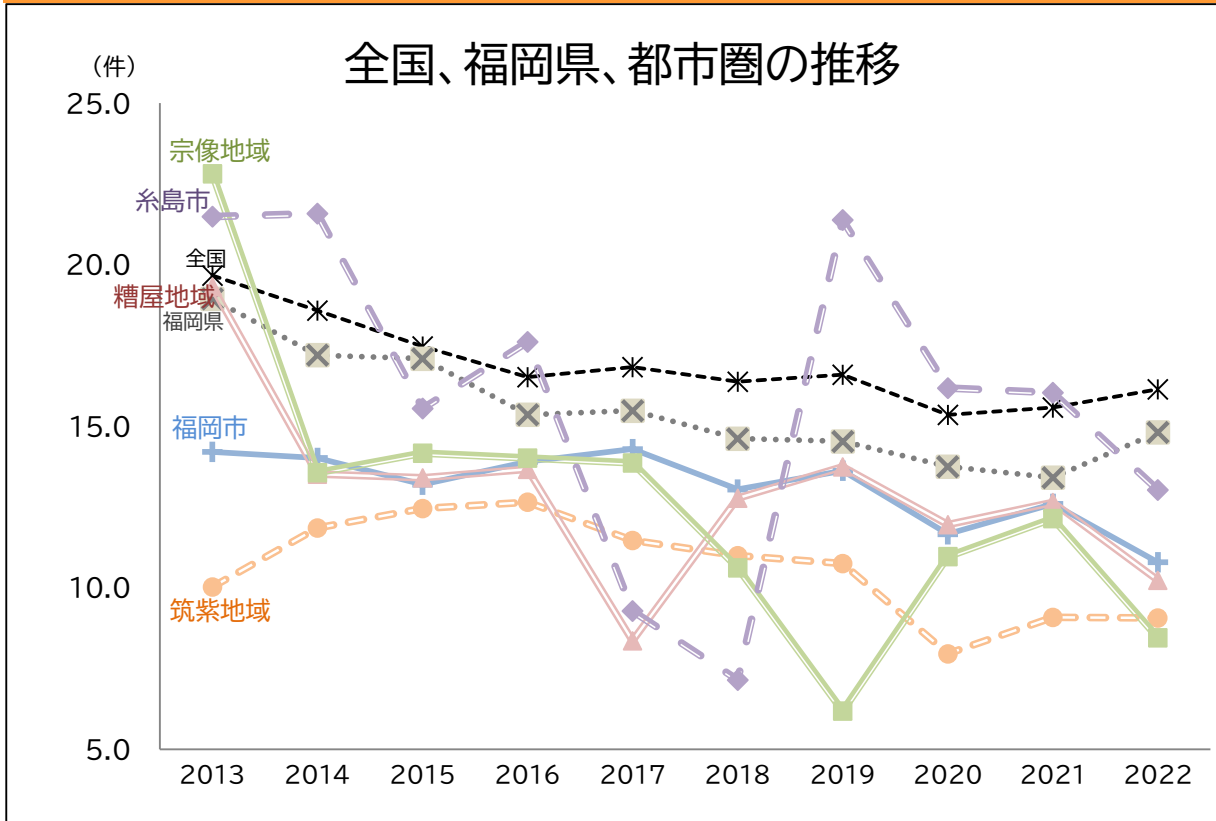
汚水処理人口普及率：人口総数に対する汚水処理人口の割合
汚水処理人口…公共下水道、農業集落排水施設等、合併浄化槽、コミュニティ・プラント（地域し尿処理施設）の整備人口



資料：農林水産省・国土交通省・環境省「汚水処理人口普及状況」
福岡県下水道課「福岡県の下水道」

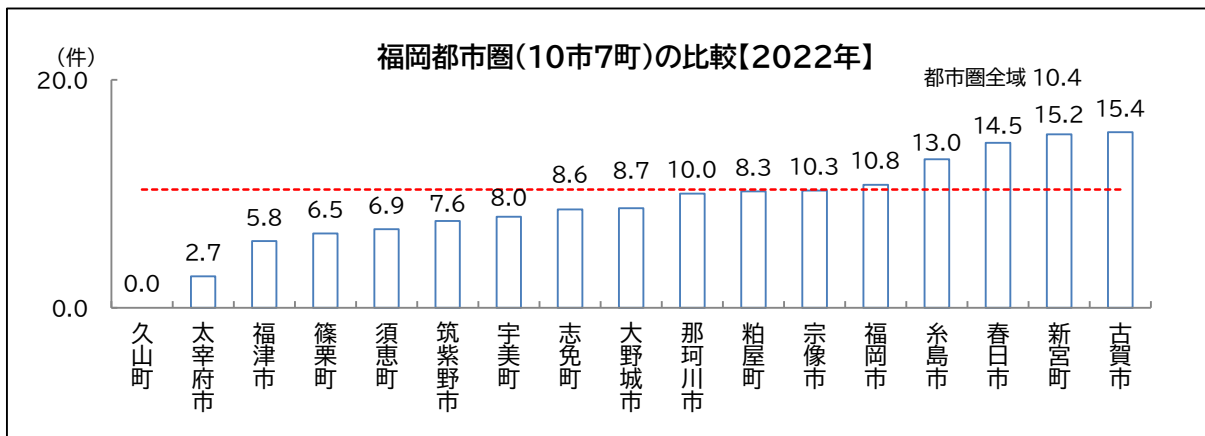
(48) 建物火災出火件数(人口10万人当たり)

- ・福岡都市圏全体の建物火災出火件数(人口10万人当たり)は10.4件で、全国平均の16.1件を下回っている
- ・2022年は、宗像地域が8.5件で最も少なく、次いで筑紫地域の9.1件などとなっている



---*---全国	19.7	18.6	17.5	16.5	16.8	16.4	16.6	15.4	15.6	16.1
...x...福岡県	18.9	17.2	17.1	15.4	15.5	14.6	14.5	13.7	13.4	14.8
—■—福岡市	14.2	14.0	13.2	13.9	14.3	13.0	13.6	11.7	12.6	10.8
—○—筑紫地域	10.0	11.9	12.5	12.6	11.5	11.0	10.7	8.0	9.1	9.1
—△—糟屋地域	19.3	13.5	13.4	13.7	8.4	12.8	13.7	12.0	12.6	10.2
—■—宗像地域	22.8	13.6	14.2	14.0	13.9	10.6	6.2	11.0	12.1	8.5
—◇—糸島市	21.5	21.6	15.5	17.6	9.3	7.1	21.4	16.2	16.0	13.0

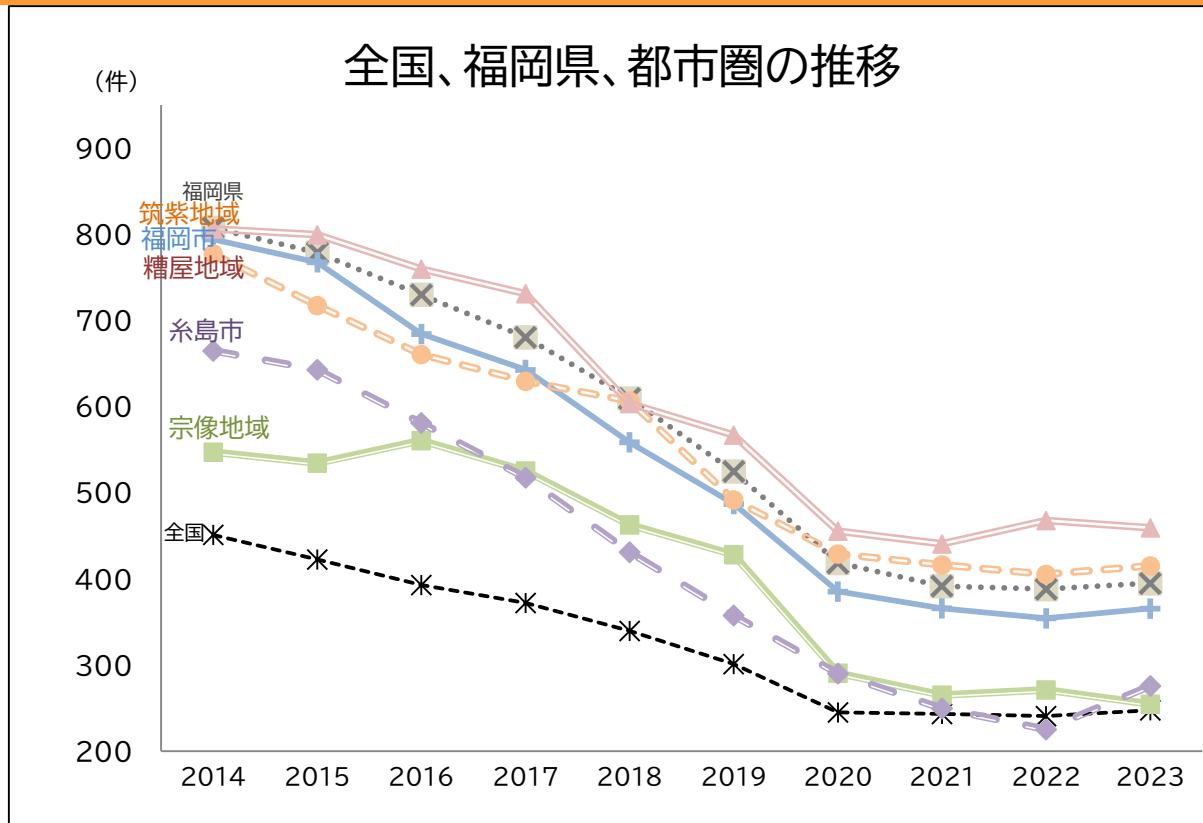
建物火災出火件数：建物またはその収容物が焼損した火災件数



資料：総務省消防庁「消防白書」福岡県消防防災指導課「消防年報」都市圏各消防局/消防本部「消防年報/火災救急救助統計/火災救急統計」総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

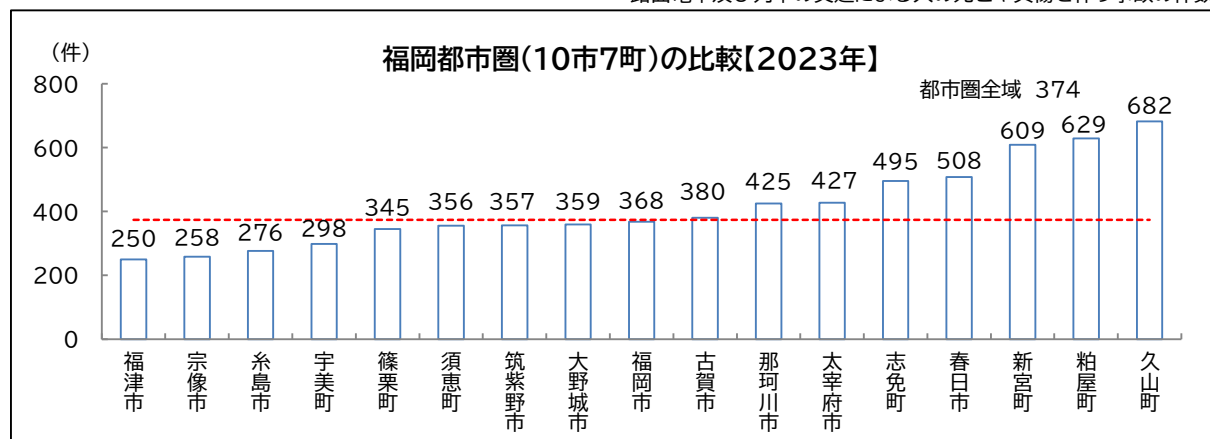
(49) 交通事故発生件数(人口10万人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の交通事故発生件数(人口10万人当たり)は374件で、全国平均の248件を上回っている
- ・ 2023年は、宗像地域が255件で最も少なく、次いで糸島市の276件などとなっている



--*--全国	451	422	393	372	340	301	245	243	241	248
...福岡県	807	779	730	681	610	525	419	392	388	395
—福岡市	794	768	684	643	558	487	385	366	354	366
—筑紫地域	777	717	660	629	606	492	429	416	405	415
—糟屋地域	806	800	760	731	604	567	456	441	468	459
—宗像地域	547	534	561	525	463	428	291	265	271	255
—糸島市	665	643	581	518	431	357	290	250	225	276

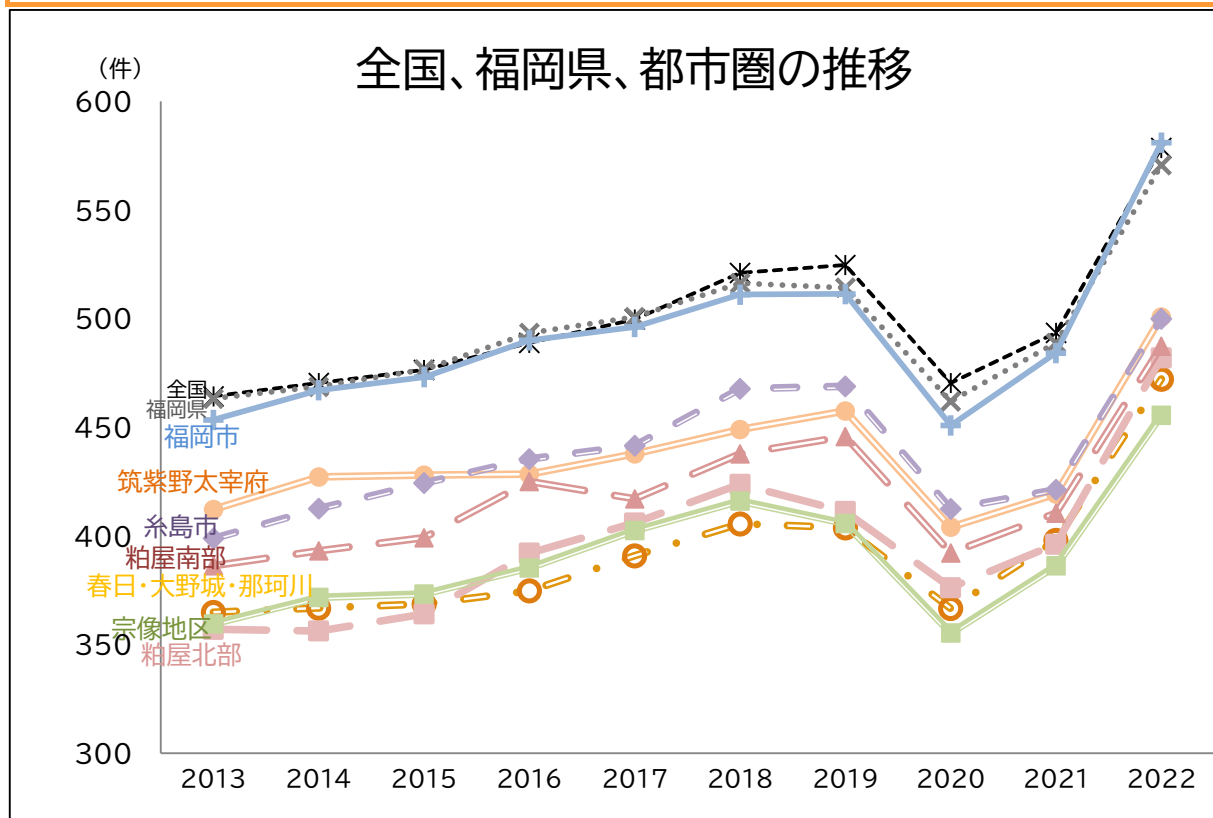
交通事故発生件数: 道路交通法に規定されている道路において、車両(軽車両を含む)路面電車及び列車の交通による人の死亡や負傷を伴う事故の件数



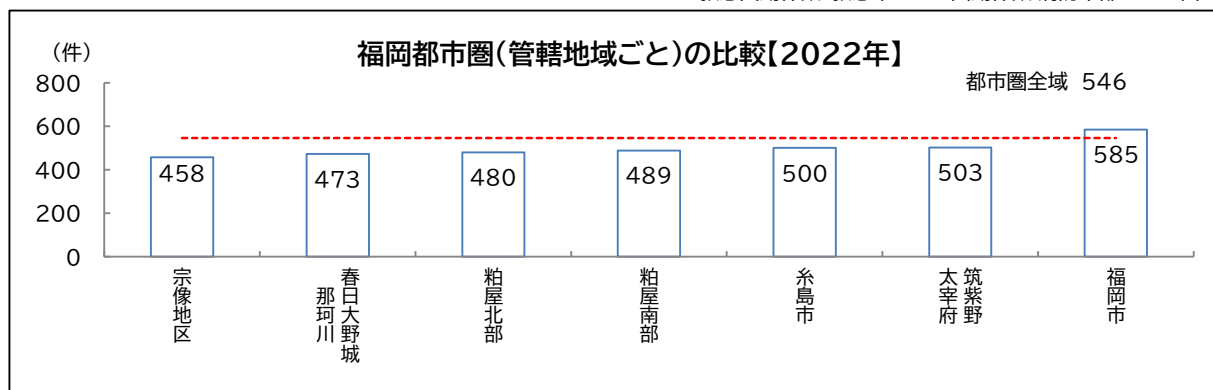
資料: 警察庁「道路の交通に関する統計」福岡県警察本部「交通事故統計」総務省統計局「国勢調査報告」人口推計 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

(50) 救急出動件数(人口1万人当たり)

- ・福岡都市圏全体の救急出動件数(人口1万人当たり)は546件で、全国平均の579件を下回っている
- ・前年(454件)から増加した
- ・2022年は、宗像地域が456件で最も少なく、次いで春日・大野城・那珂川地域の472件などとなっている



救急出動件数:救急車による出動件数 消防本部エリア単位



資料：総務省消防庁「消防白書」福岡県消防防災指導課「消防年報」都市圏各消防局/消防本部「消防年報/火災救急救助統計/火災救急統計」総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

(51) 救急車の現場到着平均所要時間

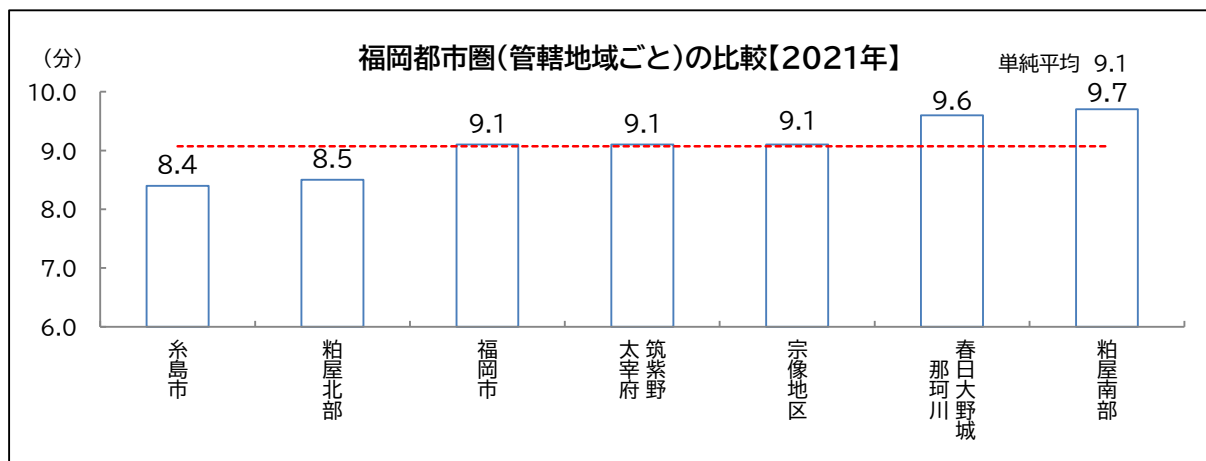
- ・ 福岡都市圏全体の救急車の現場到着平均所要時間は9.1分(単純平均)で、全国平均の9.4分を下回っている
- ・ 2021年は、糸島市が8.4分で最も短く、次いで粕屋北部の8.5分などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移

(分)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
全国	8.3	8.5	8.6	8.6	8.5	8.6	8.7	8.7	8.9	9.4
福岡県	8.2	7.9	8.0	7.9	8.1	7.8	8.3	8.3	8.3	9.2
福岡市	7.7	7.5	7.6	7.6	7.9	7.1	8.3	8.3	9.0	9.1
筑紫野 太宰府	7.5	7.5	7.8	8.0	8.4	8.2	8.3	8.5	8.9	9.1
春日・大野城 那珂川	19.4	8.4	8.5	8.5	8.8	8.3	8.7	8.7	9.4	9.6
粕屋北部	7.3	7.7	7.6	7.6	8.0	8.2	8.3	7.9	8.5	8.5
粕屋南部	8.3	8.7	8.8	8.8	8.4	8.5	9.1	9.1	9.4	9.7
宗像地区	8.2	8.1	8.4	8.6	8.8	8.7	8.9	8.8	9.1	9.1
糸島市	7.8	7.7	7.7	7.7	7.6	7.5	7.5	7.5	8.1	8.4
都市圏 単純平均	9.5	7.9	8.1	8.1	8.3	8.1	8.4	8.4	8.9	9.1

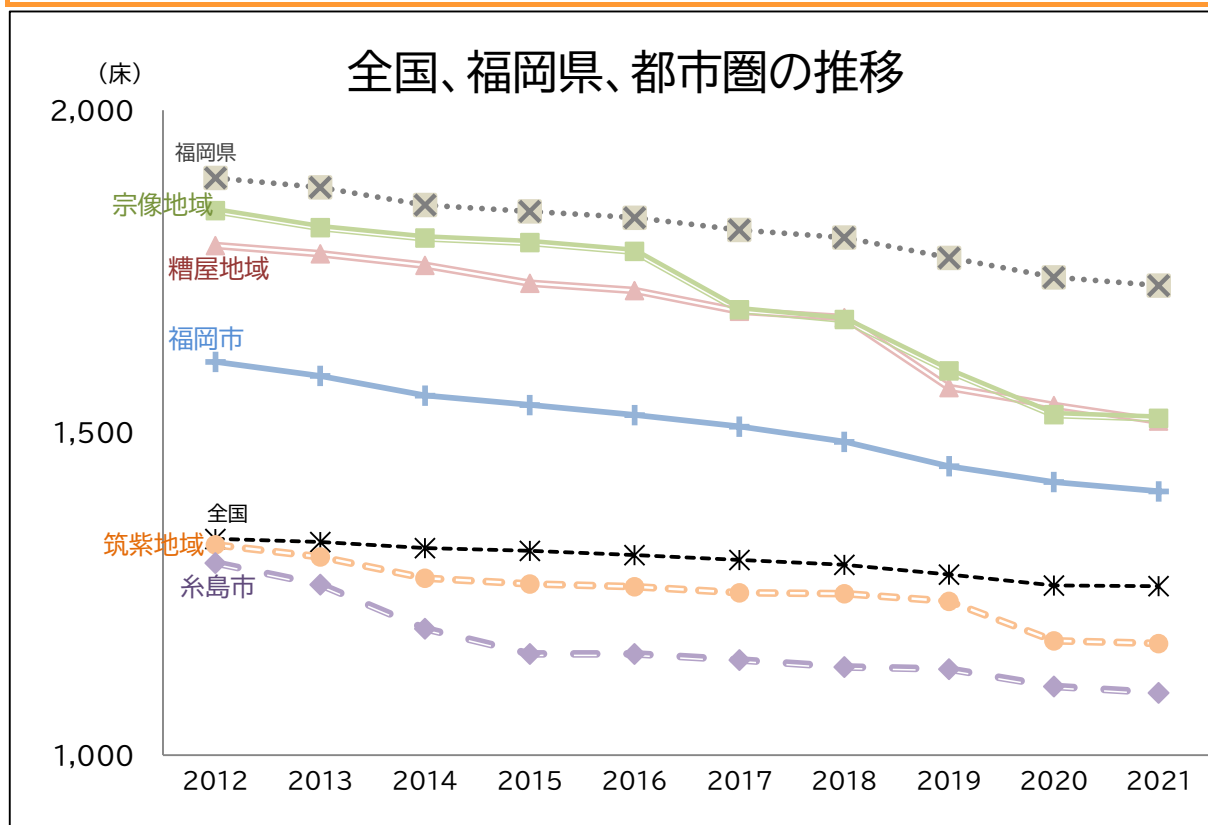
救急車の現場到着平均所要時間：覚知(119番通報)から現場到着までの所要時間の平均時間



資料：総務省消防庁「消防白書」
福岡県消防防災指導課「消防年報」

(52) 病床数(人口10万人当たり)

- ・福岡都市圏全体の病床数(人口10万人当たり)は1,377床で、全国平均の1,262床を上回っている
- ・2021年は、宗像地域が1,523床で最も多く、次いで糟屋地域の1,518床などとなっている



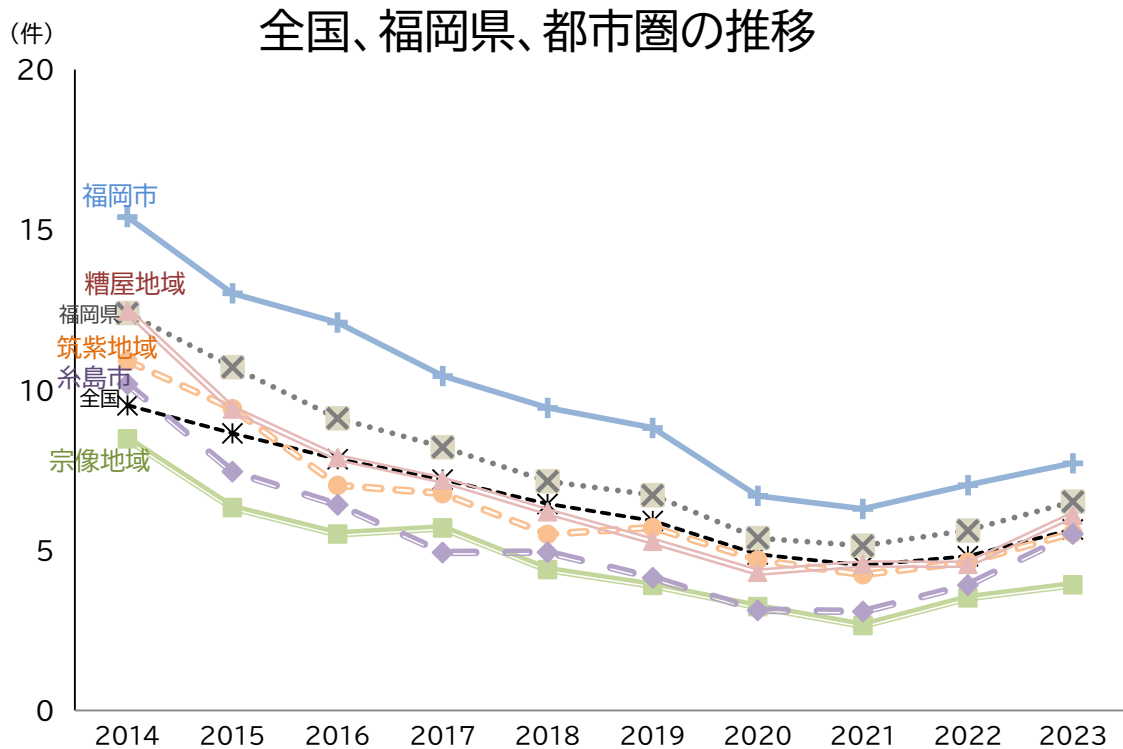
病床数:病院、一般診療所、歯科診療所の計



資料：厚生労働省保健統計室「医療施設調査」10月1日現在 福岡県保健医療介護総務課「保険統計年報」
総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

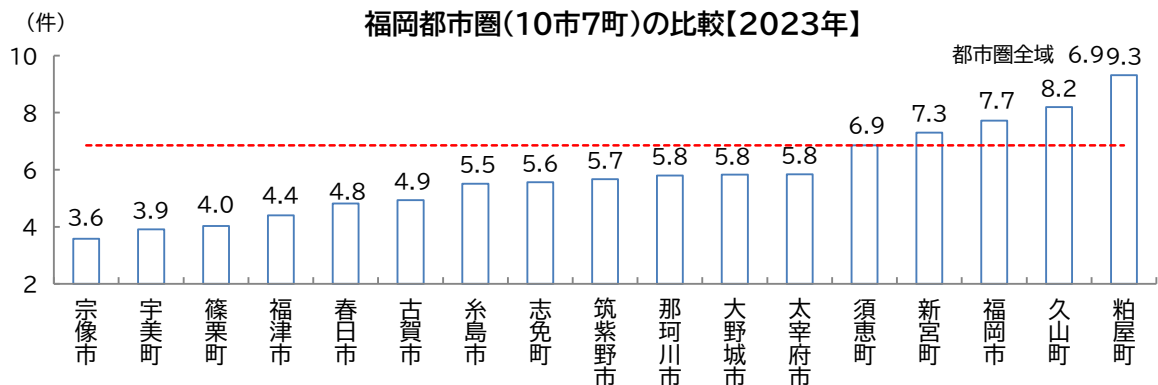
(53) 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の刑法犯認知件数(人口千人当たり)は6.9件で、全国平均の5.7件を上回っている
- ・ 2023年は、宗像地域が3.9件で最も少なく、次いで筑紫地域、糸島市の5.5件などとなっている



--*--全国	9.5	8.6	7.8	7.2	6.4	5.9	4.9	4.5	4.8	5.7
...福岡県	12.4	10.7	9.1	8.2	7.2	6.7	5.4	5.1	5.6	6.5
福岡市	15.4	13.0	12.1	10.4	9.4	8.8	6.7	6.3	7.0	7.7
筑紫地域	10.9	9.4	7.0	6.8	5.5	5.7	4.7	4.2	4.6	5.5
糟屋地域	12.5	9.4	7.9	7.2	6.2	5.3	4.3	4.6	4.6	6.1
宗像地域	8.5	6.3	5.5	5.7	4.4	3.9	3.2	2.7	3.5	3.9
糸島市	10.2	7.5	6.4	4.9	4.9	4.1	3.1	3.1	3.9	5.5

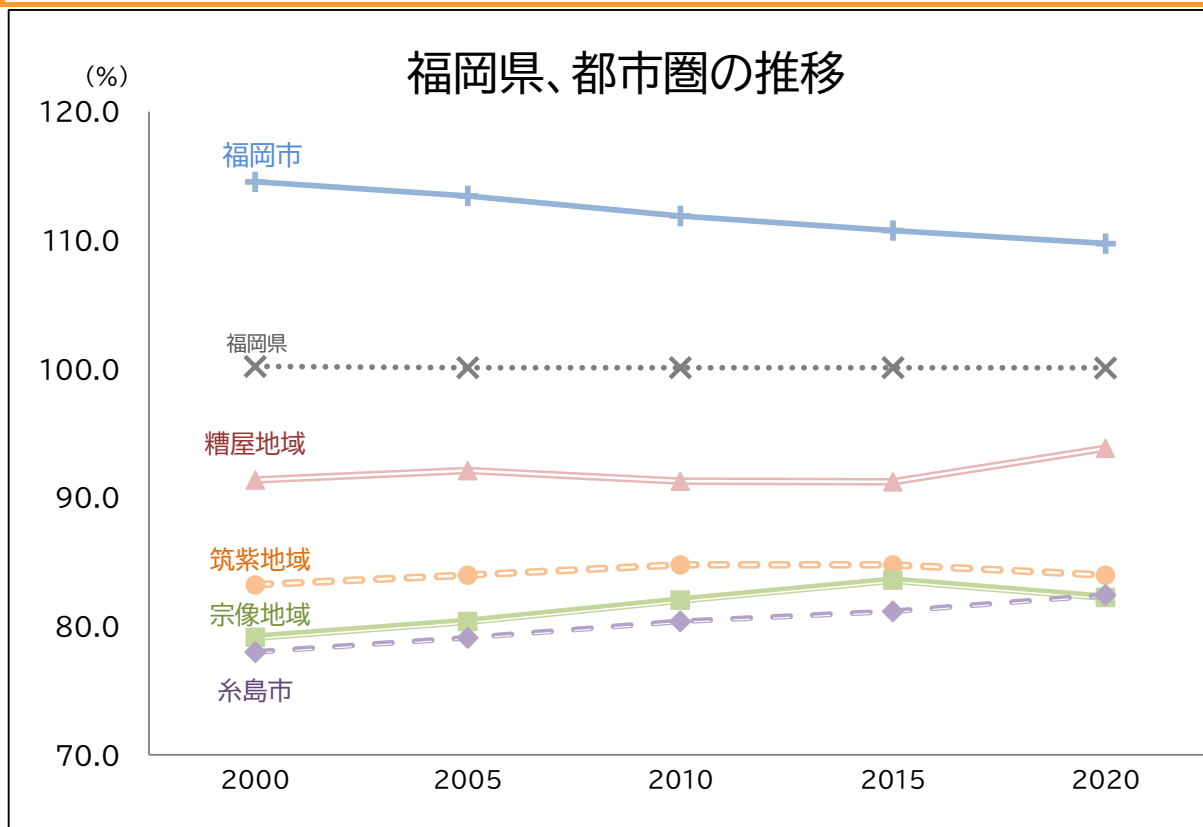
刑法犯認知件数: 刑法犯についての被害の届出、告訴、告発などにより、その発生を警察において認知した件数
 刑法犯…殺人・強盗・暴行・傷害・窃盗・詐欺などを包括したもの



資料: 警察庁「犯罪統計」福岡県警察本部「犯罪統計」※国外及び発生地不明は除く
 総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

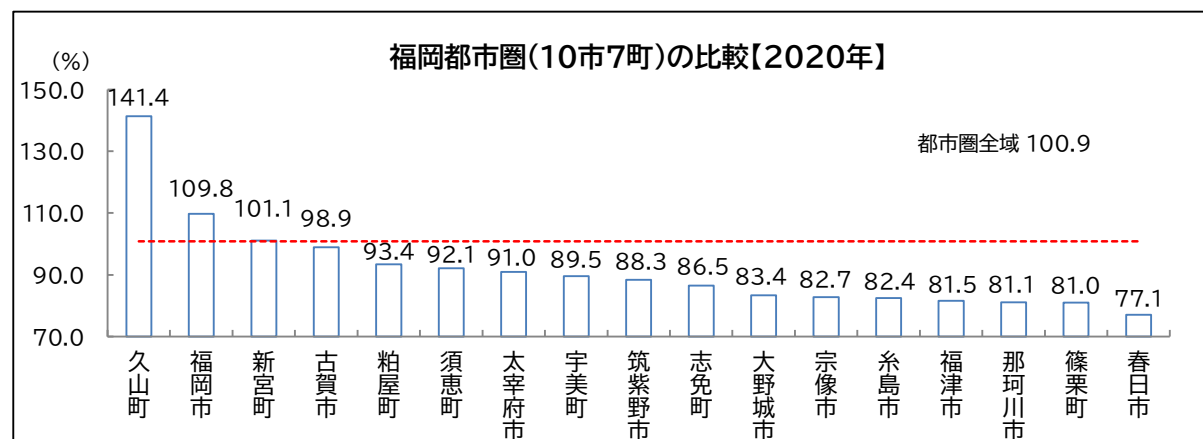
(54) 昼夜間人口比率

- ・ 福岡都市圏全体の昼夜間人口比率は100.9%で、福岡県平均の100.1%を上回っている
- ・ 2020年は、福岡市が109.8%で最も高く、次いで糟屋地域の93.8%などとなっている



・×・× 福岡県	100.2	100.1	100.1	100.1	100.1
福岡市	114.6	113.4	111.9	110.8	109.8
筑紫地域	83.2	84.0	84.8	84.8	84.0
糟屋地域	91.4	92.1	91.3	91.2	93.8
宗像地域	79.1	80.4	82.0	83.6	82.2
糸島市	78.0	79.1	80.4	81.2	82.4

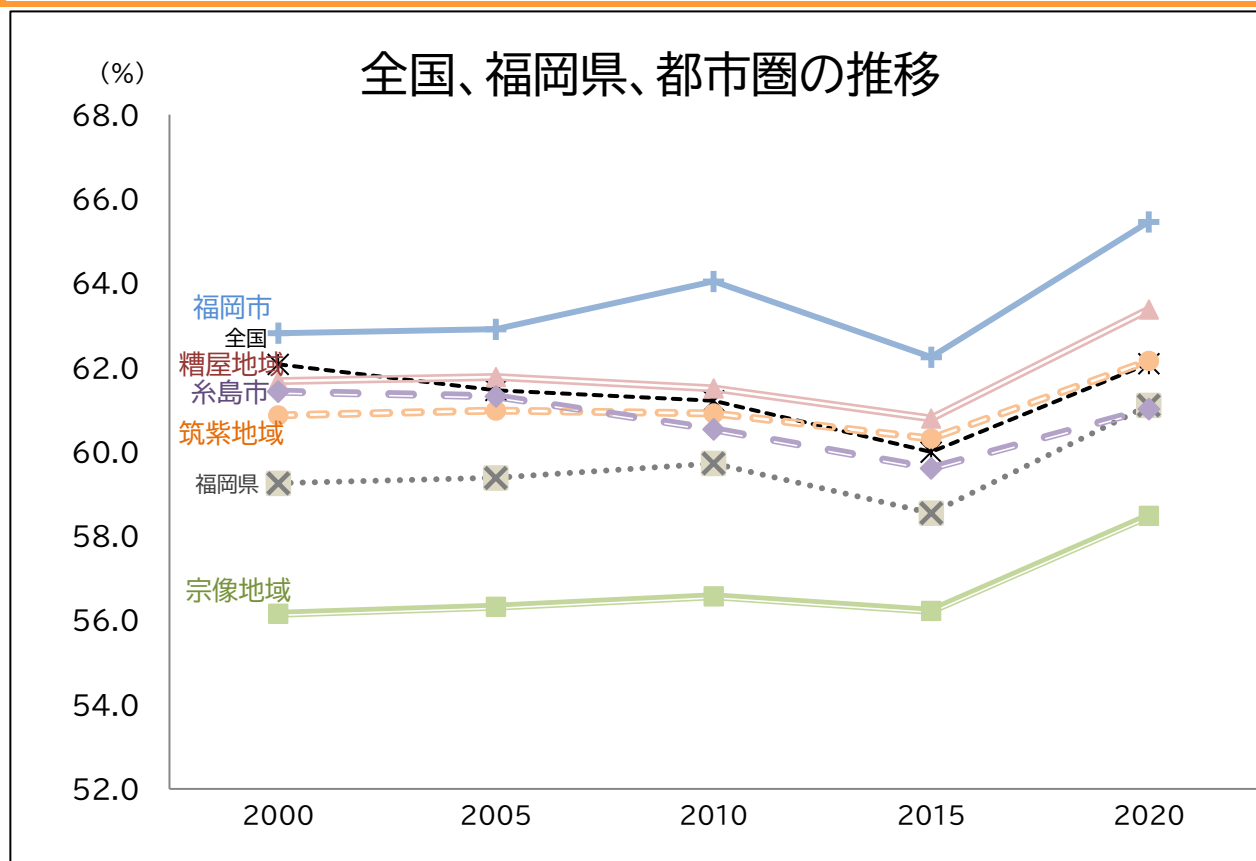
昼夜間人口比率:夜間人口(常住人口)に対する通勤・通学者等の増減を加味した昼間人口の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」

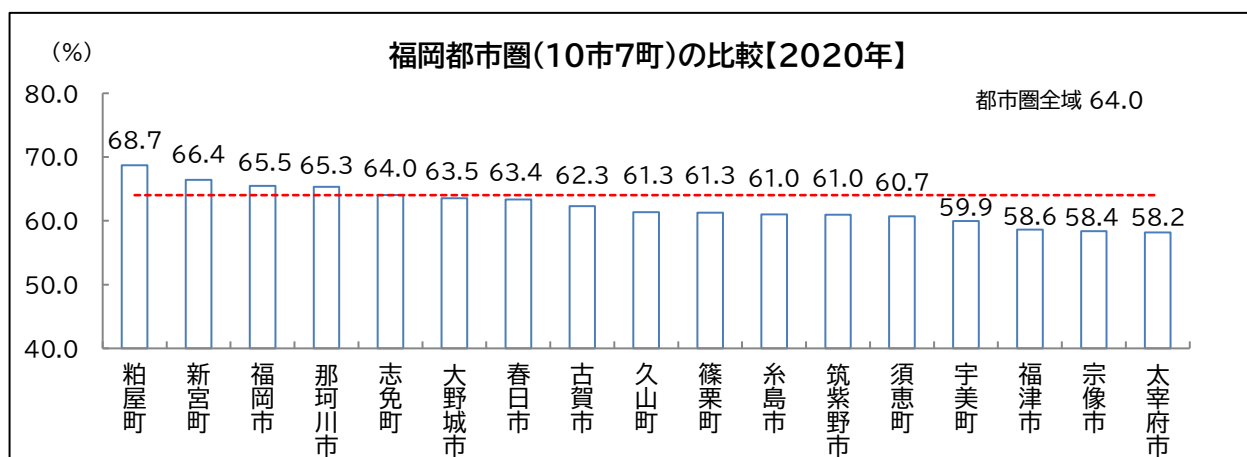
(55) 労働力比率

- ・ 福岡都市圏全体の労働力比率は64.0%で、全国平均の62.1%を上回っている
- ・ 2020年は、福岡市が65.5%で最も高く、次いで糟屋地域の63.4%などとなっている



---*---全国	62.1	61.5	61.2	60.0	62.1
...x...福岡県	59.3	59.4	59.7	58.5	61.1
—+—福岡市	62.8	62.9	64.0	62.2	65.5
—○—筑紫地域	60.9	61.0	60.9	60.3	62.2
—△—糟屋地域	61.7	61.8	61.5	60.8	63.4
—■—宗像地域	56.2	56.3	56.6	56.2	58.5
—◇—糸島市	61.4	61.3	60.5	59.6	61.0

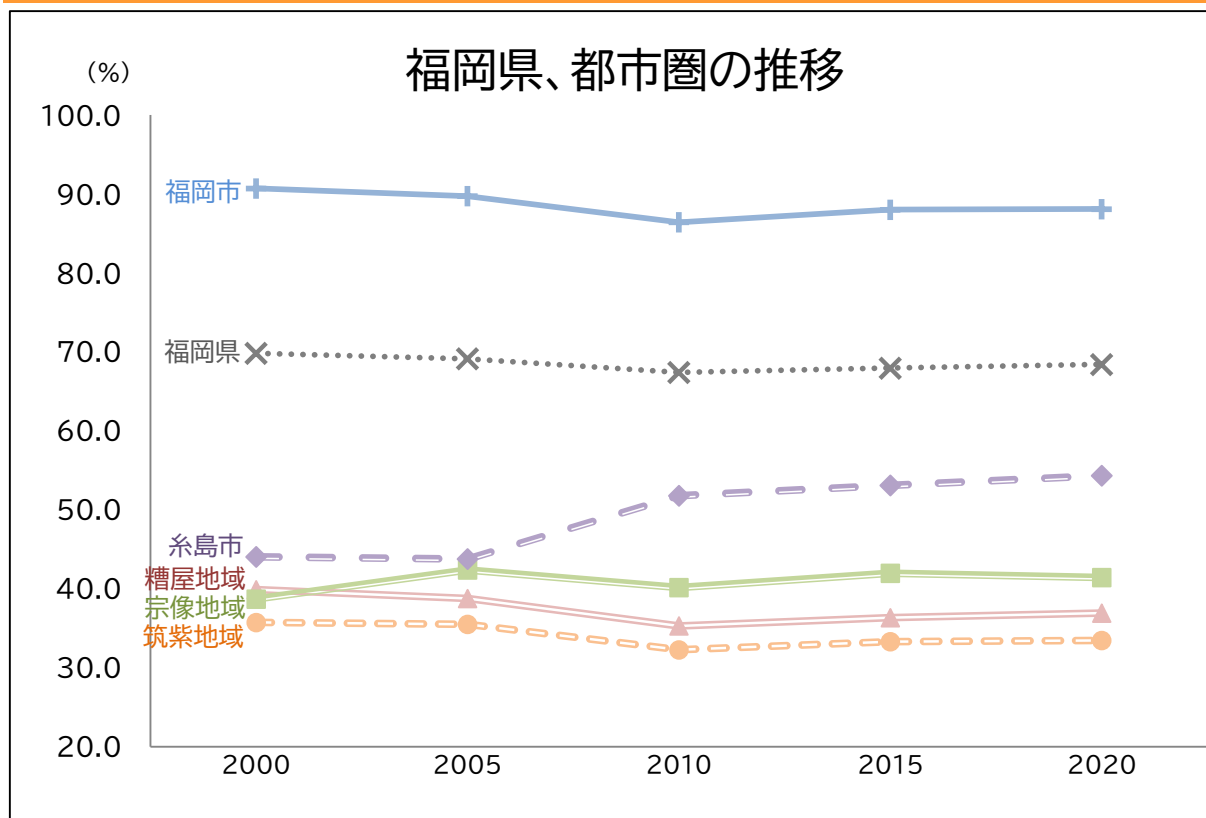
労働力比率：15歳以上の人口のうち、就業者(休業者を含む)と完全失業者の合計が占める割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※労働力状態「不詳」を除いて算出

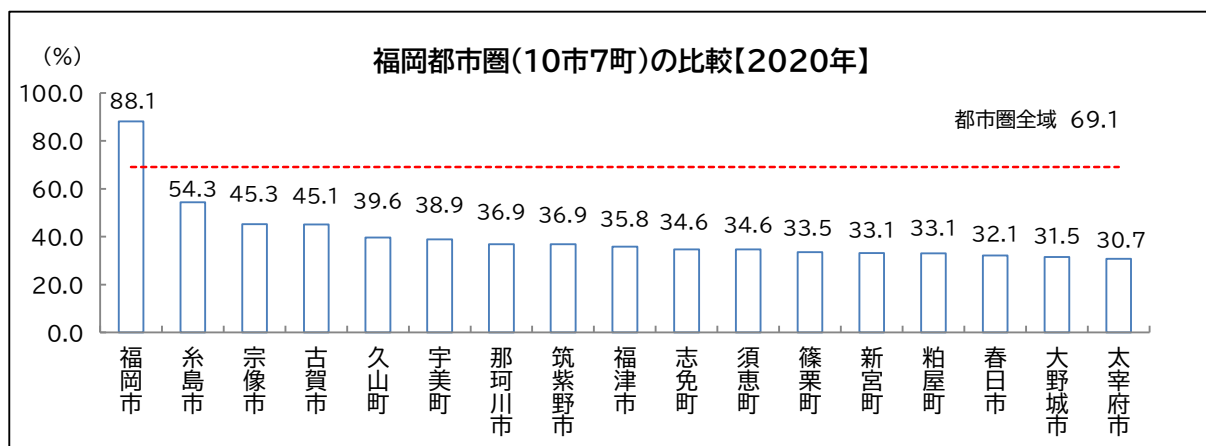
(56) 市町内で就業している人の割合

- ・ 福岡都市圏全体の市町内で就業している人の割合は69.1%で、福岡県平均の68.4%を上回っている
- ・ 2020年は、福岡市が88.1%で最も高く、次いで糸島市の54.3%などとなっている



福岡県	69.1	67.4	67.9	68.4
福岡市	89.7	86.4	88.0	88.1
筑紫地域	35.5	32.3	33.3	33.5
糟屋地域	38.8	35.3	36.4	36.9
宗像地域	42.4	40.2	42.0	41.4
糸島市	43.8	51.8	53.1	54.3

市町内で就業している人の割合:15歳以上の就業者数に占める市町内で就業している人の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※従業地「不詳」を除いて算出

(57) 産業別就業者の割合

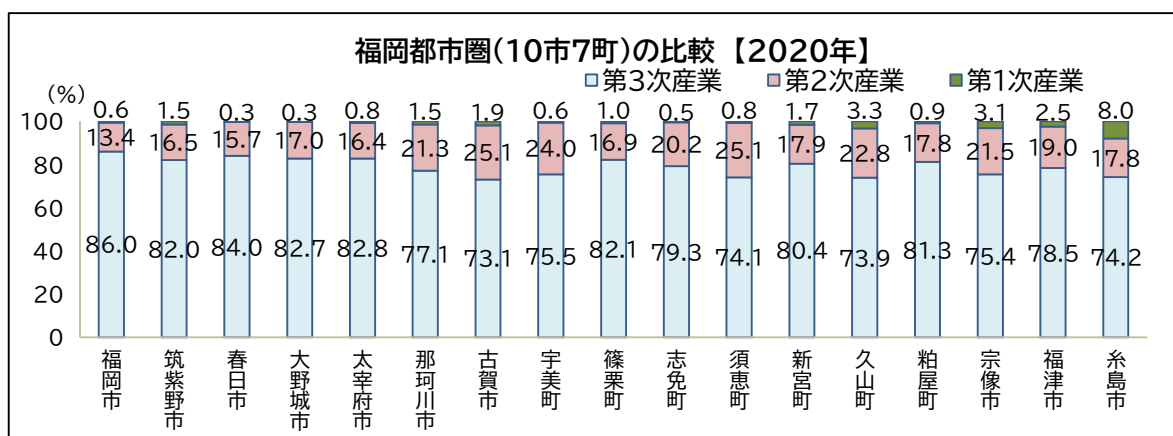
- 福岡都市圏全体の産業別就業者の割合は第1次産業1.1%・第2次産業15.5%・第3次産業83.4%で、全国平均の第1次産業(3.5%)、第2次産業(23.7%)より低く、第3次産業(72.8%)より高い
- 第1次産業は、糸島市が8.0%で最も高く、次いで宗像地域の2.9%などとなっている
- 第2次産業は、糟屋地域が21.2%で最も高く、次いで宗像地域が20.5%などとなっている
- 第3次産業は、福岡市が86.0%で最も高く、次いで筑紫地域が82.2%などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移

(%)

		2000	2005	2010	2015	2020
全国	第1次産業	5.1	4.9	4.2	4.0	3.5
	第2次産業	29.8	26.6	25.2	25.0	23.7
	第3次産業	65.1	68.5	70.6	71.0	72.8
福岡県	第1次産業	3.8	3.6	3.1	2.9	2.5
	第2次産業	24.7	22.0	20.9	21.2	20.0
	第3次産業	71.5	74.4	76.0	75.9	77.5
福岡市	第1次産業	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6
	第2次産業	17.0	15.0	13.9	15.0	13.4
	第3次産業	82.2	84.2	85.4	84.3	86.0
筑紫地域	第1次産業	1.0	0.9	0.8	0.9	0.8
	第2次産業	20.9	18.6	17.8	18.7	17.0
	第3次産業	78.2	80.6	81.4	80.5	82.2
糟屋地域	第1次産業	1.8	1.7	1.4	1.4	1.1
	第2次産業	28.0	24.6	22.5	22.7	21.2
	第3次産業	70.2	73.6	76.0	75.9	77.6
宗像地域	第1次産業	5.1	4.9	3.9	3.4	2.9
	第2次産業	22.6	20.2	20.4	20.8	20.5
	第3次産業	72.3	74.9	75.7	75.8	76.6
糸島市	第1次産業	10.9	10.3	9.3	9.0	8.0
	第2次産業	21.7	19.4	17.8	18.1	17.8
	第3次産業	67.4	70.2	72.9	72.9	74.2
福岡都市圏	第1次産業	1.7	1.6	1.4	1.3	1.1
	第2次産業	19.5	17.3	16.2	17.1	15.5
	第3次産業	78.8	81.1	82.4	81.6	83.4

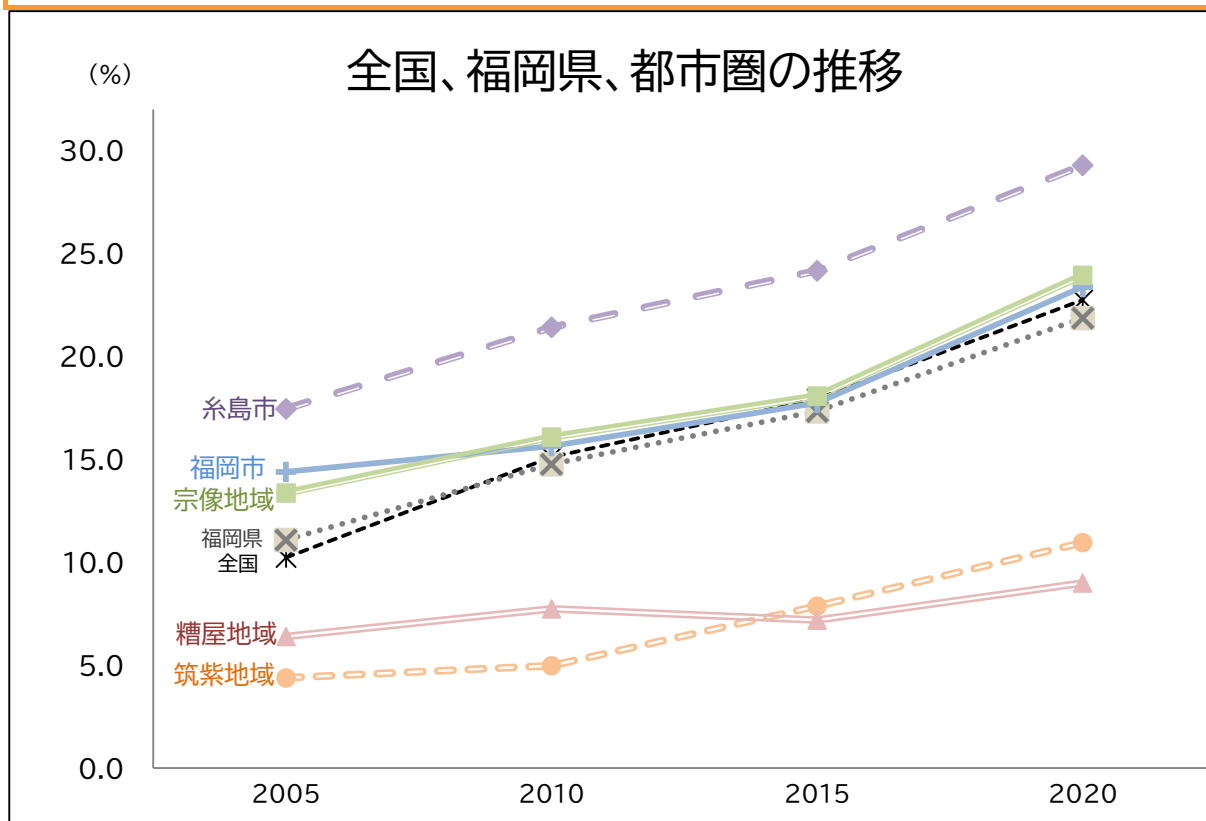
産業別就業者合：15歳以上総就業者に占める「第1次産業」「第2次産業」「第3次産業」就業者の割合



資料：総務省統計局「国勢調査報告」
※産業大分類「分類不能の産業」を除いて算出

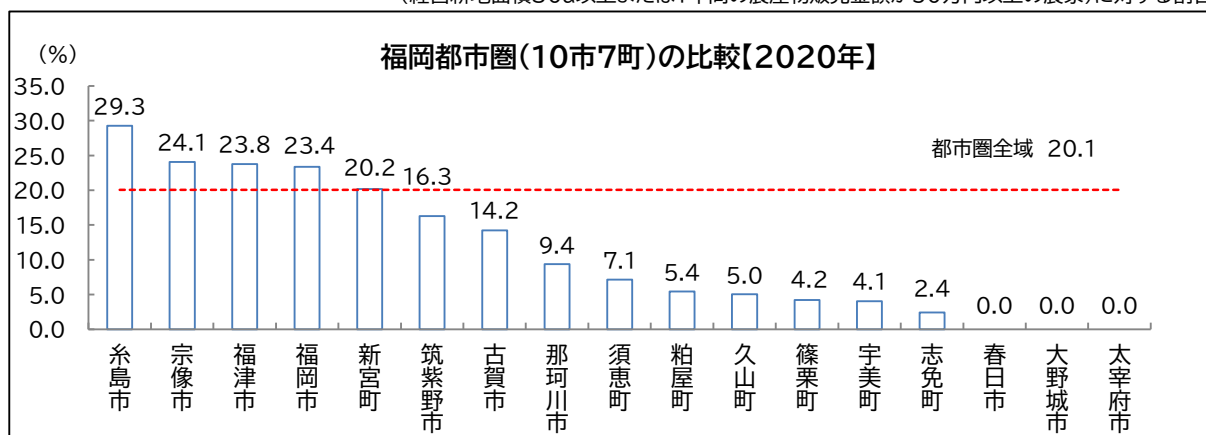
(58) 認定農業者の割合(販売農家に占める割合)

- ・ 福岡都市圏全体の認定農業者の割合(販売農家に占める割合)は20.1%で、全国平均の22.7%を下回っている
- ・ 2020年は、糸島市が29.3%で最も高く、次いで宗像地域の23.9%などとなっている



---*--- 全国	10.2	15.1	17.9	22.7
...x... 福岡県	11.1	14.8	17.3	21.9
—+— 福岡市	14.4	15.6	17.7	23.4
—○— 筑紫地域	4.4	5.0	7.9	11.0
—△— 糟屋地域	6.4	7.7	7.2	9.0
—■— 宗像地域	13.4	16.1	18.1	23.9
—◇— 糸島市	17.5	21.4	24.2	29.3

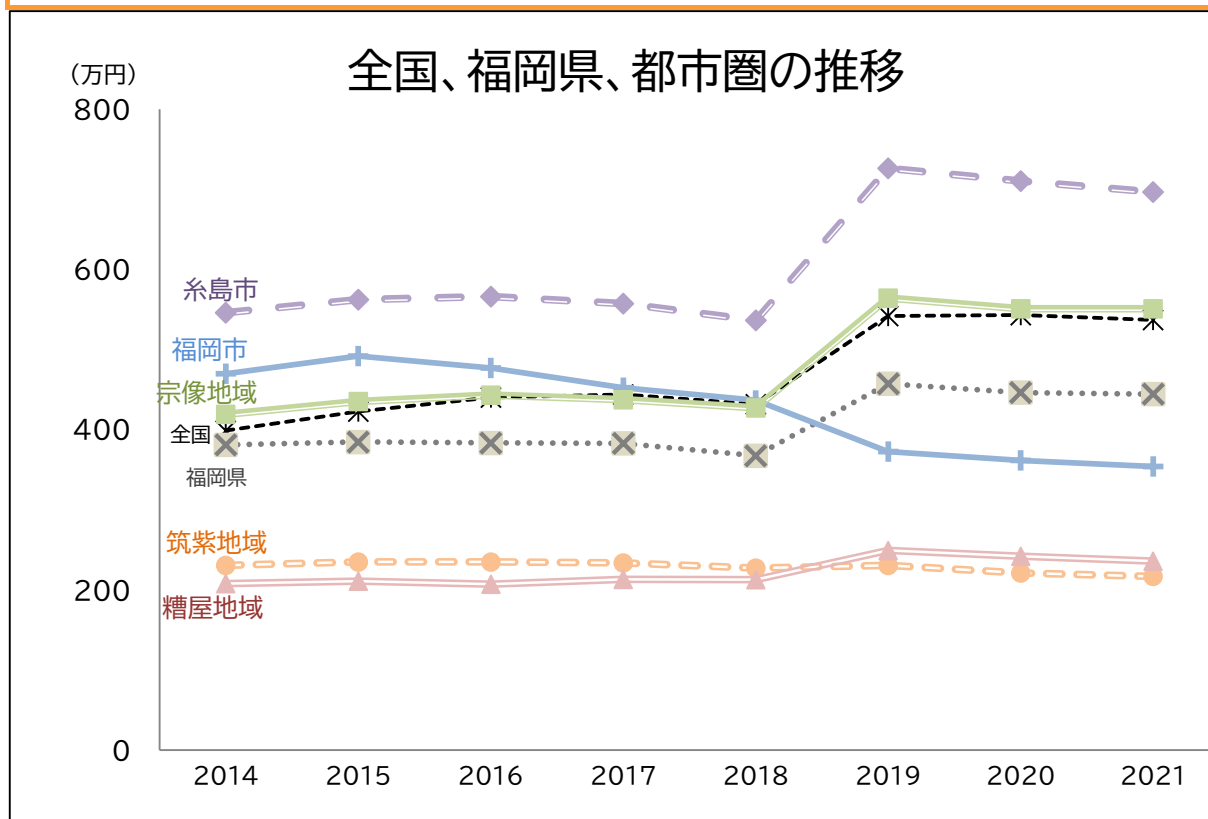
認定農業者：認定農業者制度により認定を受けた人(団体)。ここでは、農林業センサスによる販売農家（経営耕地面積30a以上または1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家）に対する割合



資料：農林水産省経営局「農業経営改善計画の認定状況」 福岡県農林水産政策課「農林水産白書」
農林水産省大臣官房統計部「(世界)農林業センサス」※0%の団体は、認定農業者がいない

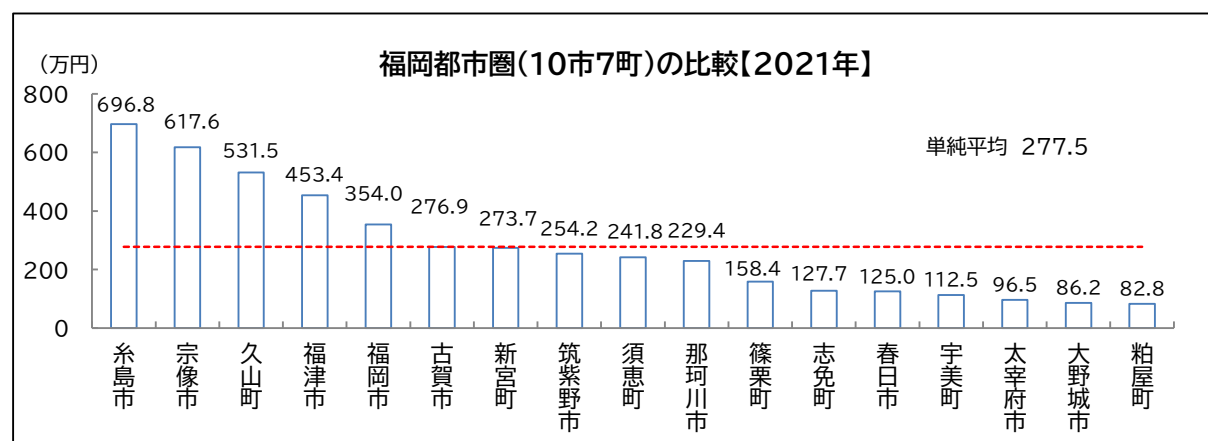
(59) 農業産出額(農業従事者一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の農業産出額(農業従事者一人当たり)は277.5万円(単純平均)で、全国平均の536.9万円を下回っている
- ・ 2021年は、糸島市が696.8万円で最も高く、次いで宗像地域の550.9万円などとなっている



---*--- 全国	398.9	422.7	440.2	443.8	431.7	541.9	543.2	536.9
...x... 福岡県	381.0	384.7	383.6	382.9	367.5	457.3	446.3	444.5
—■— 福岡市	469.8	491.9	477.0	452.4	436.6	372.7	361.6	354.0
—○— 筑紫地域	230.8	235.0	235.0	233.6	227.4	230.6	221.0	216.8
—▲— 糟屋地域	207.7	211.1	207.1	213.3	212.7	249.3	242.0	236.1
—■— 宗像地域	419.1	435.0	443.0	437.5	427.1	564.3	550.9	550.9
—◆— 糸島市	545.9	562.4	566.1	557.4	536.5	726.2	710.5	696.8

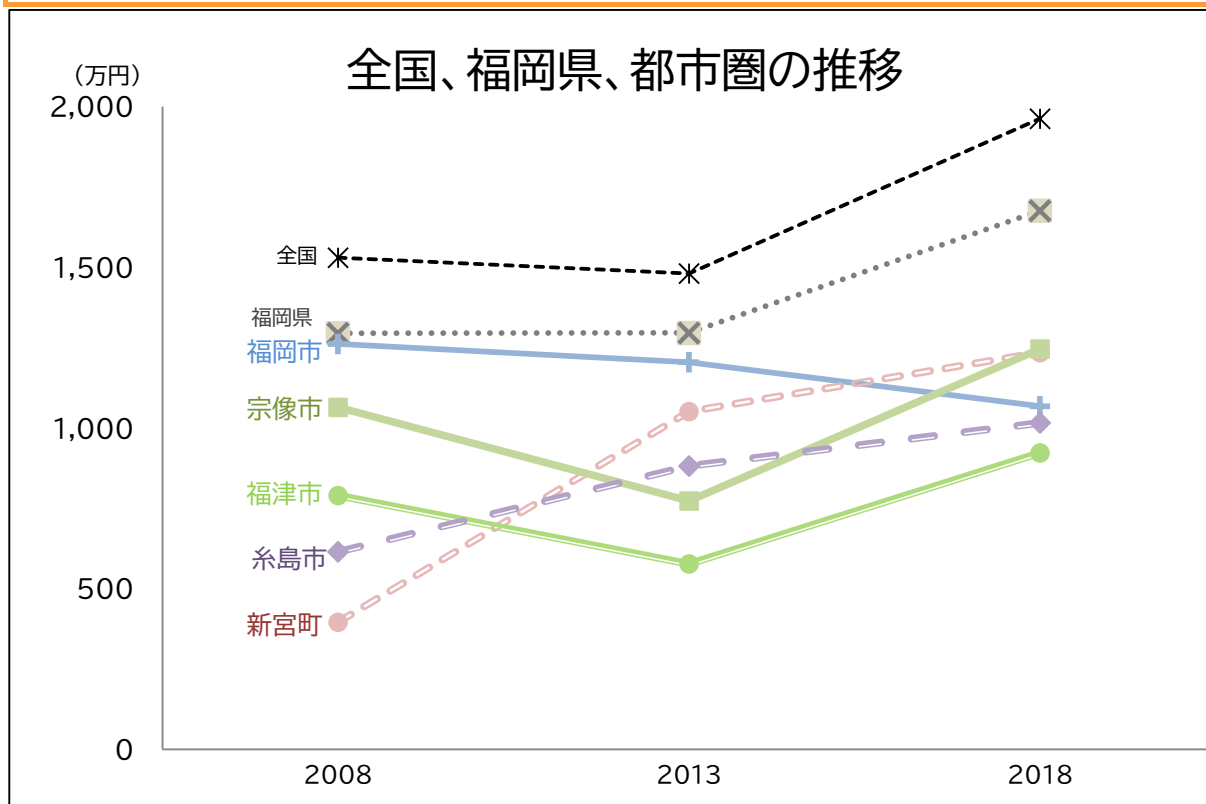
農業産出額：農業従事者に対する農業生産活動による最終生産物の総産出額
 農業従事者…農業に60日以上従事した自営農業従事世帯員及び団体役員・構成員(経営者を含む)数



資料：農林水産省「農林業センサス」「生産農業所得統計」「市町村別農業産出額(推計)」
 ※2018年以前は農業就業人口一人当たりの金額

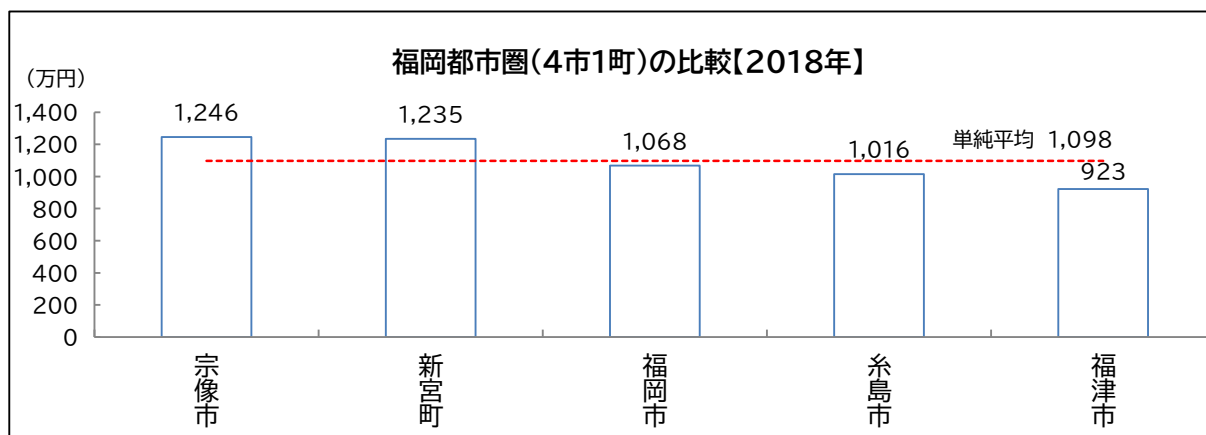
(60) 漁獲販売金額(1経営体当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の漁獲販売金額(1経営体当たり)は1,098万円(単純平均)で、全国平均の1,963万円を下回っている
- ・ 2018年は、宗像市が1,246万円で最も高く、次いで新宮町の1,235万円などとなっている



---*---全国	1,530	1,481	1,963
...x...福岡県	1,295	1,296	1,676
—+—福岡市	1,262	1,205	1,068
—△—新宮町	396	1,051	1,235
—■—宗像市	1,065	773	1,246
—●—福津市	790	577	923
—◇—糸島市	615	882	1,016

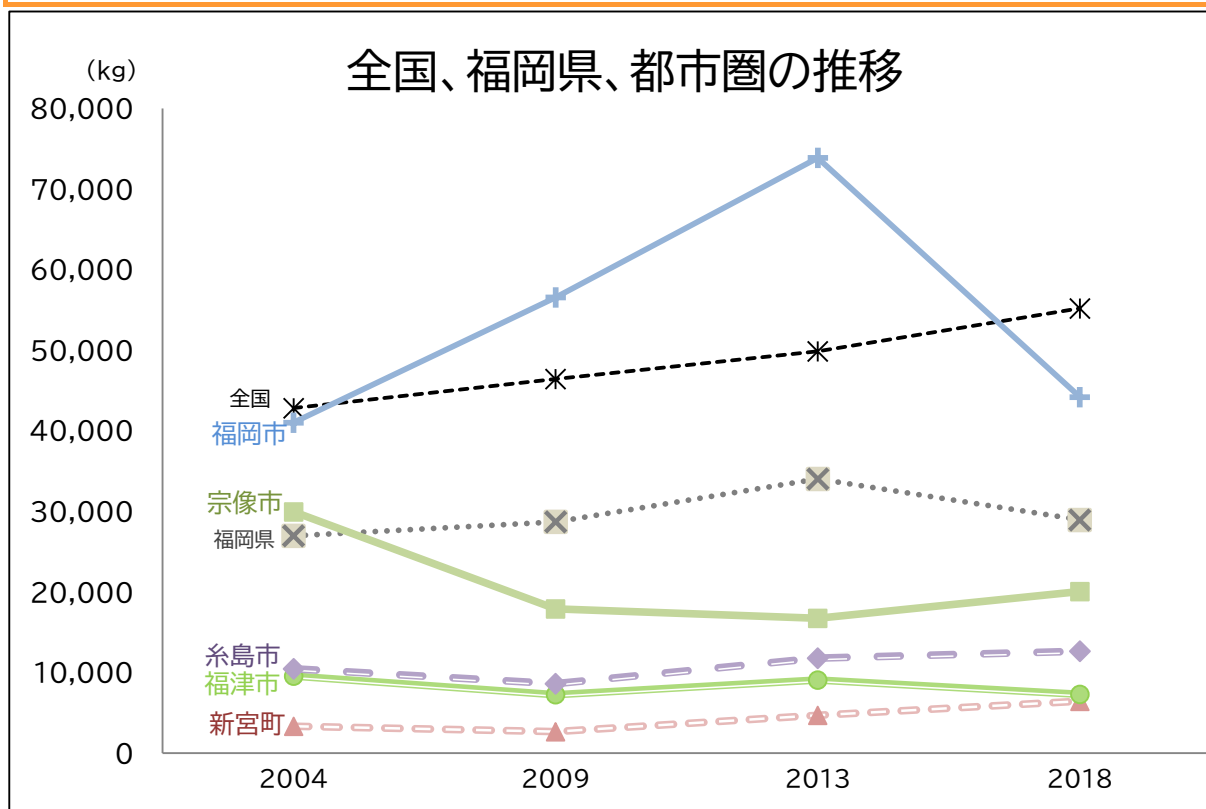
漁獲販売金額:海面漁獲及び養殖の販売金額のこと。漁業センサスによる漁業経営体を用いて算出



資料：農林水産省「漁業センサス」再編加工(RENAS)
※漁業活動が行われた市町のみ

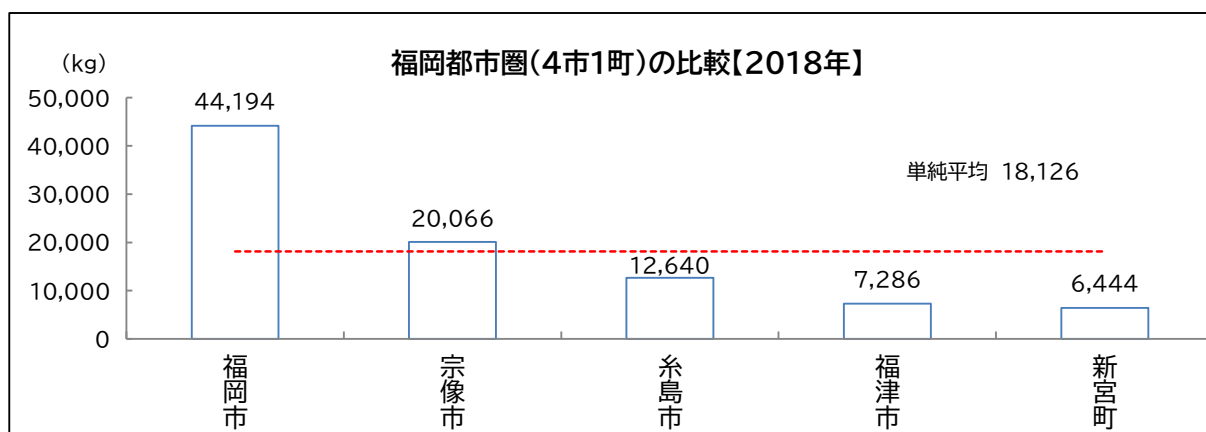
(61) 海面漁業水揚げ量(1経営体当たり)

- 福岡都市圏全体の海面漁業水揚げ量(1経営体当たり)は18,126kg(単純平均)で、全国平均の55,197kgを下回っている
- 2018年は、福岡市が44,194kgで最も多く、次いで宗像市の20,066kgなどとなっている



--*-- 全国	42,820	46,438	49,865	55,197
...x... 福岡県	26,958	28,710	34,027	28,954
+ 福岡市	41,031	56,557	73,861	44,194
△ 新宮町	3,348	2,667	4,711	6,444
■ 宗像市	29,955	17,916	16,733	20,066
● 福津市	9,563	7,244	9,086	7,286
◇ 糸島市	10,458	8,619	11,770	12,640

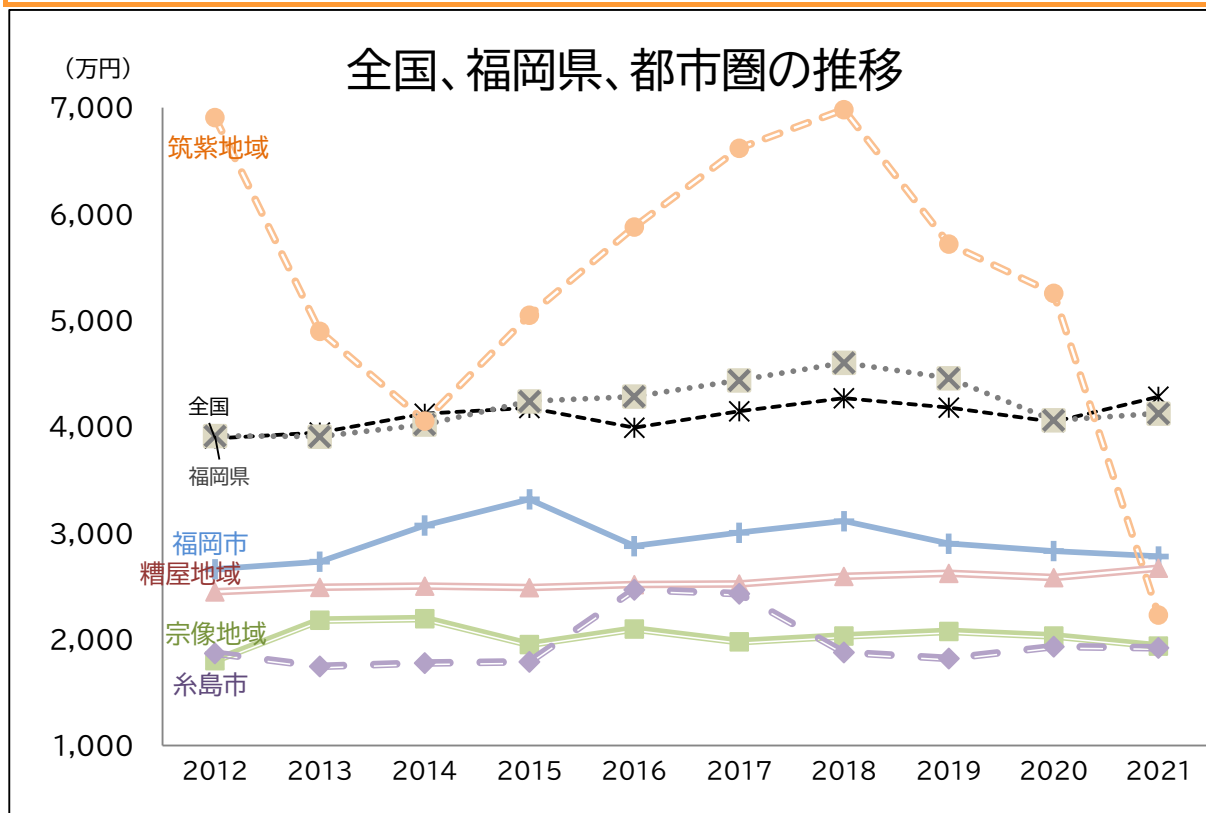
海面漁業水揚げ量:海面で水揚げされた漁獲量(収穫量)。漁業センサスによる漁業経営体を用いて算出



資料：農林水産省統計部「海面漁業生産統計調査」「漁業センサス報告書」
※漁業活動が行われた市町のみ

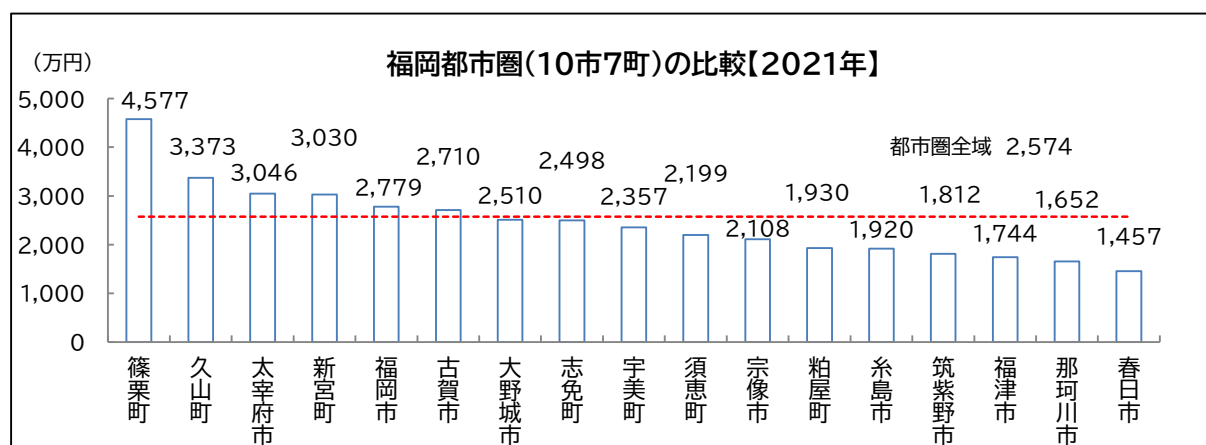
(62) 製造品出荷額等(従業者一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の製造品出荷額等(従業者一人当たり)は2,5743万円で、全国平均の4,281万円を下回っている
- ・ 2021年は、福岡市が2,779万円で最も高く、次いで糟屋地域の2,668万円などとなっている



---*--- 全国	3,888	3,946	4,122	4,176	3,991	4,145	4,266	4,179	4,045	4,281
...x... 福岡県	3,912	3,907	4,019	4,238	4,282	4,436	4,601	4,456	4,059	4,124
—+— 福岡市	2,660	2,730	3,070	3,316	2,876	3,002	3,111	2,900	2,829	2,779
—o— 筑紫地域	6,906	4,897	4,052	5,047	5,878	6,619	6,982	5,716	5,254	2,227
—△— 糟屋地域	2,446	2,489	2,500	2,485	2,515	2,521	2,593	2,621	2,579	2,668
—■— 宗像地域	1,799	2,179	2,194	1,950	2,097	1,976	2,030	2,073	2,030	1,937
—◇— 糸島市	1,868	1,745	1,777	1,788	2,467	2,429	1,877	1,820	1,932	1,920

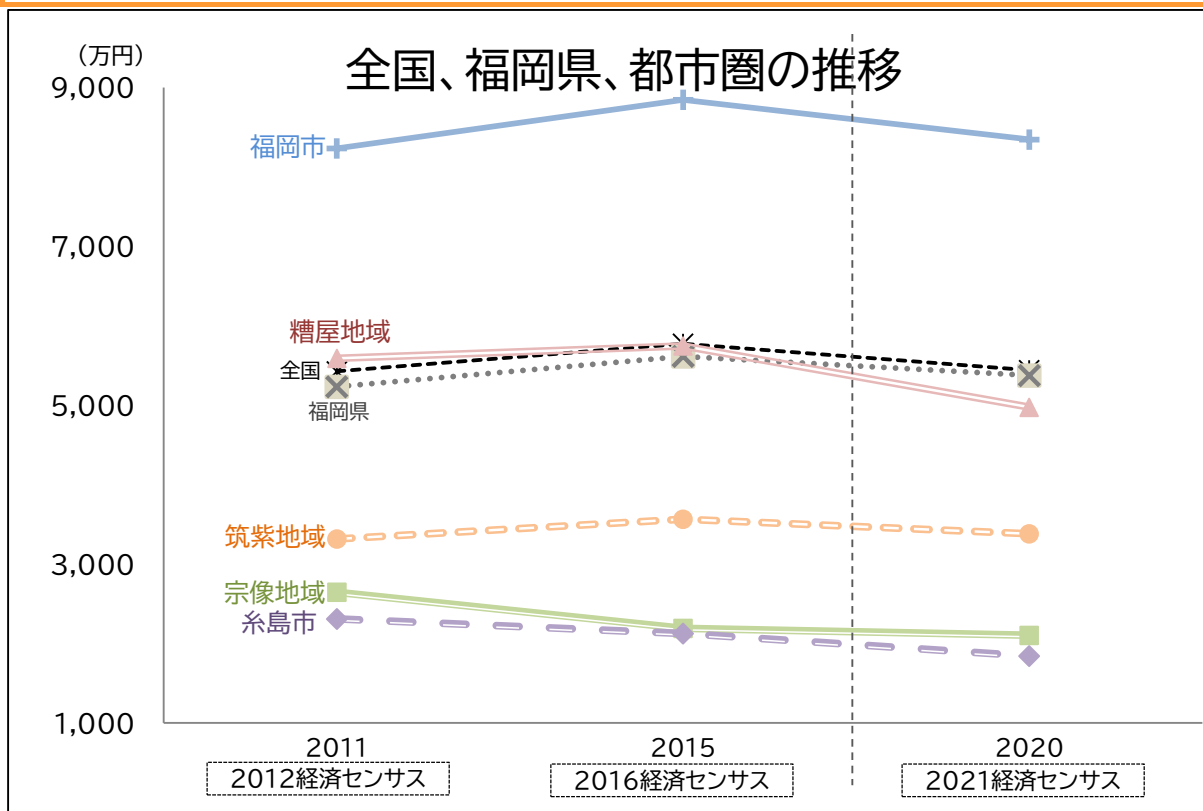
製造品出荷額等: 製造品出荷額、加工賃収入額及びその他収入額の合計(消費税額を含む)



資料: 経済産業省大臣官房調査統計グループ「工業統計調査結果」
総務省統計局・経済産業省「経済センサス-活動調査」*実績年の値

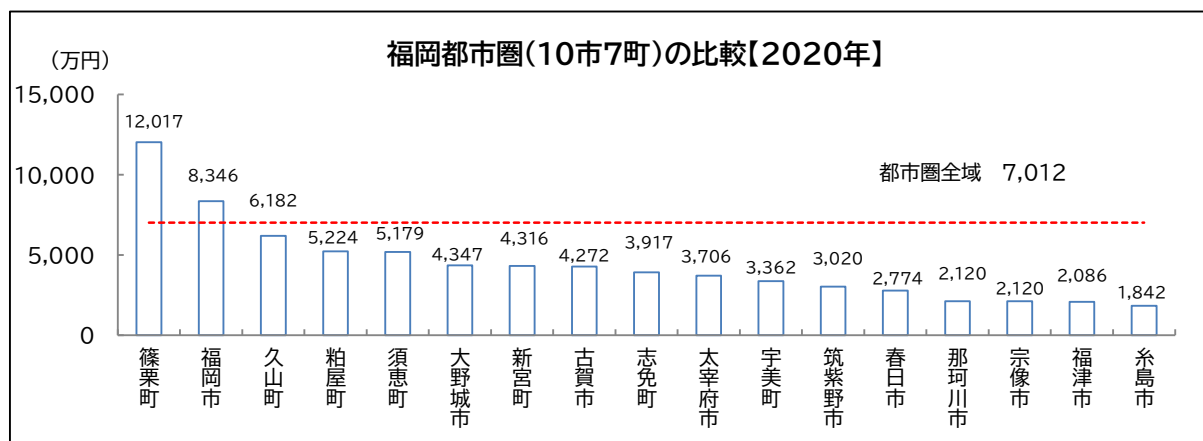
(63) 年間商品販売額(従業者一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の年間商品販売額(従業者一人当たり)は7,012万円で、全国平均の5,443万円を上回っている
- ・ 2020年は、福岡市が8,346万円で最も高く、次いで糟屋地域の4,976万円などとなっている



---x--- 全国	5,427	5,774	5,443
...x... 福岡県	5,233	5,614	5,375
—+— 福岡市	8,234	8,845	8,346
-o-o- 筑紫地域	3,315	3,564	3,382
-△- 糟屋地域	5,589	5,746	4,976
-■- 宗像地域	2,645	2,189	2,104
-◇- 糸島市	2,310	2,125	1,842

年間商品販売額:卸売事業所及び小売事業所の年間の商品販売額の消費税額を含んだ合計

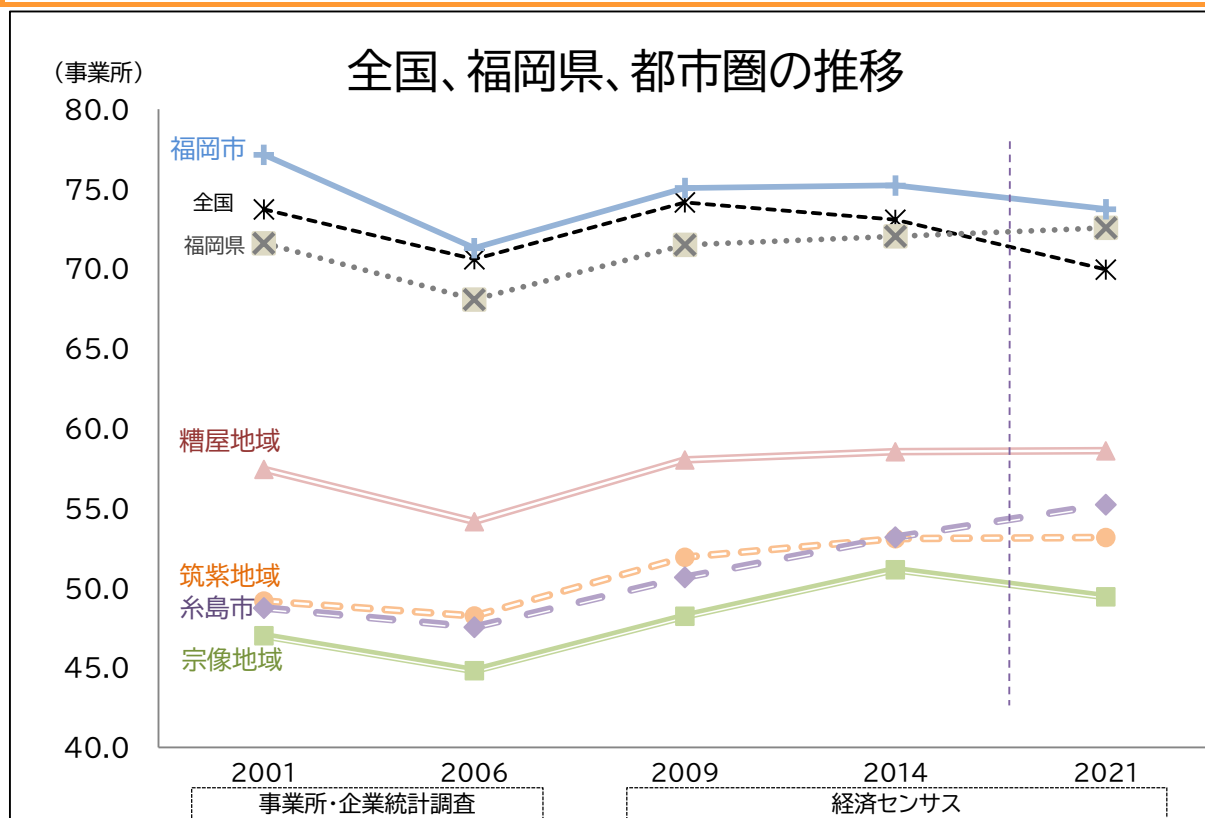


資料: 総務省統計局・経済産業省「経済センサス-活動調査」

*2021年調査は調査方法の変更により以前との比較は参考程度

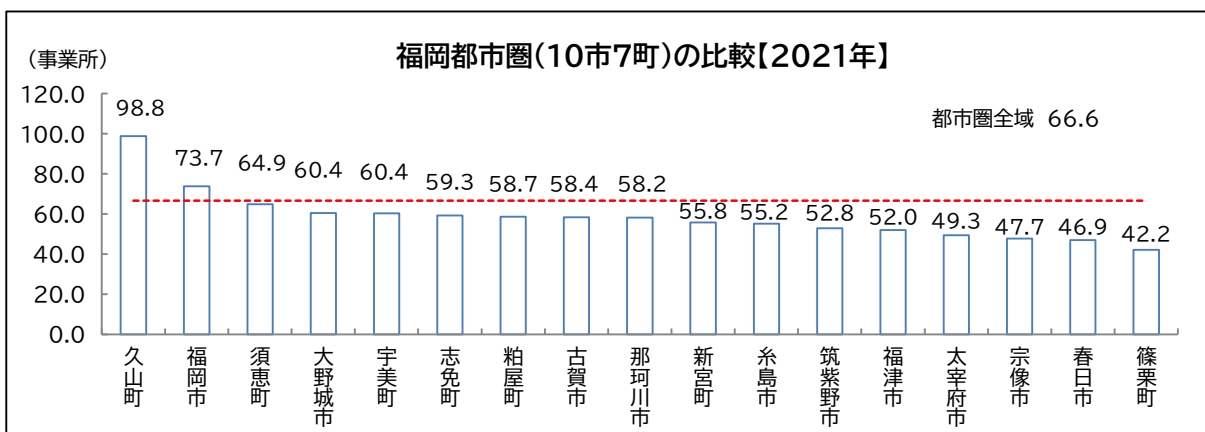
(64) 事業所数(生産年齢人口千人当たり)

- ・福岡都市圏全体の事業所数(生産年齢人口千人当たり)は66.6事業所で、全国平均の69.9事業所を下回っている
- ・2021年は、福岡市が73.7事業所で最も多く、次いで糟屋地域の58.6事業所などとなっている



---x---全国	73.7	70.6	74.2	73.1	69.9
...x...福岡県	71.6	68.1	71.5	72.0	72.6
—+—福岡市	77.2	71.3	75.1	75.2	73.7
—●—筑紫地域	49.2	48.2	51.9	53.1	53.2
—▲—糟屋地域	57.4	54.2	58.0	58.5	58.6
—■—宗像地域	47.0	44.8	48.2	51.1	49.4
—◆—糸島市	48.7	47.5	50.7	53.2	55.2

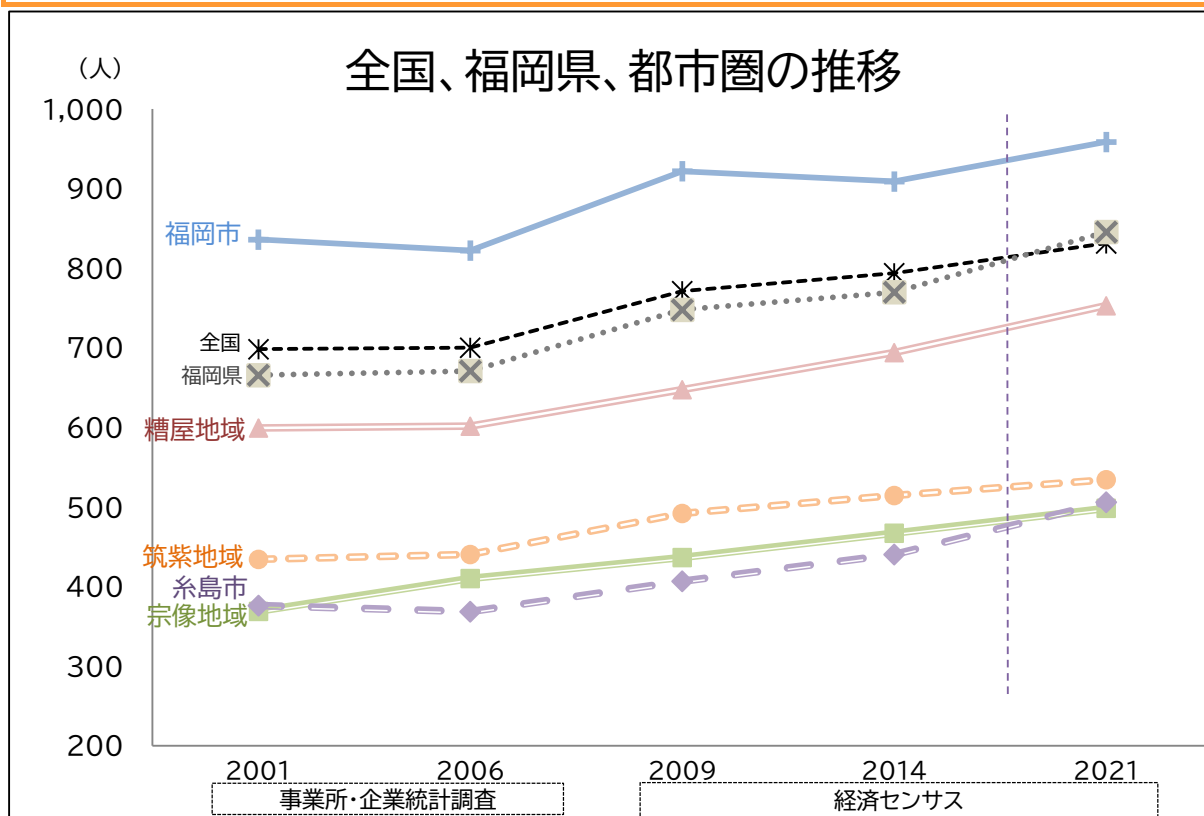
※産業分類不能は含まず ※「事業所・企業統計調査」「経済センサス」は対象抽出方法が異なるため連続しない
 *2021年経済センサス活動調査から抽出法が変更されたため2014年経済センサス基礎調査との比較は参考程度



資料：総務省統計局・経済産業省「事業所・企業統計調査」「経済センサス基礎調査」「令和3年経済センサス活動調査」
 総務省統計局「人口推計」福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

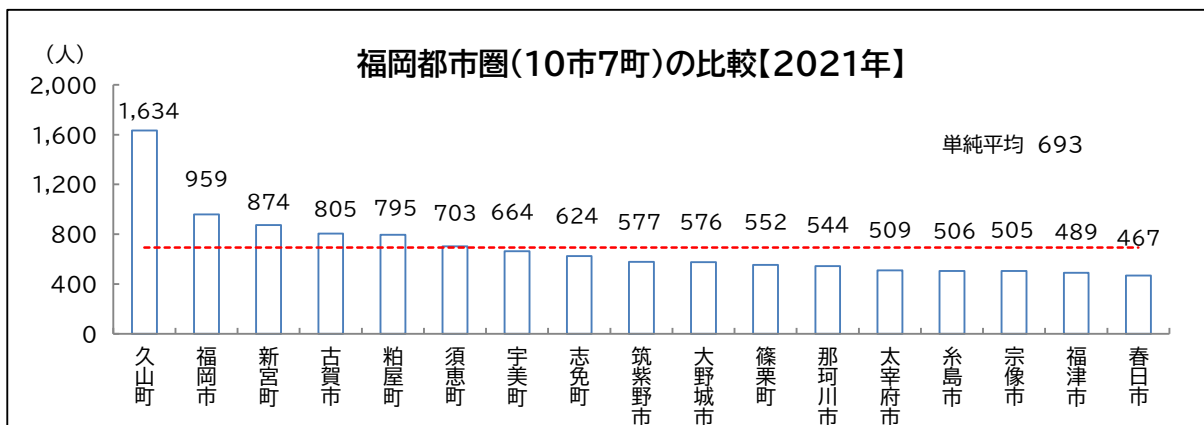
(65) 従業者数(生産年齢人口千人当たり)

- 福岡都市圏全体の従業者数(生産年齢人口千人当たり)は693人(単純平均)で、全国平均の831人を下回っている
- 2021年は、福岡市が959人で最も多く、次いで糟屋地域の753人などとなっている



---*--- 全国	698	700	771	794	831
...x... 福岡県	666	671	748	770	845
—+— 福岡市	836	822	922	909	959
-o-o- 筑紫地域	434	440	492	515	534
-△- 糟屋地域	599	601	647	694	753
-■- 宗像地域	369	410	437	467	498
-◇- 糸島市	376	369	407	440	506

※産業分類不能は含まず ※「事業所・企業統計調査」「経済センサス」は対象抽出方法が異なるため連続しない
 *2021年経済センサス活動調査から抽出法が変更されたため2014年経済センサス基礎調査との比較は参考程度



資料：総務省統計局・経済産業省「事業所・企業統計調査」「経済センサス基礎調査」「令和3年経済センサス活動調査」
 総務省統計局「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

(66) 市町村内総生産額(就業者一人当たり)

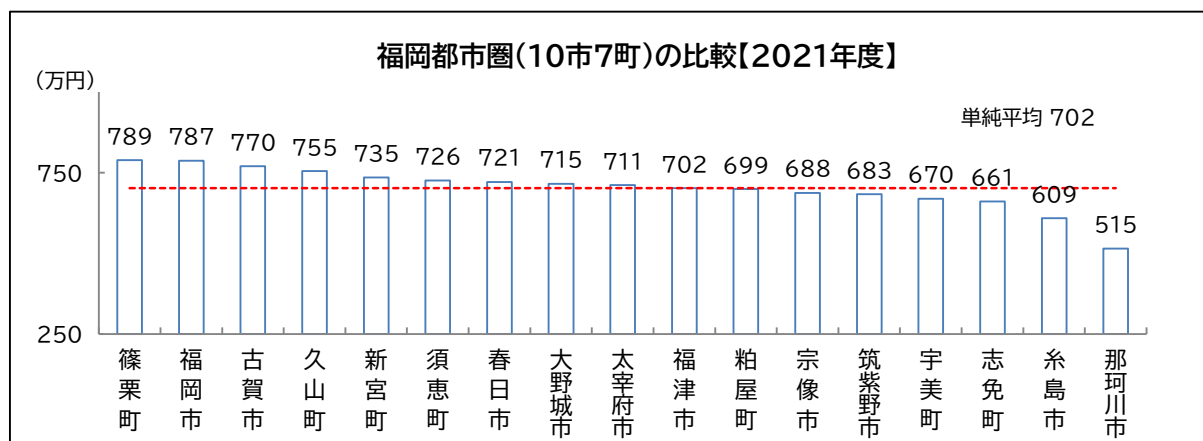
- ・福岡都市圏全体の市町村内総生産額(就業者一人当たり)は702万円(単純平均)で、福岡県平均の751万円を下回っている
- ・2021年度は、篠栗町が789万円で最も高く、次いで福岡市の787万円などとなっている

福岡県、都市圏の推移

	(万円・年度)									
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
福岡県	734	750	754	775	777	780	774	765	728	751
福岡市	772	794	801	826	822	825	815	807	755	787
筑紫野市	1,710	1,344	1,174	1,312	1,413	1,519	1,520	1,287	1,146	683
春日市	745	746	754	738	738	733	733	712	685	721
大野城市	594	617	633	632	643	654	664	658	696	715
太宰府市	833	699	706	703	792	754	747	742	688	711
那珂川市	468	471	488	511	504	503	503	493	517	515
古賀市	820	886	876	892	859	807	798	793	828	770
宇美町	681	701	737	741	756	751	736	725	670	670
篠栗町	756	816	857	826	792	809	819	784	733	789
志免町	598	616	625	674	678	682	646	633	623	661
須恵町	663	691	674	712	739	697	708	716	700	726
新宮町	844	835	866	928	852	886	848	851	807	735
久山町	663	703	768	810	851	776	790	766	718	755
粕屋町	686	754	826	754	737	716	752	723	673	699
宗像市	702	715	700	703	697	699	690	684	678	688
福津市	657	727	723	729	740	748	746	737	674	702
糸島市	564	579	591	616	654	659	611	604	615	609
都市圏単純平均	750	747	753	771	780	778	772	748	718	702

市内総生産額：市内にある事業所の生産活動によって生み出された生産物の総額(産出額)から中間投入額(原材料費や帰属利子等)を除いたもの。総生産額の算出には、名目値(物価変動の含まれている年々の時価で評価)と実質値(名目値の物価変動分を取り除いた値)があるが、ここでは名目値を利用する。

※就業者数は、国勢調査結果をもとに内閣府及び福岡県が独自に集計



資料：福岡県調査統計課「市町村民経済計算報告書」

(67) 市町村民所得(人口一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の市町村民所得(人口一人当たり)は273万円(単純平均)で、福岡県平均と同水準となっている
- ・ 2021年度は、新宮町が331万円で最も高く、次いで福岡市の315万円などとなっている

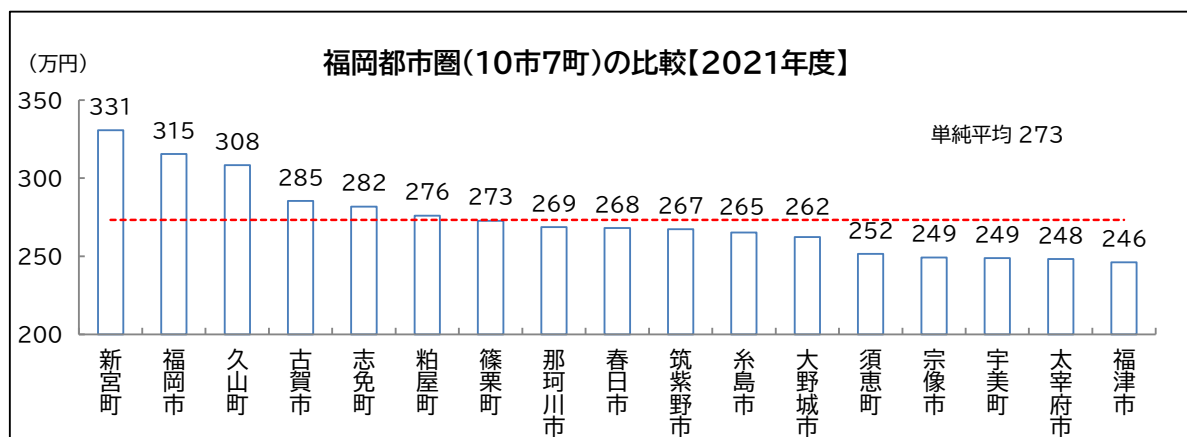
福岡県、都市圏の推移

(万円・年度)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
福岡県	260	268	268	277	280	287	286	284	263	273
福岡市	290	300	298	305	310	320	322	322	298	315
筑紫野市	310	304	307	316	312	317	310	300	272	267
春日市	271	275	282	289	288	289	286	282	272	268
大野城市	274	280	286	291	287	289	285	279	263	262
太宰府市	252	251	254	261	264	267	267	265	246	248
那珂川市	254	258	261	271	270	276	277	279	267	269
古賀市	277	289	289	300	301	303	300	295	275	285
宇美町	236	243	246	256	261	265	263	261	244	249
篠栗町	246	257	260	268	270	275	278	280	266	273
志免町	253	263	266	280	282	290	289	290	271	282
須恵町	240	251	252	266	270	270	267	267	245	252
新宮町	315	322	316	329	327	335	333	334	320	331
久山町	296	312	314	334	344	340	334	326	287	308
粕屋町	263	282	293	301	300	299	298	293	270	276
宗像市	255	261	262	272	271	272	269	265	249	249
福津市	242	249	249	257	258	263	261	259	243	246
糸島市	247	251	254	266	272	280	276	279	262	265
都市圏単純平均	266	273	276	286	287	291	289	287	268	273

市町村民所得:労働の対価として分配される雇用者報酬、資産運用等による財産所得、企業利益等による企業所得の合計

※県及び市町村人口は総務省人口をもとに福岡県が独自に按分



資料：福岡県調査統計課「市町村民経済計算報告書」

(68) 住宅地 地価(1㎡当たり)

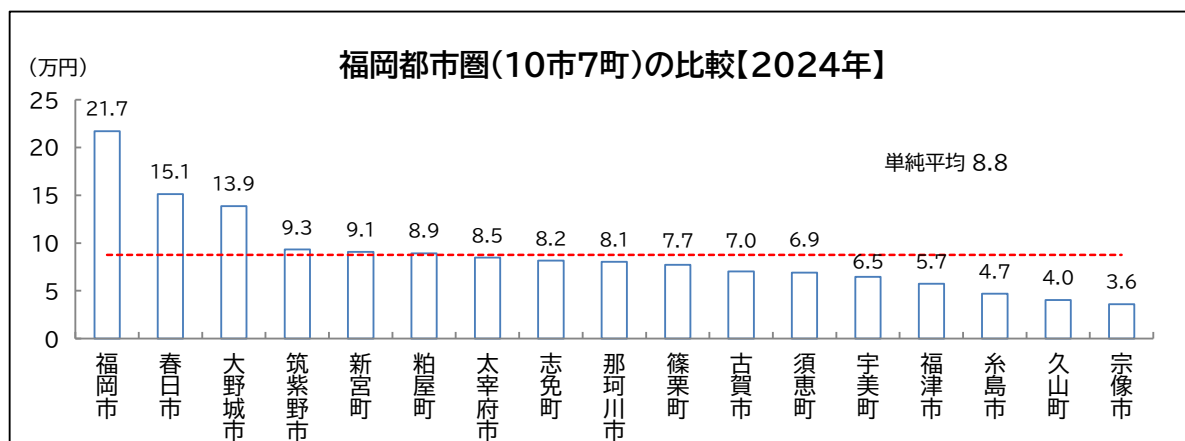
- ・ 福岡都市圏全体の住宅地地価(1㎡当たり)は8.8万円(単純平均)で、福岡県平均の10.5万円を下回っている
- ・ 2024年は、福岡市が21.7万円で最も高く、次いで春日市の15.1万円などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移

(円)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全 国	102,600	109,800	112,100	114,100	116,900	119,900	120,000	121,500	125,000	130,000
福 岡 県	67,200	68,600	72,200	74,900	78,900	83,500	86,000	90,700	97,200	105,400
福 岡 市	120,500	123,700	133,200	140,600	150,100	161,800	168,500	180,100	196,300	217,200
筑紫野市	57,100	56,900	57,700	59,000	62,100	68,200	72,900	78,500	85,300	93,300
春日市	92,700	92,400	95,100	101,000	110,400	121,200	124,700	133,000	141,900	151,100
大野城市	75,600	77,200	80,500	85,200	95,700	104,100	107,200	116,000	130,100	138,500
太宰府市	59,200	57,900	58,900	60,900	63,800	67,600	69,100	73,400	78,900	84,900
那珂川市	58,000	58,500	59,300	62,100	65,500	69,800	70,400	72,800	76,400	80,500
古賀市	46,400	46,600	47,100	47,800	49,600	52,200	53,300	56,100	61,400	70,300
宇美町	46,000	46,000	46,500	47,600	49,100	51,600	52,400	55,200	59,100	64,500
篠栗町	49,800	49,900	50,500	51,800	55,200	60,700	63,300	67,300	71,800	77,100
志免町	54,700	55,100	56,500	59,600	64,400	70,600	71,400	74,200	77,500	81,500
須恵町	40,300	40,200	41,100	42,900	46,900	51,700	53,500	58,100	63,200	69,000
新宮町	53,600	55,000	57,200	59,700	64,900	69,000	72,300	77,700	83,700	90,900
久山町	34,200	34,000	34,100	34,300	34,400	35,300	35,600	36,100	37,000	40,400
粕屋町	57,300	57,900	59,400	62,500	66,400	71,400	74,300	78,000	83,300	89,300
宗像市	31,200	31,100	31,100	31,300	31,700	32,100	32,400	33,100	34,200	36,000
福津市	36,000	36,300	36,700	37,400	41,400	43,800	45,800	48,500	52,000	57,300
糸島市	32,300	32,700	33,100	33,900	34,500	36,000	38,000	39,700	44,000	47,100

地価：標準値の1平方メートル単位の価格



資料：国土交通省土地・建設産業局「地価公示」
福岡県総合政策課「地価公示」

(69) 商業地 地価(1㎡当たり)

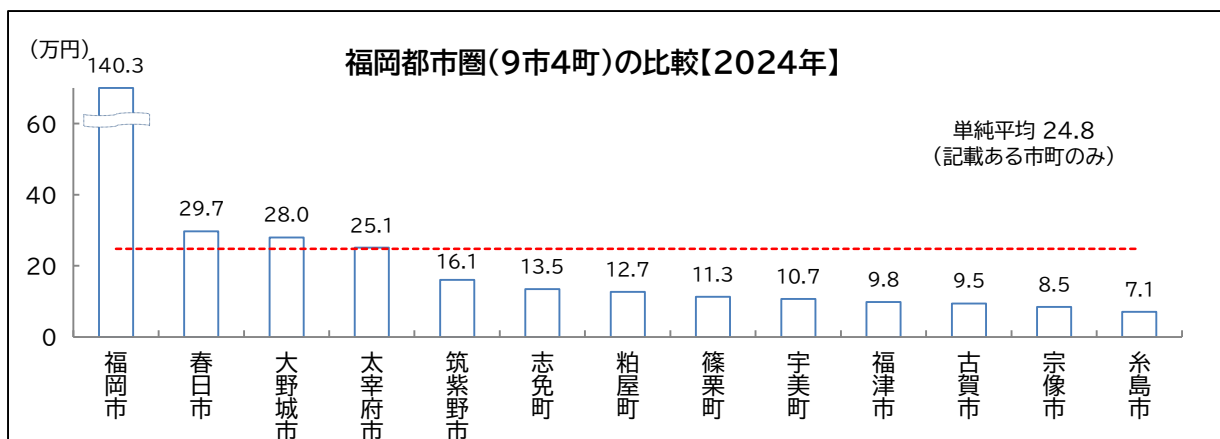
- ・ 福岡都市圏全体の商業地地価(1㎡当たり)は24.8万円(単純平均)で、福岡県平均の55.3万円を下回っている
- ・ 2024年は、福岡市が140.2万円で最も高く、次いで春日市の29.7万円などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移

(円)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全 国	412,900	444,500	480,300	514,800	556,800	603,400	586,000	585,900	603,300	640,500
福 岡 県	248,900	261,300	288,100	319,300	359,000	416,200	440,700	468,800	505,000	552,800
福 岡 市	573,000	609,600	676,800	766,100	873,100	1,037,900	1,100,800	1,178,600	1,273,400	1,402,600
筑紫野市	93,500	94,500	95,300	98,100	102,400	111,500	118,100	127,500	140,700	160,700
春日市	176,000	181,000	165,700	180,300	199,700	220,700	227,000	244,300	269,000	297,300
大野城市	149,000	153,000	138,500	149,500	163,500	183,000	190,000	204,500	255,300	279,700
太宰府市	149,000	155,500	164,000	175,500	192,500	209,000	208,500	213,000	223,500	251,000
那珂川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
古賀市	70,400	70,800	71,500	72,500	74,600	76,900	78,100	81,200	86,300	94,500
宇美町	77,300	77,300	77,600	79,500	82,900	88,800	90,000	94,500	99,600	107,000
篠栗町	72,100	71,900	73,000	76,000	82,000	90,400	93,500	98,500	105,000	113,000
志免町	80,800	80,800	81,900	86,900	95,500	107,000	109,000	117,000	124,000	135,000
須恵町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新宮町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
久山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粕屋町	70,600	72,300	74,800	80,000	86,000	93,000	98,000	105,000	115,000	127,000
宗像市	64,800	64,600	71,600	72,100	73,300	75,500	76,600	78,900	81,900	84,900
福津市	73,700	73,700	73,700	74,500	78,200	82,000	85,000	88,500	93,000	98,300
糸島市	78,000	53,700	53,600	53,500	54,200	56,100	57,000	60,500	65,200	71,000

地価：標準値の1平方メートル単位の価格
※市区町別平均価格一覧表の商業地の記載ある市町のみ

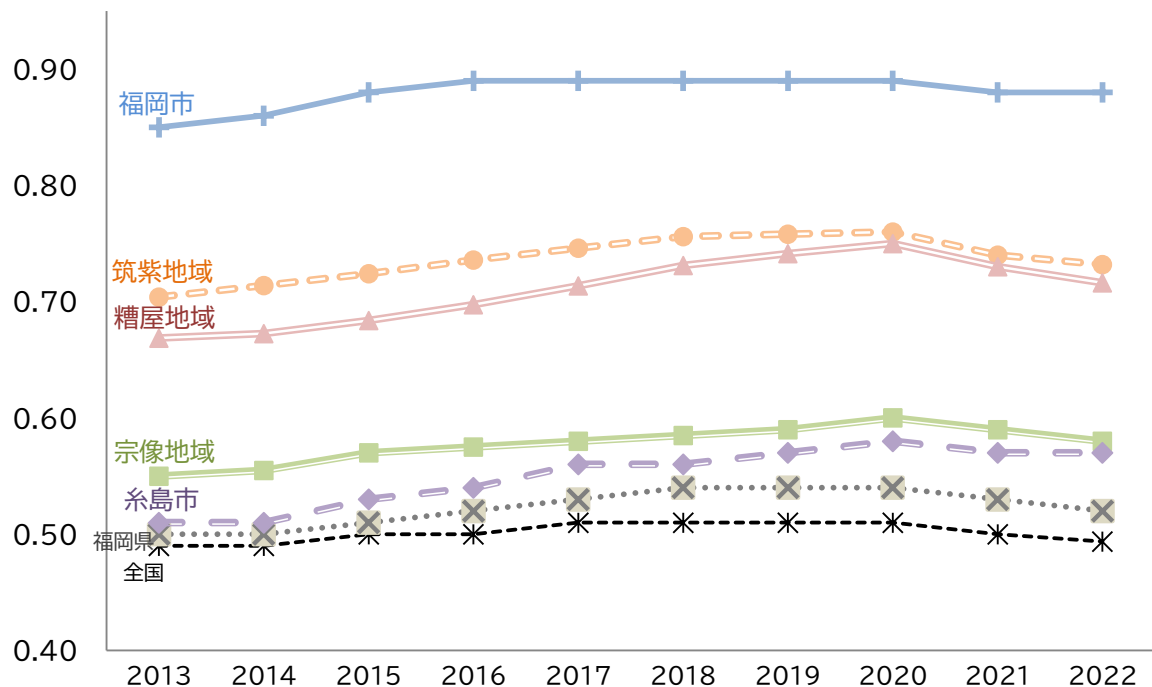


資料：国土交通省土地・建設産業局「地価公示」

(70) 財政力指数

- ・福岡都市圏全体の財政力指数は0.71(単純平均)で、全国平均の0.49を上回っている
- ・2022年度は、福岡市が0.88で最も高く、次いで筑紫地域の0.73などとなっている

全国、福岡県、都市圏の推移



---*---全国	0.49	0.49	0.50	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51	0.50	0.49
...x...福岡県	0.50	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.54	0.54	0.53	0.52
—+—福岡市	0.85	0.86	0.88	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.88	0.88
—●—筑紫地域	0.70	0.71	0.72	0.74	0.75	0.76	0.76	0.76	0.74	0.73
—▲—糟屋地域	0.67	0.67	0.68	0.70	0.71	0.73	0.74	0.75	0.73	0.72
—■—宗像地域	0.55	0.56	0.57	0.58	0.58	0.59	0.59	0.60	0.59	0.58
—◆—糸島市	0.51	0.51	0.53	0.54	0.56	0.56	0.57	0.58	0.57	0.57

財政力指数：地方公共団体の財政力を示す指数。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値

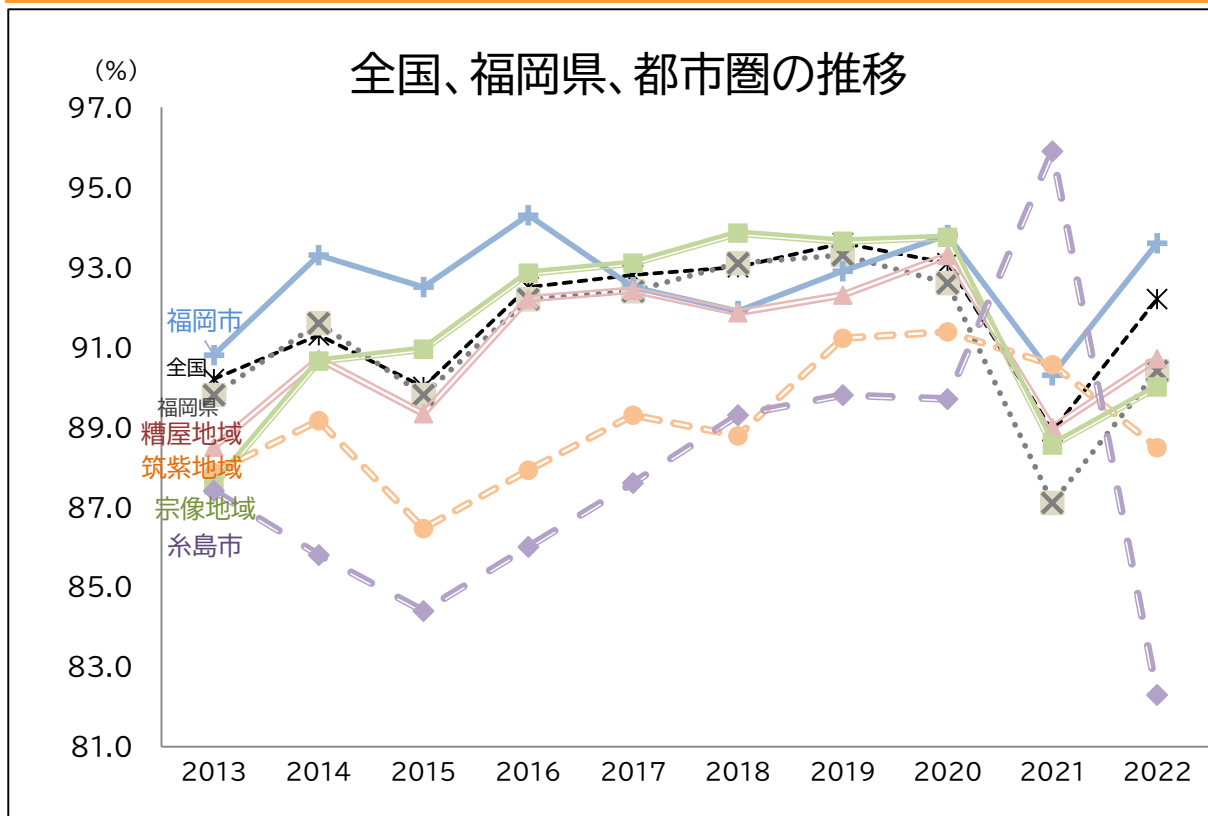
福岡都市圏(10市7町)の比較【2022年度】



資料：総務省自治財政局「地方財政状況調査」福岡県「福岡県市町村普通会計決算及び健全化判断比率等の概要」
 ※全国は全国市町村の単純平均値(東京都特別区、一部事務組合及び広域連合は含まない)、福岡県は県内市町村の単純平均値

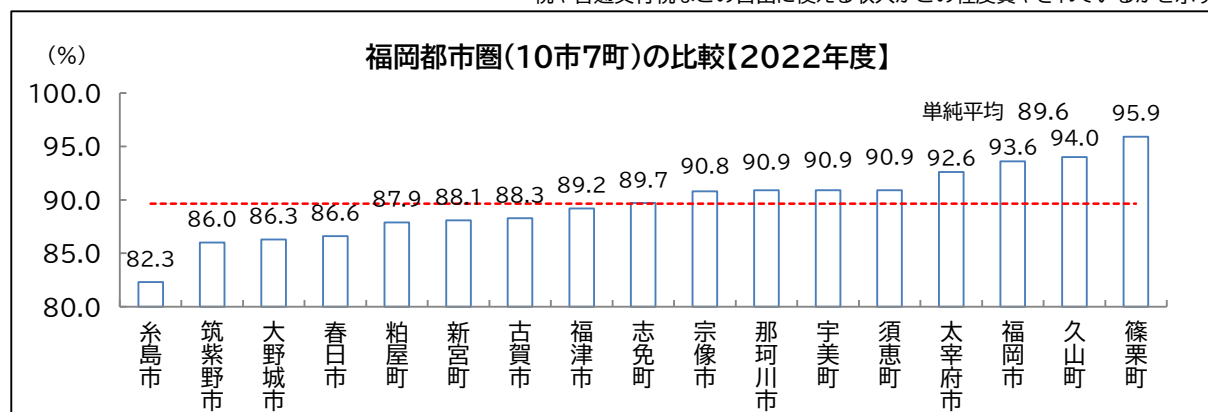
(71) 経常収支比率

- ・福岡都市圏全体の経常収支比率は89.6%(単純平均)で、全国平均92.2%を下回っている
- ・2022年度は、糸島市が82.3%で最も低く、次いで筑紫地域の88.5%などとなっている



--*-- 全国	90.2	91.3	90.0	92.5	92.8	93.0	93.6	93.1	88.9	92.2
..x.. 福岡県	89.8	91.6	89.8	92.2	92.4	93.1	93.3	92.6	87.1	90.4
—●— 福岡市	90.8	93.3	92.5	94.3	92.5	91.9	92.9	93.8	90.3	93.6
---○--- 筑紫地域	87.9	89.2	86.5	87.9	89.3	88.8	91.2	91.4	85.7	88.5
—△— 糟屋地域	88.5	90.7	89.3	92.2	92.4	91.9	92.3	93.3	86.6	90.7
—■— 宗像地域	87.6	90.7	91.0	92.9	93.1	93.9	93.7	93.8	86.8	90.0
---◇--- 糸島市	87.4	85.8	84.4	86.0	87.6	89.3	89.8	89.7	81.6	82.3

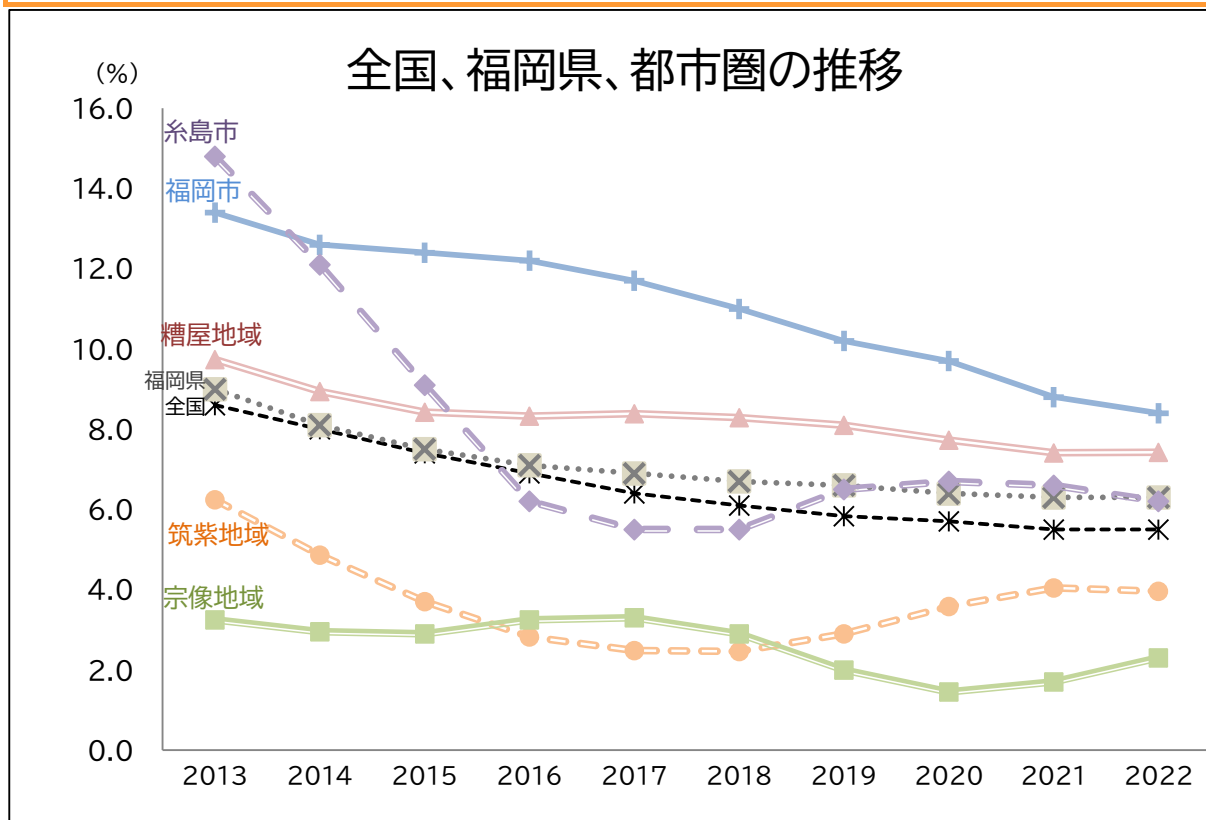
経常収支比率: 職員の給与、介護給付費や生活保護費、借金の返済など毎年必ず必要な経費に
税や普通交付税などの自由に使える収入がどの程度費やされているかを示す



資料: 総務省自治財政局「地方財政状況調査」福岡県「福岡県市町村普通会計決算及び健全化判断比率等の概要」
※全国は全国市町村の加重平均値(東京都特別区、一部事務組合及び広域連合は含まない)、福岡県は県内市町村の単純平均値

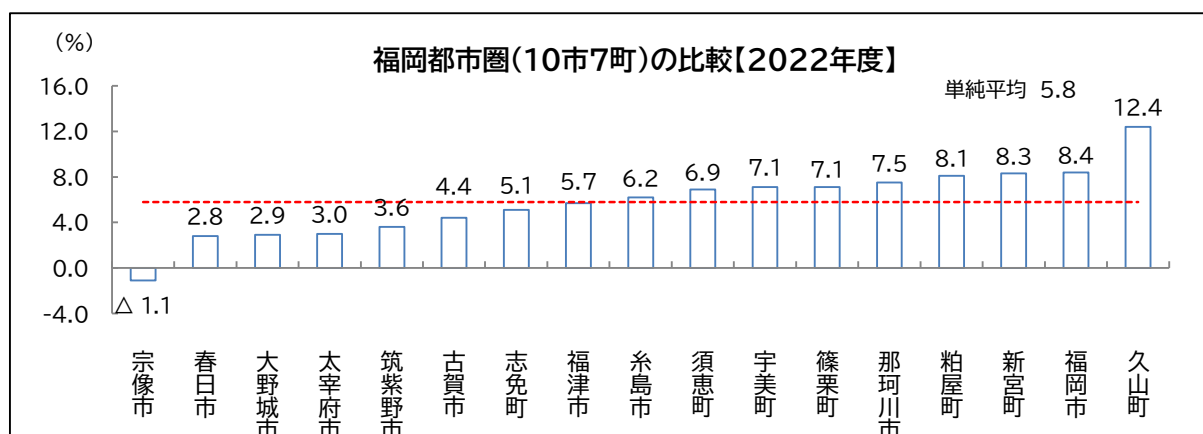
(72) 実質公債費比率

- ・ 福岡都市圏全体の実質公債費比率は5.8%(単純平均)で、全国平均の5.5%を上回っている
- ・ 2022年度は、宗像地域が2.3%で最も低く、次いで筑紫地域の4.0%などとなっている



--*-- 全国	8.6	8.0	7.4	6.9	6.4	6.1	5.8	5.7	5.5	5.5
... 福岡県	9.0	8.1	7.5	7.1	6.9	6.7	6.6	6.4	6.3	6.3
福岡市	13.4	12.6	12.4	12.2	11.7	11.0	10.2	9.7	8.8	8.4
筑紫地域	6.2	4.9	3.7	2.8	2.5	2.5	2.9	3.6	4.0	4.0
糟屋地域	9.7	8.9	8.4	8.3	8.4	8.3	8.1	7.7	7.4	7.4
宗像地域	3.3	3.0	2.9	3.3	3.3	2.9	2.0	1.5	1.7	2.3
糸島市	14.8	12.1	9.1	6.2	5.5	5.5	6.5	6.7	6.6	6.2

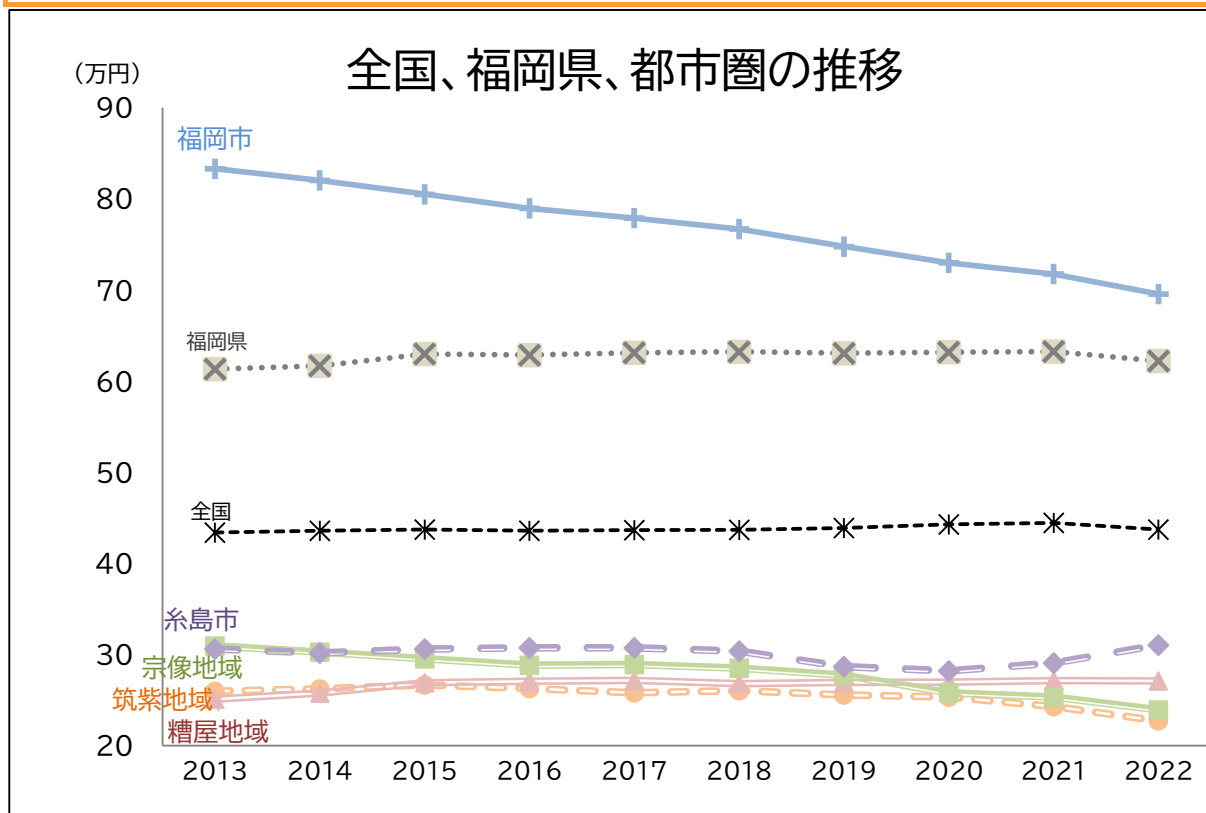
実質公債費比率:標準的な収入に対する借金返済額(元利償還額)の割合



資料:総務省自治財政局「地方財政状況調査」福岡県「福岡県市町村普通会計決算及び健全化判断比率等の概要」
 ※全国は全国市町村の加重平均値(東京都特別区、一部事務組合及び広域連合は含まない)、福岡県は県内市町村の単純平均値

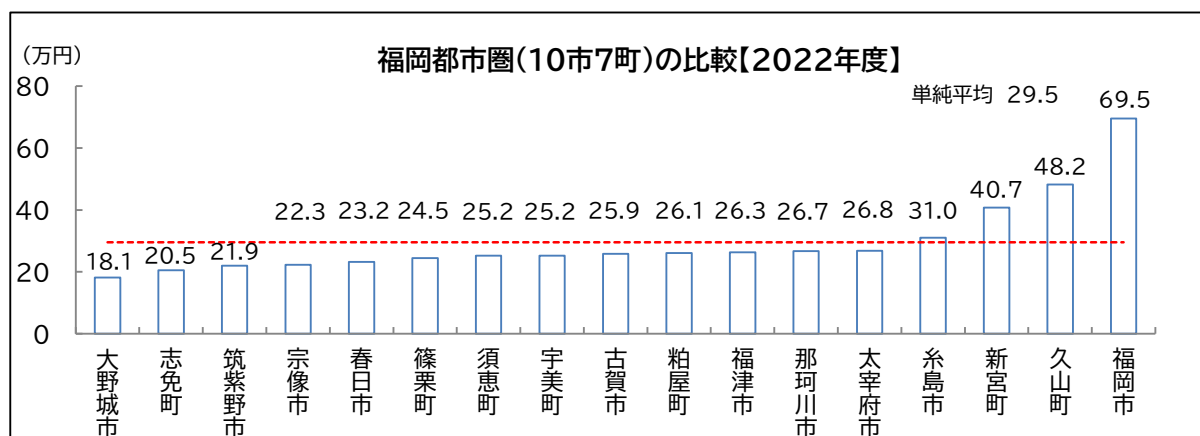
(73) 市町村民一人当たり地方債残高

- 福岡都市圏全体の市町村民一人当たり地方債残高は29.5万円(単純平均)で、全国平均の43.7万円を下回っている
- 2022年度は、筑紫地域が22.7万円で最も低く、次いで宗像地域の23.9万円などとなっている



---*---全国	43.4	43.6	43.7	43.6	43.7	43.7	43.9	44.3	44.4	43.7
...✕...福岡県	61.3	61.7	63.0	62.9	63.1	63.2	63.1	63.2	63.2	62.2
—+—福岡市	83.3	82.0	80.5	78.9	77.9	76.7	74.8	73.0	71.8	69.5
—○—筑紫地域	26.0	26.2	26.7	26.3	25.8	26.0	25.6	25.3	24.3	22.7
—△—糟屋地域	25.1	25.7	26.9	27.1	27.2	26.8	26.9	27.0	27.1	27.1
—■—宗像地域	30.9	30.3	29.5	28.8	28.9	28.5	27.7	25.8	25.3	23.9
—◇—糸島市	30.6	30.2	30.6	30.7	30.7	30.4	28.7	28.2	29.1	31.0

地方債残高：市が事業を行うに当たり、財源が不足する場合に調達する借入金の残額



資料：総務省自治財政局「地方財政状況調査」 福岡県「福岡県市町村普通会計決算及び健全化判断比率等の概要」
総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」 福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」

(74) 将来負担比率

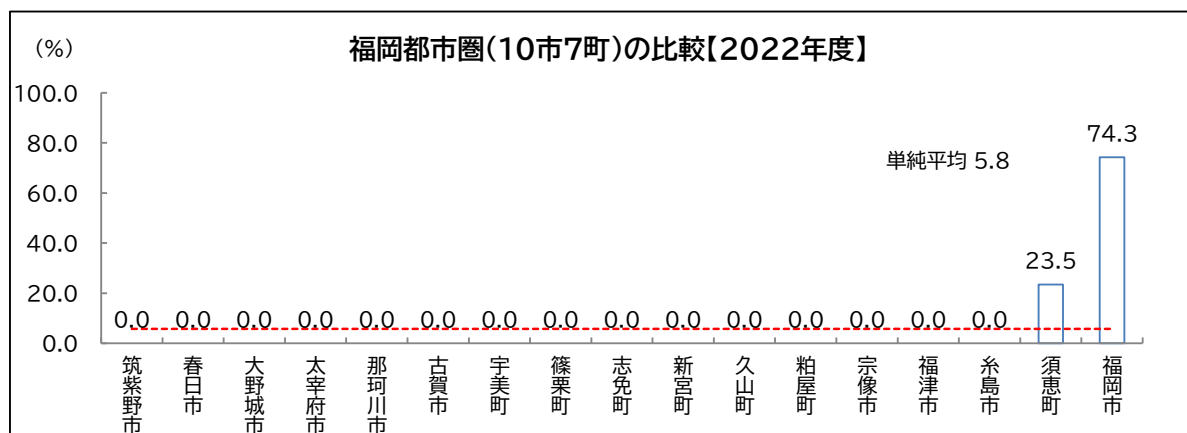
- ・福岡都市圏全体の将来負担比率は5.8%(単純平均)で、全国平均の8.8%を下回っている
- ・2022年度は、福岡市が74.3%、須恵町が23.5%となっている
- ・その他の市町は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている

全国、福岡県、都市圏の推移

(%)

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
全 国	51.0	45.8	38.9	34.5	33.7	28.9	27.4	24.9	15.4	8.8
福 岡 県	30.1	28.4	26.5	25.9	24.3	23.1	24.1	22.0	15.2	11.2
福 岡 市	174.8	168.0	162.4	152.7	135.5	123.2	112.3	107.1	82.9	74.3
筑紫野市	19.8	12.4	2.5	-	-	-	-	-	-	-
春日市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大野城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
太宰府市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
那珂川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
古賀市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇美町	30.2	38.8	40.7	46.5	29.1	7.7	0.9	0.6	-	-
篠栗町	-	-	-	-	-	-	12.7	20.2	-	-
志免町	2.9	3.2	8.8	2.1	-	-	-	-	-	-
須恵町	38.9	23.6	33.9	42.6	49.4	50.9	61.0	50.5	34.4	23.5
新宮町	10.8	18.1	58.6	56.5	72.5	88.4	88.2	59.8	33.5	-
久山町	74.8	77.5	67.4	72.4	61.9	56.2	57.3	52.6	11.0	-
粕屋町	22.7	17.7	5.9	19.0	5.5	-	-	-	-	-
宗像市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福津市	23.4	16.7	-	0.2	2.2	9.6	0.2	-	-	-
糸島市	59.5	42.8	30.2	17.3	13.7	10.0	-	-	-	-

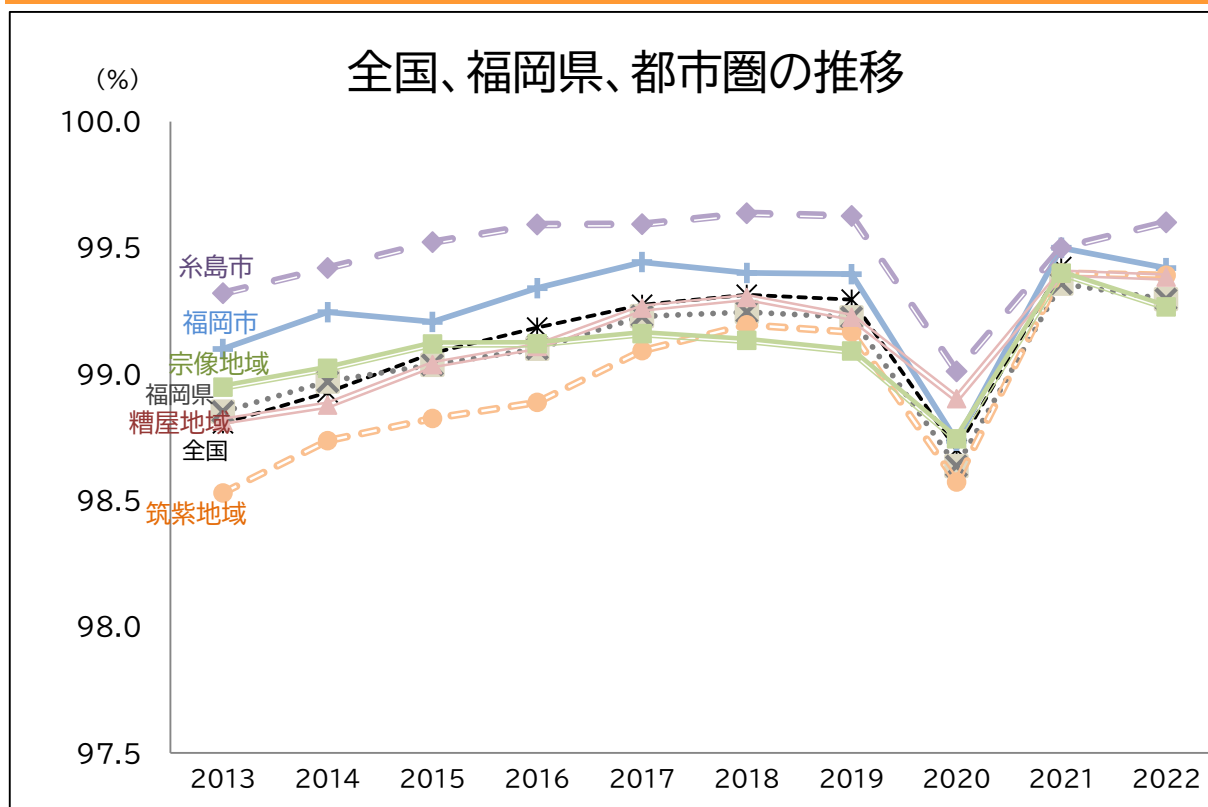
将来負担比率:標準的な収入に対する将来負担すべき実質的な負債の割合
※「-」の団体は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている



資料:総務省自治財政局「地方財政状況調査」福岡県「福岡県市町村普通会計決算及び健全化判断比率等の概要」
※全国は全国市町村の加重平均値(東京都特別区、一部事務組合及び広域連合は含まない)、福岡県は県内市町村の単純平均値

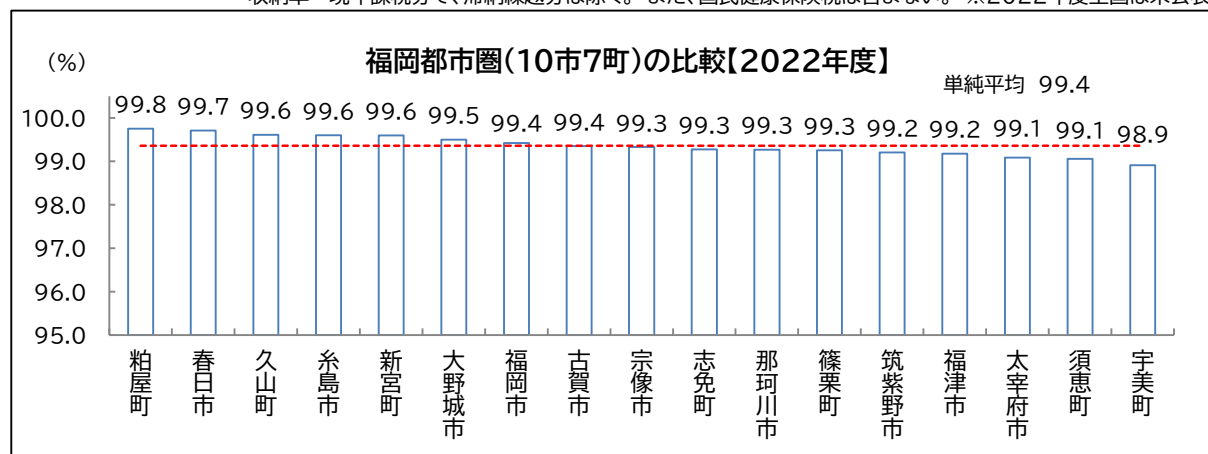
(75) 市町村民税の収納率

- ・ 福岡都市圏全体の市町村民税の収納率は99.4%(単純平均)で、福岡県平均の99.3%を上回っている
- ・ 2022年度は、糸島市が99.6%で最も高く、次いで福岡市・筑紫地域・糟屋地域の99.4%、宗像地域の99.3%となっている



---*--- 全国	98.8	98.9	99.1	99.2	99.3	99.3	99.3	98.7	99.4	-
... 福岡県	98.9	99.0	99.0	99.1	99.2	99.2	99.2	98.6	99.4	99.3
—■— 福岡市	99.1	99.2	99.2	99.3	99.4	99.4	99.4	98.7	99.5	99.4
—○— 筑紫地域	98.5	98.7	98.8	98.9	99.1	99.2	99.2	98.6	99.4	99.4
—△— 糟屋地域	98.8	98.9	99.0	99.1	99.3	99.3	99.2	98.9	99.4	99.4
—■— 宗像地域	98.9	99.0	99.1	99.1	99.2	99.1	99.1	98.7	99.4	99.3
—◇— 糸島市	99.3	99.4	99.5	99.6	99.6	99.6	99.6	99.0	99.5	99.6

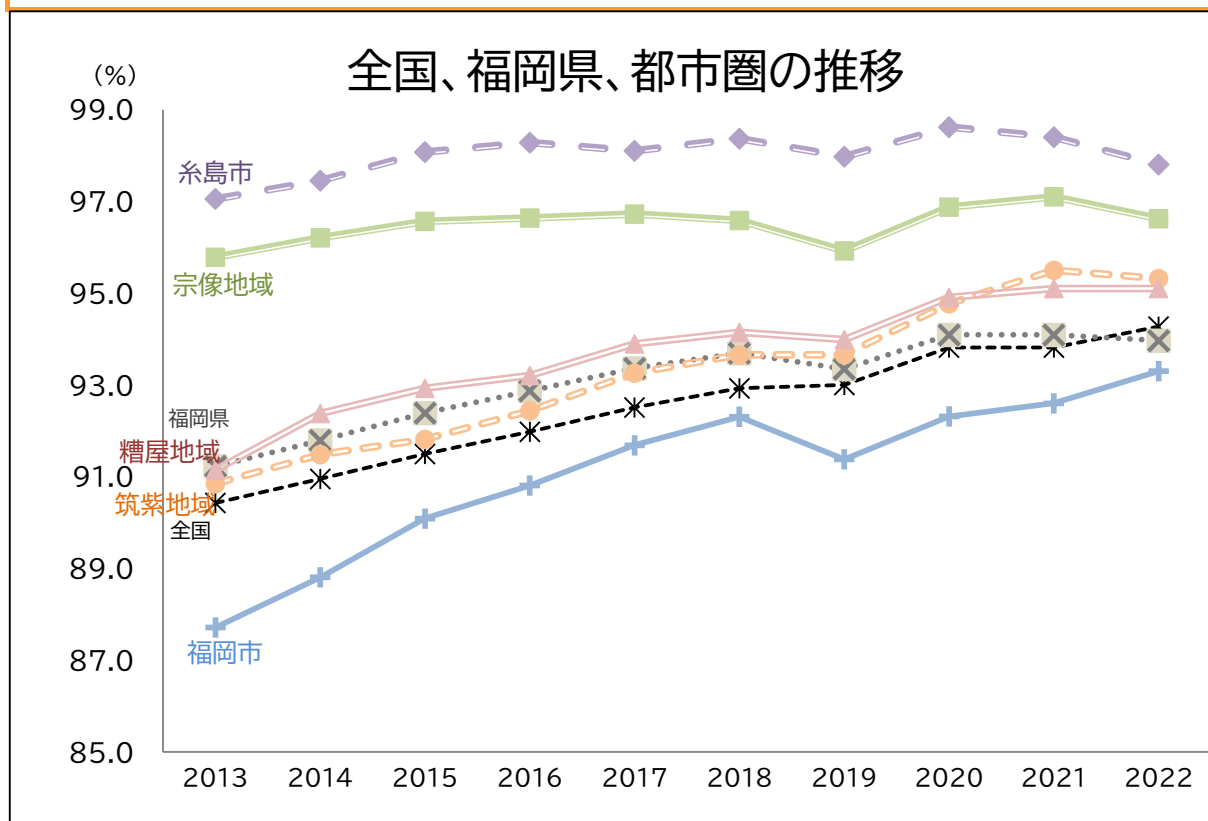
市税の収納率：市税の調定額(本来納付される額)に対する実際の収納額の割合
 収納率…現年課税分で、滞納繰越分は除く。また、国民健康保険税は含まない。※2022年度全国は未公表



資料：総務省自治財政局「地方財政状況調査」 福岡県「市町村民税徴収状況調査」

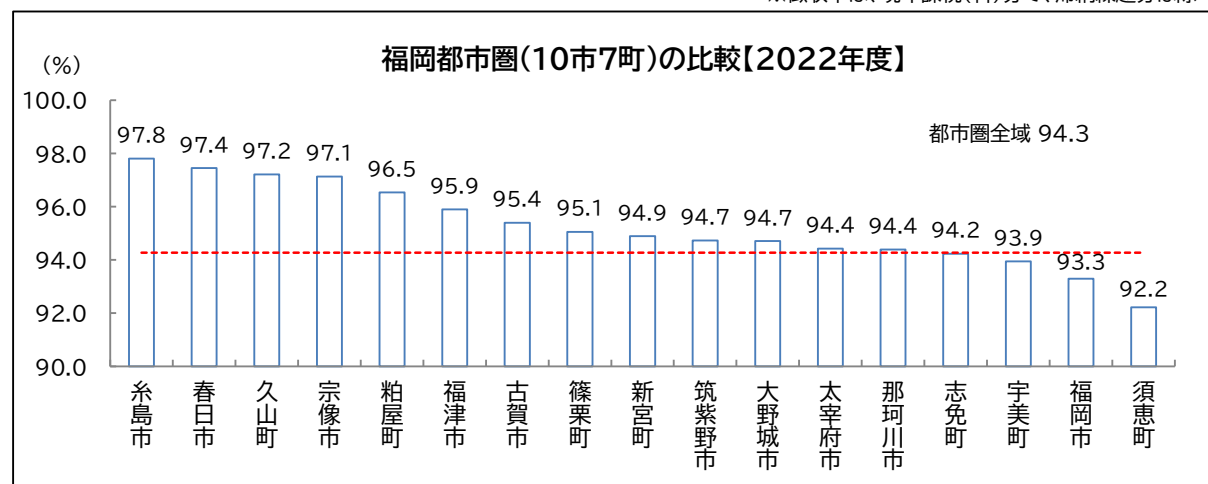
(76) 国民健康保険税(料)の徴収率

- ・ 福岡都市圏全体の国民健康保険税(料)の徴収率は94.3%で、全国平均の94.3%と同率である
- ・ 2022年度は、糸島市が97.8%で最も高く、次いで宗像地域の96.6%などとなっている



全国	90.4	91.0	91.5	92.0	92.5	92.9	93.0	93.8	93.8	94.3
福岡県	91.2	91.8	92.4	92.9	93.4	93.7	93.3	94.1	94.1	94.0
福岡市	87.7	88.8	90.1	90.8	91.7	92.3	91.4	92.3	92.6	93.3
筑紫地域	90.8	91.5	91.8	92.4	93.3	93.7	93.7	94.8	95.5	95.3
糟屋地域	91.1	92.4	92.9	93.2	93.9	94.1	94.0	94.9	95.1	95.1
宗像地域	95.8	96.2	96.6	96.6	96.7	96.6	95.9	96.9	97.1	96.6
糸島市	97.1	97.5	98.1	98.3	98.1	98.4	98.0	98.6	98.4	97.8

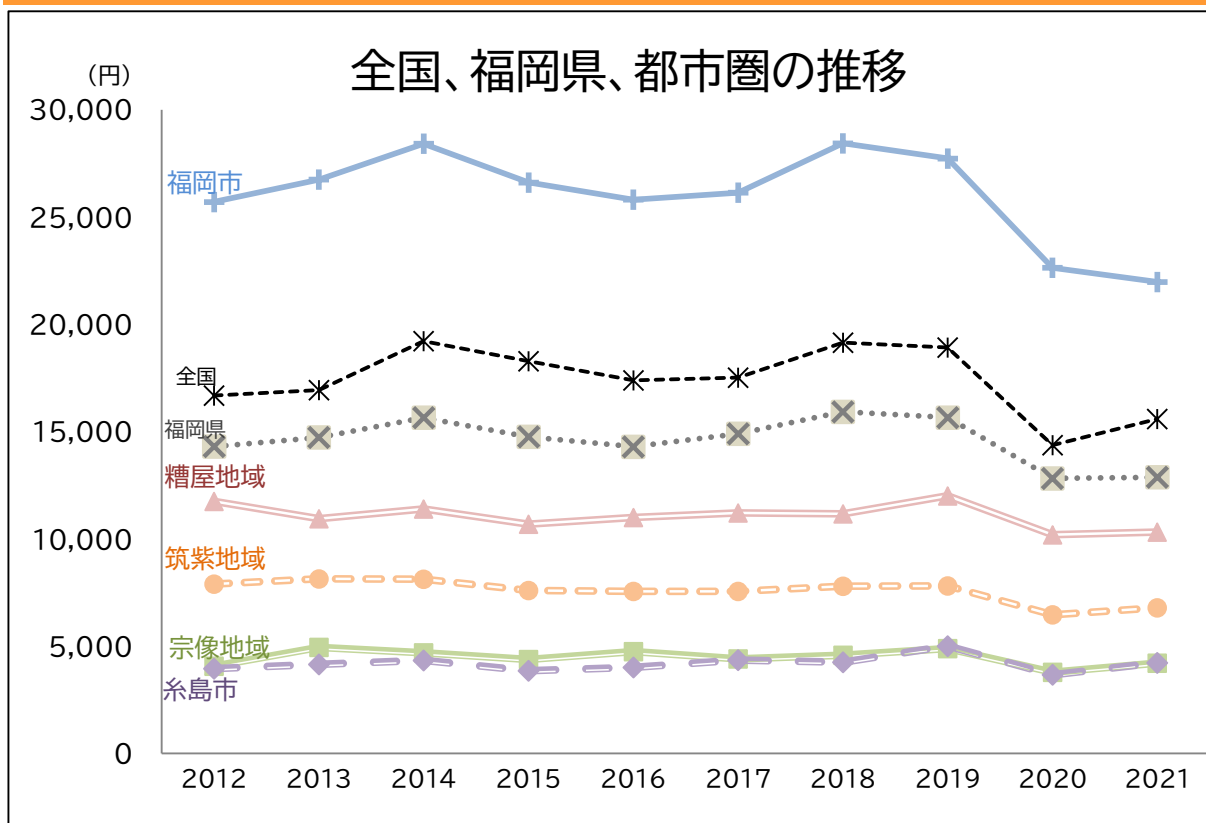
国民健康保険税(料)の徴収率: 国民健康保険税(料)の調定額(本来納付される額)に対する実際の収納額の割合
 ※徴収率は、現年課税(料)分で、滞納繰越分は除く



資料: 総務省自治財政局「地方財政状況調査」 福岡県「市町村税徴収状況調」

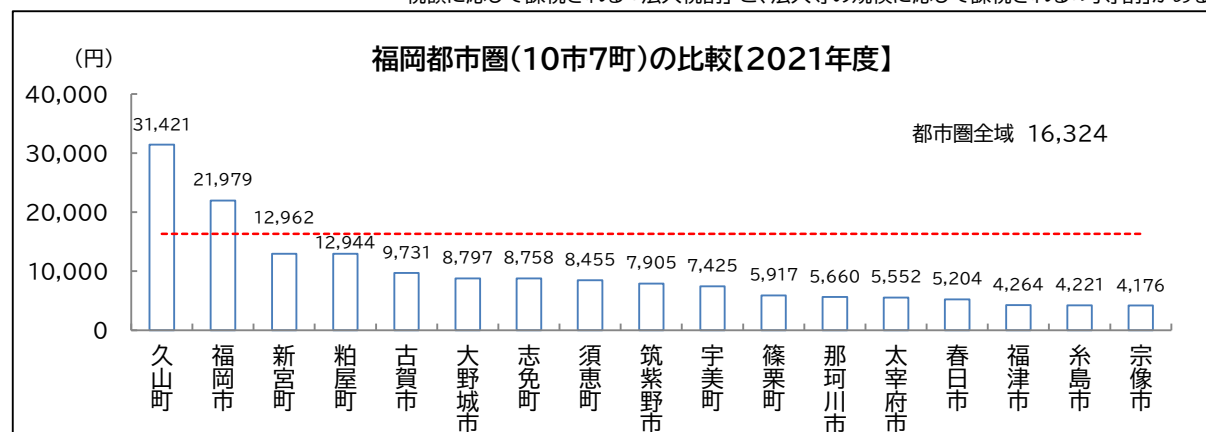
(77) 法人住民税収納額(人口一人当たり)

- ・ 福岡都市圏全体の法人住民税収納額(人口一人当たり)は16,324円で、全国平均の15,588円を上回る
- ・ 2021年度は、福岡市が21,979円で最も高く、次いで糟屋地域の10,324円などとなっている



年	福岡市	全国	福岡県	糟屋地域	筑紫地域	宗像地域	糸島市
2012	25,709	16,683	14,302	11,744	7,897	4,063	3,955
2013	26,748	16,932	14,730	10,944	8,139	4,942	4,155
2014	28,424	19,217	15,651	11,390	8,122	4,688	4,332
2015	26,616	18,288	14,757	10,680	7,600	4,382	3,859
2016	25,813	17,384	14,298	10,999	7,548	4,750	4,008
2017	26,138	17,524	14,898	11,210	7,555	4,404	4,346
2018	28,441	19,146	15,927	11,165	7,796	4,575	4,258
2019	27,731	18,926	15,657	12,008	7,813	4,889	5,007
2020	22,640	14,369	12,823	10,195	6,460	3,784	3,663
2021	21,979	15,588	12,870	10,324	6,787	4,212	4,221

法人市民税:事務所、事業所などがある法人等に課税されるもので、法人税(国税)の税額に応じて課税される「法人税割」と、法人等の規模に応じて課税される「均等割」がある



資料:総務省自治財政局「地方財政状況調査」総務省統計局「国勢調査報告」「人口推計」福岡県調査統計課「福岡県の人口と世帯年報」